

地方厚生（支）局医療課長
都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部）長
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
後期高齢者医療主管課（部）長

） 殿

厚生労働省保険局医療課長
（公印省略）

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の
一部改正等に伴う実施上の留意事項について

標記については、本日、厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部を改正する件（平成 30 年厚生労働省告示第 68 号。以下「算定告示」という。）が公布され、平成 30 年 4 月 1 日より適用されることとなったところであるが、実施上の留意事項は下記のとおりであるので、その取扱いに遺漏のないよう貴管下の保険医療機関及び審査支払機関等に対し、周知徹底を図られたい。

なお、本通知は、平成 30 年 4 月 1 日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」は、平成 30 年 3 月 31 日限り廃止する。

記

第 1 DPC 対象患者について

- 1 DPC 対象患者は、算定告示に定める診断群分類点数表に掲げる分類区分（以下「診断群分類区分」という。）に該当する入院患者とする。
- 2 1 にかかわらず、次に掲げる患者に係る療養の給付に要する費用の額は、診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）別表第一医科診療報酬点数表（以下「医科点数表」という。）若しくは別表第二歯科診療報酬点数表（以下「歯科点数表」という。）、入院時食事療

養に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成 18 年厚生労働省告示第 99 号）又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成 18 年厚生労働省告示第 496 号）により算定する。

- (1) 当該病院に入院した後 24 時間以内に死亡した患者又は生後 1 週間以内に死亡した新生児
- (2) 厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成 18 年厚生労働省告示第 495 号）第 1 条に規定する評価療養又は第 1 条の 2 に規定する患者申出療養を受ける患者
- (3) 臓器移植を受ける患者であって、医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定するもの
 - ア K014 皮膚移植術（生体・培養）
 - イ K014-2 皮膚移植術（死体）
 - ウ K514-4 同種死体肺移植術
 - エ K514-6 生体部分肺移植術
 - オ K605-2 同種心移植術
 - カ K605-4 同種心肺移植術
 - キ K697-5 生体部分肝移植術
 - ク K697-7 同種死体肝移植術
 - ケ K709-3 同種死体膵移植術
 - コ K709-5 同種死体膵腎移植術
 - サ K716-4 生体部分小腸移植術
 - シ K716-6 同種死体小腸移植術
 - ス K780 同種死体腎移植術
 - セ K780-2 生体腎移植術
 - ソ K922 造血幹細胞移植
- (4) 医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定する患者
 - ア A106 障害者施設等入院基本料
 - イ A306 特殊疾患入院医療管理料
 - ウ A308 回復期リハビリテーション病棟入院料
 - エ A308-3 地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア入院医療管理料 1 から 4 までを算定する直前に療養に要する費用の額を算定告示別表により算定していた患者を除く。）
 - オ A309 特殊疾患病棟入院料
 - カ A310 緩和ケア病棟入院料
 - キ A400 短期滞在手術等基本料（1 に限る。）
- (5) 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める者（平成 24 年厚生労働省告示第 140 号。以下「五号告示」という。）に該当する患者
- (6) 算定告示第 4 項の規定に基づき以下のいずれかに該当する病院の病棟に入院する患者
 - ア 月平均の入院患者数が、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に 100 分の 105 を乗じて得た数以上の病院
 - イ 医師又は歯科医師の員数が医療法第 21 条第 1 項第 1 号又は第 22 条の 2 第 1 号の規定により有しなければならないこととされている員数に 100 分の 70 を乗じて得た数以下の病院

- 3 診断群分類区分に該当しない患者の診療報酬は、医科点数表若しくは歯科点数表、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法により算定する。

第2 診断群分類区分等について

1 診断群分類区分の適用の考え方

- (1) 入院患者に対する診断群分類区分の該当の有無は、厚生労働大臣が定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名（平成20年厚生労働省告示第95号。以下「定義告示」という。）に定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名等から、診断群分類定義樹形図（別添1。以下「ツリー図」という。）及び診断群分類定義表（別添2。以下「定義テーブル」という。）に基づき主治医が判断すること。

ツリー図は、定義テーブルに定める診断群分類ごとに、手術、処置等又は定義副傷病の有無等に応じた分岐及び当該分岐ごとに設定された14桁のコード（以下「DPCコード」という。）で構成され、DPCコードのうち、診断群分類区分に該当する分岐の14桁のコード（診断群分類点数表に定める診断群分類番号を指す。）を実線で、診断群分類区分に該当しない分岐の14桁コード（以下「医科点数表算定コード」という。）を点線で表したものであり、主治医はこれに基づき適切なDPCコードを選択するものとする。

なお、診断群分類区分に該当しないと判断された患者等、診断群分類点数表により診療報酬を算定しない患者については、医科点数表に基づき算定することとなった理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載し、当該患者のうち以下に該当するものに限り、併せてDPCコードを記載すること。

- ① 五号告示第二号に該当した患者
 - ② 診断群分類点数表に定める入院日Ⅲを超えた患者
 - ③ 医科点数表算定コードに該当した患者
- (2) 「傷病名」は、入院期間において治療の対象となった傷病のうち医療資源を最も投入した傷病（医療資源を最も投入した傷病が確定していない場合は入院の契機となった傷病をいう。）について、主治医が疾病及び関連保健問題の国際統計分類ICD-10（2013年版）に準拠した平成二十七年総務省告示第三十五号（統計法第二十八条第一項の規定に基づく疾病、傷害及び死因に関する分類の「（1）基本分類表」（以下「ICD-10」という。）から選択すること。

ただし、ICD-10のうち以下のものについては、選択しないこと。

- ・ 詳細不明の寄生虫症（B89）
- ・ 他章に分類される疾患の原因である連鎖球菌及びブドウ球菌（B95）からその他及び詳細不明の感染症（B99）
- ・ 心拍の異常（R00）からその他の診断名不明確及び原因不明の死亡（R99）まで（ただし、鼻出血（R04.0）、喀血（R04.2）、気道のその他の部位からの出血（R04.8）、気道からの出血、詳細不明（R04.9）、熱性けいれん＜痙攣＞（R56.0）、限局性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.0）、全身性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.1）、発汗過多＜多汗＞（症）、詳細不明（R61.9）及びブドウ糖負荷試験異常（R73.0）を除く。）

また、独立した（原発性）多部位の悪性新生物＜腫瘍＞（C97）、部位不明の表在損傷（T1

4.0)から損傷、詳細不明(T14.9)までについては選択せず、主たる部位の ICD-10 を選択すること。

(3) 手術等が実施されていない期間に診断群分類区分の適用を判断する場合には、予定されている手術等（入院診療計画等により確認されるものに限る。）も勘案した上で診断群分類区分の適用を判断すること。

(4) 一の入院期間において複数の傷病に対して治療が行われた場合においても、一の診断群分類区分を決定すること。

(5) 同一の傷病に対して複数の手術等が行われた場合等においても、一の診断群分類区分を決定するものとし、決定するに当たっては次の点に留意すること。

入院中に、定義告示に掲げられた複数の手術等の診療行為が行われ、同一疾患内の複数の D P C コードに該当する可能性がある場合の取扱いについては、「手術」、「手術・処置等 1」及び「手術・処置等 2」及び「定義副傷病」の全ての項目において、ツリー図において、下に掲げられた D P C コードを優先して選択すること。

(6) 医科点数表において「区分番号 K○○○の○○術に準じて算定する」と規定されている手術について診断群分類区分を決定するに当たっては、準用元の手術で判断すること。

(7) 主治医による診断群分類区分の適用の決定は、患者の退院（D P C 算定対象となる病棟等以外の病棟への転棟を含む。）時に行うものとする。

2 診断群分類点数表の入院期間等

(1) 診断群分類点数表の入院期間

診断群分類点数表の入院期間は、同表に掲げられた入院日（日）に応じ、以下によるものとする。

① 入院期間Ⅰ：入院日Ⅰに掲げる日数以下の期間

② 入院期間Ⅱ：入院日Ⅰに掲げる日数を超え入院日Ⅱに掲げる日数以下の期間

③ 入院期間Ⅲ：入院日Ⅱに掲げる日数を超え入院日Ⅲに掲げる日数以下の期間

(2) 定義副傷病

① 定義副傷病は、手術あり・なし別に、定義テーブルの定義副傷病欄のフラグによるものとする。なお、フラグは以下のとおり定義する。

ア 手術あり・なし共通の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 1）

イ 手術なしの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 2）

ウ 手術ありの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 3）

② 定義副傷病は、入院時併存症（入院当初に患者が既に持っている傷病）及び入院後発症傷病（入院後に発症した傷病）の両方を含むものである（疑い病名は除く。）。

3 用語等

(1) 「J C S」は Japan Coma Scale の略称である。なお、該当する J C S は、D P C 算定対象となる病棟等への入院等の時点で判断するものとする。ただし、入院等後に当該病棟において発症した傷病が医療資源を最も投入した傷病となる場合は、当該傷病の発症時に判断する。

(2) 「G A F」は Global Assessment of Functioning の略称である。

(3) 「15 歳以上」等の年齢については、診断群分類区分が適用される入院時の年齢等による。

(4) 定義告示中の「手術」の欄において「+」により複数の手術が並列されている手術は、同

- 一入院期間中に並列された全ての手術が実施された場合に該当するものとする。
- (5) 定義告示及び算定告示中の手術、処置等の定義は、次に掲げるものを除き、医科点数表の区分によるものとする。
- ① 「化学療法」とは、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤の使用（当該入院中に処方されたものに限ることとし、手術中の使用及び外来又は退院時に処方されたものは含まない。）をいい、抗生剤のみの使用及び G-CSF 製剤、鎮吐剤等の副作用に係る薬剤のみの使用等は含まない。
- ② 「放射線療法」とは、医科点数表第 2 章第 12 部に掲げる放射線治療（血液照射を除く。）をいう。
- (6) 「電気生理学的検査」とは、医科点数表第 2 章第 3 部に掲げる検査において、保険医療材料（特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）（平成 20 年厚生労働省告示第 61 号。以下「材料価格基準」という。）別表Ⅱ区分 114(2)に掲げる保険医療材料を、「050070 頻脈性不整脈」では 3 本以上、「050210 徐脈性不整脈」では 2 本以上使用して実施した電気生理学的検査をいう。
- (7) 「動注化学療法」とは、医科点数表第 2 章第 6 部に掲げる注射のうち G002 動脈注射により化学療法を実施することをいう。
- (8) 手術あり又は手術なしにおける「手術」とは、医科点数表第 2 章第 10 部に掲げる手術（輸血管管理料を除く。）の有無をいう。
- (9) 「全身麻酔」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔のうち L007 開放点滴式全身麻酔又は L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔をいう。
- (10) 「メトトレキサート大量療法」とは、骨肉腫に対してメトトレキサート 5 g 以上（バイアル換算で 25 本以上）投与する化学療法をいう。
- (11) 「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）神経根ブロック」、「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）腰部硬膜外ブロック」及び「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）仙骨部硬膜外ブロック」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔に規定される L100 神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）に掲げる「1」の神経根ブロック、「2」の腰部硬膜外ブロック及び「5」の仙骨部硬膜外ブロックをいう。
- (12) 060350 急性膵炎における重症度等の「重症」とは、急性膵炎の重症度判定基準（2008 年改訂）（厚生労働科学研究補助金難治性膵疾患克服研究事業 難治性膵疾患に関する調査研究班）により重症（予後因子 3 点以上又は造影 C T grade 2 以上）として判定される病態をいう。なお、重症度が判定できない「不明」の場合にあつては「軽症」の診断群分類区分を選択するものとする。
- (13) 定義告示における慢性肝炎等の分類中に規定するインターフェロンβの「一定期間以上投与した場合に限る。」とは、一入院期間中における 7 日以上の投与をいうものであり、連続 7 日以上の投与に限るものではない。
- (14) 010060 脳梗塞における年齢、出生時体重等の発症時期及び JCS は、診断群分類区分の適用開始時を起点として選択するものとする。なお、診断群分類区分の適用開始後に発症した場合は、発症後 3 日以内、発症時点での JCS を選択すること。
- また、重症度等の「発症前 Rankin Scale」とは、発症前概ね 1 週間の ADL を病歴等から推定し、以下に掲げる 0 から 5 までのうちいずれかを選択すること。なお、病歴からも全く

推定ができない場合にあつては、5を選択すること。

- 0 全く症候がない
- 1 明らかな障害はない：日常の勤めや活動は行える
- 2 軽度の障害：自分の身の回りのことは介助なしで行える
- 3 中等度の障害：何らかの介助を必要とするが、歩行は介助なしに行える
- 4 中等度から重度の障害：歩行や身体的要求には介助が必要である
- 5 重度の障害：寝たきり、失禁状態、常に介護と見守りを必要とする

(15) 040080 肺炎等における病態等分類の「市中肺炎」への該当の有無は、主治医の判断によるものとするが、肺炎のうち以下に該当しないものを市中肺炎の例として示すので、参考にすること。

- ・ 入院 48 時間以降に病院内で発症した肺炎
- ・ 重篤な免疫抑制状態
- ・ 老人施設と長期療養施設で発症した肺炎
- ・ 慢性下気道感染症の急性増悪

また、重症度等の「A-DROP スコア」とは、以下の 5 項目のうち入院時（入院中に発生した場合は発症時）の状態に該当する項目の合計数をいう。

- ・ 男性 70 歳以上、女性 75 歳以上
- ・ BUN 21 mg/dL 以上又は脱水あり
- ・ SpO₂ 90%以下（PaO₂ 60Torr 以下）
- ・ 意識障害あり
- ・ 血圧（収縮期）90 mmHg 以下

第 3 費用の算定方法

1 診療報酬の算定

(1) 診断群分類点数表等による 1 日当たりの診療報酬は、患者の入院期間に応じて、診断群分類点数表の「点数」欄に掲げる点数に医療機関別係数を乗じて得た点数に基づき算定する。

各月の診療報酬は、1 日当たりの診療報酬に当該月の入院日数を乗じて得た点数に基づき算定する。この場合において、月ごとの合計点数に端数が生じた場合には、当該点数の小数点以下第 1 位を四捨五入するものとする。

(2) 医療機関別係数

医療機関別係数は、厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに厚生労働大臣が定める病院、基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数（平成 24 年厚生労働省告示第 165 号。以下「係数告示」という。）に定める基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数を合算したものとする。

① 機能評価係数Ⅰの算定方法

機能評価係数Ⅰの算定については、基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて（平成 30 年 3 月 5 日保医発 0305 第 2 号）に基づき、地方厚生（支）局長に届出を行い、各月の末日までに要件審査を終え、届出を受理した場合は、翌月の 1 日から合算する。また、月の最初の開庁日に要件審査を終え、届出を受理した場合には当該月の 1 日から合算する。なお、平成 30 年 4 月 16 日までに届出書の提出が

あり、同月末日までに要件の審査を終え届出の受理が行われたものについては、同月1日に遡って合算できるものとする。

ただし、機能評価係数Ⅰの算定については、係数告示に定める病院のDPC算定対象となる病棟等における医科点数表の届出に基づく診療料について算定することとし、DPC算定対象となる病棟等以外の病棟における医科点数表の届出に基づく診療料については算定できないものとする。

なお、次に掲げる機能評価係数Ⅰの適用日は、他の機能評価係数Ⅰの適用日と取扱いが異なるので十分に留意すること。

ア 地域医療支援病院入院診療加算

区分番号A204に掲げる地域医療支援病院入院診療加算については、当該病院が月の初日に医療法第4条第1項の規定により地域医療支援病院として都道府県知事の承認を受けた場合は同日より、月の途中で当該承認を受けた場合は翌月1日より、新たに入院した患者であるか否かにかかわらず入院中の全ての患者に対して加算することができる。

イ 臨床研修病院入院診療加算

区分番号A204-2に掲げる臨床研修病院入院診療加算については、実際に臨床研修を実施している月に限り加算することができる。

ウ データ提出加算

区分番号A245に掲げるデータ提出加算については、当該加算が算定可能な月に限り、加算することができる。

(3) 診断群分類点数表等により算定される診療報酬

診断群分類点数表には、医科点数表に掲げる点数の費用のうち、①に掲げる点数（②に掲げる点数の費用を除く。）の費用が含まれるものとする。なお、②に掲げる点数の費用のほか、診断群分類点数表に含まれていない費用については、医科点数表又は歯科点数表により算定する。

① 診断群分類点数表に含まれる費用

ア 第1章第2部第1節 入院基本料

イ 第1章第2部第2節 入院基本料等加算

ウ 第1章第2部第4節 短期滞在手術等基本料

エ 第2章第1部 医学管理等の費用

オ 第2章第3部 検査の費用

カ 第2章第4部 画像診断の費用

キ 第2章第5部 投薬の費用

ク 第2章第6部 注射の費用

ケ 第2章第7部第2節 薬剤料

コ 第2章第8部第2節 薬剤料

サ 第2章第9部 処置の費用

シ 第2章第13部第1節 病理標本作製料

② ①に掲げる点数の費用から除かれる費用

ア 入院基本料のうち、A100 一般病棟入院基本料の注4重症児（者）受入連携加算、注

- ５ 救急・在宅等支援病床初期加算及び注 12 A D L維持向上等体制加算、A104 特定機能病院入院基本料の注 5 看護必要度加算及び注 10 A D L維持向上等体制加算、A105 専門病院入院基本料の注 3 看護必要度加算、注 4 一般病棟看護必要度評価加算及び注 9 A D L維持向上等体制加算に掲げる費用
- イ 入院基本料等加算のうち、A205 救急医療管理加算からA206 在宅患者緊急入院診療加算まで、A208 乳幼児加算・幼児加算からA213 看護配置加算まで、A219 療養環境加算からA233-2 栄養サポートチーム加算まで、A234-3 患者サポート体制充実加算からA242 呼吸ケアチーム加算まで、A244 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）及びA246 入退院支援加算からA250 薬剤総合評価調整加算までに掲げる費用
- ウ 短期滞在手術等基本料のうち、A400 短期滞在手術等基本料 1 に掲げる費用
- エ 医学管理等の費用のうち、通則に掲げるオンライン医学管理料、B000 特定疾患療養管理料からB001-3-2 ニコチン依存症管理料まで及びB001-6 肺血栓塞栓症予防管理料からB014 退院時薬剤情報管理指導料までに掲げる費用
- オ 検査の費用のうち、D206 心臓カテーテル法による諸検査、D295 関節鏡検査からD325 肺臓カテーテル法、肝臓カテーテル法、膵臓カテーテル法まで及びD401 脳室穿刺からD419-2 眼内液（前房水・硝子体液）検査までに掲げる費用
- カ 画像診断の費用のうち、通則第 4 号及び第 6 号に掲げる画像診断管理加算 1 並びに通則第 5 号及び第 7 号に掲げる画像診断管理加算 2 及び画像診断管理加算 3 並びに区分番号 E 003 造影剤注入手技（３のイ（注 1 及び注 2 を含む。）に規定する費用に限る。）に掲げる費用
- キ 注射の費用のうち、区分番号 G 020 無菌製剤処理料に掲げる費用
- ク 処置の費用のうち、区分番号 J 001 熱傷処置（５に限る。）、J 003 局所陰圧閉鎖処置（入院）、J 010-2 経皮的肝膿瘍等穿刺術、J 017 エタノールの局所注入、J 017-2 リンパ管腫局所注入、J 027 高気圧酸素治療、J 034-3 内視鏡的結腸軸捻転解除術、J 038 人工腎臓から J 042 腹膜灌流まで、J 043-6 人工膵臓療法、J 045-2 一酸化窒素吸入療法、J 047 カウンターショック、J 047-2 心腔内除細動、J 049 食道圧迫止血チューブ挿入法、J 052-2 熱傷温浴療法、J 054-2 皮膚レーザー照射療法、J 062 腎盂内注入、J 116-5 酵素注射療法、J 122 四肢ギプス包帯（４から 6 までに限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J 123 体幹ギプス包帯から J 128 脊椎側弯矯正ギプス包帯まで（既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J 129 治療装具の採型ギプス（４に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）並びに J 129-2 練習用仮義足又は仮義手（２に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）に掲げる処置料並びに J 038 に掲げる人工腎臓（１から 3 までに限る。）に当たって使用した保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 040(1)及び(5)に掲げる材料に限る。）並びに J 042 に掲げる腹膜灌流（１に限る。）に当たって使用した薬剤（腹膜灌流液に限る。）及び保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 051 から区分 053 までに掲げる材料に限る。）に係る費用
- ケ 病理標本作製料のうち、区分番号 N 003 術中迅速病理組織標本作製に掲げる費用
- コ H I V 感染症の患者に使用する抗 H I V 薬に係る費用

サ 血友病等の患者に使用する遺伝子組換え活性型血液凝固第Ⅶ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅸ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅶ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅸ因子製剤（活性化プロトロンビン複合体及び乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体を含む。）及び乾燥濃縮人血液凝固第Ⅹ因子加活性化第Ⅶ因子製剤に係る費用

(4) 特定入院料の取扱い

医科点数表に掲げる特定入院料のうち、A300 救命救急入院料、A301 特定集中治療室管理料、A301-2 ハイケアユニット入院医療管理料、A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料、A301-4 小児特定集中治療室管理料、A302 新生児特定集中治療室管理料、A303 総合周産期特定集中治療室管理料、A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料、A305 一類感染症患者入院医療管理料又はA307 小児入院医療管理料の算定要件を満たす患者については、当該病院が医科点数表に基づく届出を行っている場合には、特定入院料を算定することができる期間に応じ、算定告示別表4から6の表の右欄に掲げる点数を加算する。なお、当該点数を算定する際の包括範囲は、(3)に定める範囲とし、特定入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算は、次に掲げるものとする。

① A300 救命救急入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算（クについては、A300 救命救急入院料の注2に係る加算を算定しない場合に限り算定できる。）

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

ウ A234-3 患者サポート体制充実加算

エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算

オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）

カ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）

キ A247 認知症ケア加算

ク A248 精神疾患診療体制加算

② A301 特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算

エ A232 がん拠点病院加算

オ A234-3 患者サポート体制充実加算

カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算

キ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）

ク A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）

ケ A247 認知症ケア加算

コ A248 精神疾患診療体制加算

③ A301-2 ハイケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

- ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A232 がん拠点病院加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ④ A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - オ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - カ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑤ A301-4 小児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - オ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - カ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑥ A302 新生児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - オ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑦ A303 総合周産期特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - カ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - キ A248 精神疾患診療体制加算

- ⑧ A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑨ A305 一類感染症患者入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - オ A246 入退院支援加算（1のイに限る。）
- ⑩ A307 小児入院医療管理料1又は2を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A226-2 緩和ケア診療加算
 - カ A232 がん拠点病院加算
 - キ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - ケ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - コ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑪ A307 小児入院医療管理料3又は4を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A248 精神疾患診療体制加算
- ⑫ A307 小児入院医療管理料5を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A231-2 強度行動障害入院医療管理加算
 - カ A231-4 摂食障害入院医療管理加算
 - キ A234-3 患者サポート体制充実加算

- ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ケ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- コ A248 精神疾患診療体制加算

(5) 入院日Ⅲを超えた場合の取扱い

入院期間が診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲを超えた日以降の診療報酬は医科点数表により算定する。ただし、次の点に留意すること。

- ① 悪性腫瘍患者等（化学療法等を実施されたものに限る。）に対して、診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲまでに化学療法等を実施されない場合は、入院日Ⅲを超えた日以降も当該患者に投与する抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料及び当該薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射（G020 無菌製剤処理料の費用を除く。）の費用は算定することはできない（当該抗悪性腫瘍剤等以外の薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射の費用は算定することができる。）。

なお、「化学療法等を実施された」診断群分類区分とは、次のいずれかに該当する診断群分類区分をいう。

ア 悪性腫瘍患者に対する化学療法（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」）に係る診断群分類区分（いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。）

イ ア以外であって、特定の薬剤名（成分名）を含む診断群分類区分（この場合にあっては悪性腫瘍患者以外の患者が含まれるため留意すること。）

この際、入院日Ⅲを超えた日以降に算定できない「抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料」とは、アに該当する診断群分類区分にあつては、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」に定義される薬剤）に係る薬剤料であり、イに該当する診断群分類区分にあつては、明示された薬剤（ただし、明示された薬剤以外の薬剤と併用療法とすることが添付文書等により医学的に明らかなものについては当該併用薬剤も含む。）に係る薬剤料である。

上記以外の薬剤（例：糖尿病に係る薬剤料）については別に薬剤料を算定することができる。

- ② 入院日Ⅲを超えた日以降に手術を実施した場合は、「手術あり」の分岐を選択すること。

(6) 外泊の取扱い

- ① 入院患者の外泊期間中の入院料等については、患者の入院している病棟について病院が届け出ている入院基本料の基本点数の15%又は特定入院料の15%を算定するが、精神及び行動の障害の患者について治療のために外泊を行わせる場合は更に15%を算定できる。

ただし、当該入院基本料の基本点数又は特定入院料の30%を算定することができる期間は、連続して3日以内に限り、かつ、月（同一暦月）6日以内に限り。

- ② 入院中の患者が在宅医療に備えて一時的に外泊する場合に、当該在宅医療に関する指導管理が行われた場合には、上記の点数に加え、区分番号C100に掲げる退院前在宅療養指導管理料を外泊初日1回に限り算定できる。

- ③ 外泊期間は、診断群分類点数表等による診療報酬の算定にあたり、入院期間として算入するものとする。

(7) 同一傷病等での再入院に係る取扱い

- ① DPC算定対象となる病棟等に入院していた患者（地域包括ケア入院医療管理料を算定

する病床において診断群分類点数表によって算定する患者を含む。)が、当該病棟等より退院した日の翌日又は転棟した日から起算して7日以内にDPC算定対象となる病棟等(地域包括ケア入院医療管理料を算定する一般病棟の病床を含む。)に再入院(DPC算定対象とならない病棟へ転棟した後の再転棟及び当該保険医療機関と特別な関係にある保険医療機関に再入院した場合も含む。以下「再入院」という。)した場合について、次に該当する場合は、当該再入院は前回入院と一連の入院とみなすこととし、当該再入院の入院期間の起算日は初回の入院日とする。なお、退院期間は入院期間として算入しない(DPC算定対象とならない病棟への転棟期間は入院期間として算入する。)

ア 直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合又は直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上6桁が同一である場合(以下「同一傷病」という。)

イ 再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に、定義テーブルにおいて診断群分類ごとに定める「医療資源を最も投入した傷病名」欄に掲げるICDコード以外のICDコード又は診断群分類「180040 手術・処置等の合併症」に定義されるICDコードを選択した場合

また、直近の入院における「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院時の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が異なり同一傷病の一連の入院に該当しないにも関わらず、直近の入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合は、再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容と経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

- ② 予め当該病院に再入院することが決まっております、再入院時の「医療資源を最も投入した傷病名」が悪性腫瘍であり、かつ、化学療法(第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」)に係る診断群分類区分(いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。)に該当する場合は、①に該当する場合でも同一傷病での再入院に係る取扱いから除き一連の入院とはみなさない。当該規定を適用する場合については、化学療法の実施日(予定日)及びレジメンを含む化学療法の概要を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。なお、当該規定は、再転棟の場合は適用されないので留意すること。

(8) 同一傷病等による7日以内の再入院に当たっての特定入院料の加算については、前回入院と一連の入院と見なした日数を限度日数とすること。

(9) 地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に転室する場合等の取扱い

DPC算定対象となる病棟から地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室(一般病棟に限る。)に転室した場合、第2の2の(1)の③に掲げる診断群分類点数表に定める入院日Ⅲまでの期間は、引き続き転室前と同じ診断群分類区分により算定することとし、起算日は当該入院日とする。なお、診断群分類点数表で算定する期間は、地域包括ケア入院医療管理料を算定することはできない。

また、DPC算定対象となる病棟に入院していた患者が退院の翌日から起算して7日以内に地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に再入院(転室)する場合は、「入院の契機

となった傷病名」の診断群分類を決定し診療報酬明細書の摘要欄に記載することとし、当該診断群分類に基づき（７）の規定に該当する場合は、一連の入院として直近のDPC算定対象となる病棟において算定した診断群分類区分と同じ区分により引き続き算定することとし、起算日は初回の入院日とする。

なお、（７）の規定に該当しない場合は、地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室への当該再入院（転室）となった際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容及び経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

(10) 退院時処方取扱い

診断群分類区分の決定に当たり、退院時処方（退院後に在宅において使用するための薬剤を退院時に処方することをいう。以下同じ。）した場合は、当該薬剤の処方投入した医療資源に含めないこと。

ただし、その場合において、別に薬剤料のみを算定することができる。

(11) 入院中の患者に係る対診・他医療機関受診取扱い

診療上必要があり、入院中の患者に対し他の保険医療機関の保険医の立合診察（以下「対診」という。）が実施された場合又は入院中の患者が他の保険医療機関を受診し診療が実施された場合における診療の費用（対診が実施された場合の初・再診料及び往診料を除く。）は、当該保険医療機関の保険医が実施した診療の費用と同様に取扱い、当該保険医療機関において算定すること。

なお、この場合の医療機関間での診療報酬の分配は、相互の合議に委ねるものとする。

(12) 第1(6)に該当する場合は、以下のとおり取り扱うこと。なお、再度診断群分類点数表により算定することとなった場合の入院期間の算定の起算日は、入院の日とする。

① 月平均の入院患者数が、医療法の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に100分の105を乗じて得た数以上となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、100分の105を乗じて得た数未満となった場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

② 医師等の員数が医療法で有することとされている医師等の員数の100分の70以下となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、医師等の員数が100分の70を超えた場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

(13) 診断群分類120290産科播種性血管内凝固症候群及び130100播種性血管内凝固症候群（以下「DIC」という。）によって請求する際は、一連の入院の中で医療資源を最も投入したのがDICであるか否かについて、よりの確な診療報酬明細書審査を行うため、以下の内容が記載された症状詳記を添付すること。

- ・DICの原因と考えられる基礎疾患
- ・厚生労働省DIC基準によるDICスコア又は急性期DIC診断基準（日本救急医学会DIC特別委員会）によるDICスコア
- ・入院期間中に実施された治療内容（DIC及びDICの原因と考えられる基礎疾患に対する治療を含む。）及び検査値等の推移

(14) 診断群分類点数表等による診療報酬の算定方法

対象患者の診療報酬は、(1)から(13)により算定する。

なお、入院時食事療養費に係る食事療養の費用については、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準により算定する。

2 診療報酬の調整等

(1) 診療報酬の請求方法は、患者の退院時に決定された請求方法をもって一の入院期間において統一するものとする。

(2) 入院当初は診断群分類点数表により療養に要する費用の額を算定していた患者が、退院時には医科点数表により療養に要する費用の額を算定することとなった場合等、入院期間内において診療報酬の請求方法が複数存在する場合は、退院（DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟する場合を含む。）時に決定された請求方法により必要な請求を行うものとする。

(3) 転棟した場合等の取扱い

① DPC算定対象となる病棟以外の病棟に転棟した場合には、転棟した日の診療報酬の算定は医科点数表によるものとする。この場合において、DPC算定対象となる病棟以外の病棟における入院料等の算定に当たっては、入院期間の算定の起算日は入院の日とする。

② DPC算定対象となる病棟以外の病棟からDPC算定対象となる病棟に転棟し、診断群分類点数表等により診療報酬を算定する場合には、当該病棟に転棟した日を診断群分類点数表等による入院期間の算定の起算日とする。

なお、DPC算定対象となる病棟からDPC算定対象となる病棟以外の病棟に転棟し、その後、DPC算定対象となる病棟に再転棟した場合についても同様の取り扱いとする。ただし、1の(7)に該当する場合はこの限りではない。

(4) 退院の日、DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟（地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室において診断群分類点数表により診療報酬を算定していた患者の当該病室以外への転室を含む。）した日の前日又は入院日Ⅲを超えた日の前日（以下「退院の日等」という。）における療養に適用する診断群分類区分と退院の日等の前日までににおける療養に適用した診断群分類区分とが異なる場合には、退院の日等の属する月の前月までに療養に要する費用の額として算定した額と同月までの療養について退院の日等における療養に適用する診断群分類区分により算定した額との差額を、退院の日等の属する月の分の費用の額を算定する際の点数において調整する。

(5) 同一傷病等での7日以内の再入院となった患者の取扱いについては、初回入院、再入院を合わせて一入院とし、(1)～(4)に準じて取り扱うこと。

3 その他

(1) 外泊及び転棟した場合等の取扱いについては、適切に取り扱われるよう十分に留意すること。

(2) 入院中の患者に対して使用する薬剤は、入院する病院において入院中に処方することが原則であり、入院が予定されている場合に、当該入院の契機となる傷病の治療に係るものとして、あらかじめ当該又は他の病院等で処方された薬剤を患者に持参させ、当該病院が使用することは特別な理由がない限り認められない。なお、特別な理由とは、単に病院や医師等の方針によるものではなく、個々の患者の状態等に応じた個別具体的な理由であることが必要

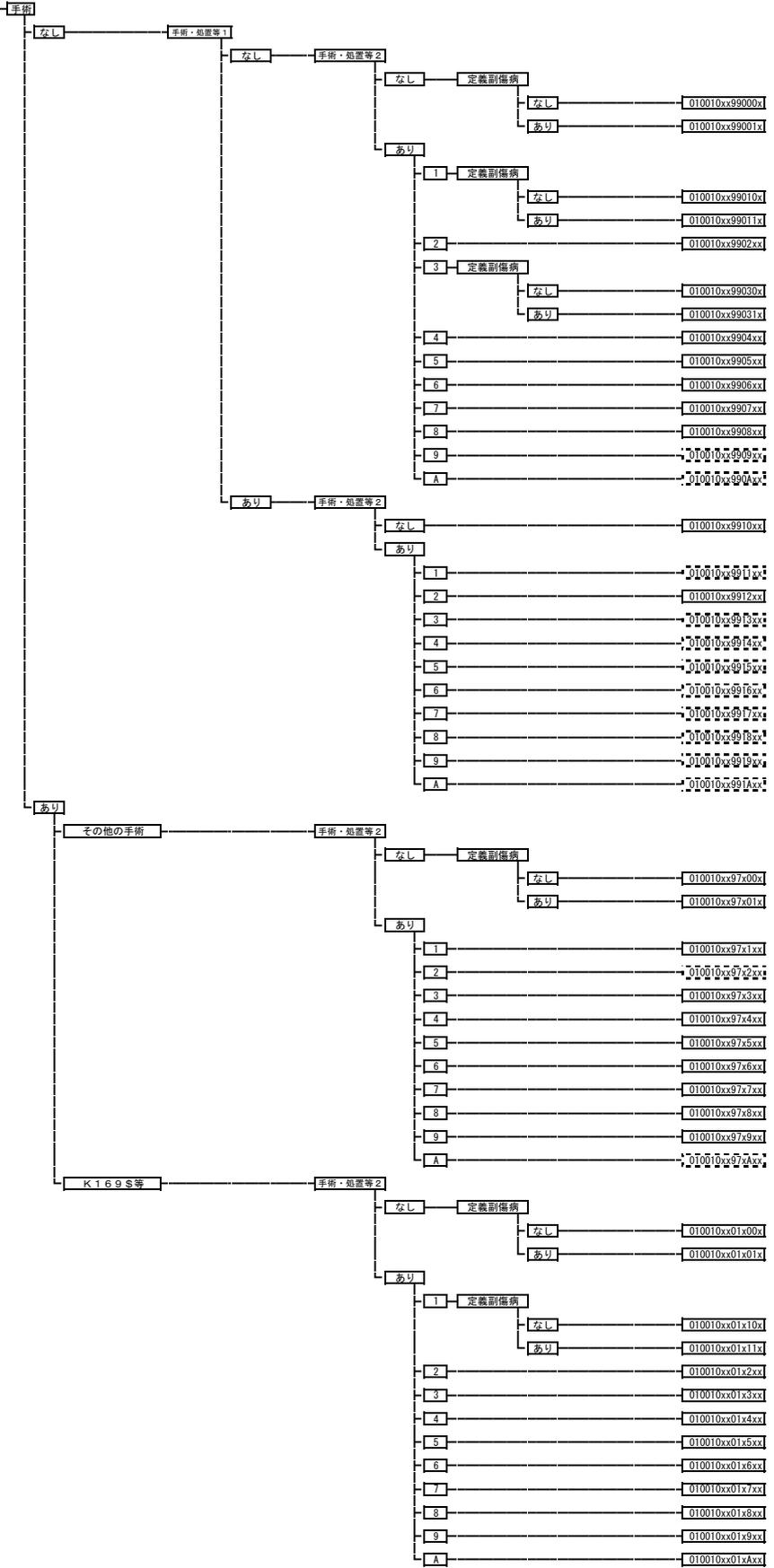
である（やむを得ず患者が持参した薬剤を入院中に使用する場合には、当該特別な理由を診療録に記載すること。）。

第4 経過措置

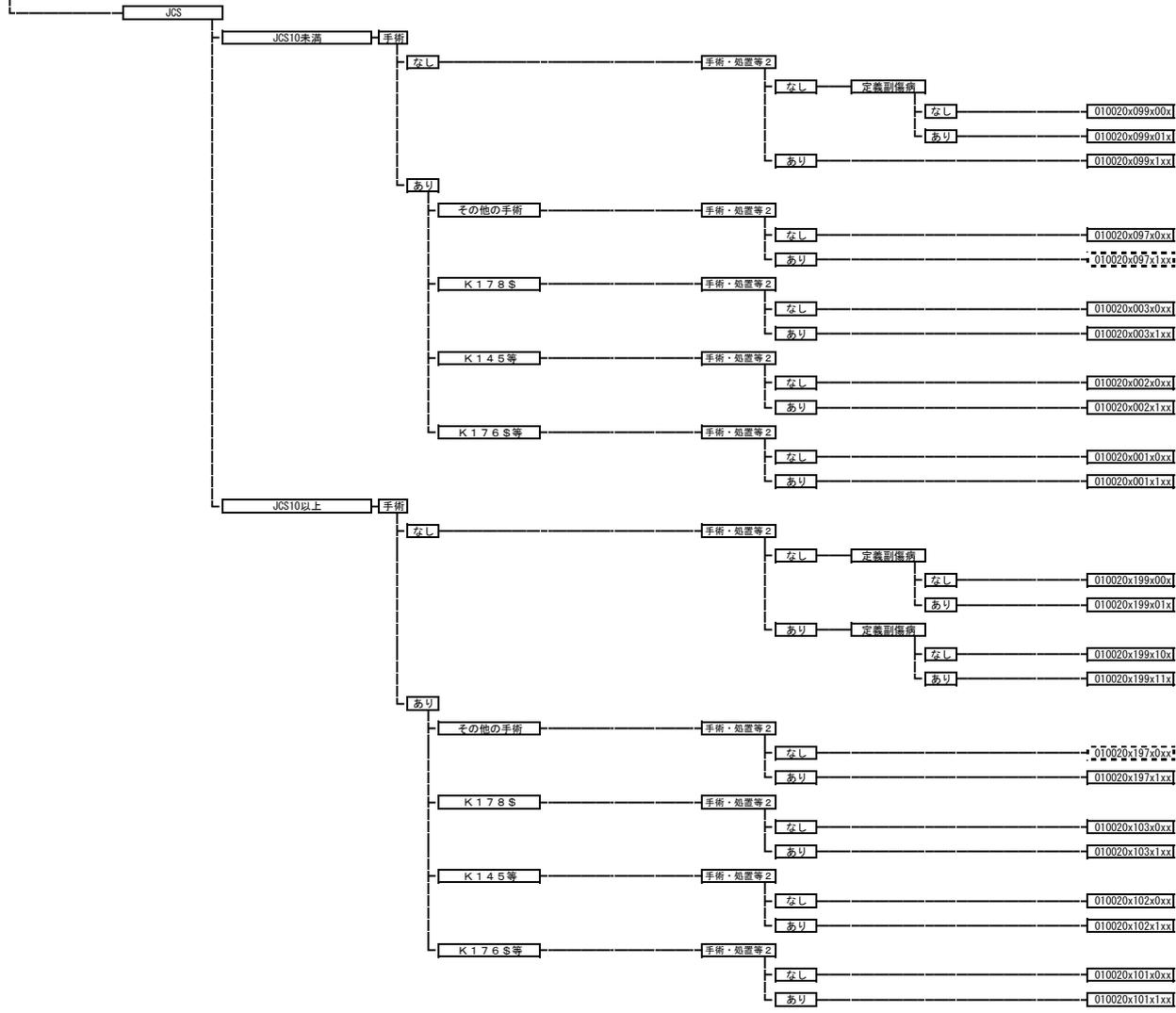
係数告示別表第一から別表第三に掲げる病院の一般病棟について、平成30年2月28日までに診療報酬として算定した額と、同月までの療養について同年3月31日における療養に適用する算定告示別表20の診断群分類区分により算定した額との差額を、同月分の費用の額を算定する際に調整し、退院の日において調整する場合には、同年4月分以降の費用の額について調整する。なお、この場合において、入院期間の起算日は入院の日とする。

010010 脳腫瘍

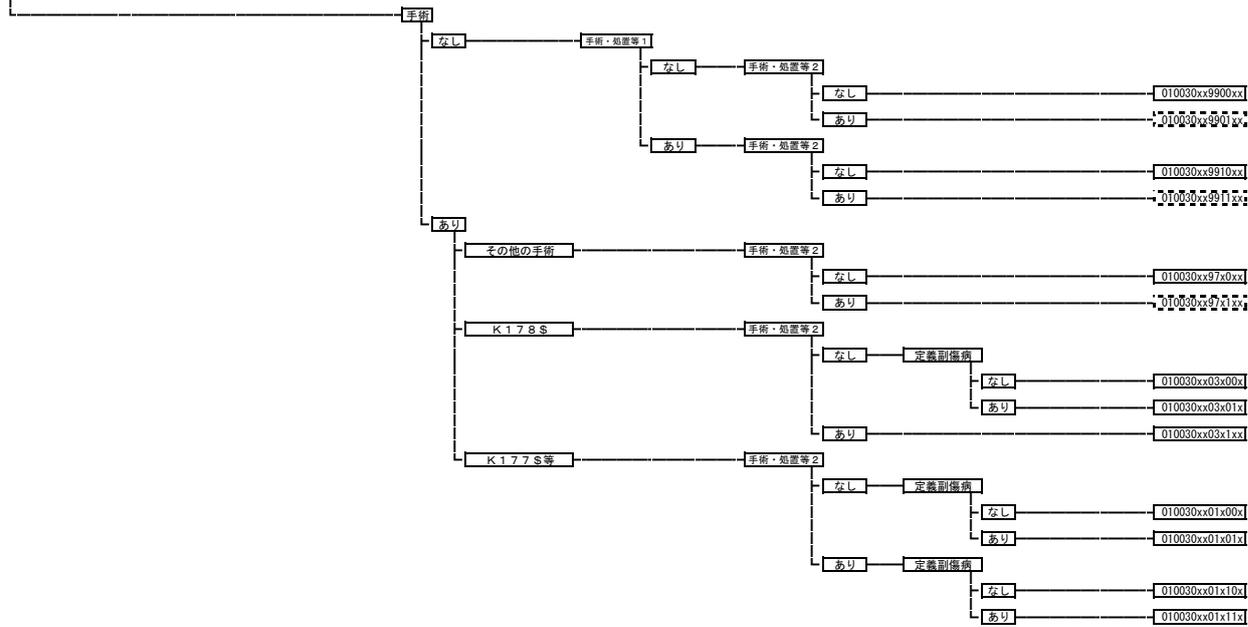
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: PET、SPECT
 3: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 5: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 6: ガンマナイフによる定位放射線治療
 7: メットレキサート (注射薬に限る。)
 8: エベロリムス、テモゾロミド (内服薬による初発の初回治療に限る。)
 9: ベハシズマブ
 A: テモゾロミド (注射薬に限る。)



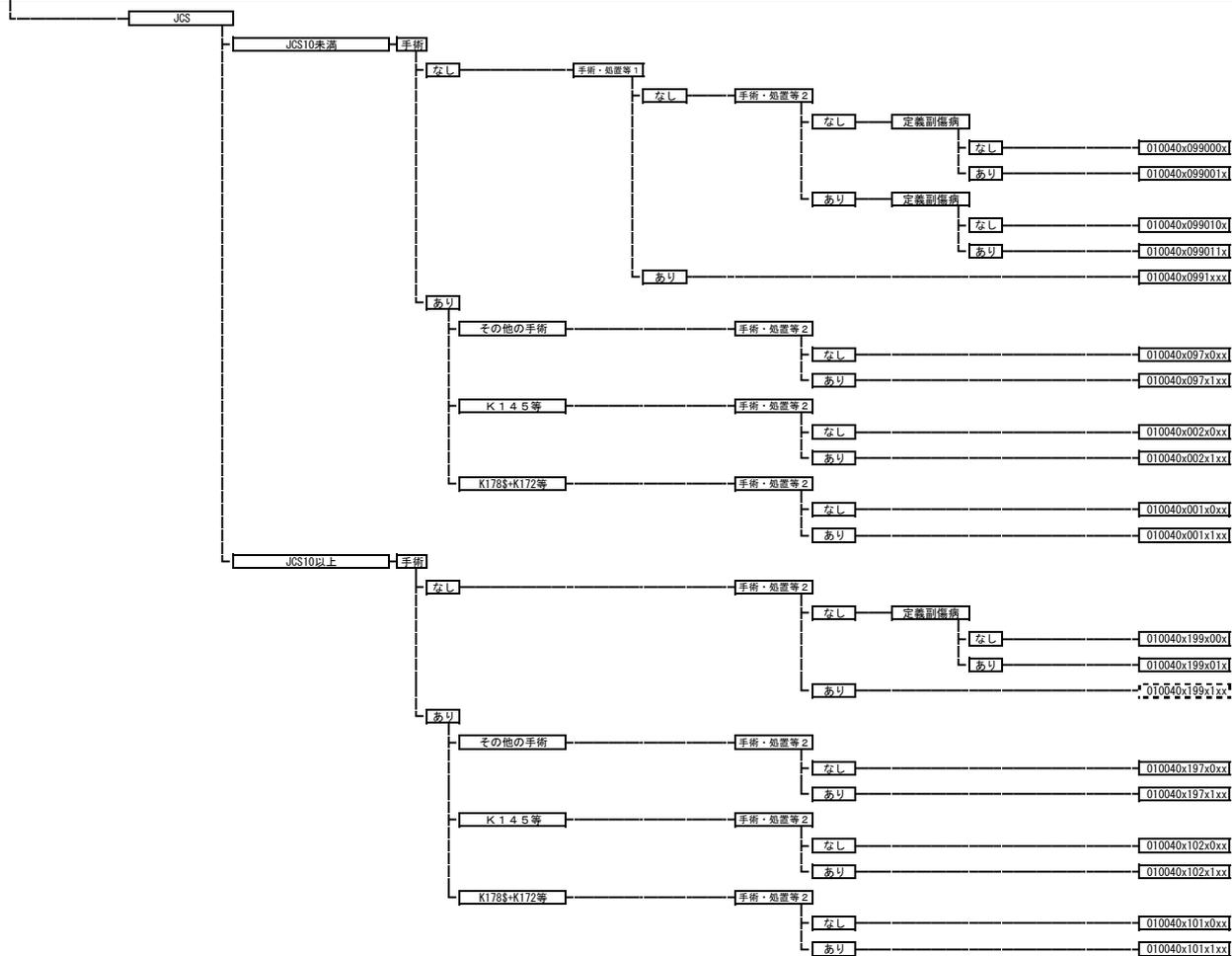
010020 くも膜下出血、破裂脳動脈瘤



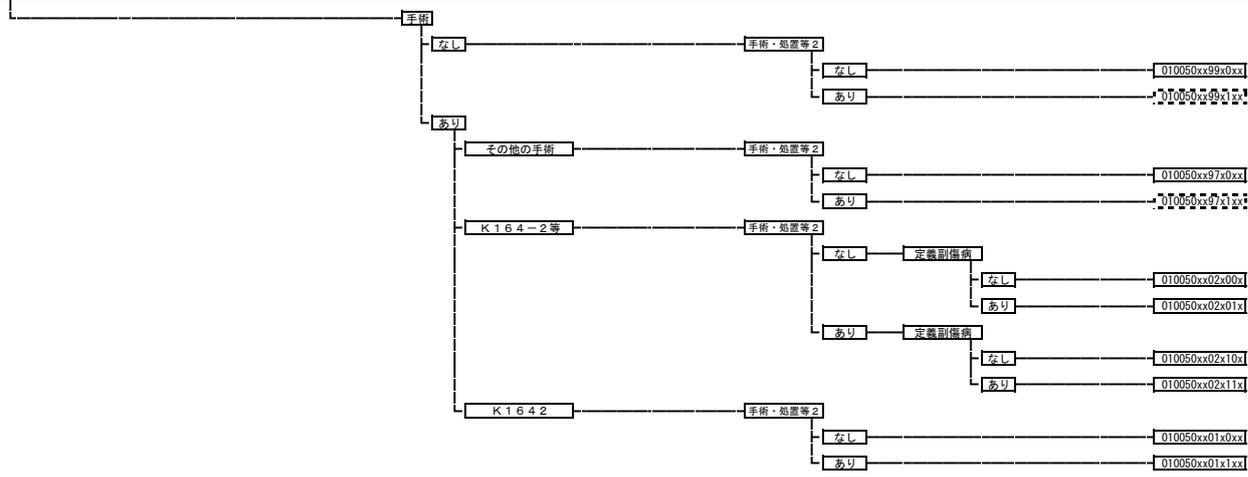
010030 未破裂脳動脈瘤



010040 非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）



010050 非外傷性硬膜下血腫



脳卒中の発症時期
JCS

手術・処置等1
1: 胃腸抜去術など
2: 造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法
主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 廃用症候群リハビリテーション料、
脳血管疾患等リハビリテーション料
3: 非放射性キセノン脳血流動態検査など
4: エタラボン
5: tPA

定義副傷病
1: 水頭症など
2: 肺炎など

発症4日目以降又は無症候性
JCS10未満

手術

なし

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990000

1

010060:0990001

あり

1

重症度等

0

010060:0990010

1

010060:0990011

2

重症度等

0

010060:0990020

1

010060:0990021

あり

1

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990100

1

010060:0990101

あり

1

重症度等

0

010060:0990110

1

010060:0990111

2

重症度等

0

010060:0990120

1

010060:0990121

2

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990200

1

010060:0990201

あり

1

重症度等

0

010060:0990210

1

010060:0990211

2

重症度等

0

010060:0990220

1

010060:0990221

3

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990300

1

010060:0990301

あり

1

重症度等

0

010060:0990310

1

010060:0990311

2

重症度等

0

010060:0990320

1

010060:0990321

4

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990400

1

010060:0990401

あり

1

重症度等

0

010060:0990410

1

010060:0990411

2

重症度等

0

010060:0990420

1

010060:0990421

5

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990500

1

010060:0990501

あり

1

重症度等

0

010060:0990510

1

010060:0990511

2

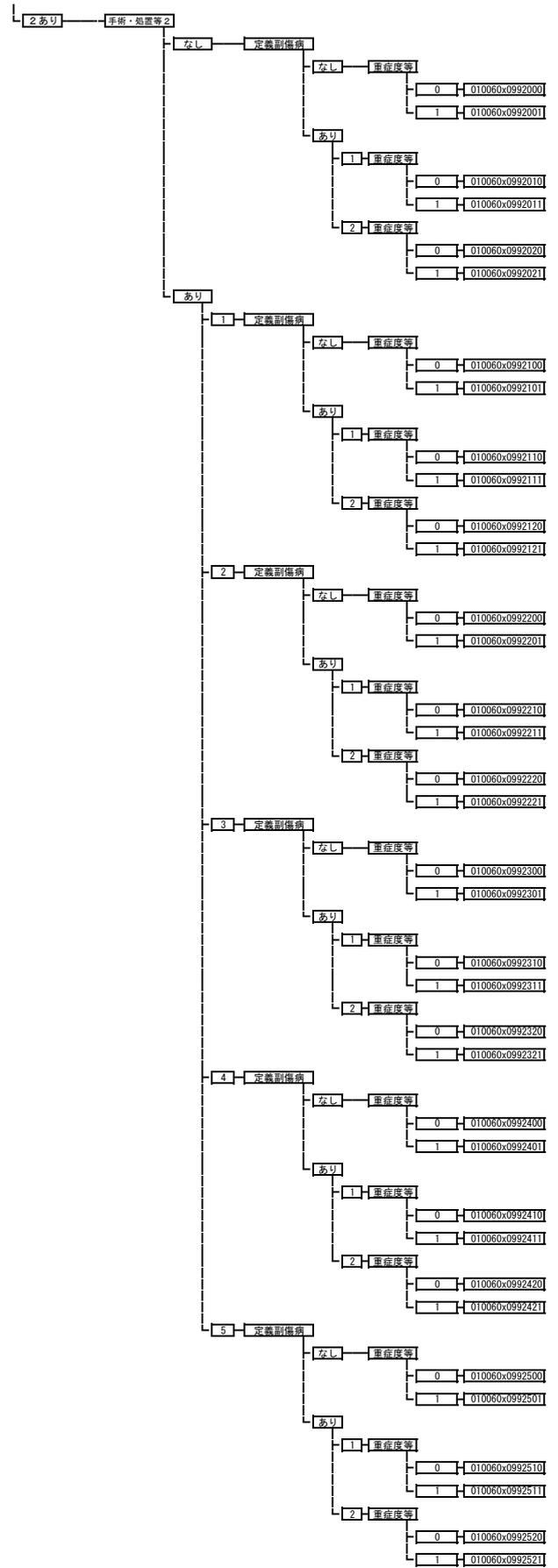
重症度等

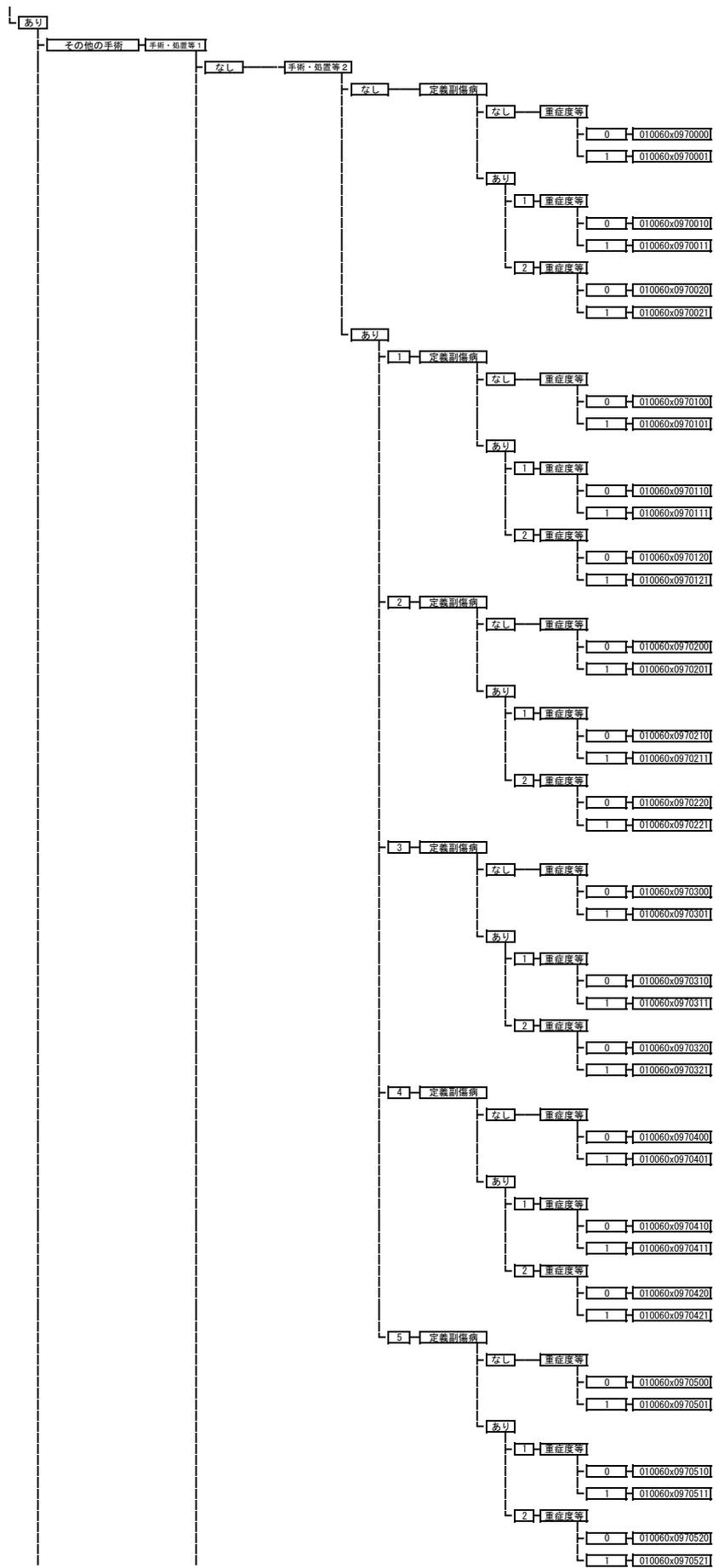
0

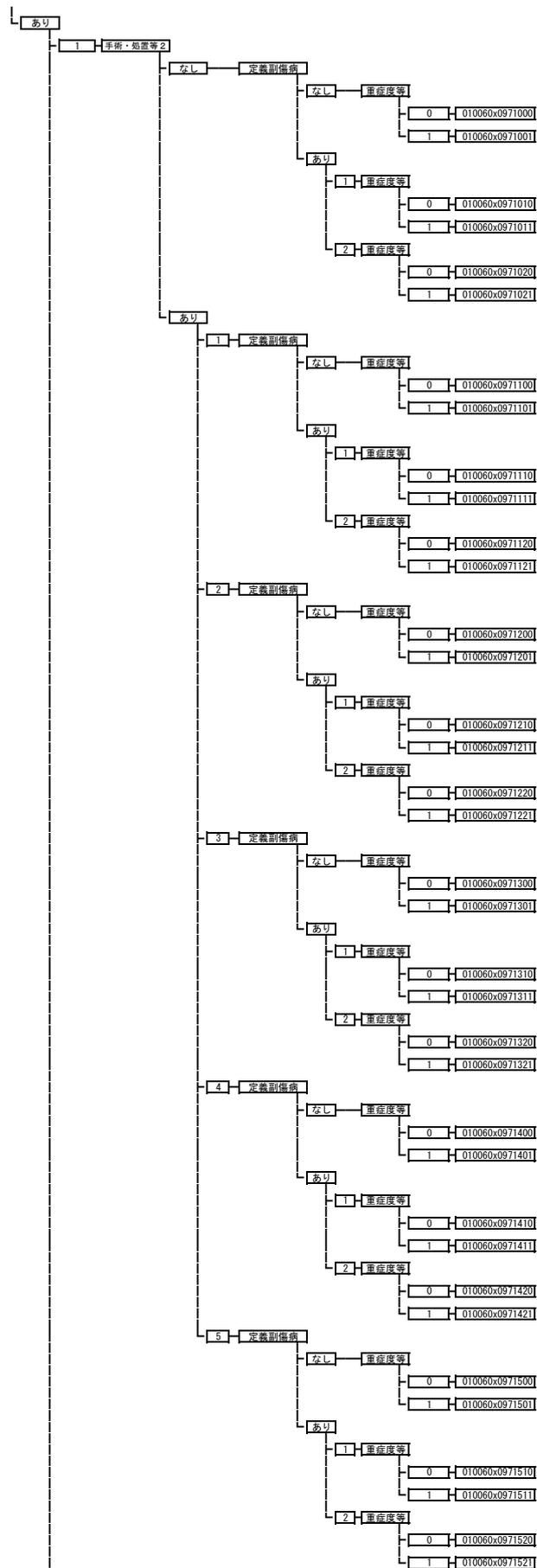
010060:0990520

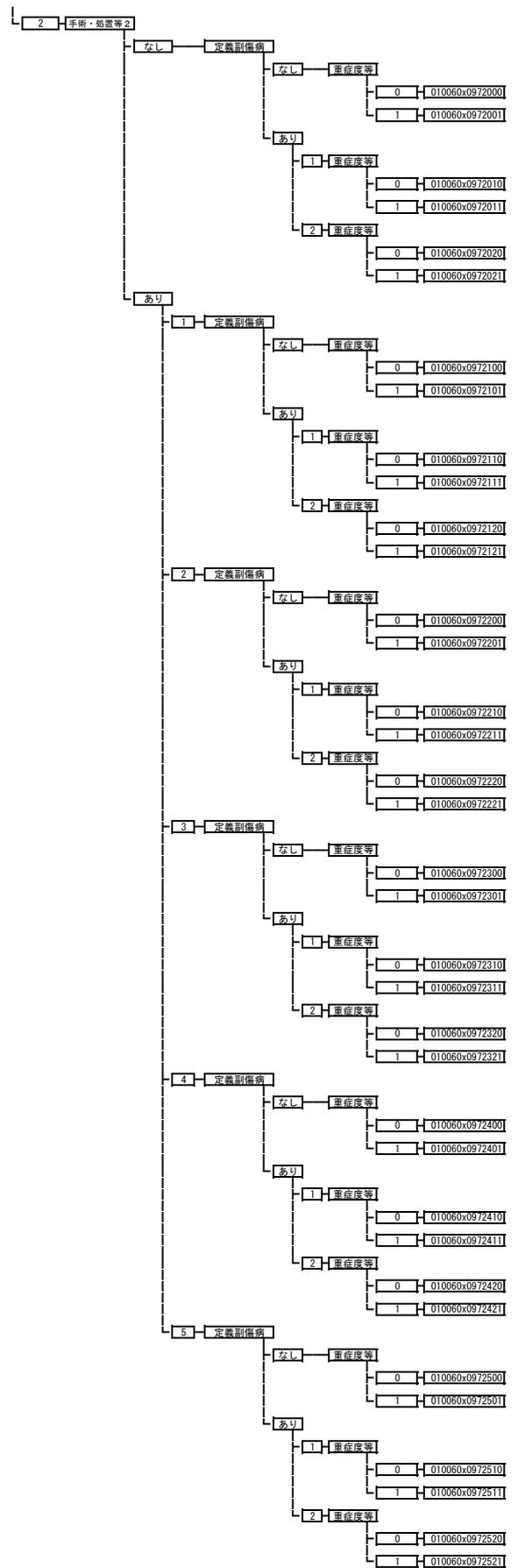
1

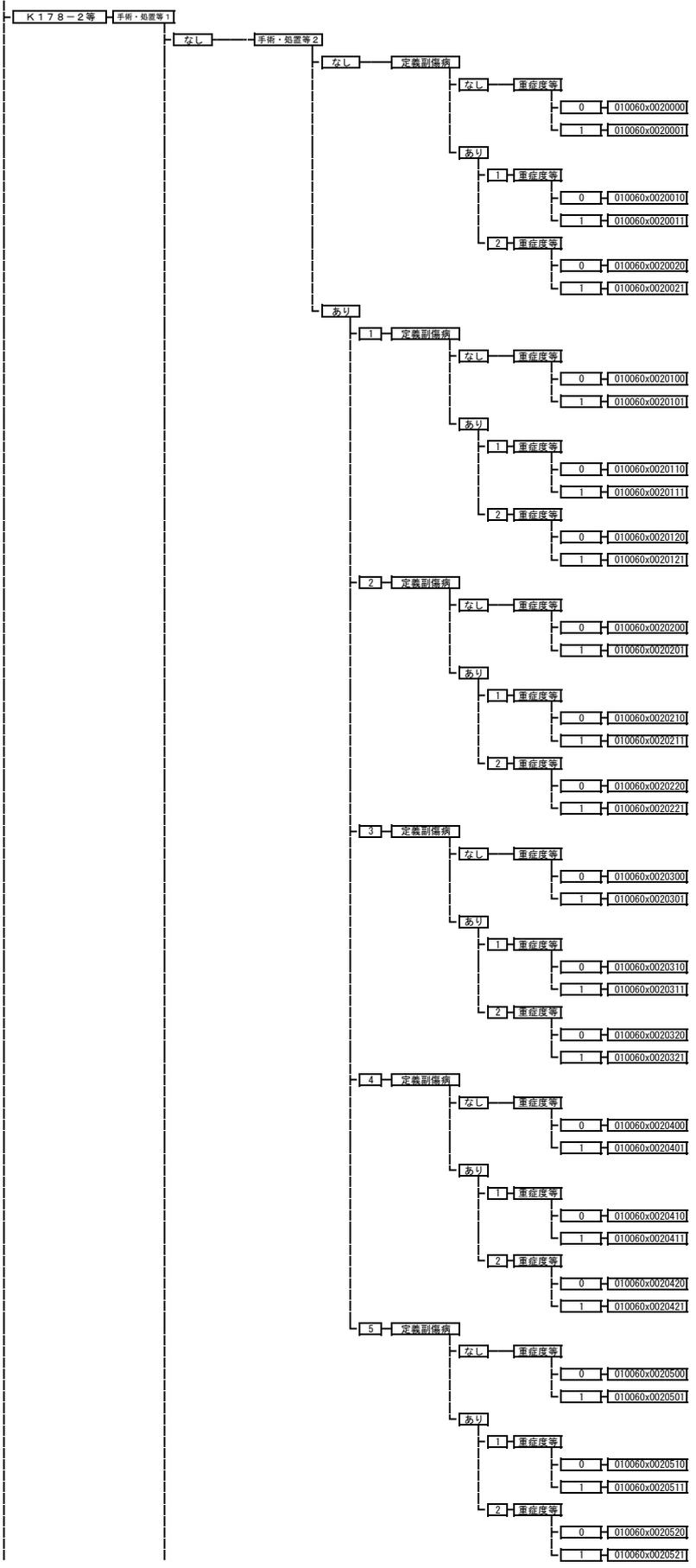
010060:0990521

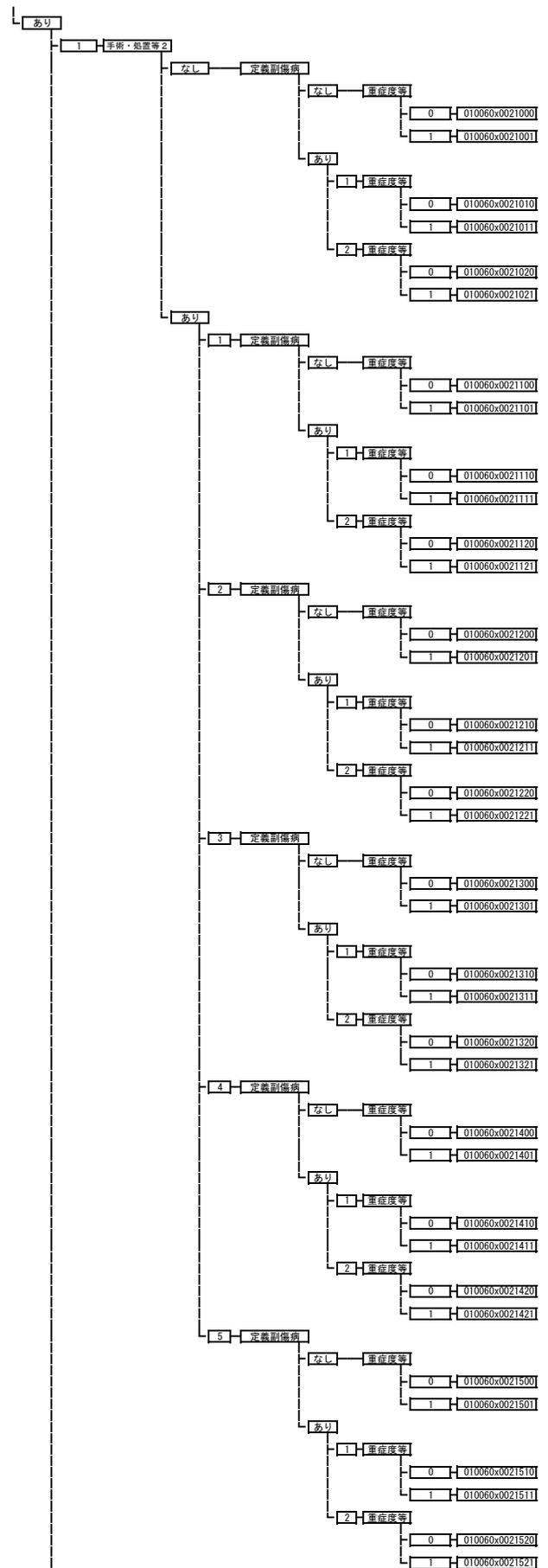


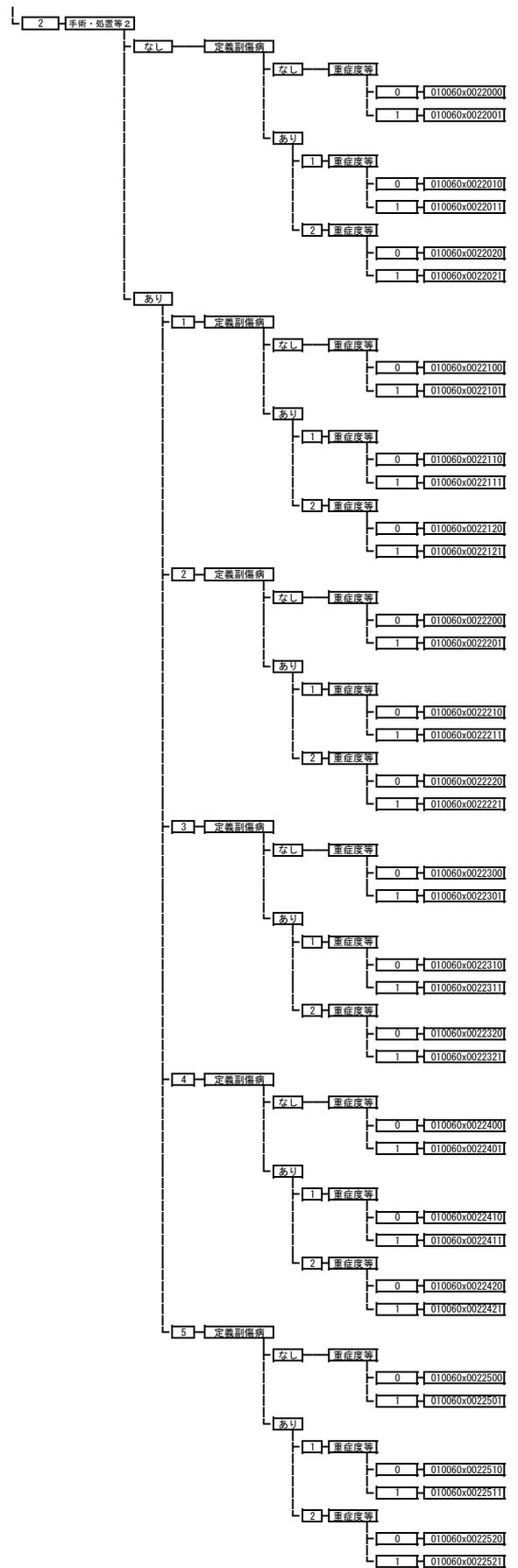


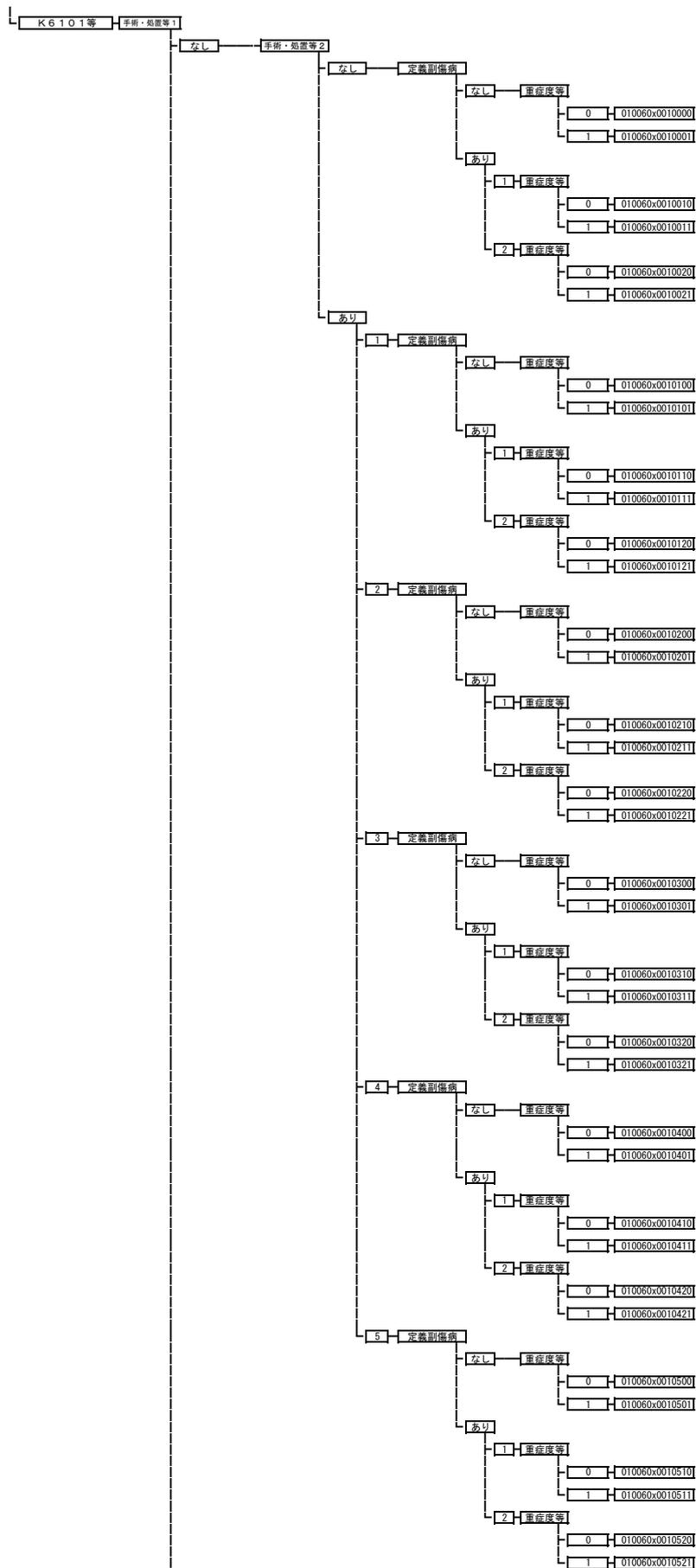


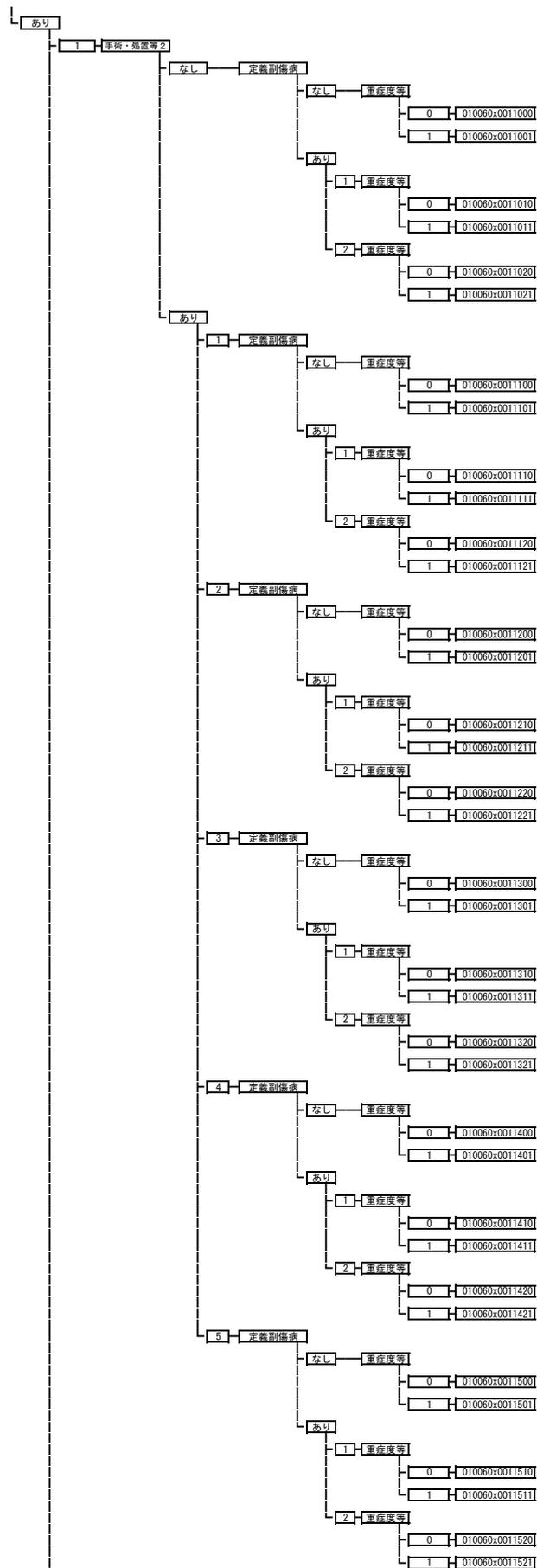


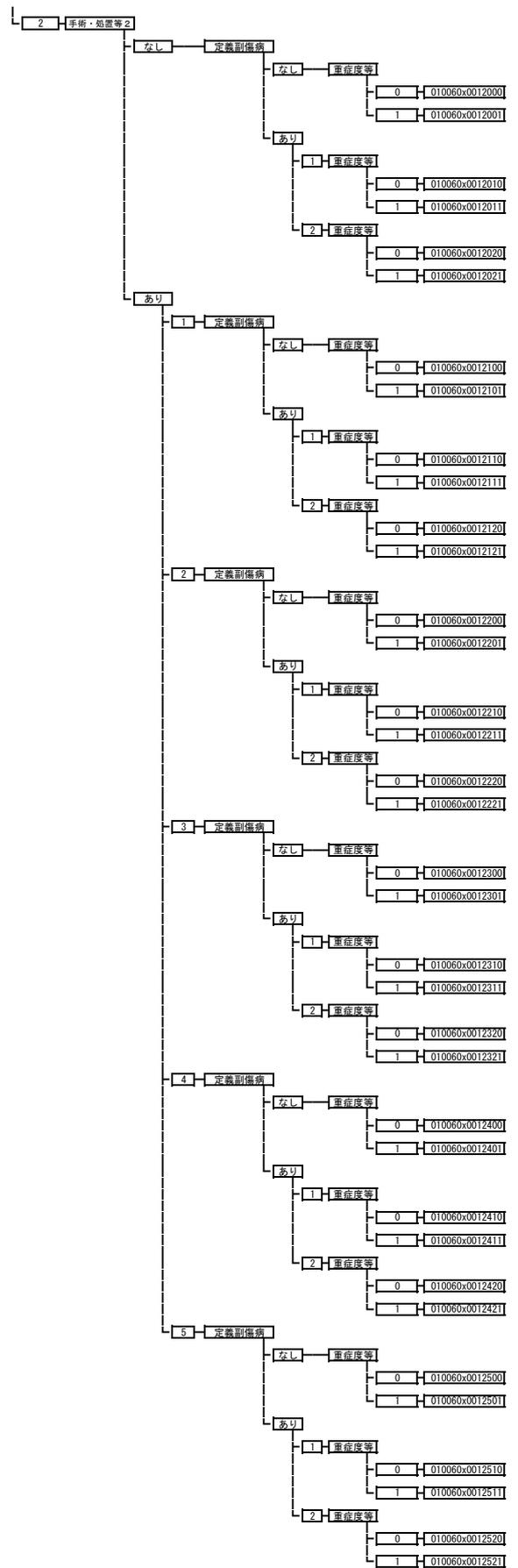


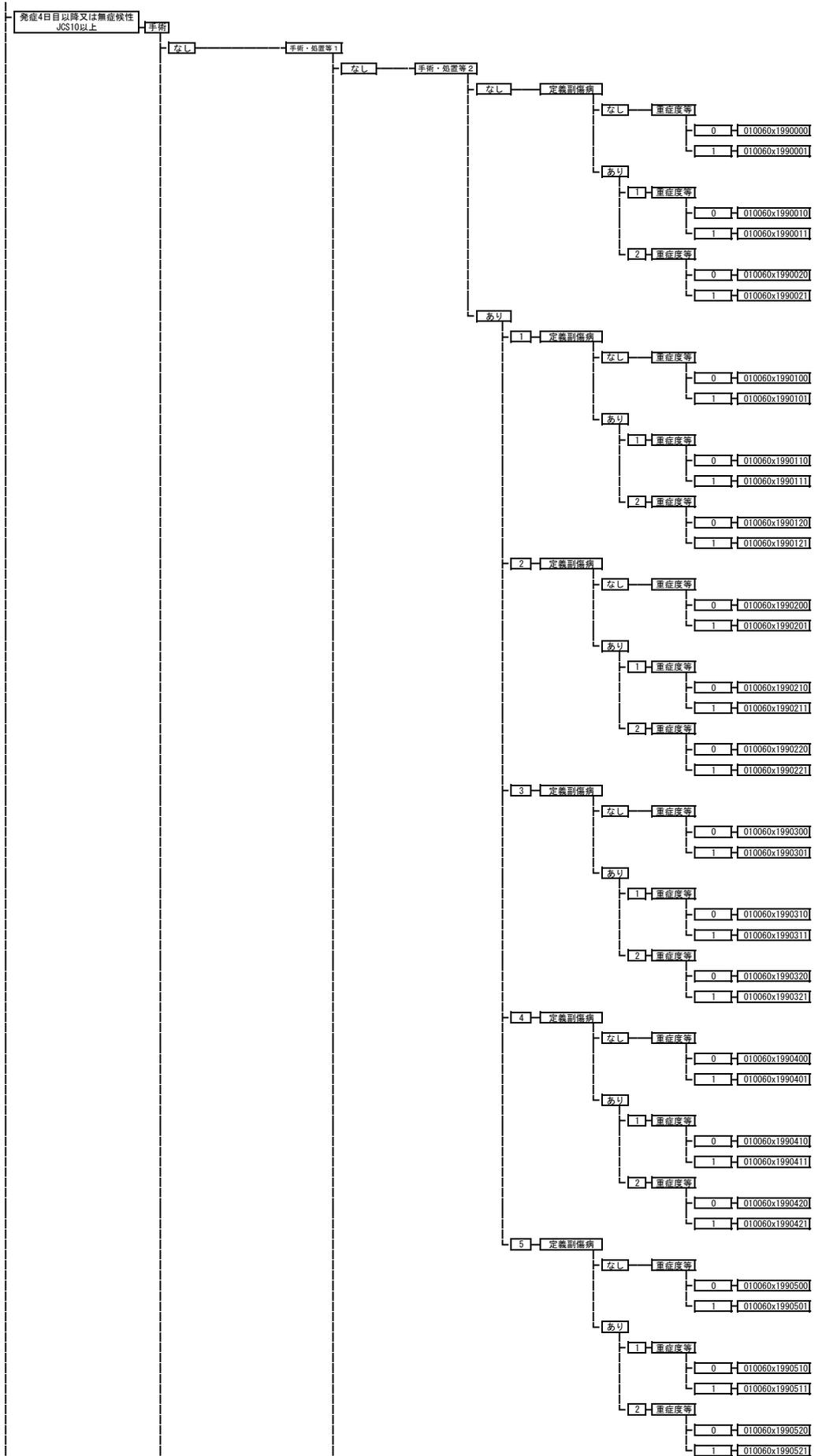


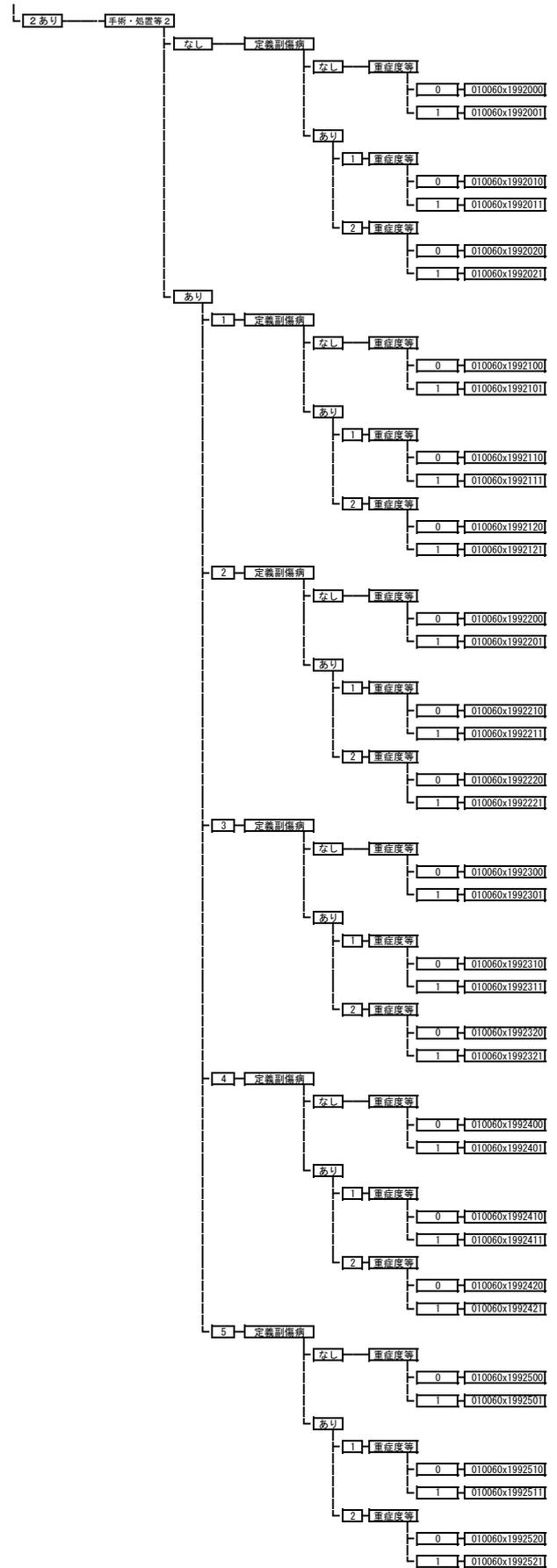


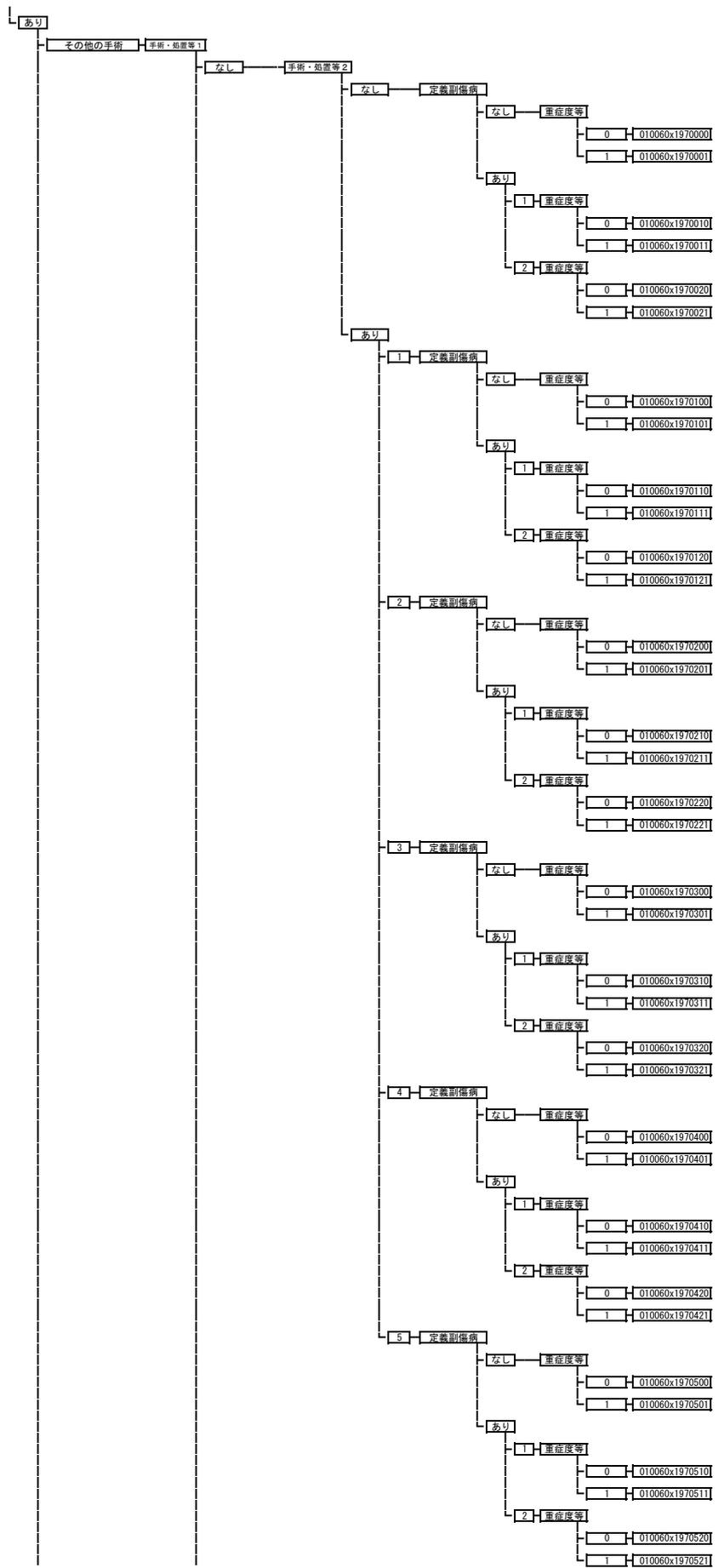


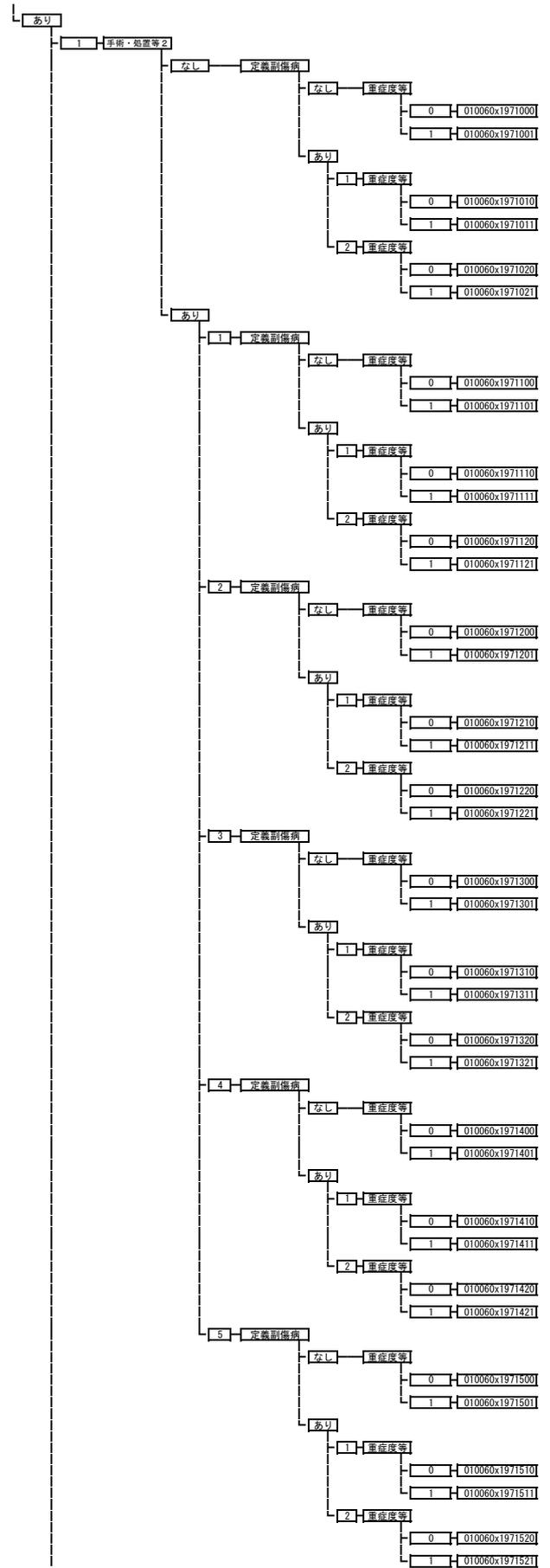


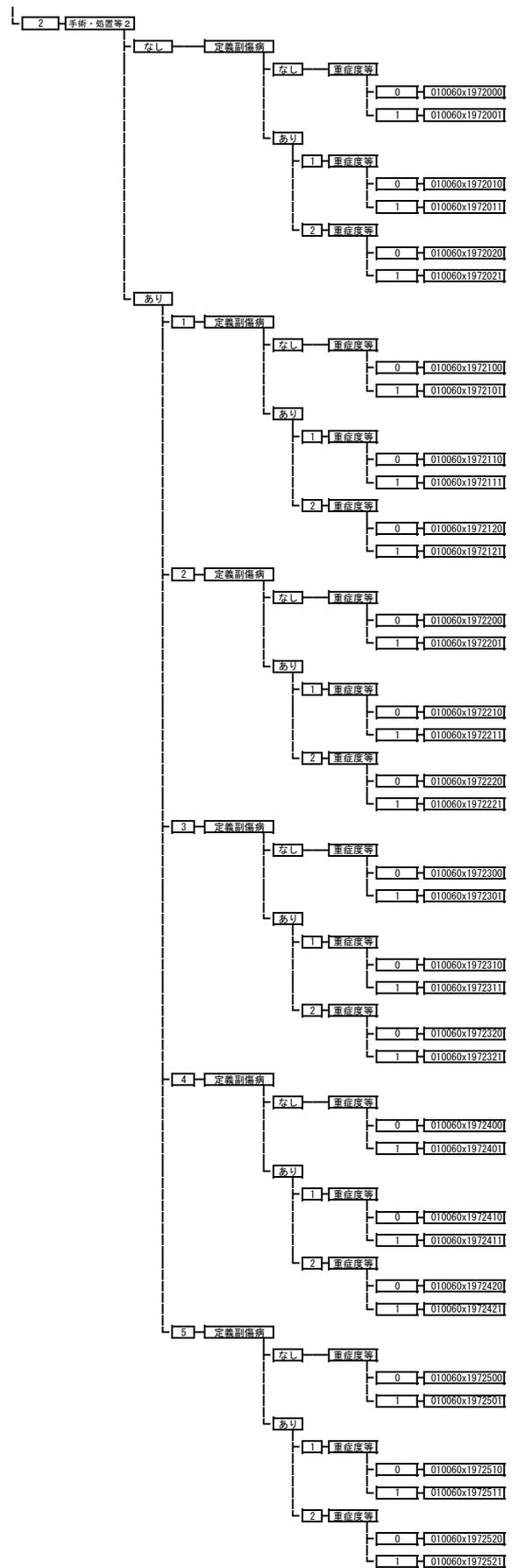


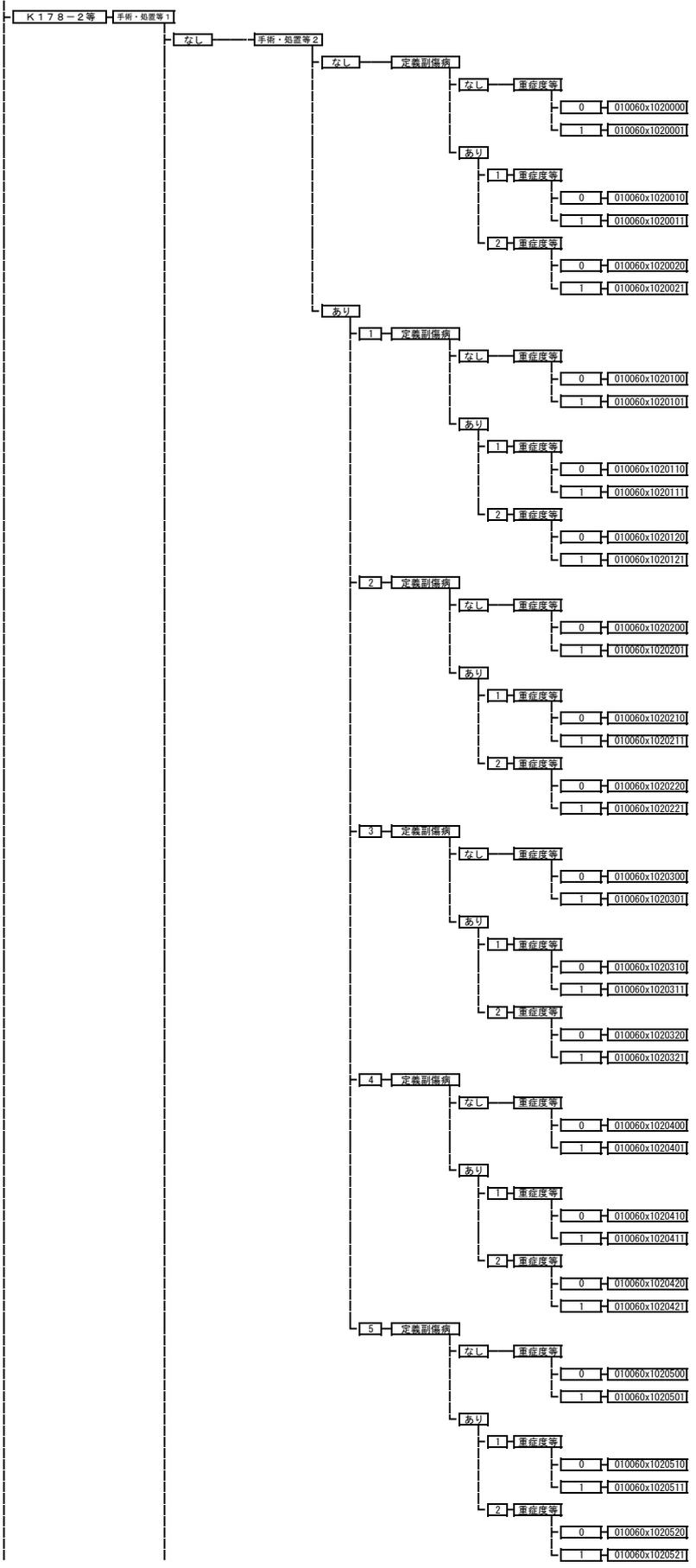


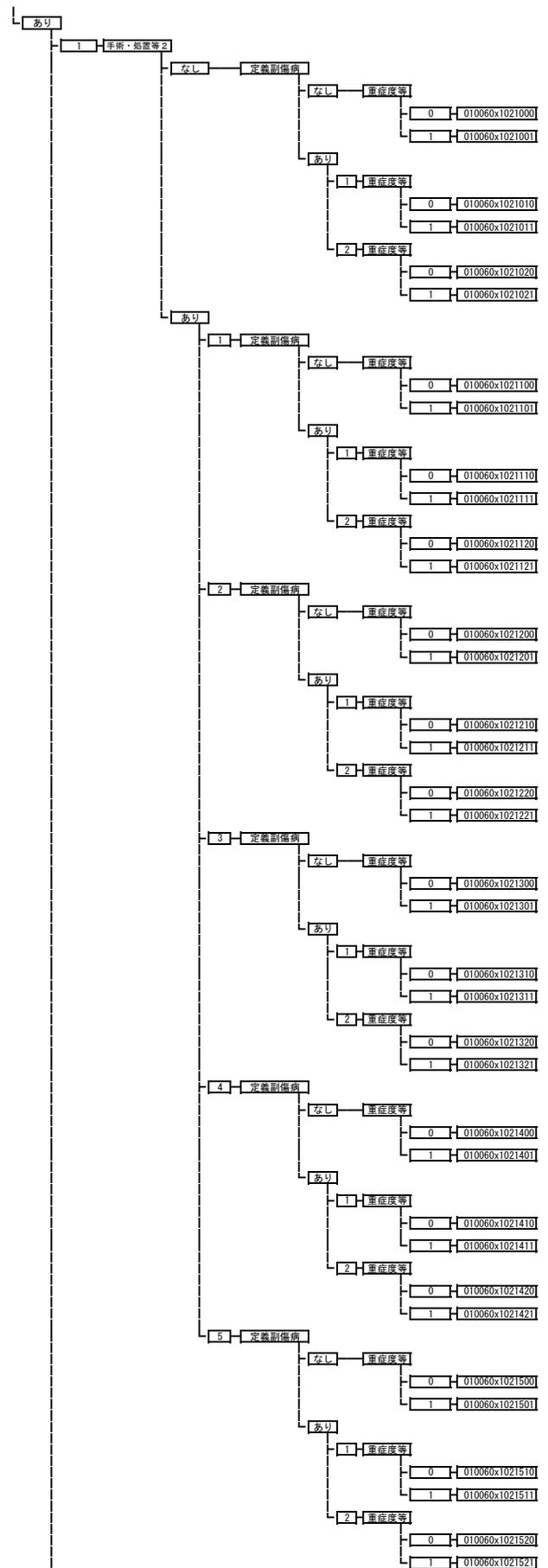


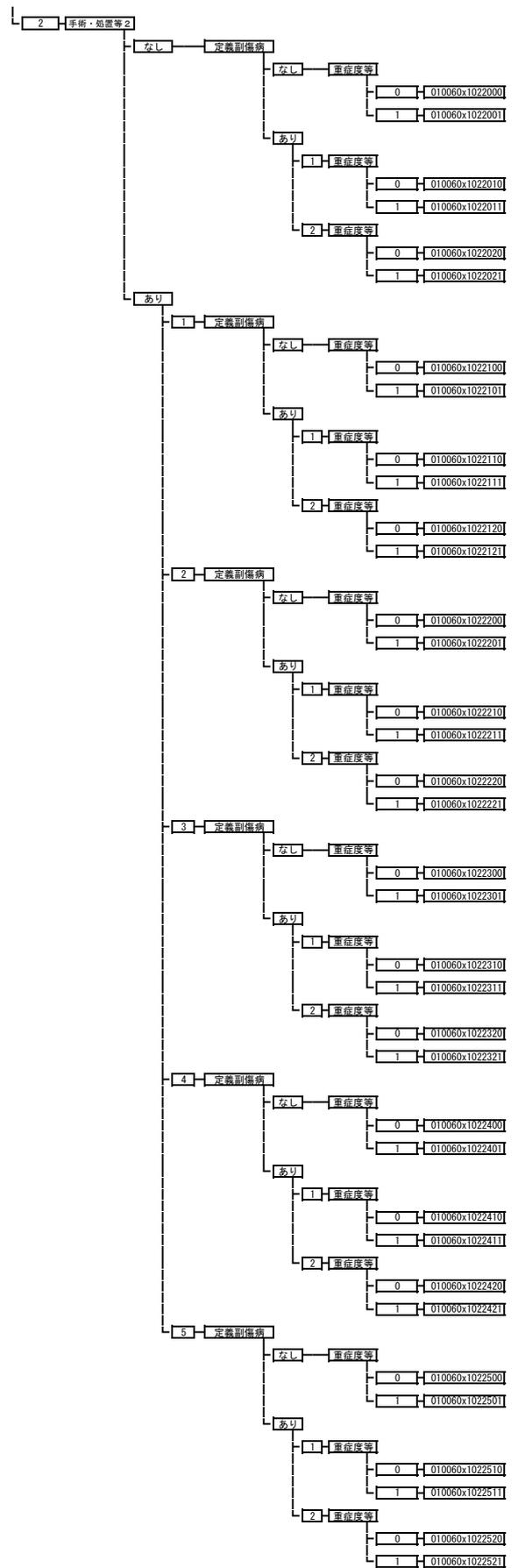


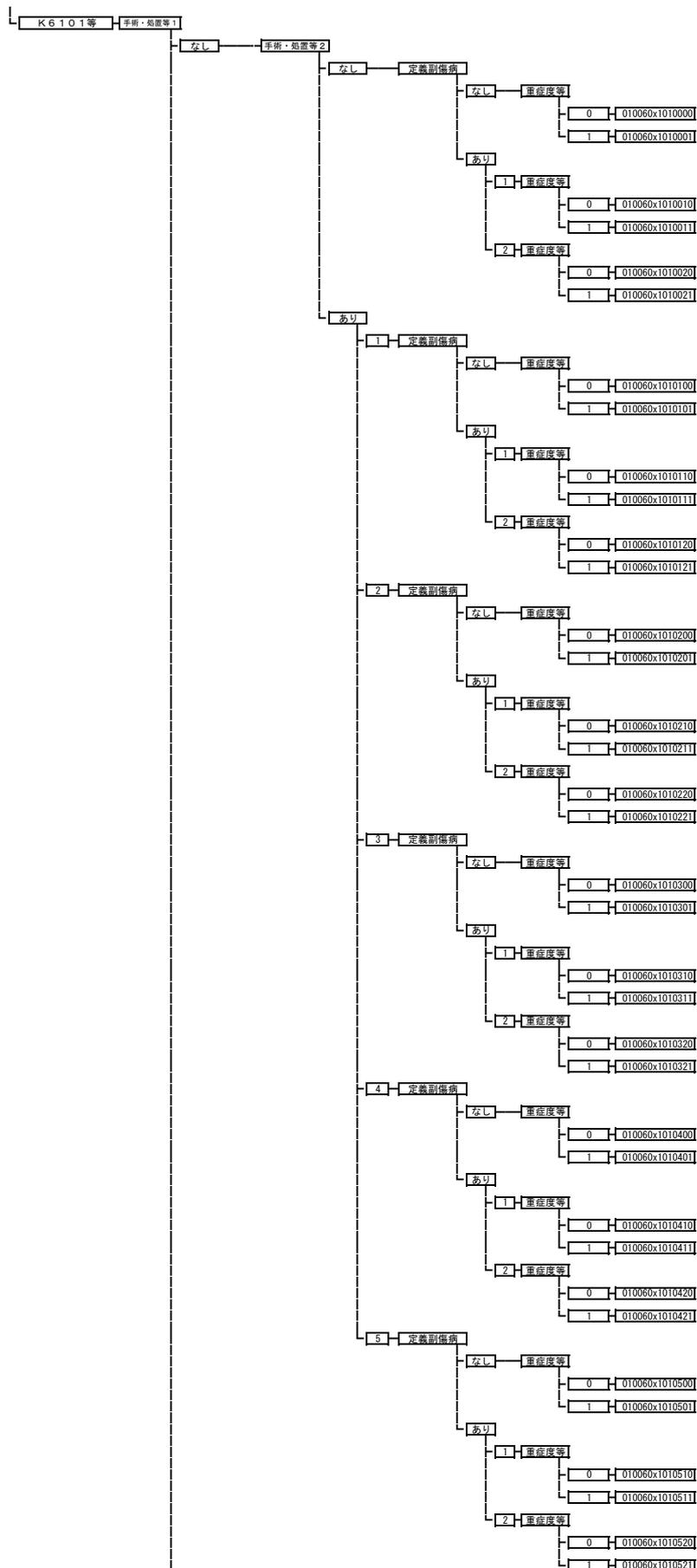


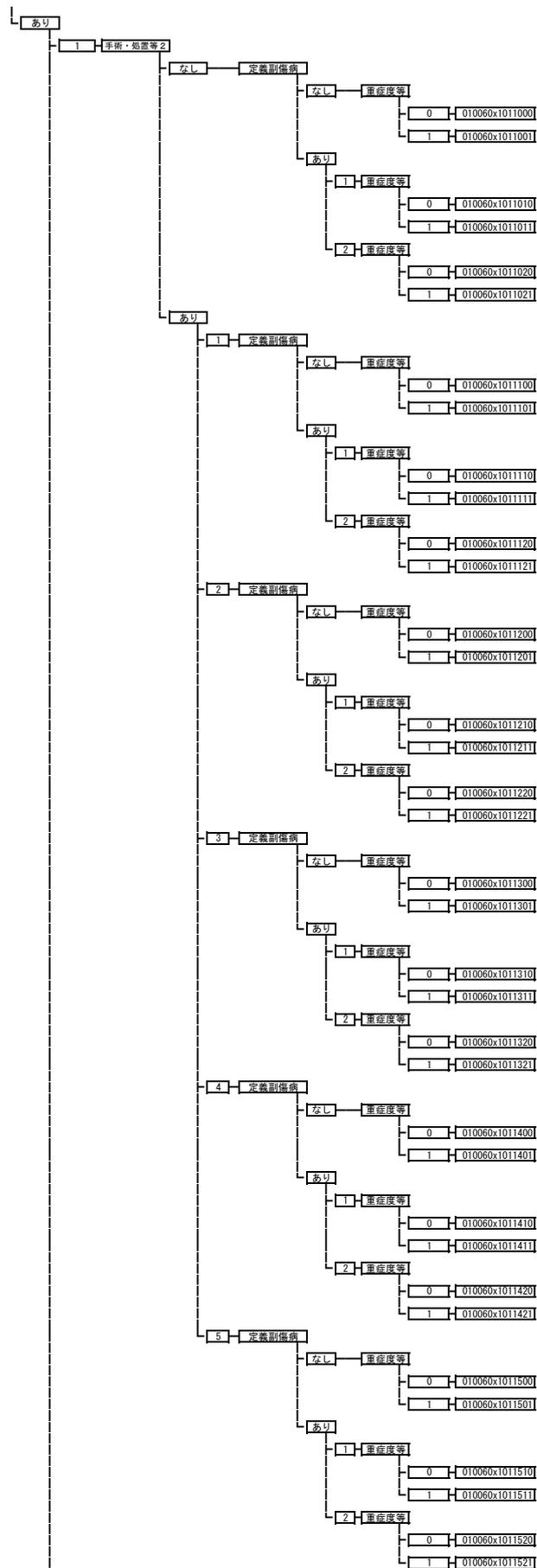


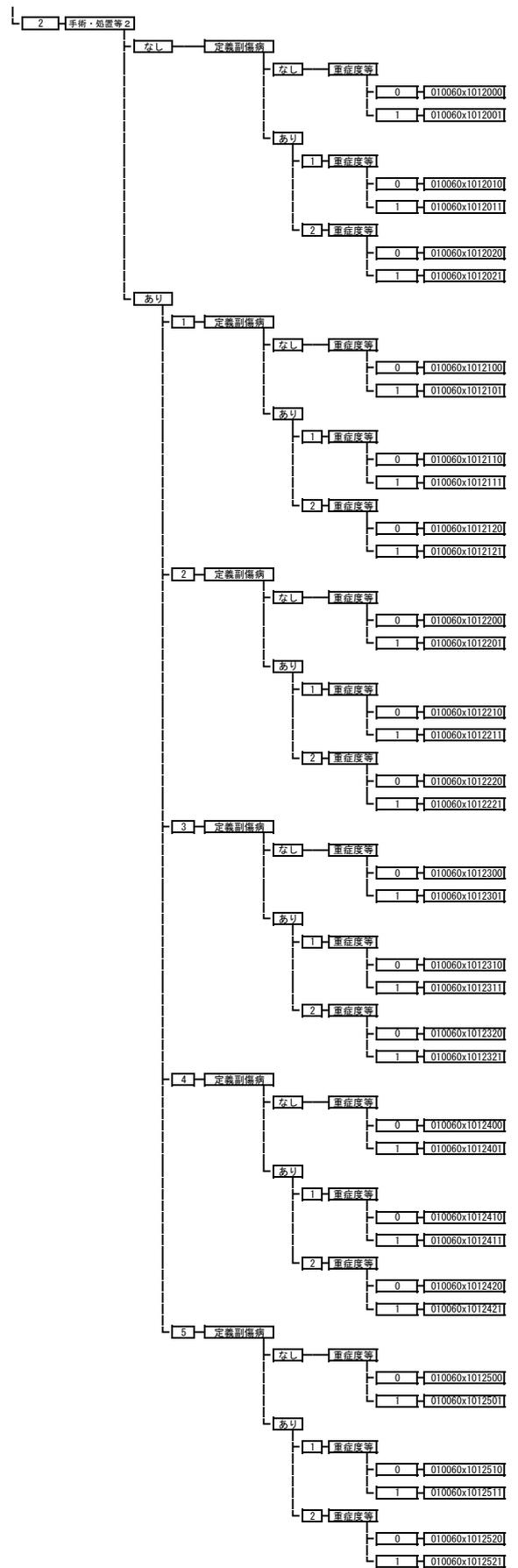


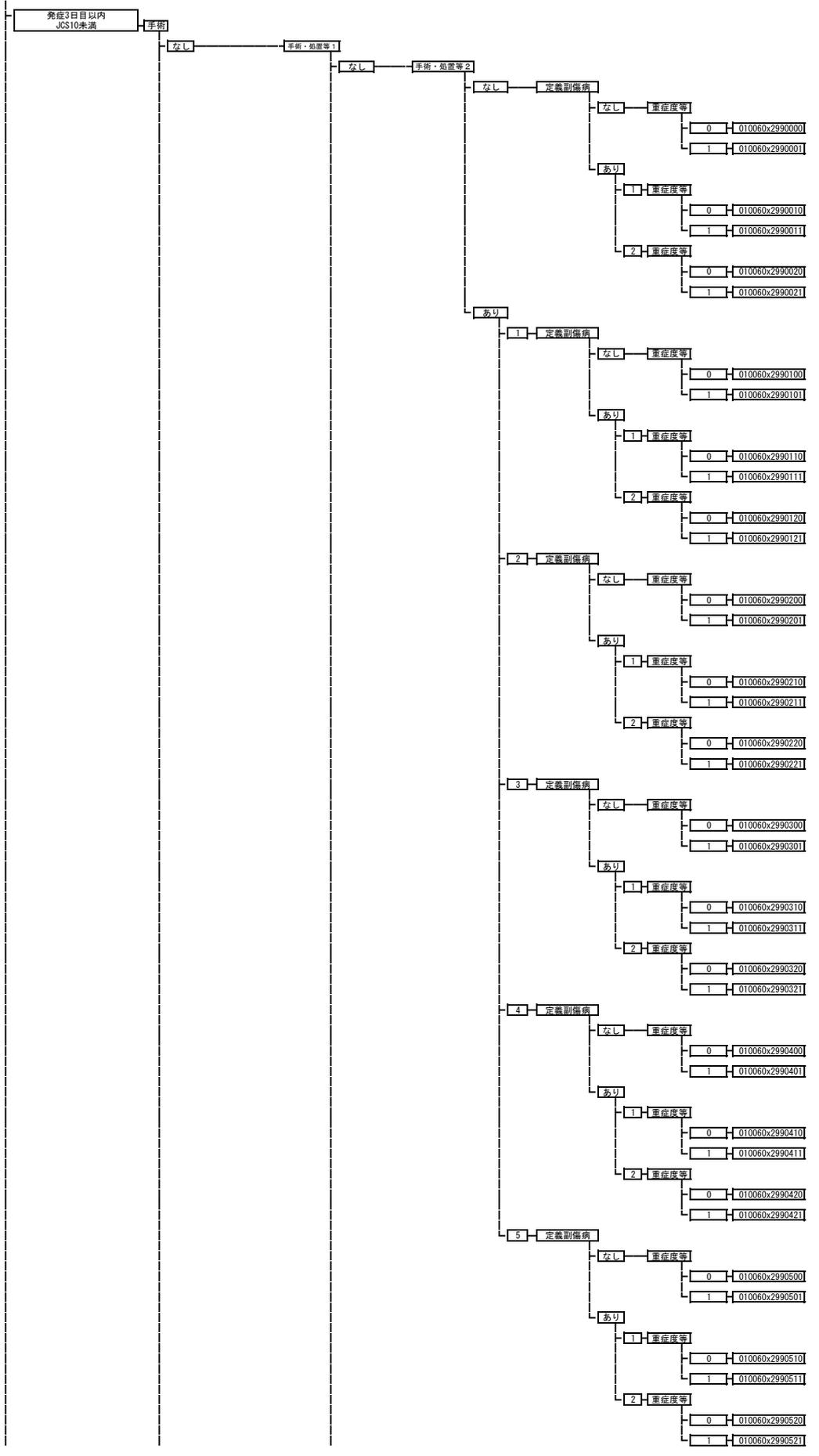


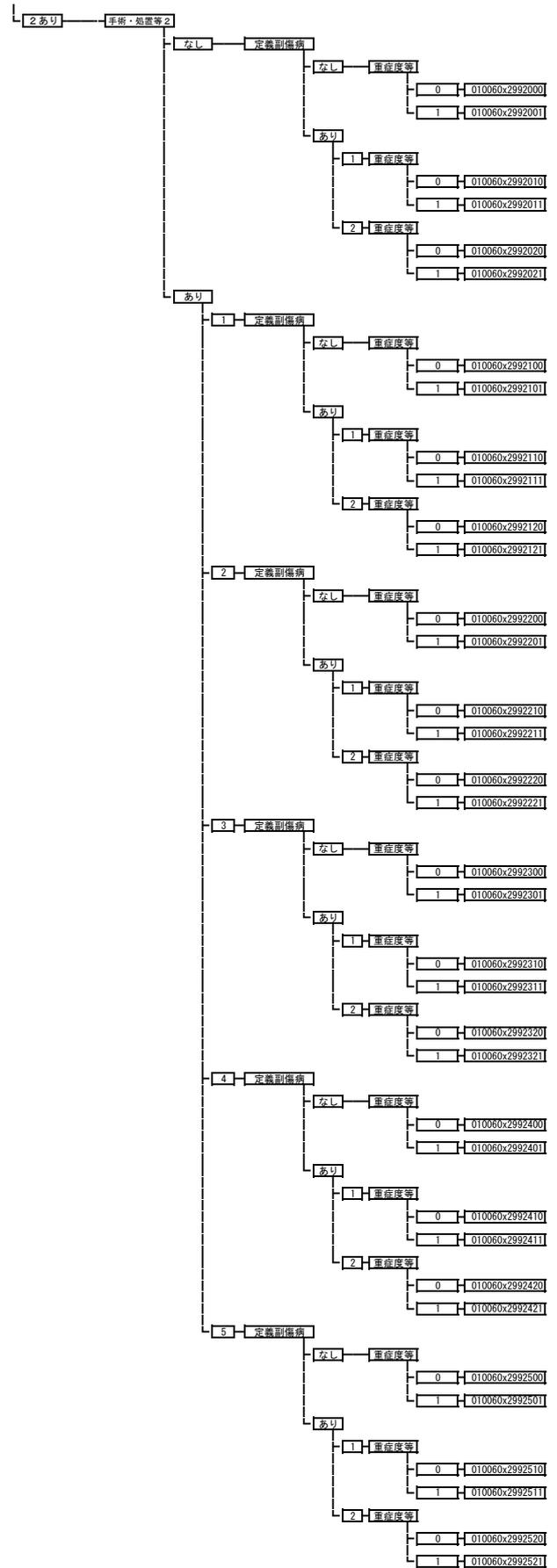


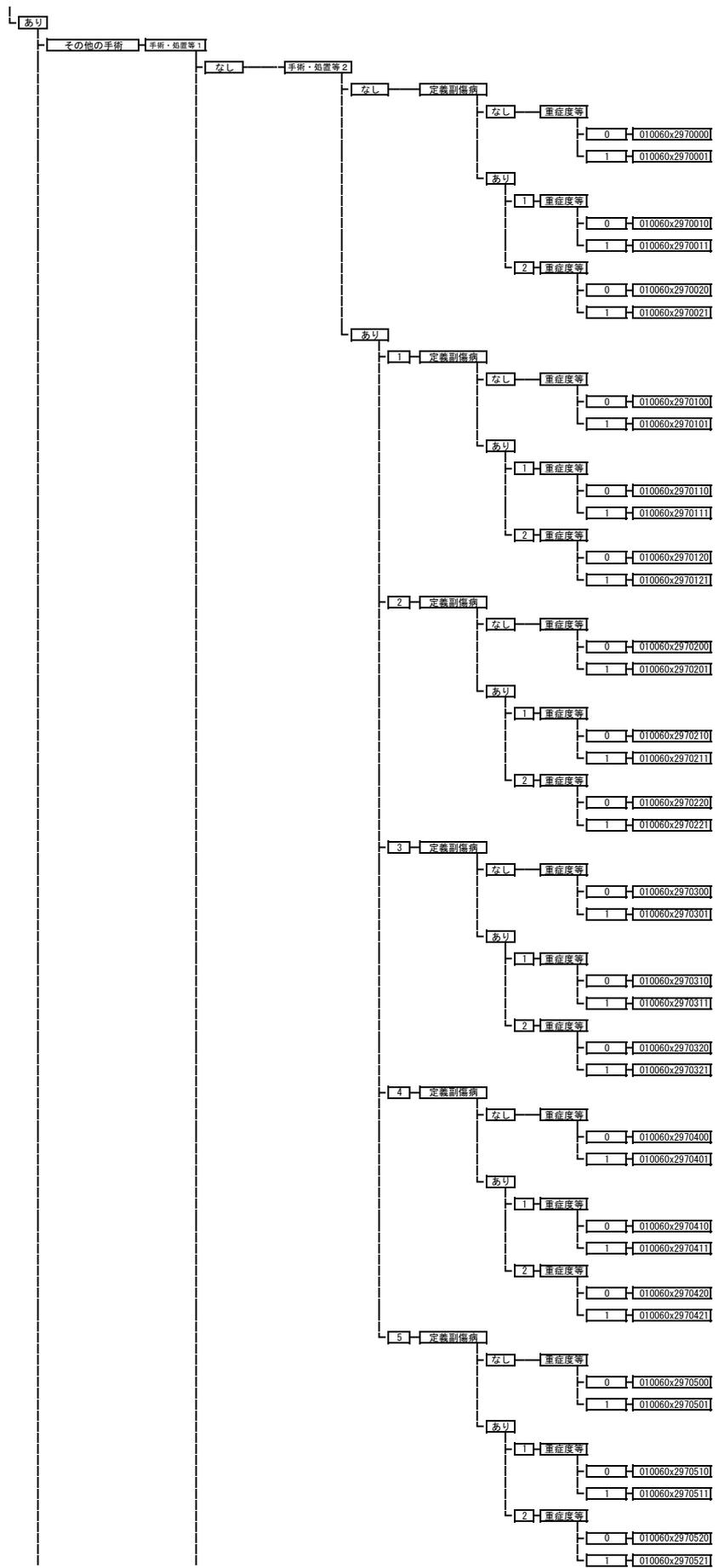


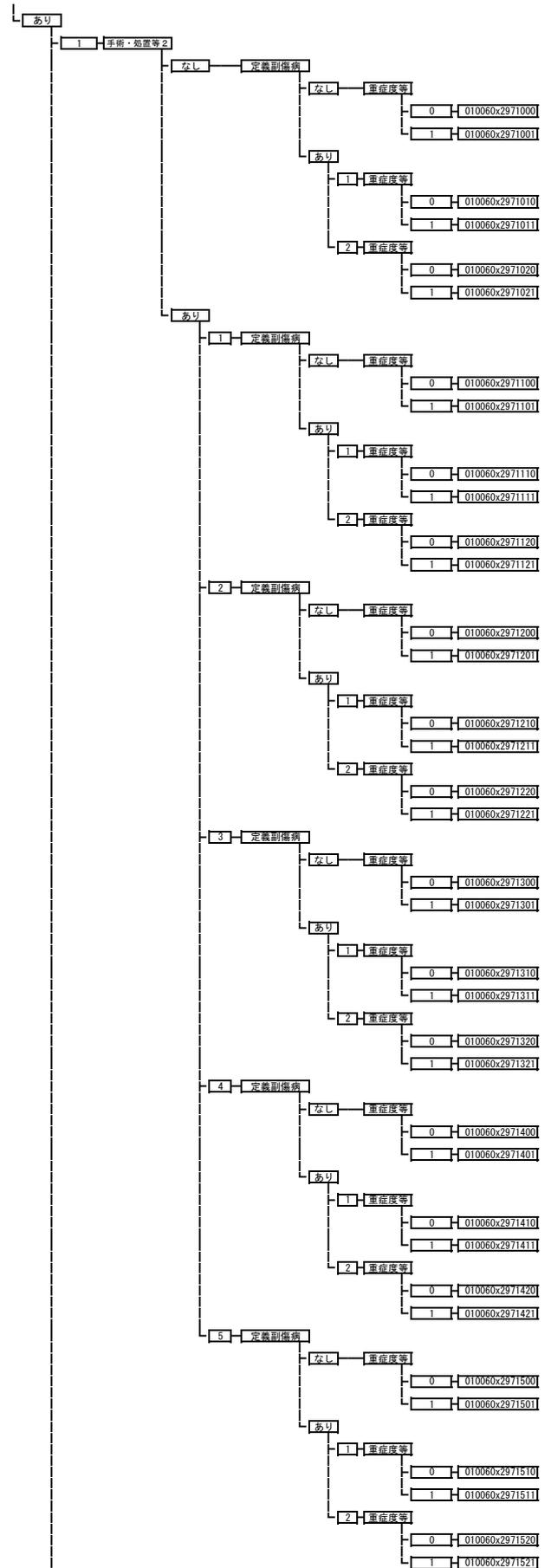


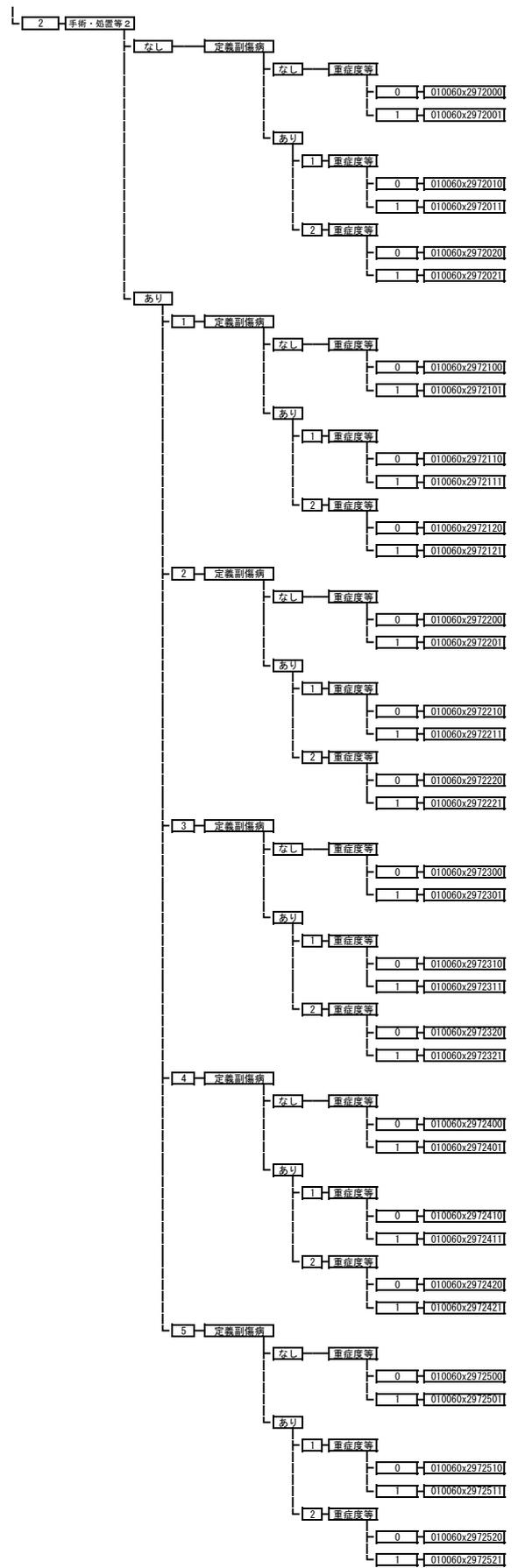


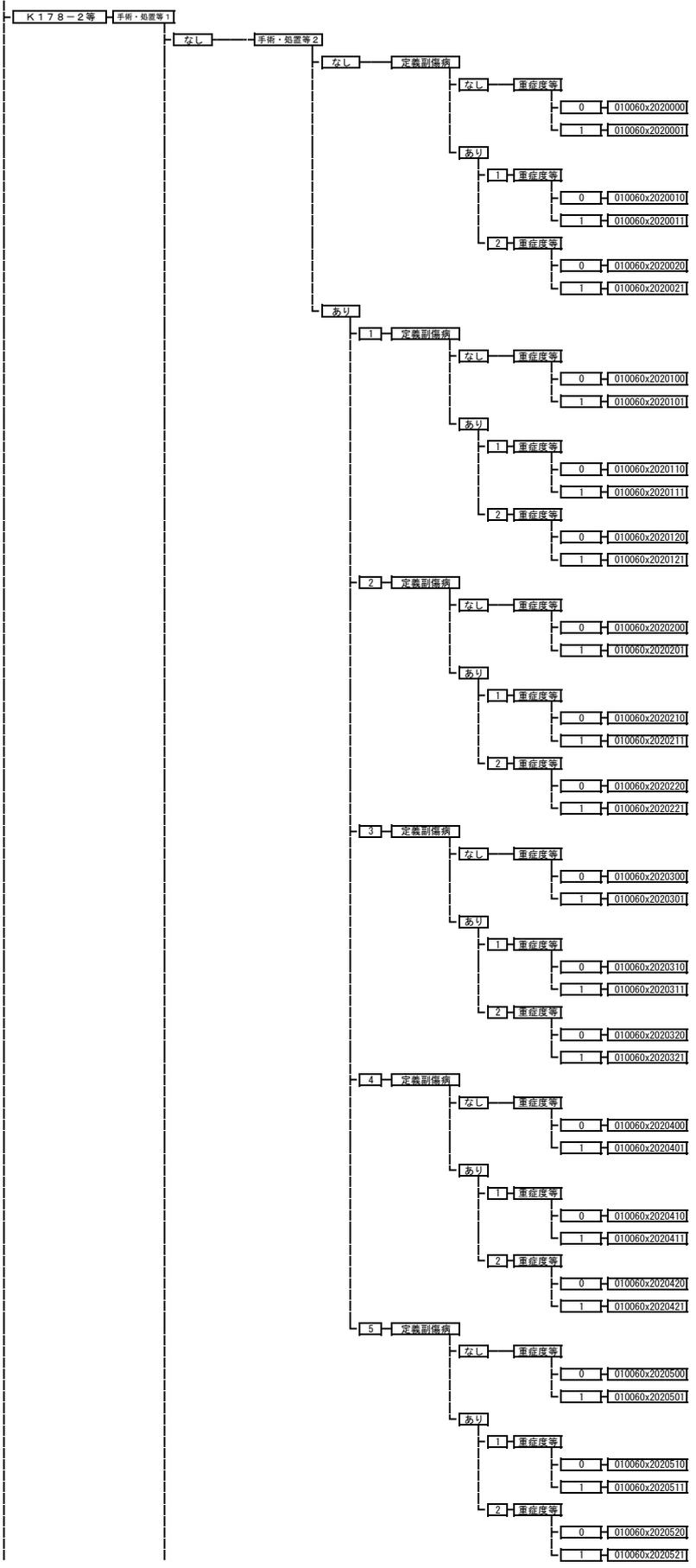


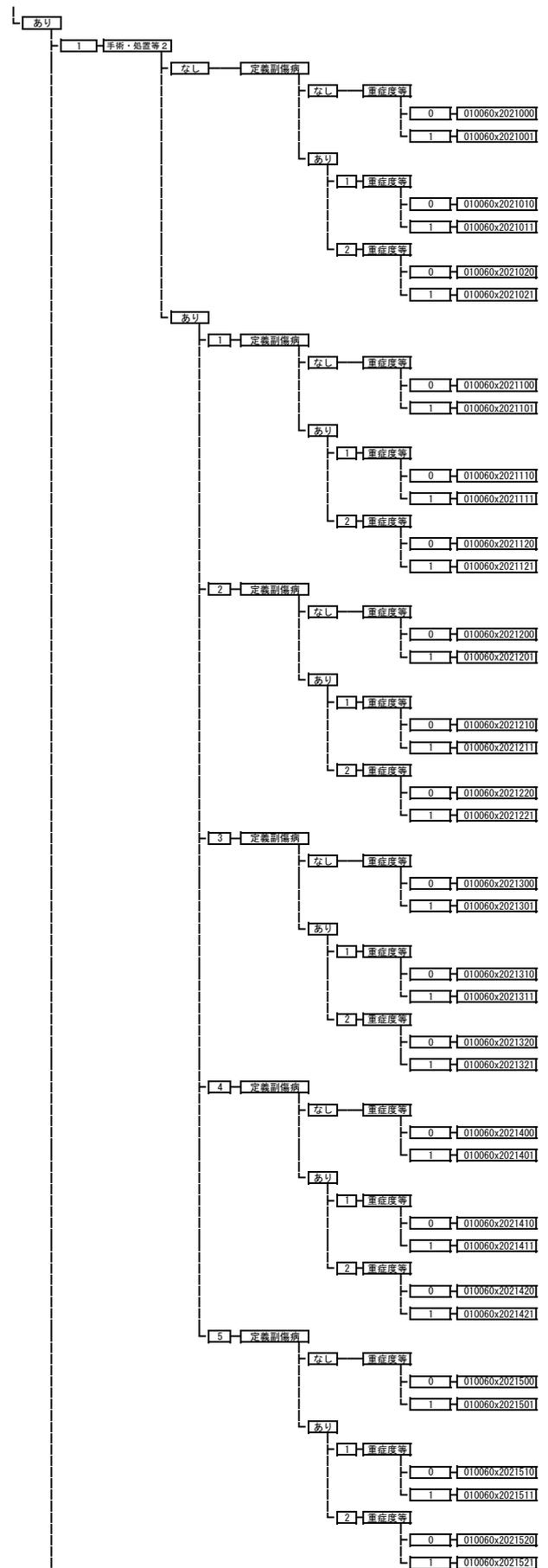


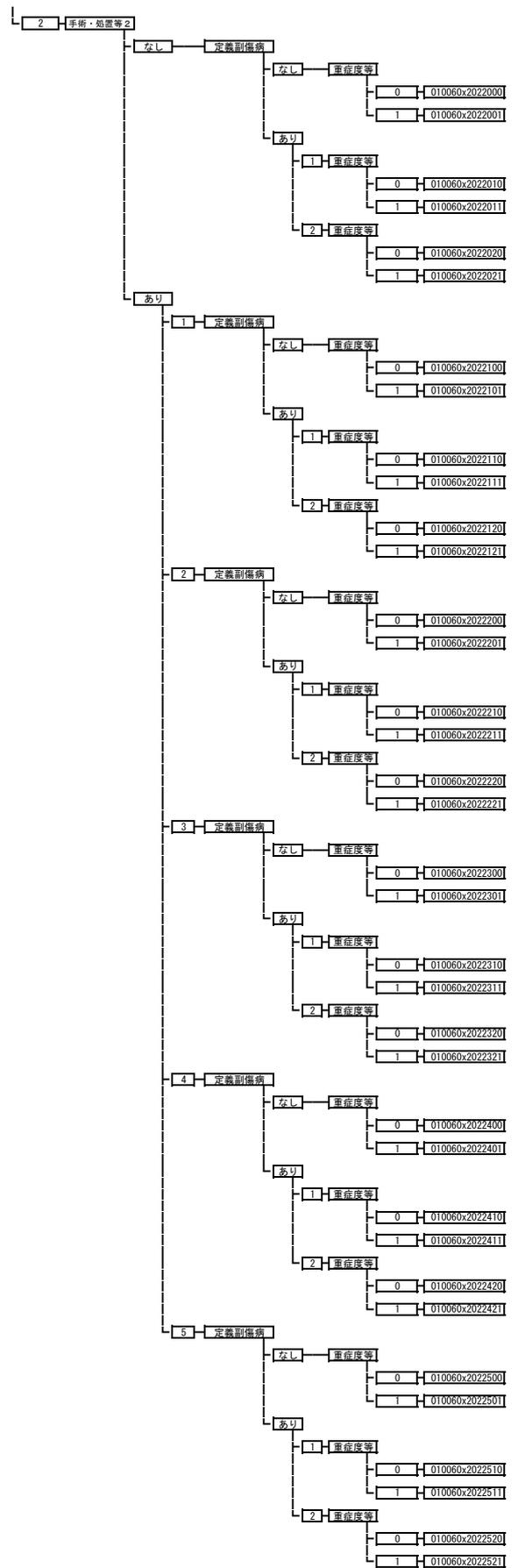


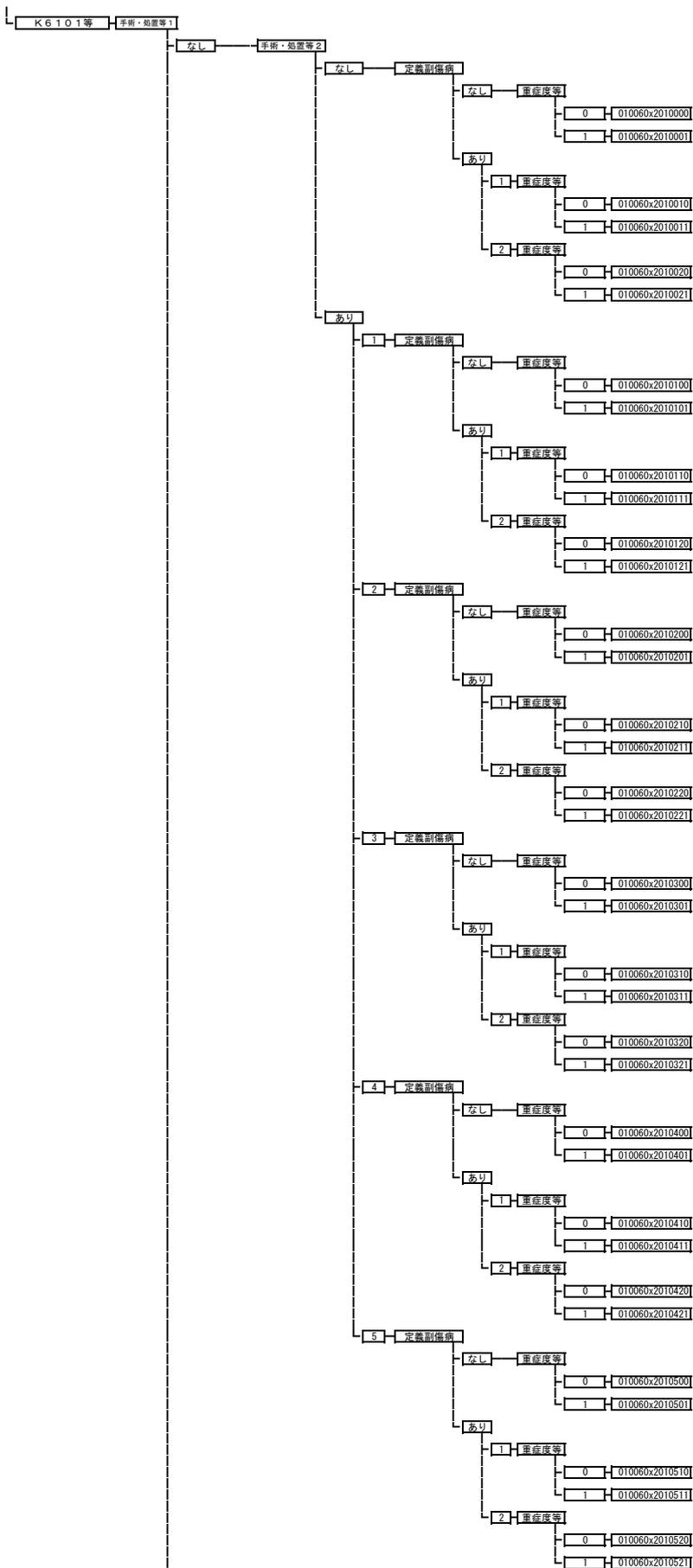


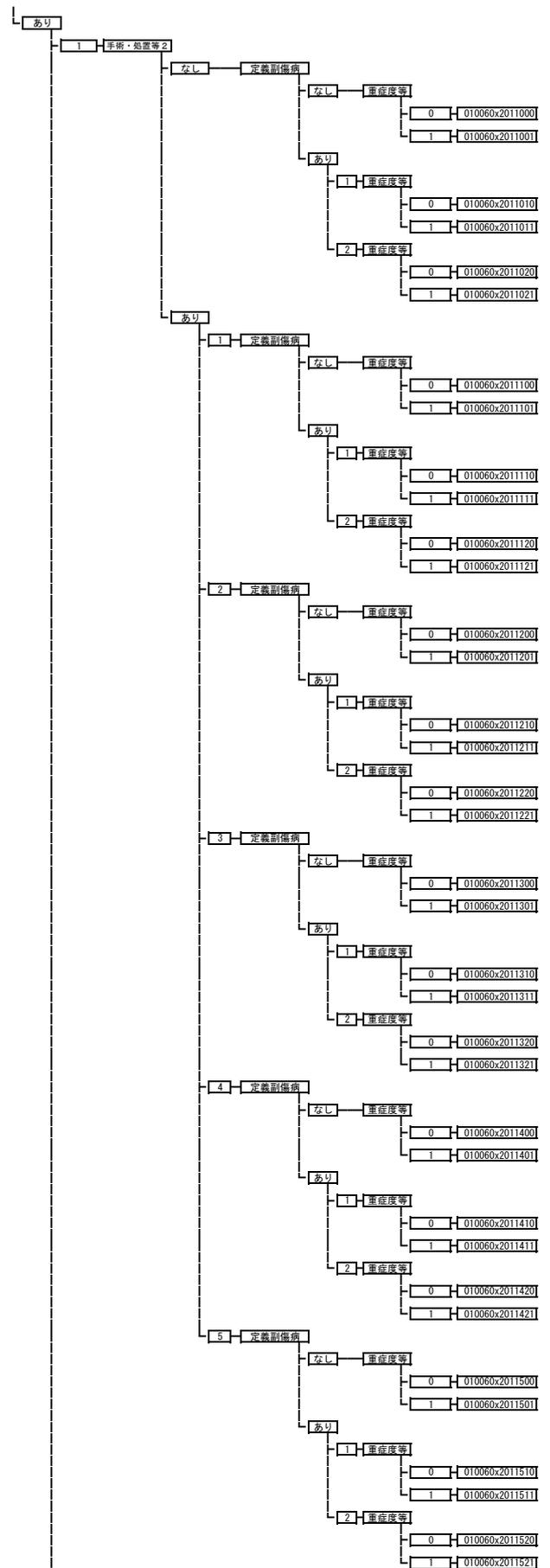


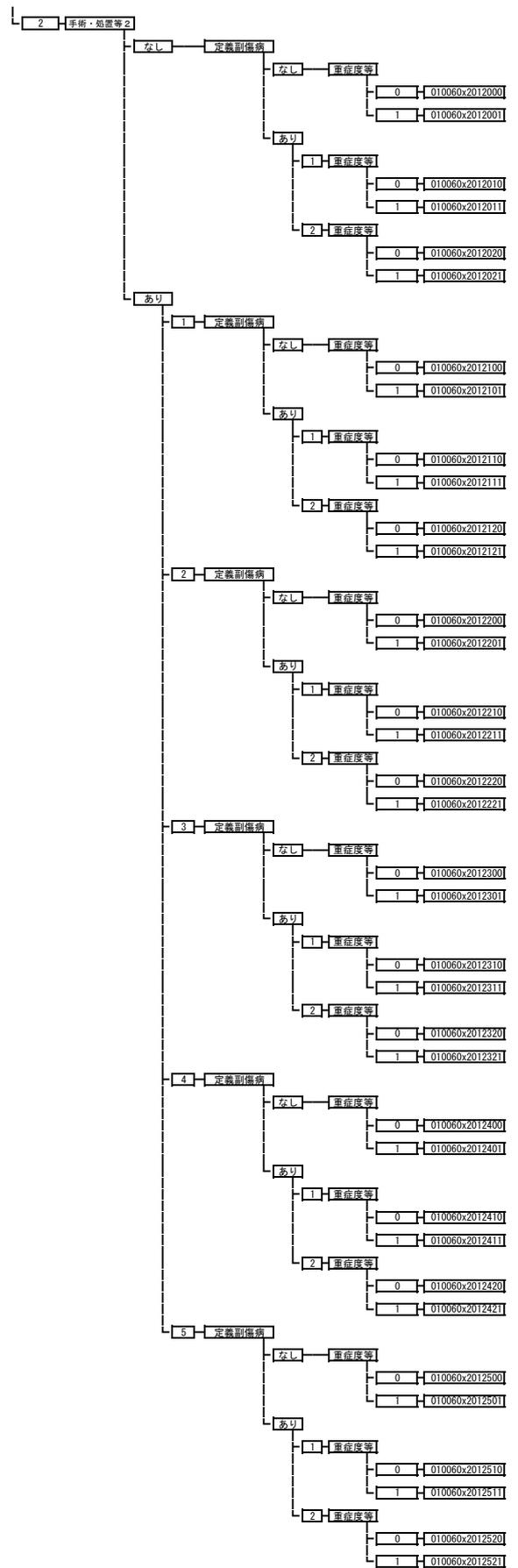


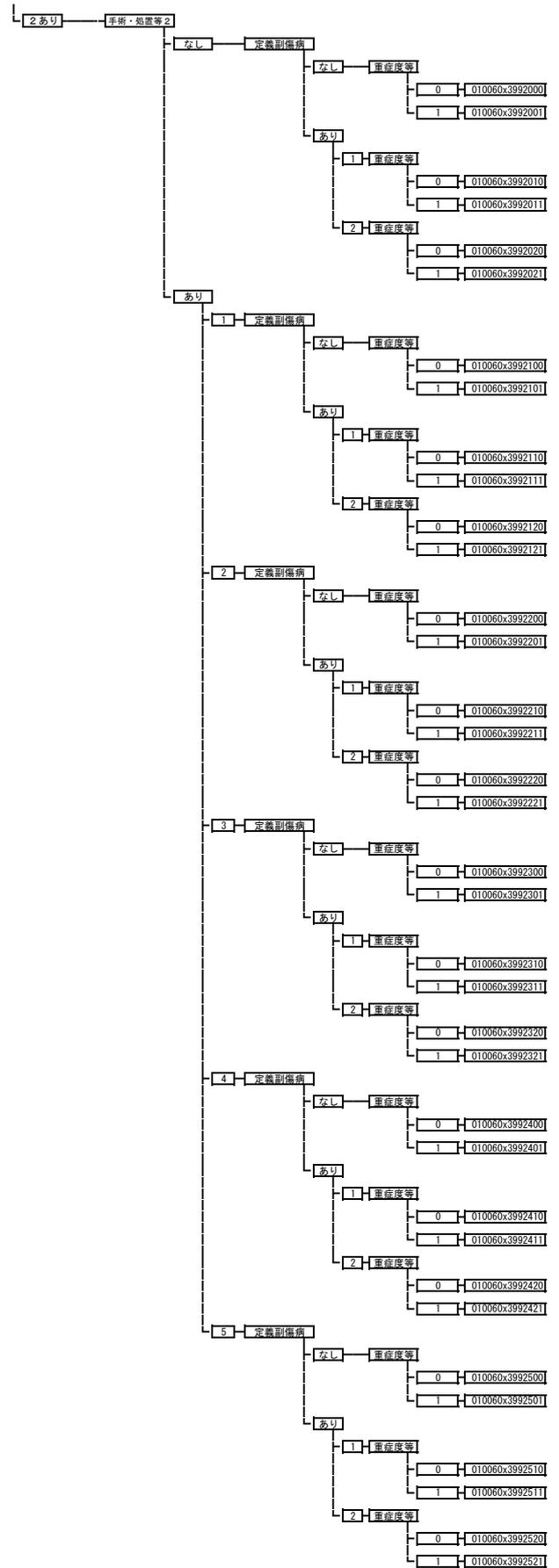


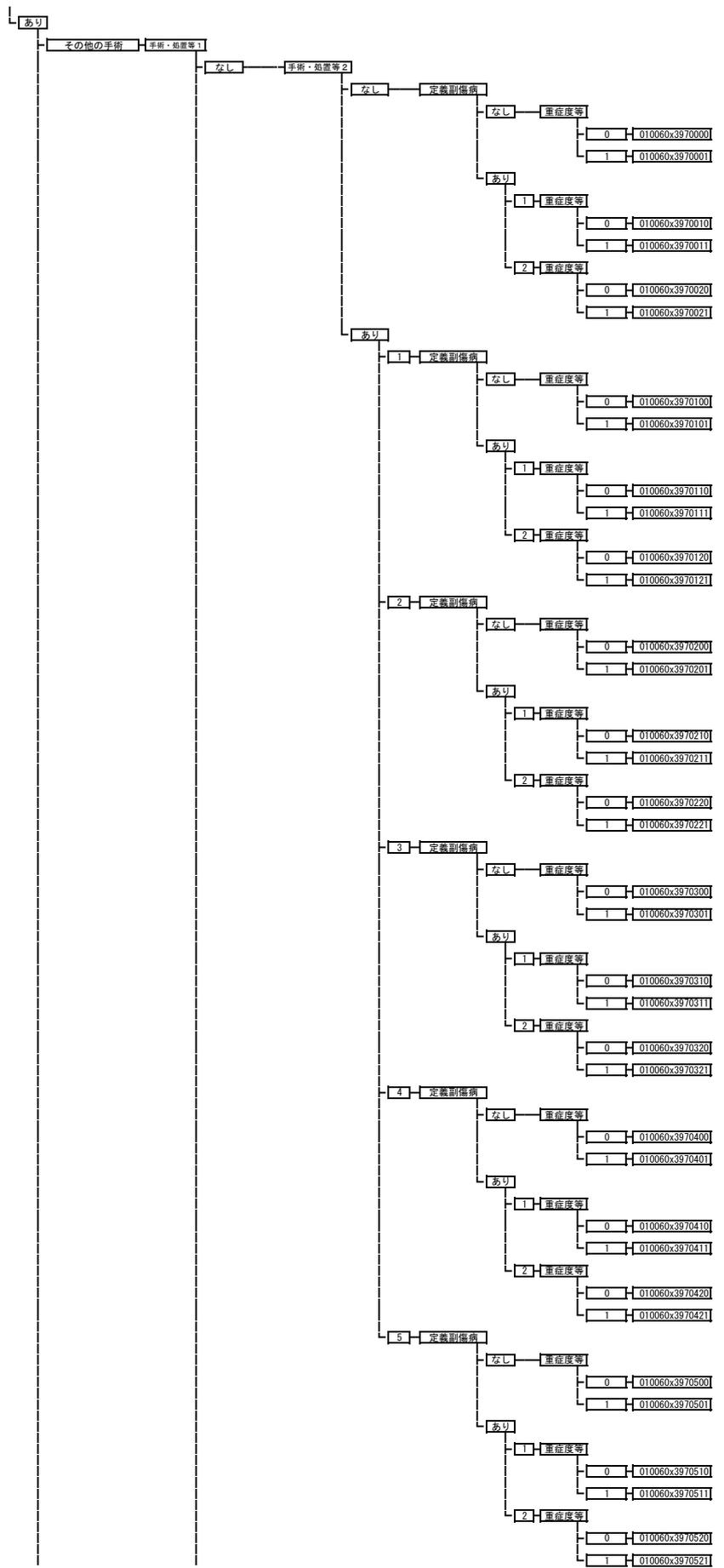


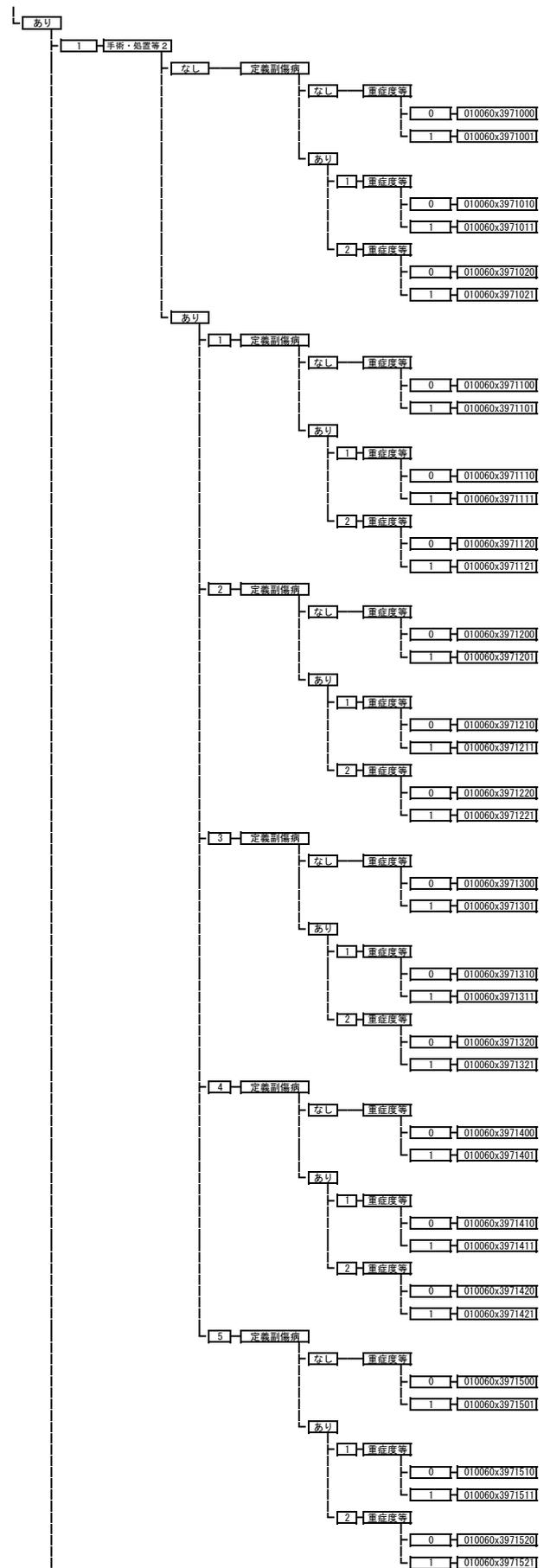


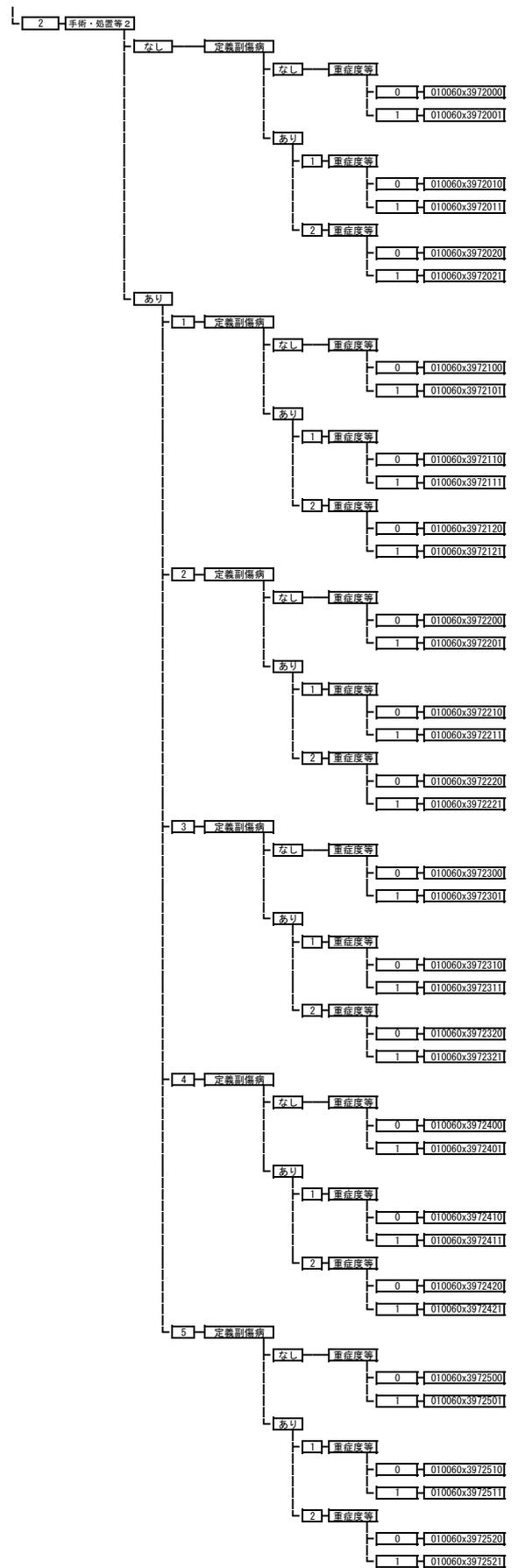


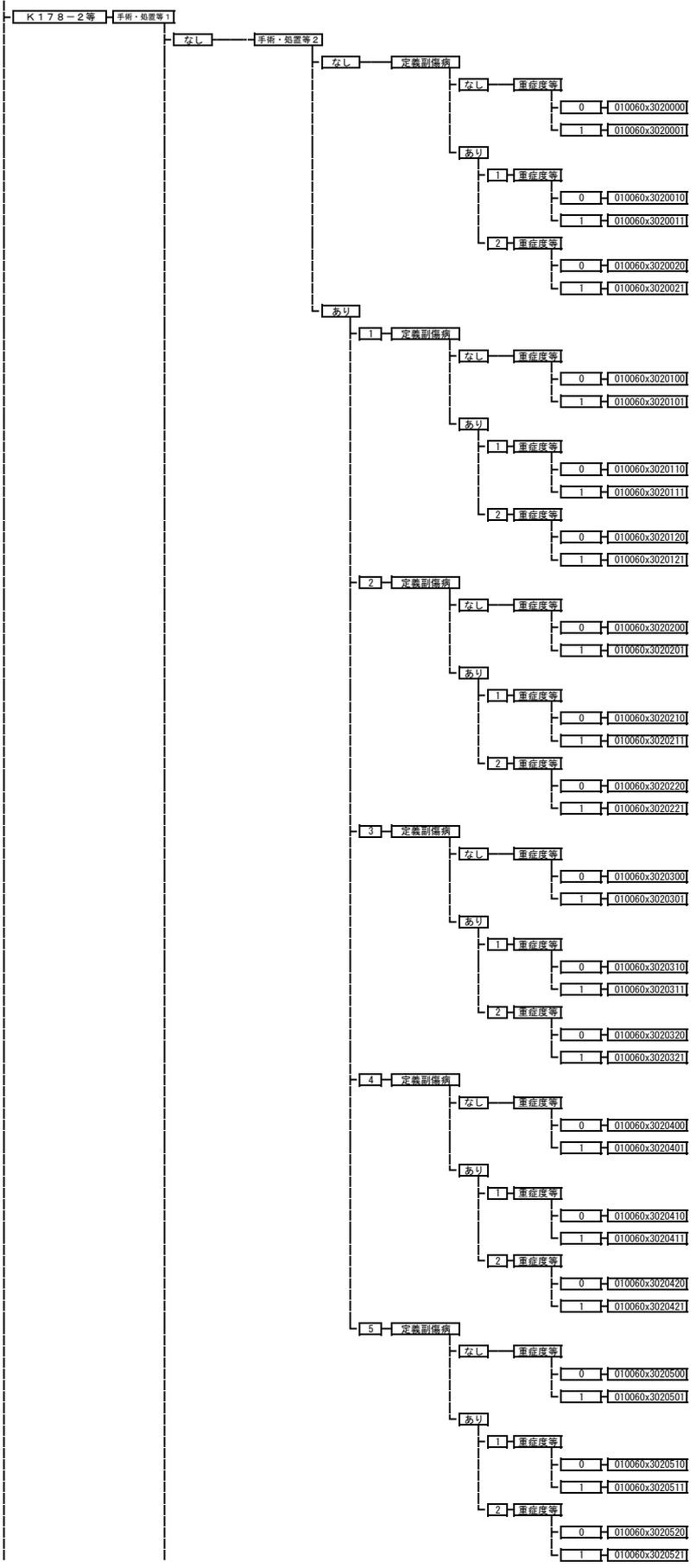


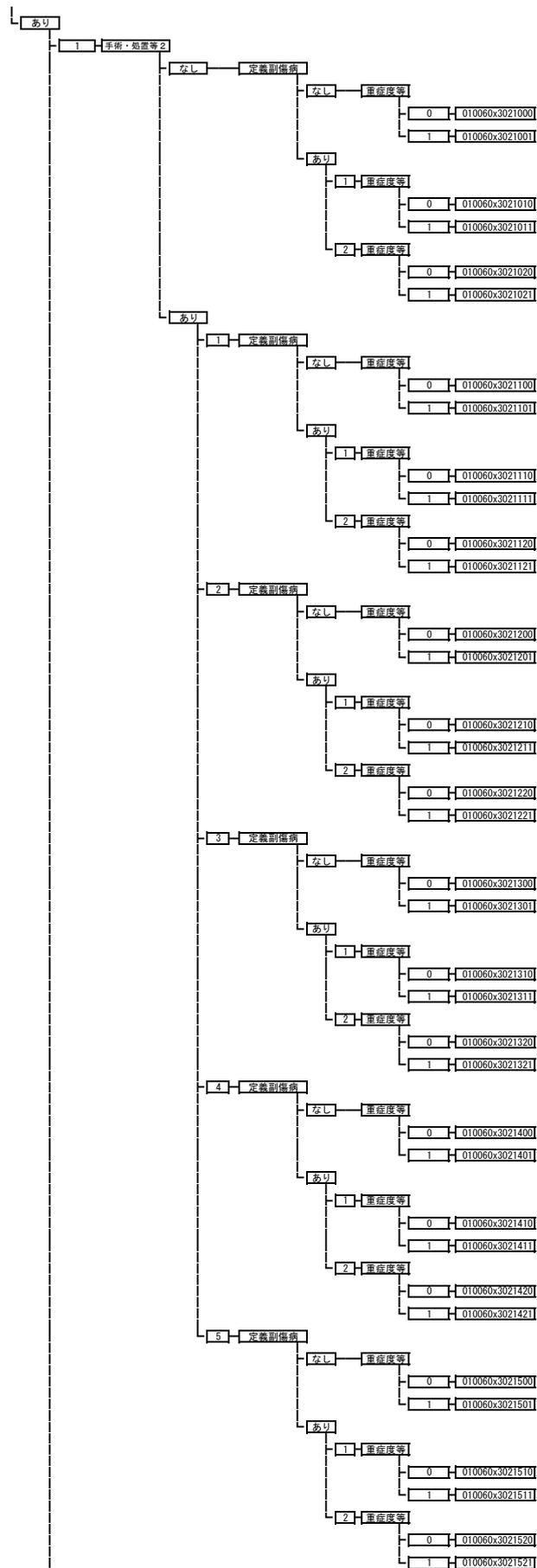


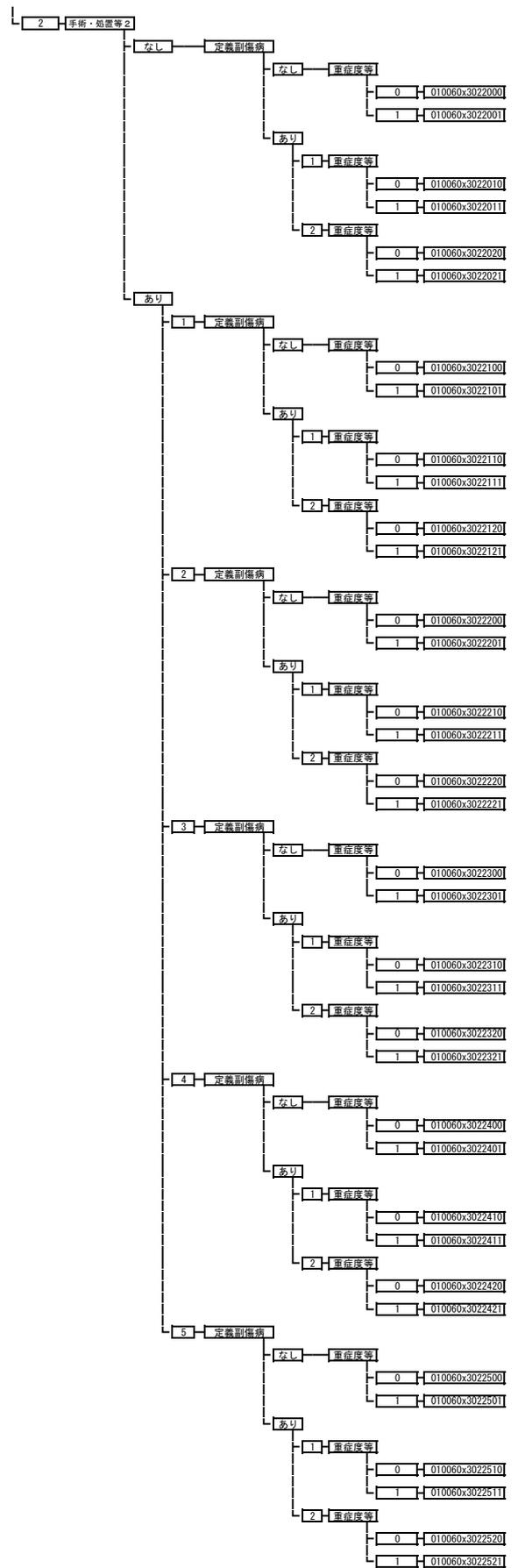


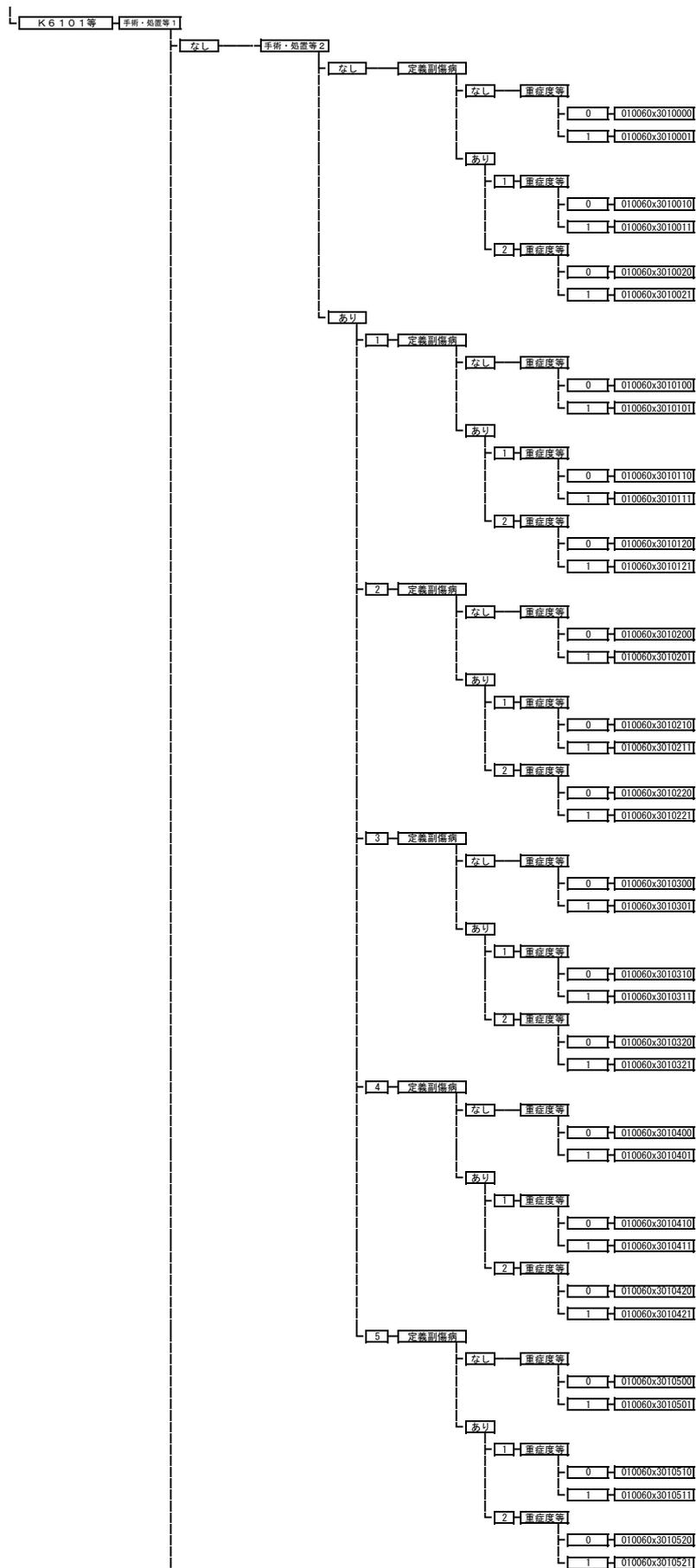


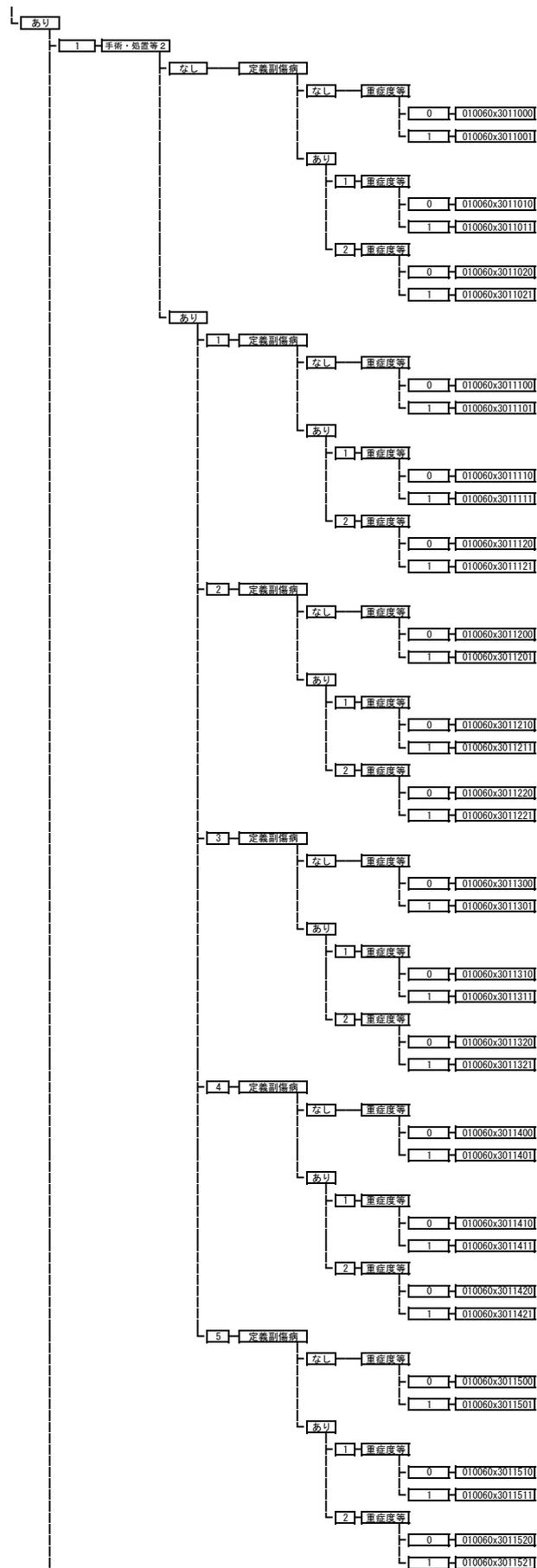


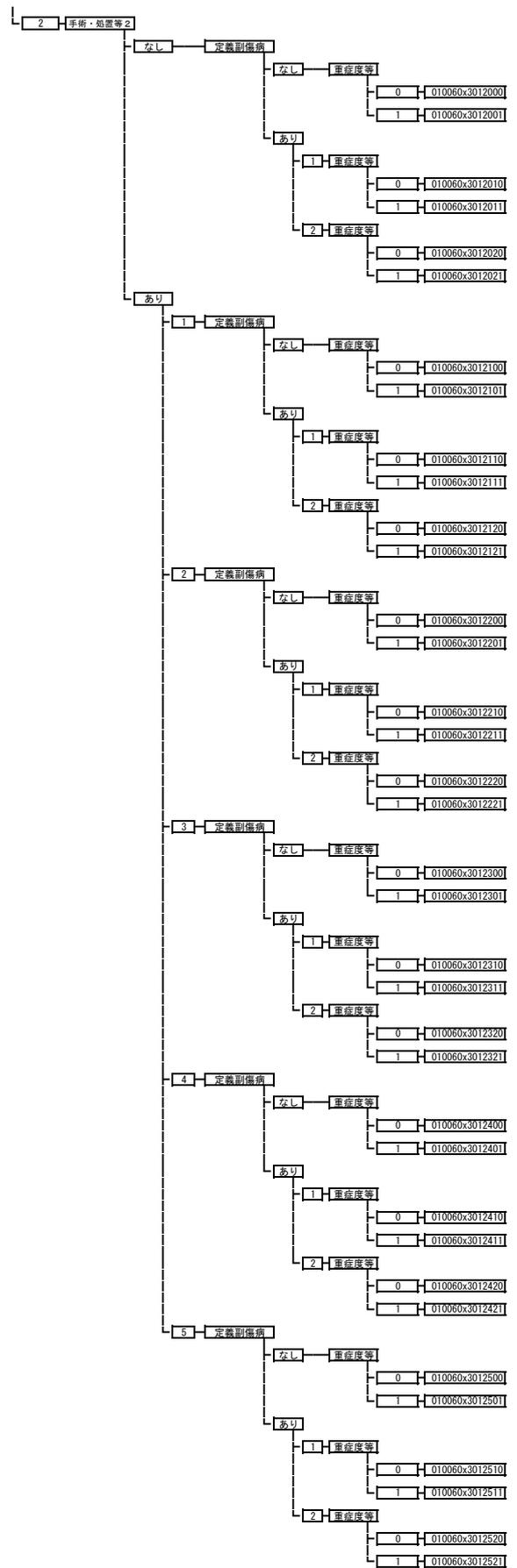












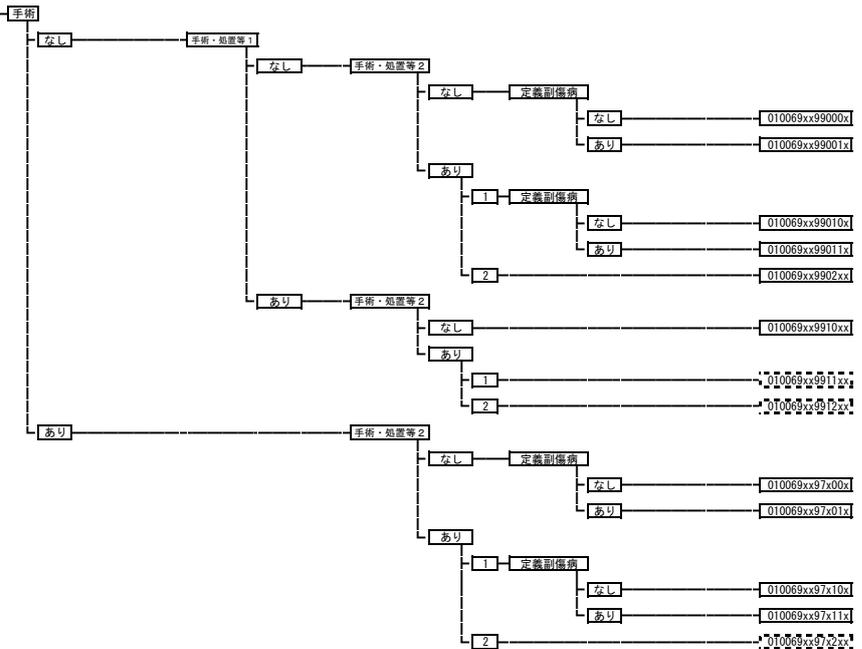
010061 一過性脳虚血発作

手術・処置等2

なし 010061xxxx0xx
あり 010061xxxx1xx

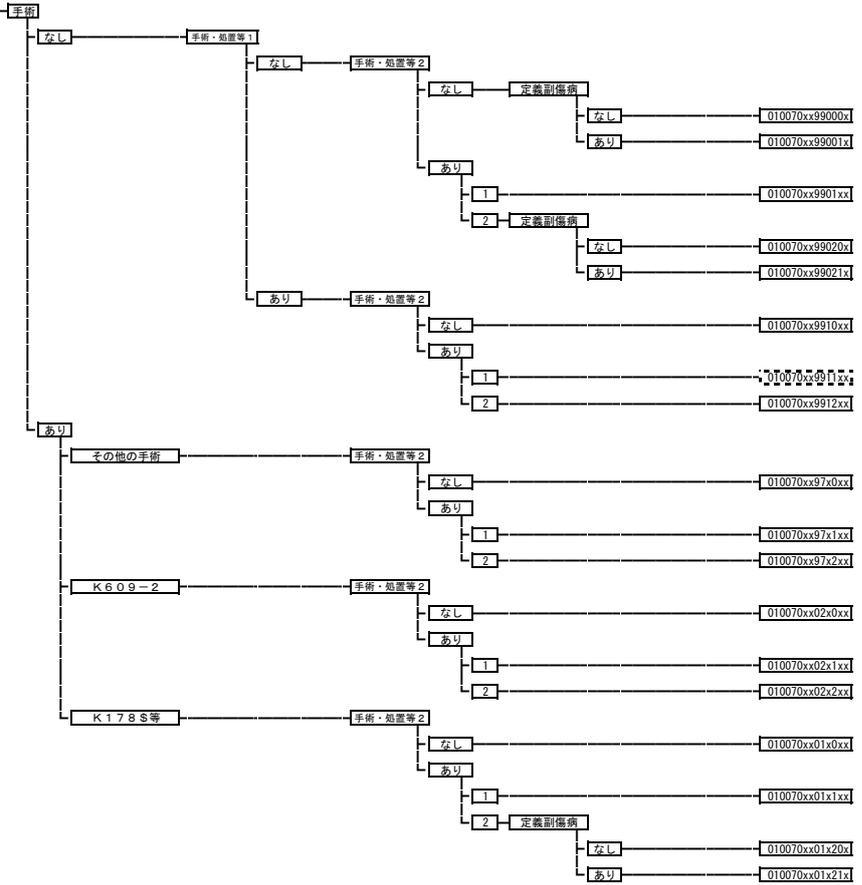
010069 脳卒中の続発症

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など



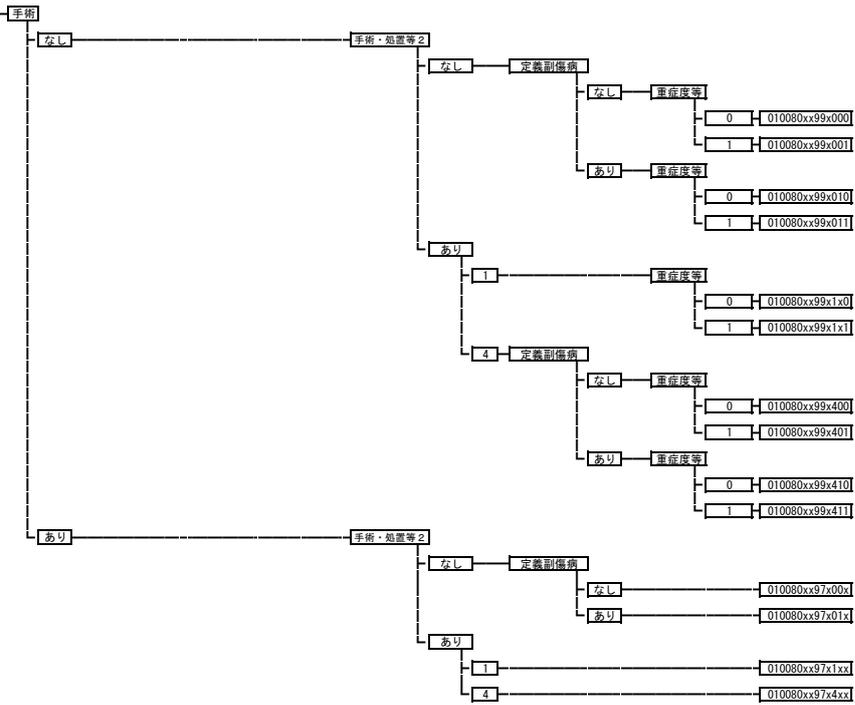
010070 脳血管障害

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など



010080 脳脊髄の感染を伴う炎症

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
4: ガンマグロブリン



010083 結核性髄膜炎、髄膜脳炎

010083xxxxxxxx

010086 フリオン病

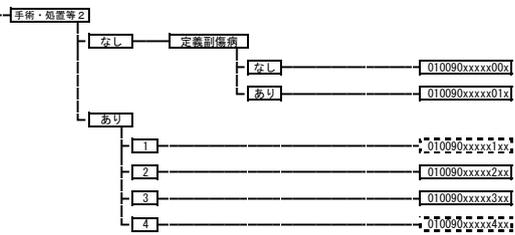
010086xxxxxxxx

010089 亜急性硬化性全脳炎

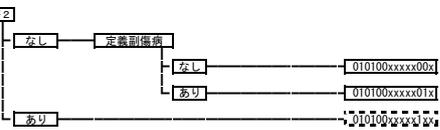
010089xxxxxxxx

010090 多発性硬化症

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 血漿交換療法
3: インターフェロン、グラチラマー酢酸塩
4: ナタリズマブ

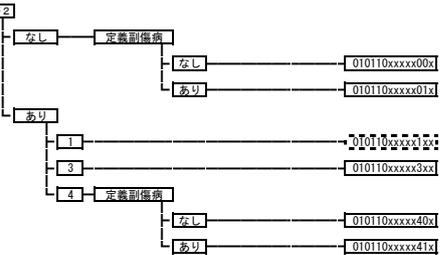


010100 脱髄性疾患（その他）

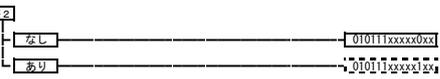


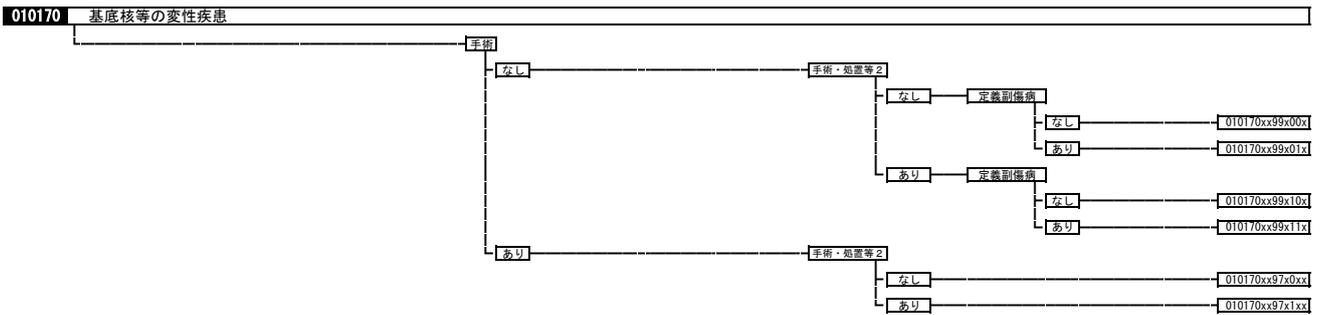
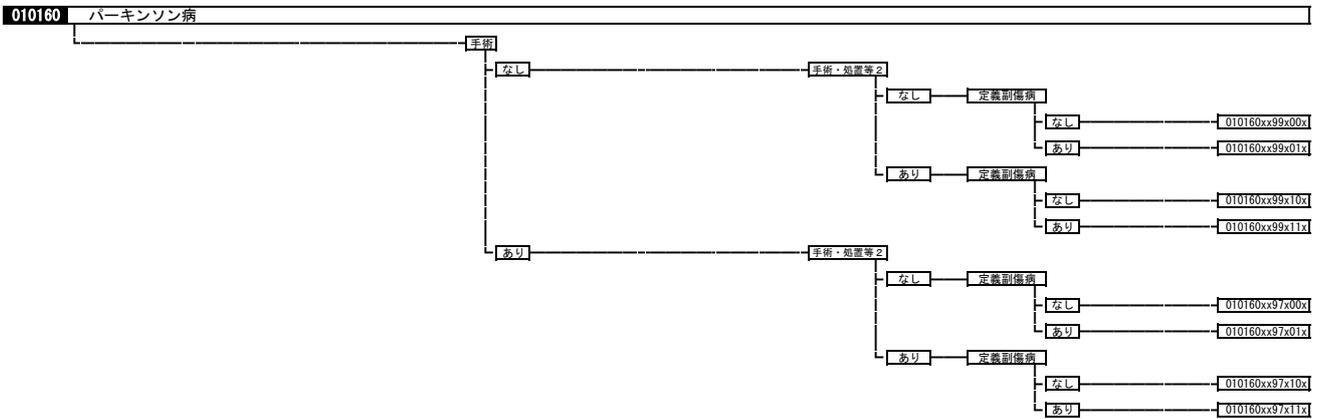
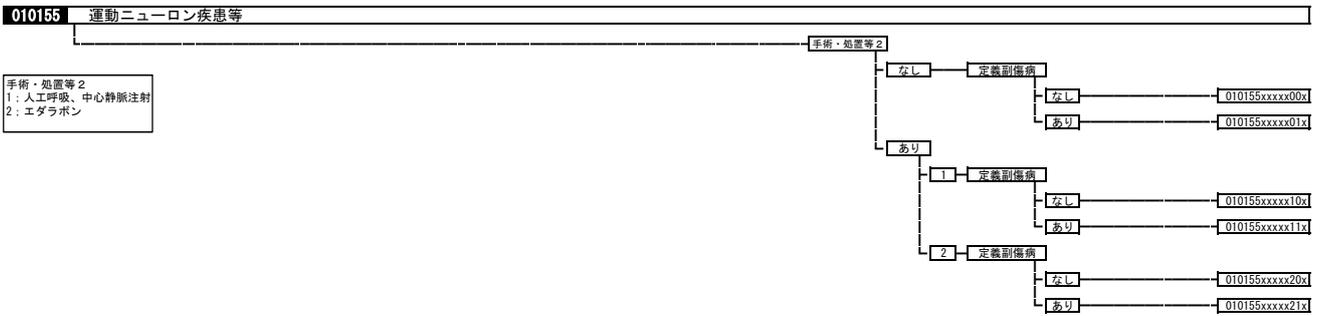
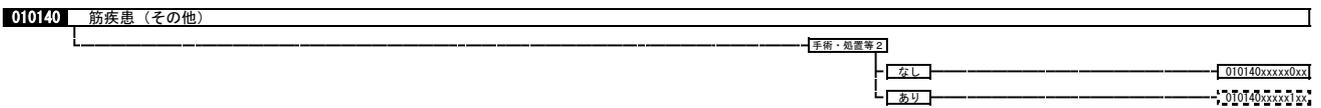
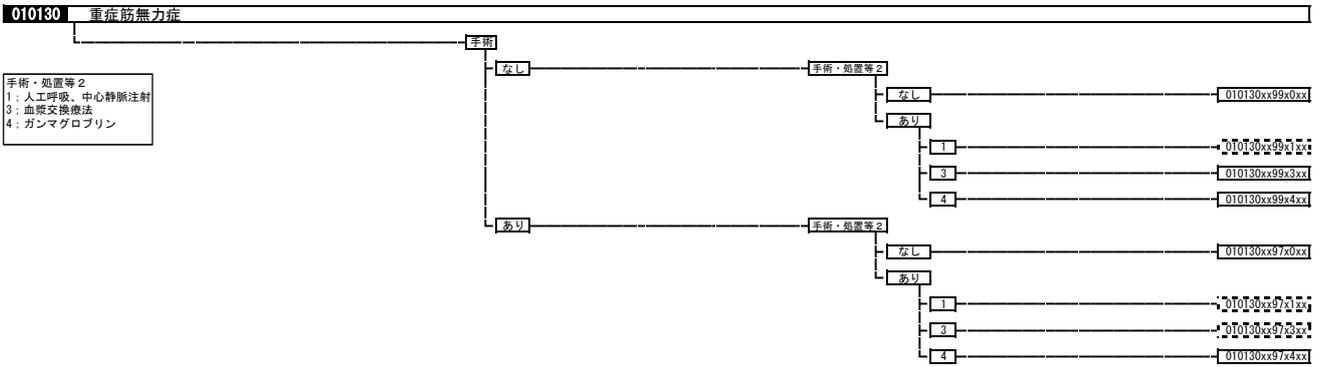
010110 免疫介在性・炎症性ニューロパチー

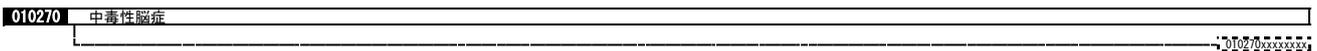
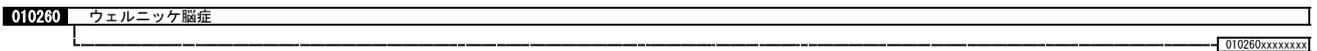
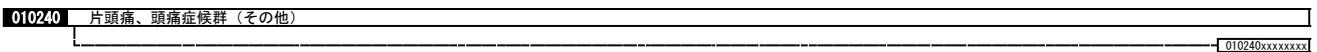
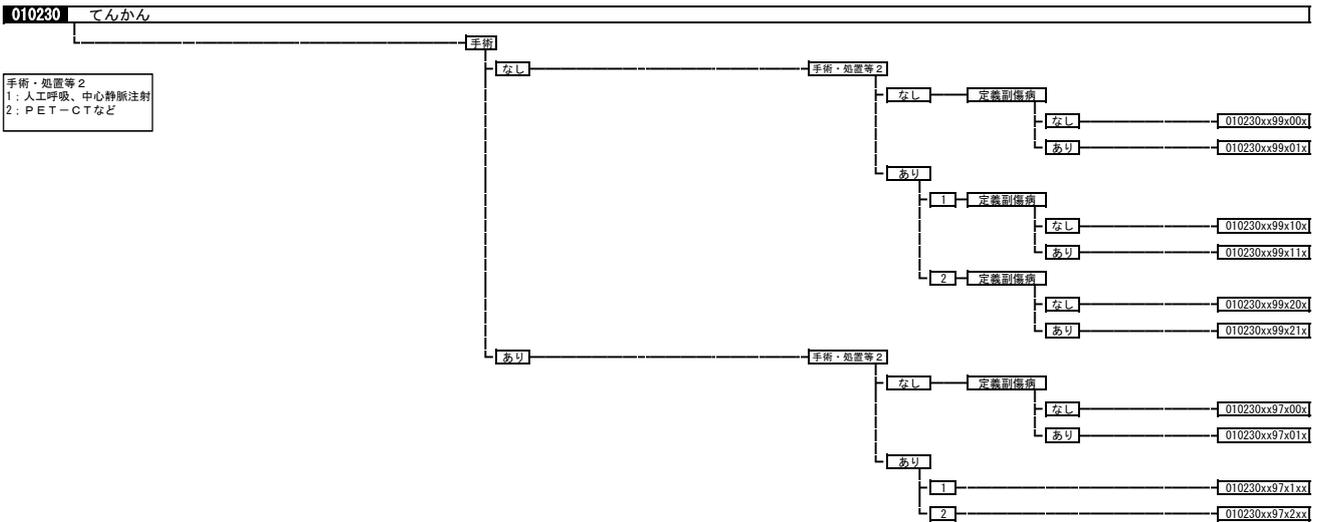
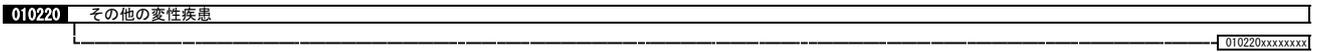
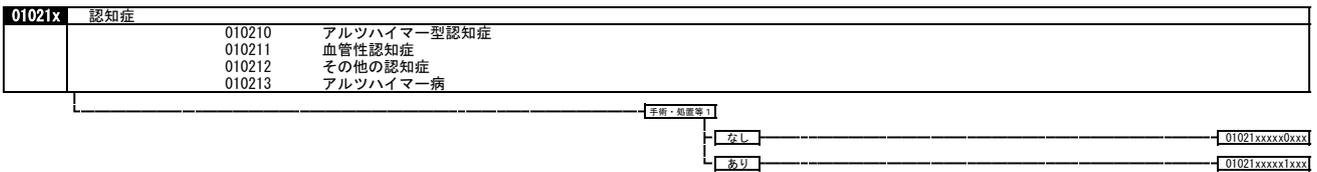
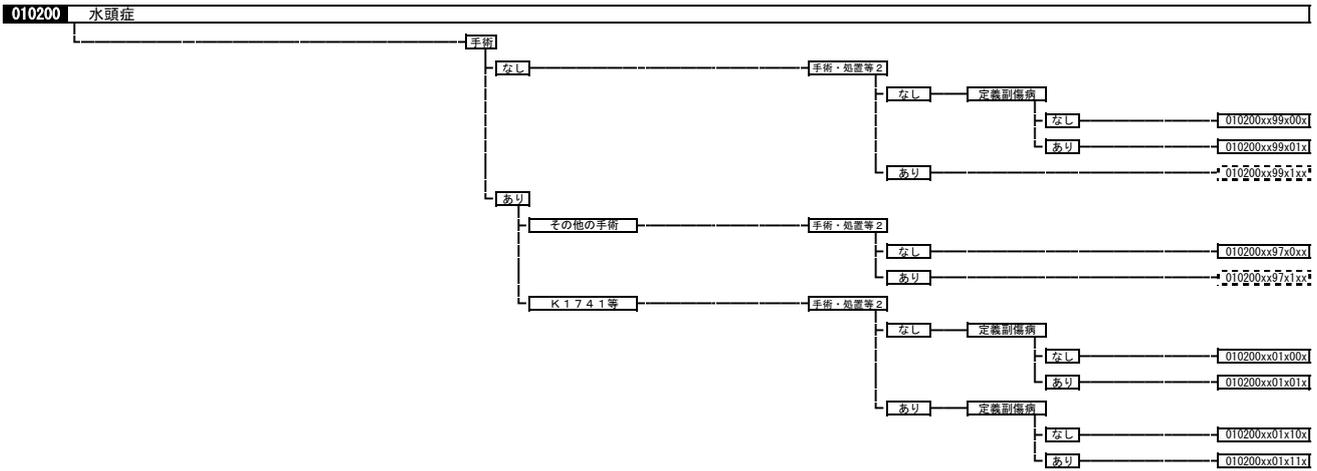
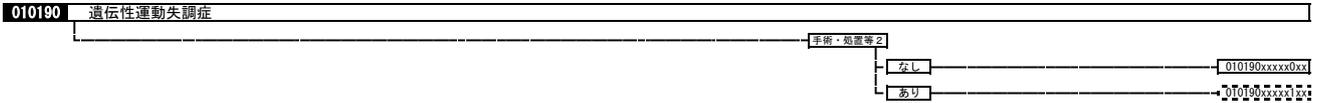
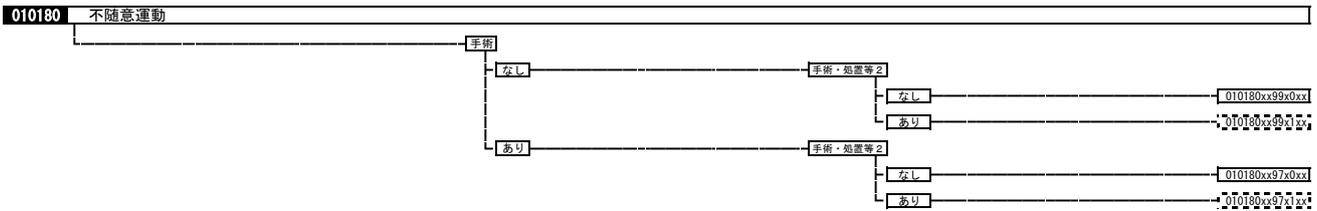
手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
3: 血漿交換療法
4: ガンマグロブリン

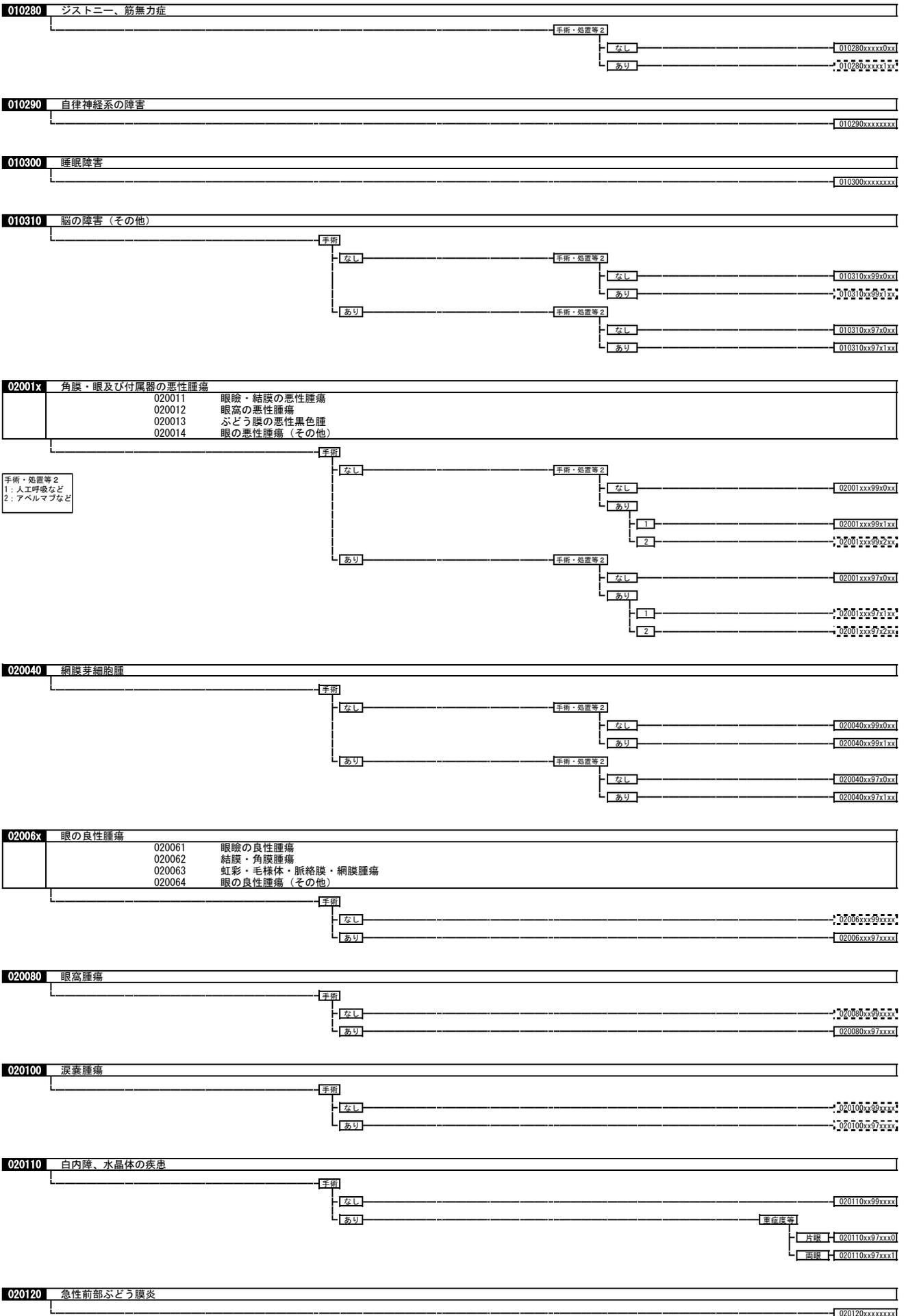


010111 遺伝性ニューロパチー









手術・処置等2
1：人工呼吸など
2：アベルマブなど

020130 原田病

020130xxxxxxx

020140 網脈絡膜炎・網膜炎・急性網膜壊死

020140xxxxxxx

020150 斜視（外傷性・癒着性を除く。）

手術

なし
あり

020150xx99xxxx
020150xx97xxxx

020160 網膜剥離

手術

なし
あり

020160xx99xxxx
重傷度等
片眼 020160xx97xxx0
両眼 020160xx97xxx1

020180 糖尿病性増殖性網膜症

手術

手術・処置等2
1:人工腎臓 その他の場合、全身麻酔
2:ラニビズマブ、アフリベルセプト

なし

手術・処置等2

あり

手術・処置等2

なし

あり

020180xx990xxx
020180xx972xxx

1

2

重傷度等

片眼 020180xx97x0x0
両眼 020180xx97x0x1

あり

1

2

重傷度等

片眼 020180xx97x1x0
両眼 020180xx97x1x1

あり

1

2

重傷度等

片眼 020180xx97x2x0
両眼 020180xx97x2x1

020190 未熟児網膜症

手術

なし
あり

020190xx99xxxx
020190xx97xxxx

020200 黄斑、後極変性

手術

手術・処置等2
1:ベガブタニブナトリウム
2:ラニビズマブ、アフリベルセプト

なし

手術・処置等2

あり

手術・処置等1

なし

あり

020200xx990xxx
020200xx991xxx
020200xx992xxx

なし

あり

手術・処置等2

なし

あり

020200xx970xxx
020200xx971xxx
020200xx972xxx

あり

手術・処置等2

なし

あり

020200xx9710xxx
020200xx9711xxx
020200xx9712xxx

020210 網膜血管閉塞症

手術

なし

手術・処置等2

あり

手術・処置等2

なし

あり

020210xx990xxx
020210xx991xxx

その他の手術

手術・処置等2

なし

あり

020210xx970xxx
020210xx971xxx

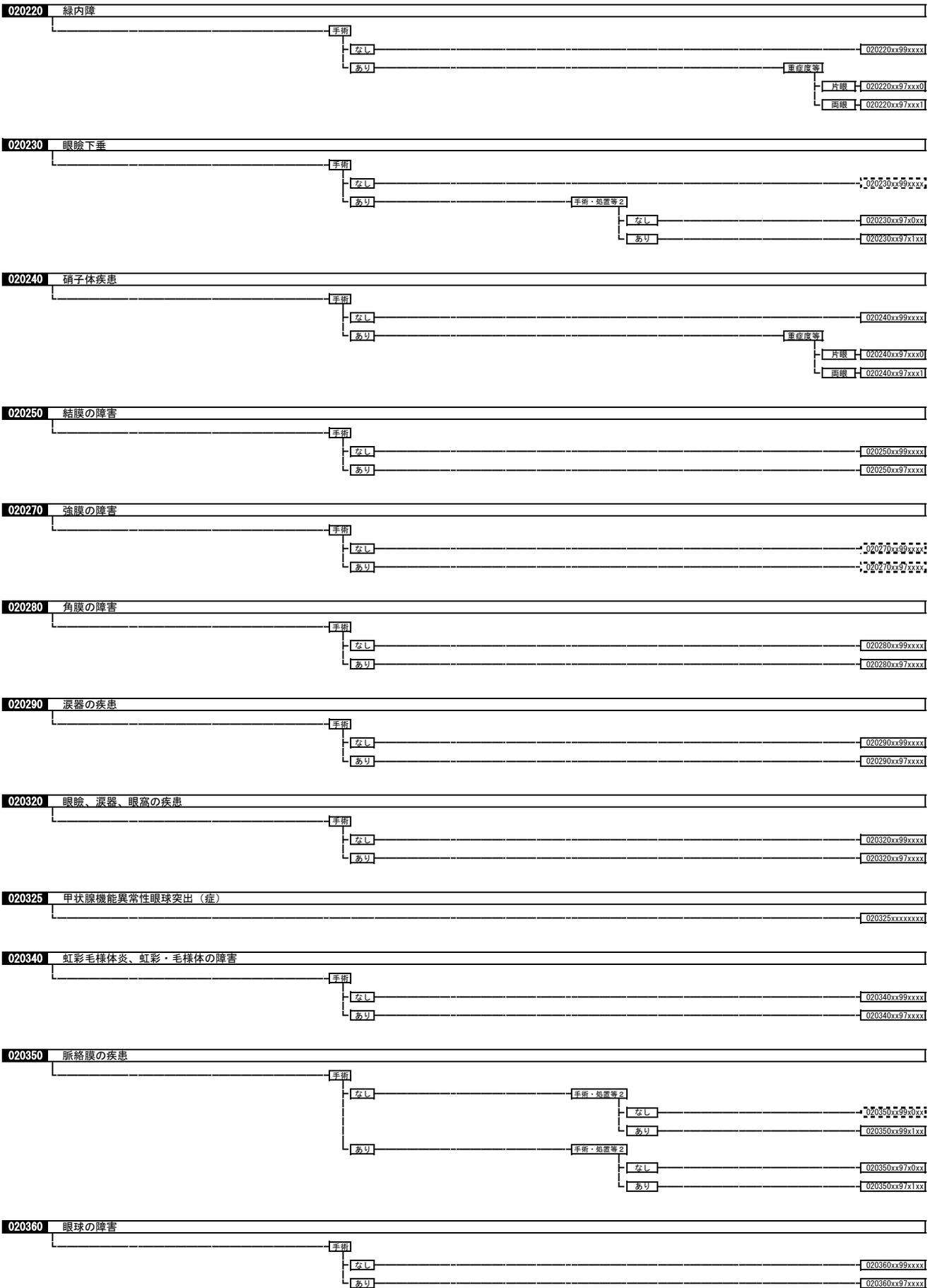
K 2 8 1

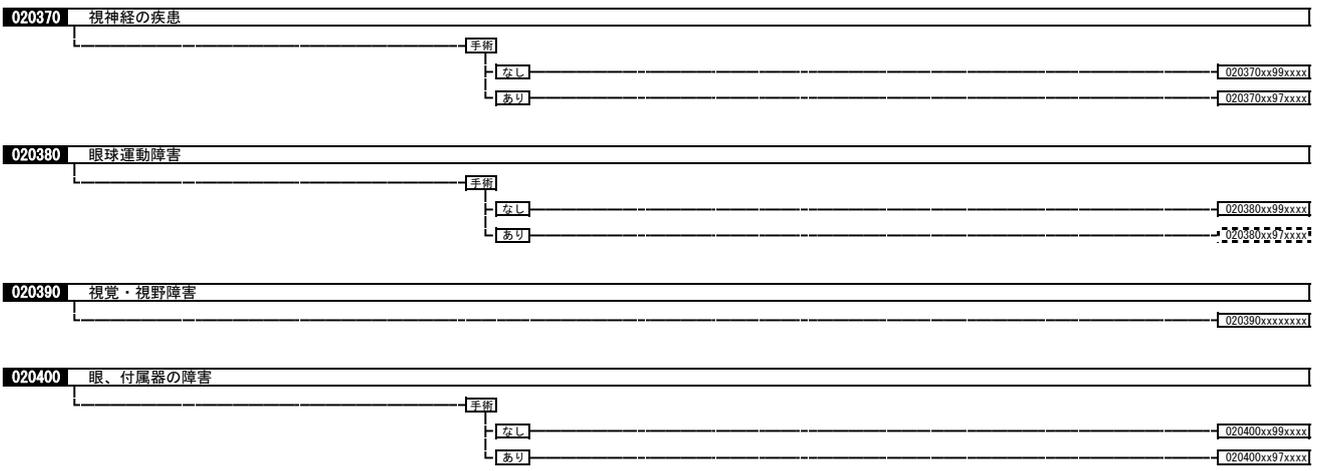
手術・処置等2

なし

あり

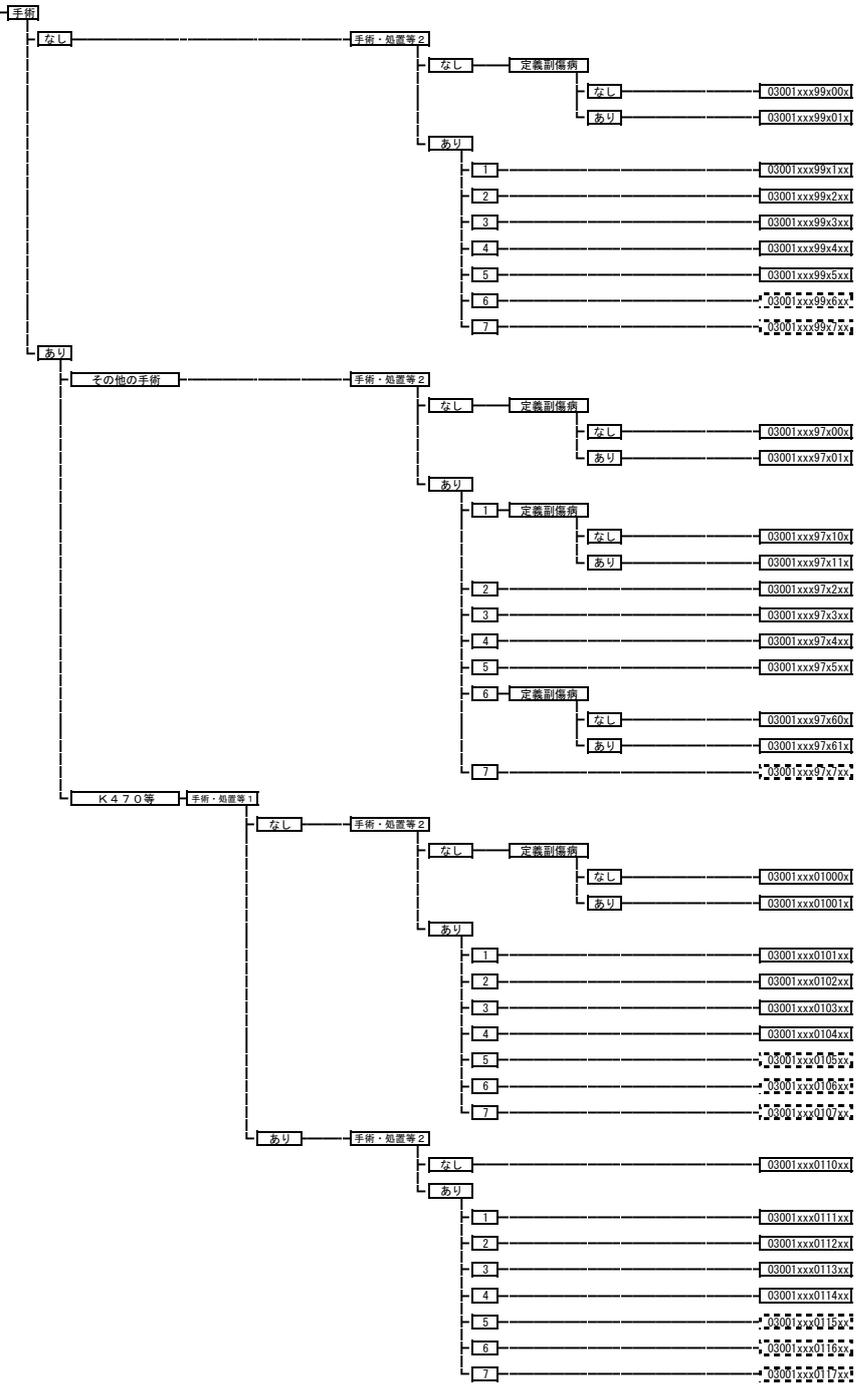
020210xx010xxx
020210xx011xxx





03001x	頭頸部悪性腫瘍		
	030010	口腔・下顎、口唇の悪性腫瘍	
	030011	唾液腺の悪性腫瘍	
	030012	上咽頭の悪性腫瘍	
	030013	中咽頭の悪性腫瘍	
	030014	下咽頭の悪性腫瘍	
	030015	喉頭の悪性腫瘍	
	030016	鼻腔・副鼻腔の悪性腫瘍	
	030017	転移性頭頸部悪性腫瘍	
	030018	聴器の悪性腫瘍	
	030019	頭頸部悪性腫瘍（その他）	

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: 動注化学療法
 6: セツキシマブ
 7: アベルマブなど



030150	耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍		
		手術	
		なし	030150xx99xxxx
		あり	030150xx97xxxx

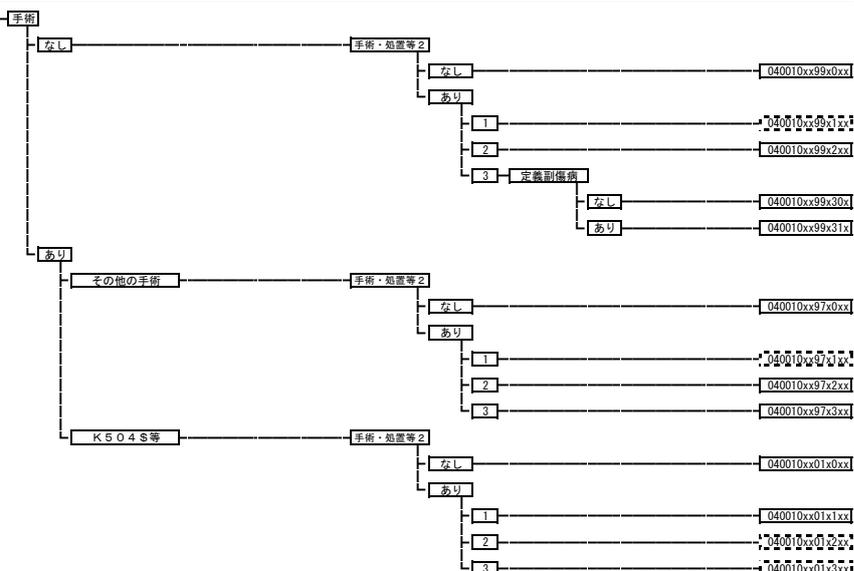
030180	口内炎、口腔疾患		
		手術	
		なし	030180xx99xxxx
		あり	030180xx97xxxx

030190	唾液腺炎、唾液腺腫瘍			
		手術		
		なし		030190xx99xxxx
		あり		030190xx97xxxx
030200	腺内唾石			030200xxxxxxxx
030220	ガマ腫			030220xxxxxxxx
030230	扁桃、アデノイドの慢性疾患			030230xxxxxxxx
030240	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎			
		手術		
		なし		030240xx99xxxx
		あり		
		その他の手術		030240xx97xxxx
		K36B等		030240xx01xxxx
030245	伝染性単核球症			030245xxxxxxxx
030250	睡眠時無呼吸			
		手術		
		なし		
		手術・処置等1		
		なし		030250xx990xxx
		あり		030250xx991xxx
		あり		
		手術・処置等1		
		なし		030250xx970xxx
		あり		030250xx971xxx
030270	上気道炎			030270xxxxxxxx
030280	声帯ポリープ、結節			030280xxxxxxxx
030290	声帯麻痺			
		手術		
		なし		030290xx99xxxx
		あり		030290xx97xxxx
030300	声帯の疾患（その他）			
		手術		
		なし		030300xx99xxxx
		あり		
		その他の手術		030300xx97xxxx
		K38S等		030300xx01xxxx
030320	鼻中隔弯曲症			030320xxxxxxxx
030330	急性副鼻腔炎			
		手術		
		なし		030330xx99xxxx
		あり		030330xx97xxxx
030340	血管運動性鼻炎、アレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>			030340xxxxxxxx
030350	慢性副鼻腔炎			030350xxxxxxxx
030360	副鼻腔嚢胞、鼻前庭嚢胞			030360xxxxxxxx
030370	鼻ポリープ			030370xxxxxxxx

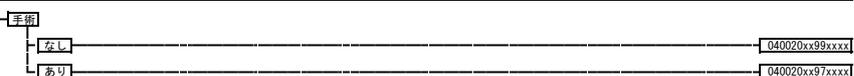
030380	鼻出血				030380xxxxxxxx
030390	顔面神経障害	手術	なし		030390xx99xxxx
			あり	手術・処置等1	
				なし	030390xx970xxx
				あり	030390xx971xxx
030400	前庭機能障害	手術	なし		030400xx99xxxx
			あり		030400xx97xxxx
030410	めまい（末梢前庭以外）				030410xxxxxxxx
030425	聴覚の障害（その他）	手術	なし		030425xx99xxxx
			あり		030425xx97xxxx
030428	突発性難聴				030428xxxxxxxx
030430	滲出性中耳炎、耳管炎、耳管閉塞	手術	なし		030430xx99xxxx
			あり		030430xx97xxxx
030440	慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	手術	なし		030440xx99xxxx
			あり	その他の手術	030440xx97xxxx
				K31B	030440xx02xxxx
				K319S	030440xx01xxxx
030450	外耳の障害（その他）	手術	なし		030450xx99xxxx
			あり		030450xx97xxxx
030460	中耳・乳様突起の障害	手術	なし		030460xx99xxxx
			あり	その他の手術	030460xx97xxxx
				K319S	030460xx01xxxx
030470	内耳の障害（その他）				030470xxxxxxxx
030475	耳硬化症				030475xxxxxxxx
030490	上気道の疾患（その他）				030490xxxxxxxx
030500	唾液腺の疾患（その他）				030500xxxxxxxx

040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍

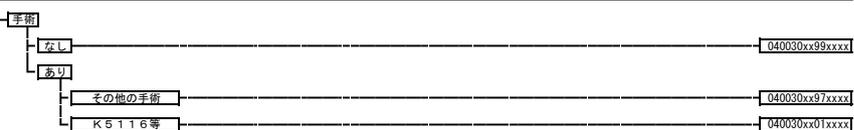
手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし



040020 縦隔の良性腫瘍

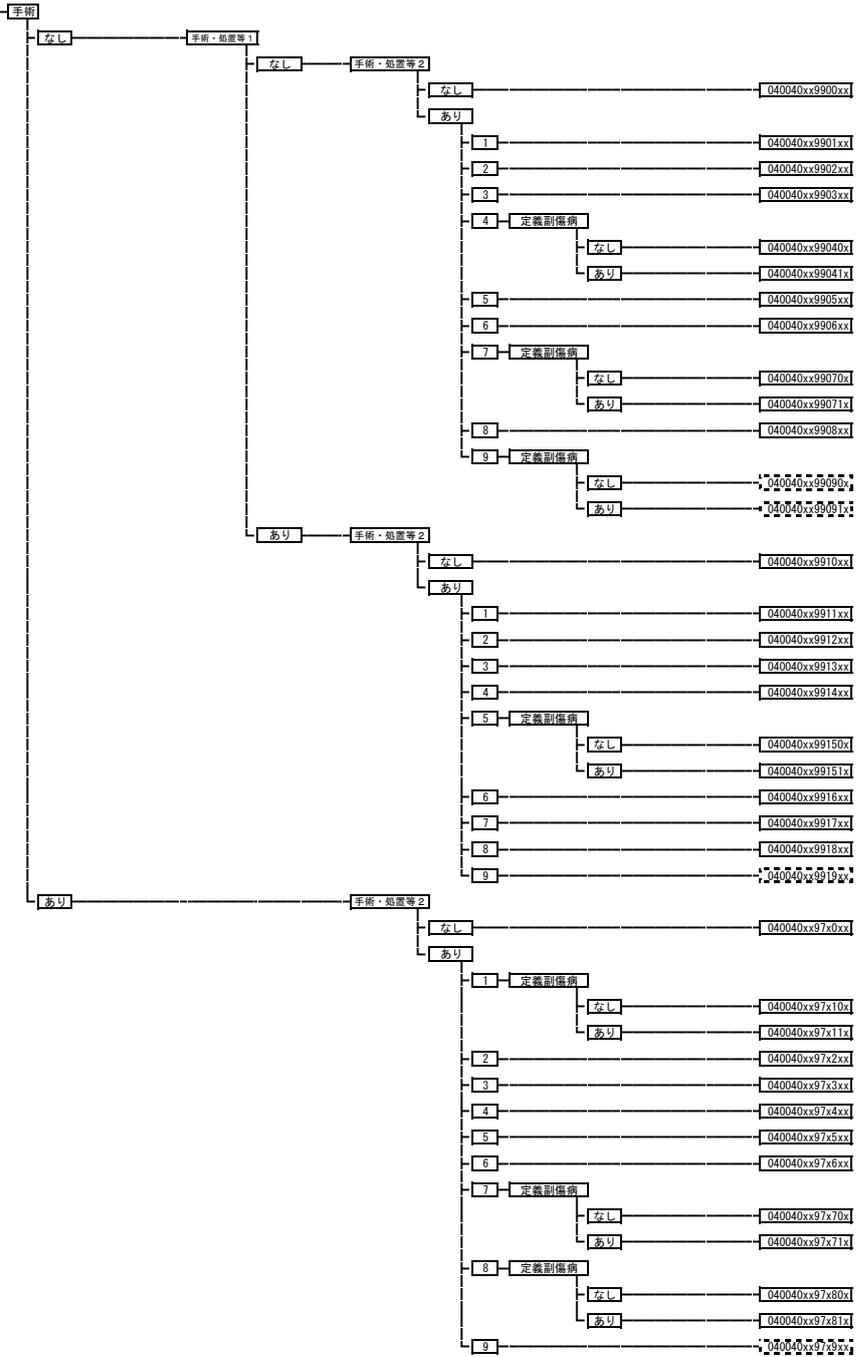


040030 呼吸器系の良性腫瘍



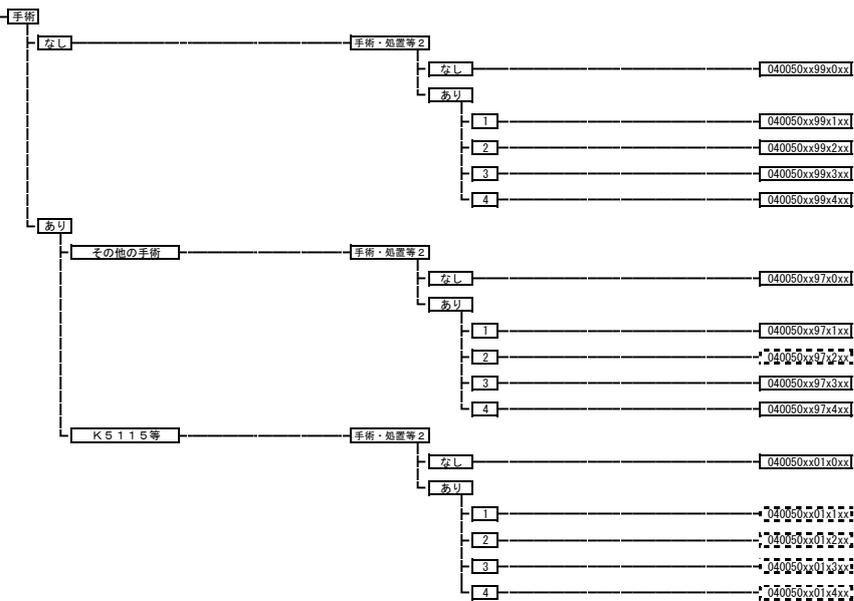
040040 肺の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラチン/パクリタキセルありなど
 6: オシメルチニブ/シムルニブなど
 7: ペメトレキセド/ナトリウム水和物
 8: ベバシズマブ、ラムシルマブ
 9: ベムプロリズマブ、ニボルマブ

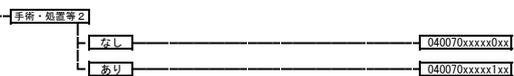


040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ベメトレキセドナトリウム水和物



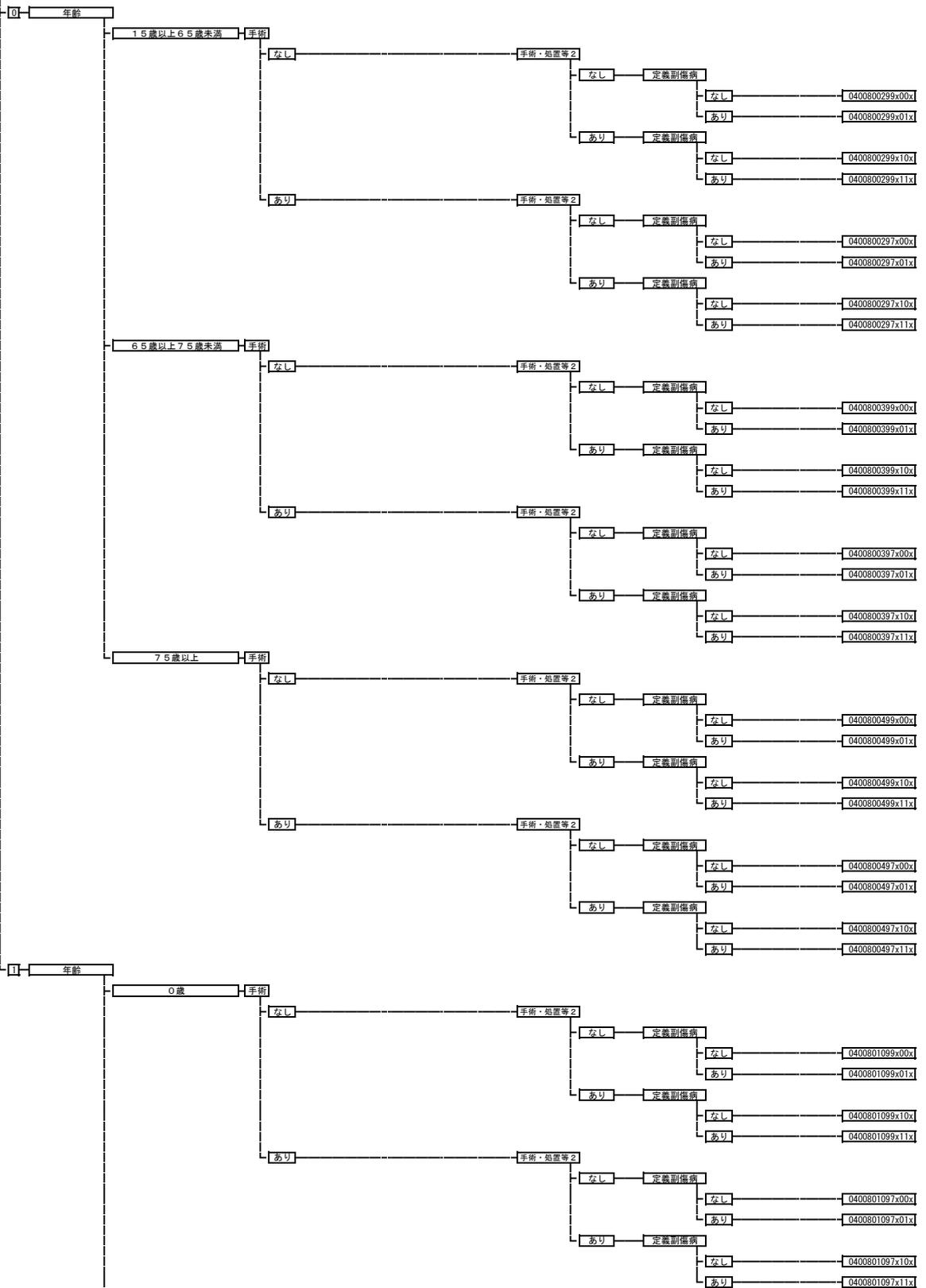
040070 インフルエンザ、ウイルス性肺炎

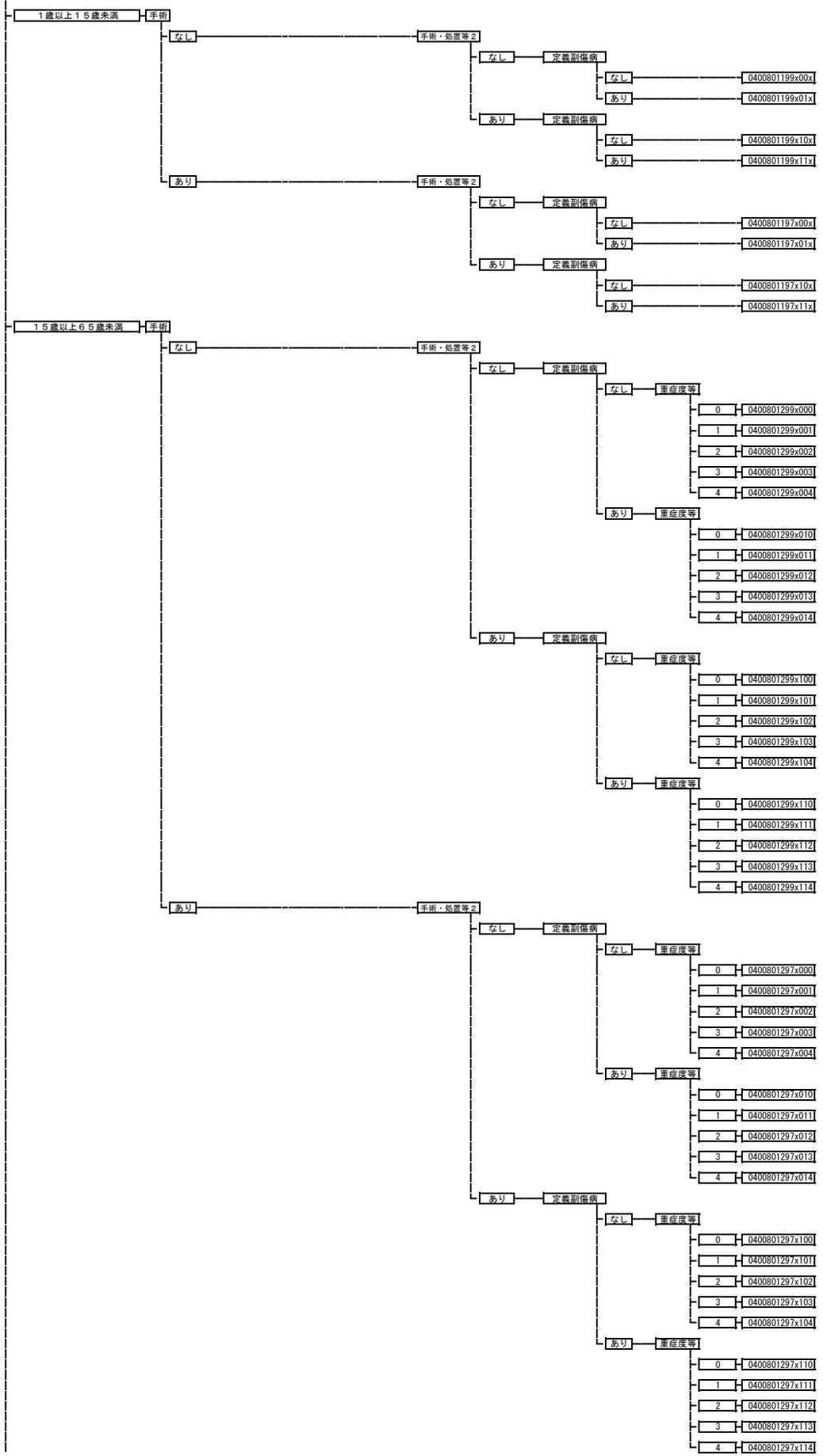


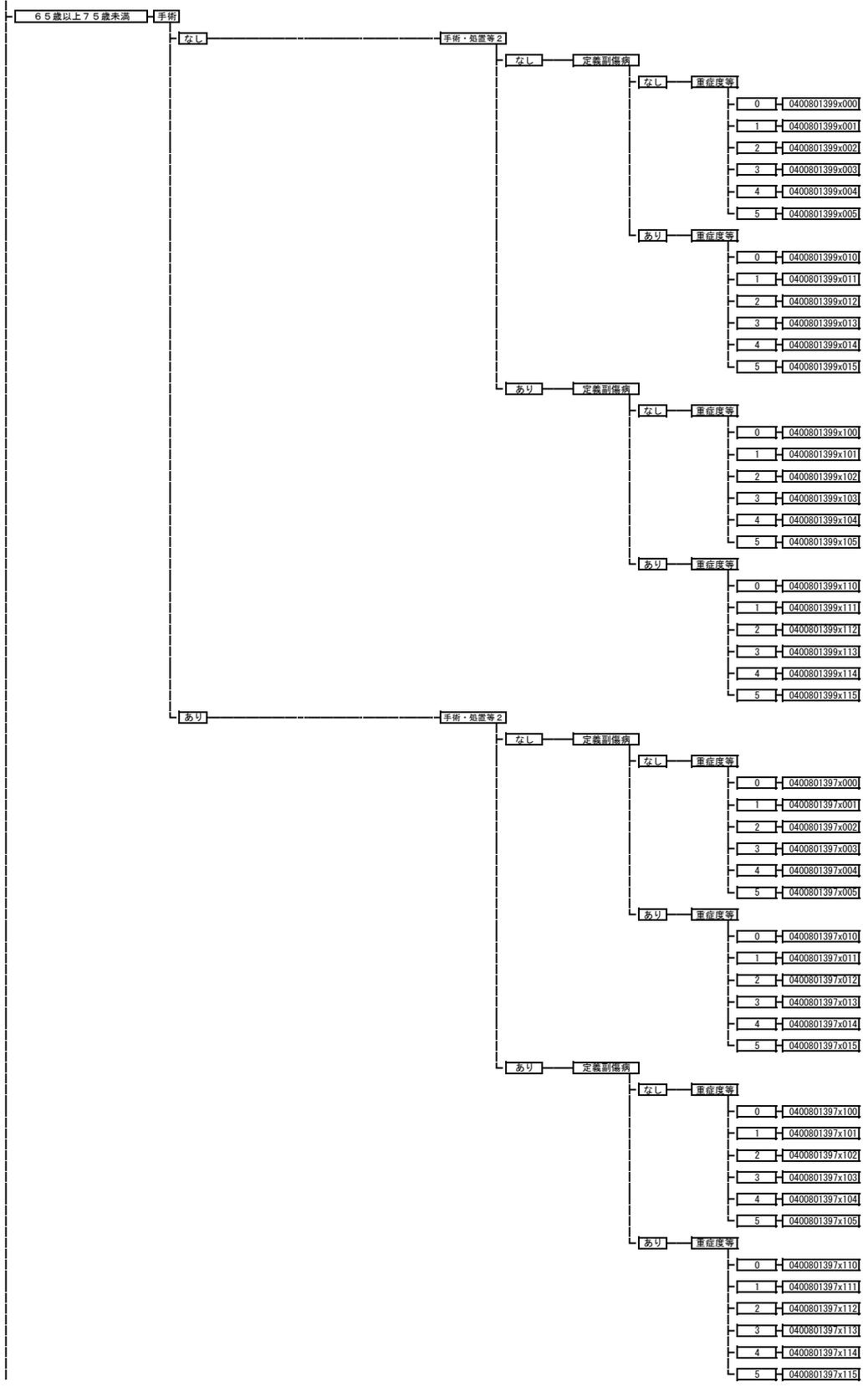
040080 肺炎等

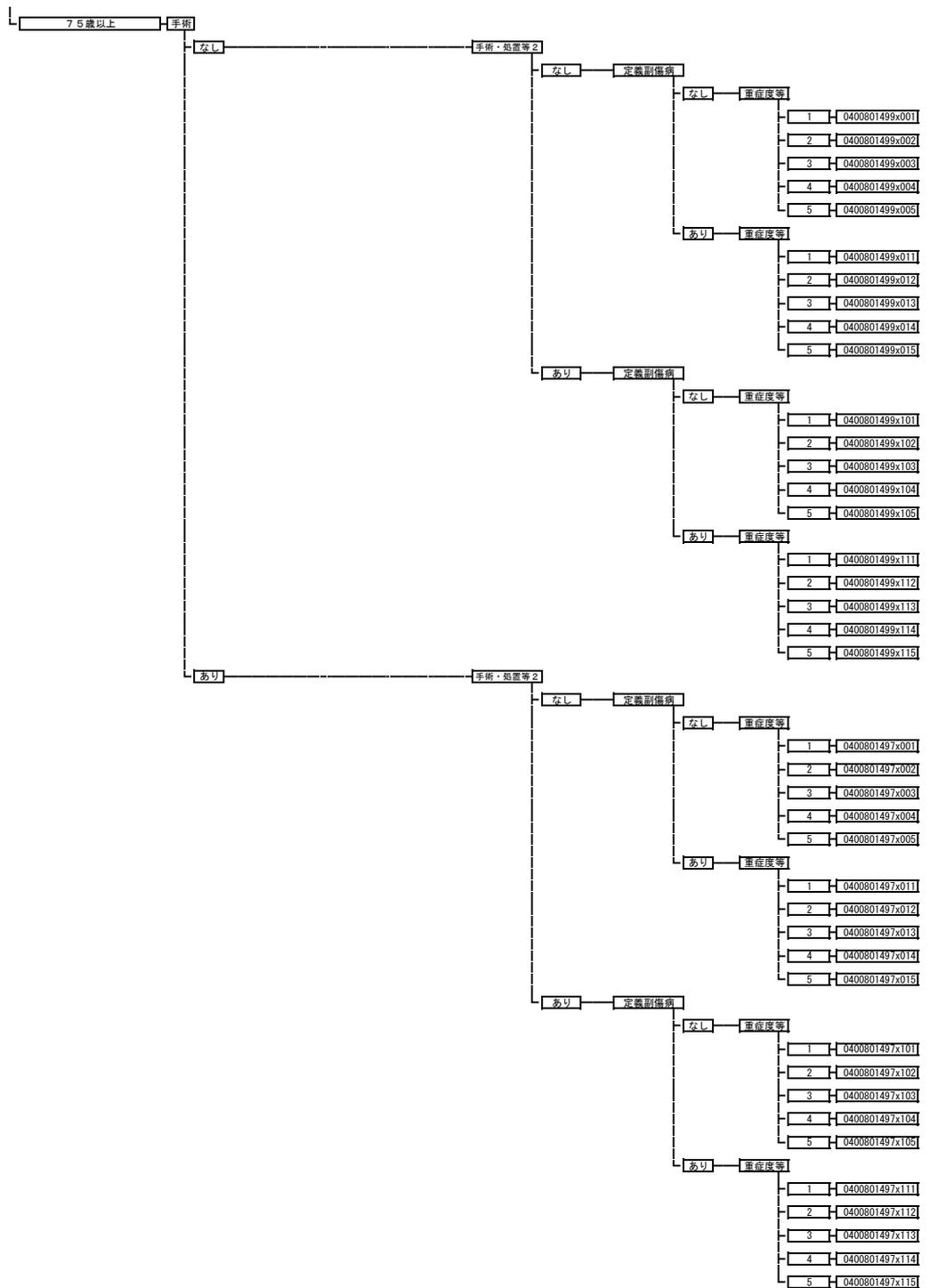
病態等分類

- 重症度等
 0: A-DROP スコア0
 1: A-DROP スコア1
 2: A-DROP スコア2
 3: A-DROP スコア3
 4: A-DROP スコア4
 5: A-DROP スコア5

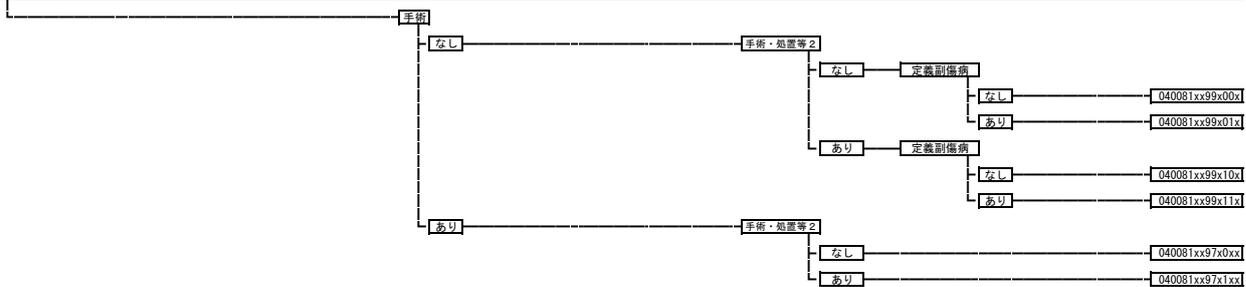








040081 誤嚥性肺炎

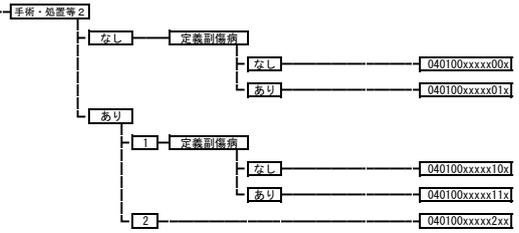


040090 急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）



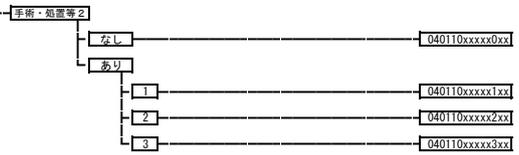
040100 喘息

手術・処置等2
1:人工呼吸
2:メボリスマブ、オマリズマブ

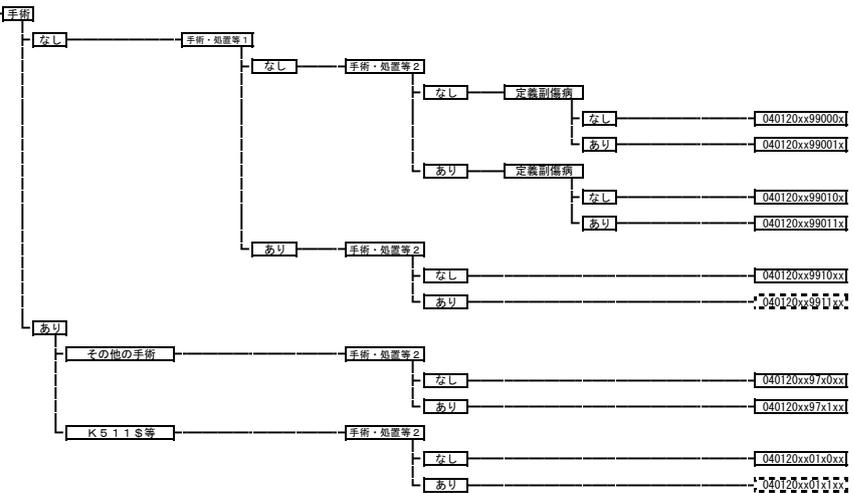


040110 間質性肺炎

手術・処置等2
1:ニンテジニブエタンソルホン酸塩
2:人工呼吸
3:シベレスタットナトリウム水和物



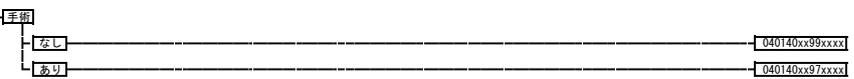
040120 慢性閉塞性肺疾患



040130 呼吸不全（その他）



040140 気道出血（その他）



040150 肺・縦隔の感染、膿瘍形成



040151 呼吸器のアスペルギルス症



040160 呼吸器の結核
040160xxxxxx

040170 抗酸菌関連疾患（肺結核以外）
定義副傷病
なし 040170xxxx0x
あり 040170xxxx1x

040180 気管支狭窄など気管通過障害
手術
なし 040180xx99xxxx
あり 040180xx97xxxx

040190 胸水、胸膜の疾患（その他）
手術
なし 040190xx99xxxx
あり 040190xx97xxxx

040200 気胸
手術
なし
手術・処置等2
なし 定義副傷病
なし 040200xx99x00x
あり 040200xx99x01x
あり 定義副傷病
なし 040200xx99x10x
あり 040200xx99x11x
あり
他の手術
手術・処置等2
なし 定義副傷病
なし 040200xx97x00x
あり 040200xx97x01x
あり 040200xx97x1xx
K511S等
手術・処置等2
なし 定義副傷病
なし 040200xx01x00x
あり 040200xx01x01x
あり 040200xx01x1xx

040210 気管支拡張症
手術
なし 040210xx99xxxx
あり 040210xx97xxxx

040220 横隔膜腫瘍・横隔膜疾患（新生児を含む。）
手術
なし
手術・処置等2
なし 040220xx99x0xx
あり 040220xx99x1xx
あり
手術・処置等2
なし 040220xx97x0xx
あり 040220xx97x1xx

040230 血胸、血気胸、乳び胸
手術
なし 040230xx99xxxx
あり 040230xx97xxxx

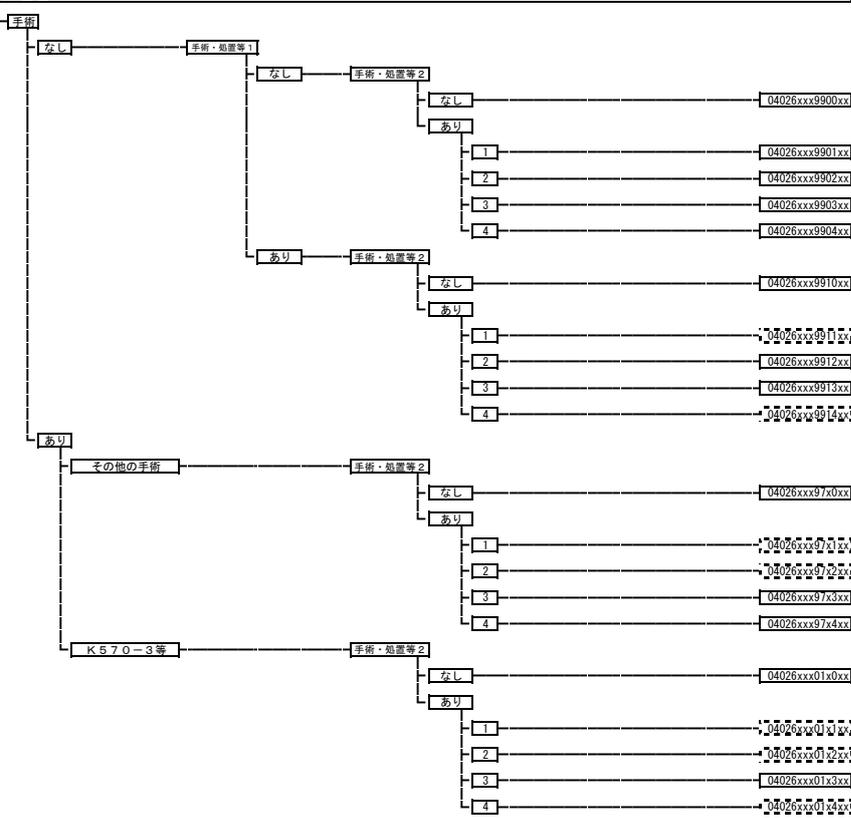
040240 肺循環疾患
手術
なし
手術・処置等2
なし 040240xx99x0xx
あり 040240xx99x1xx
あり
手術・処置等2
なし 040240xx97x0xx
あり 040240xx97x1xx

040250 急性呼吸窮<促>迫症候群



04026x 肺高血圧性疾患
040261 肺動脈性肺高血圧症
040262 その他の二次性肺高血圧症

手術・処置等 2
1: 人工呼吸
2: タダラフィル、シルデナフィルクエン酸塩
3: セレキシバグなど
4: イロprostなど



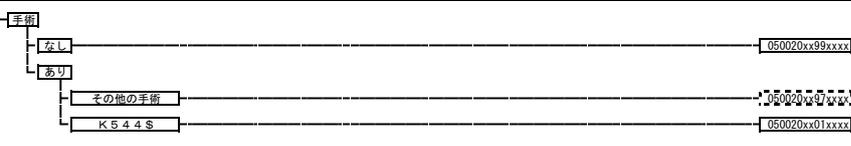
040310 その他の呼吸器の障害

040310xxxxxxxxxx

050010 心臓の悪性腫瘍

050010xxxxxxxxxx

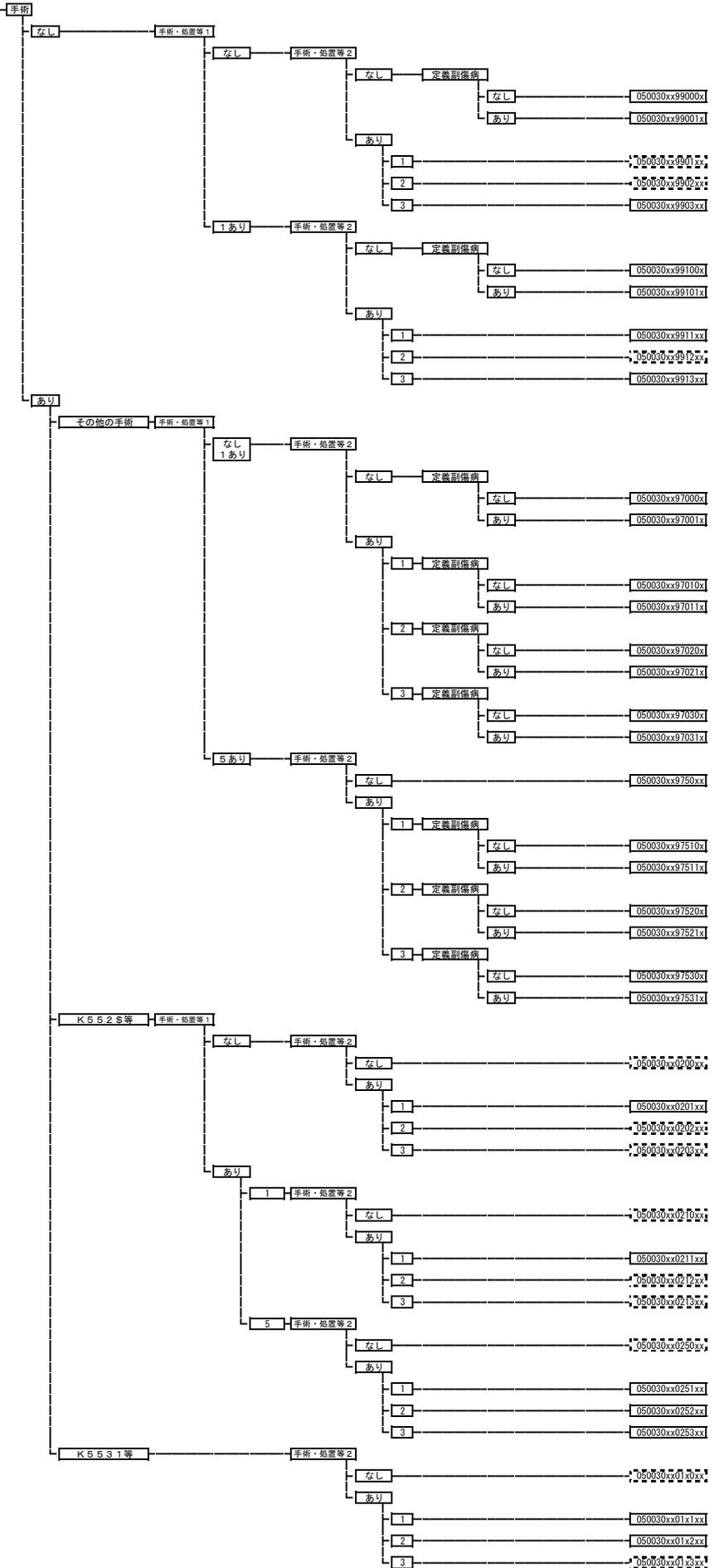
050020 心臓の良性腫瘍



050030 急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞

手術・処置等 1
1：心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5：補助人工心臓（1日につき）など

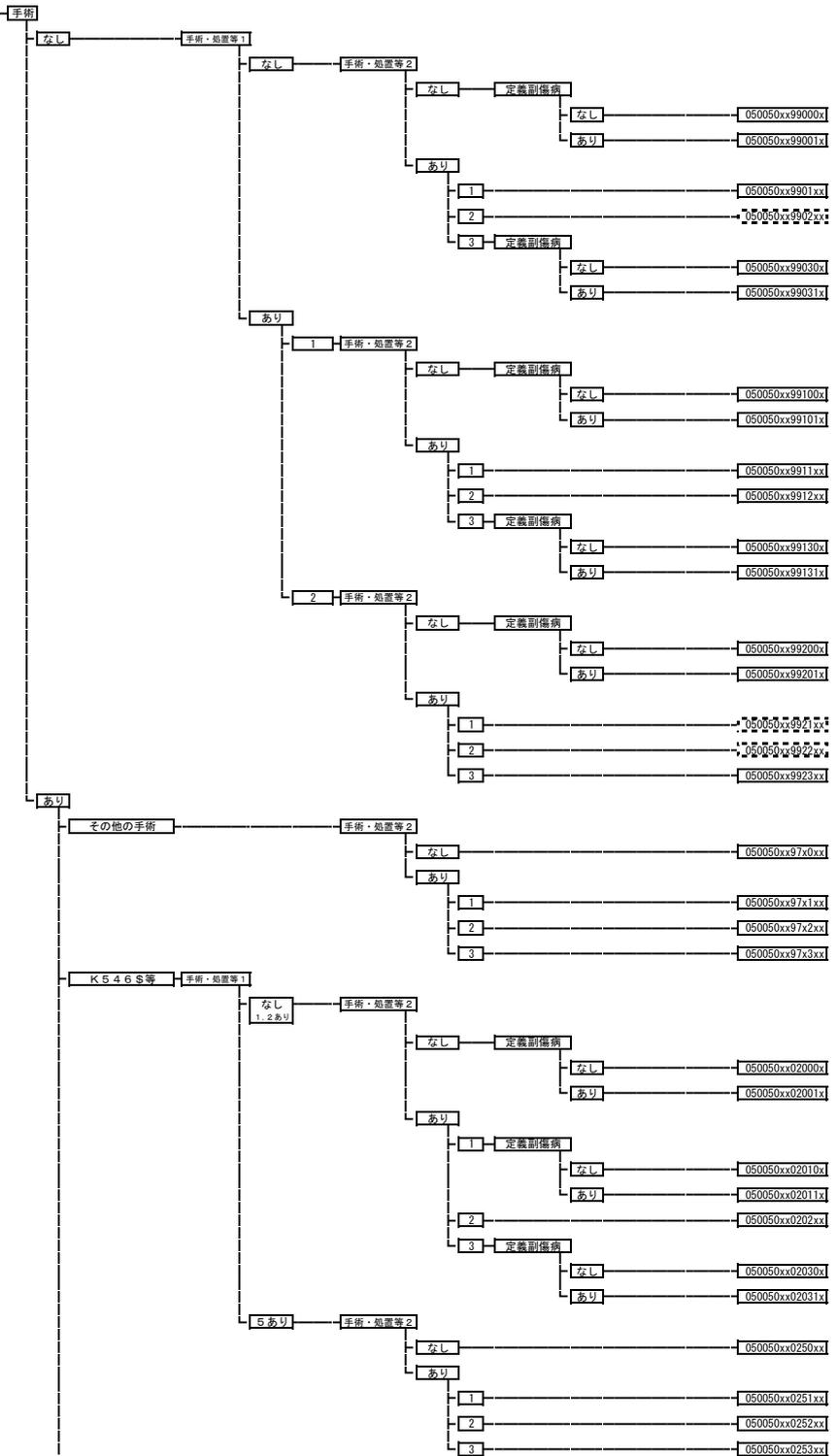
手術・処置等 2
1：人工呼吸、中心静脈注射
2：人工腎臓 その他の場合、持続経徐式血液濾過
3：SPECTなど

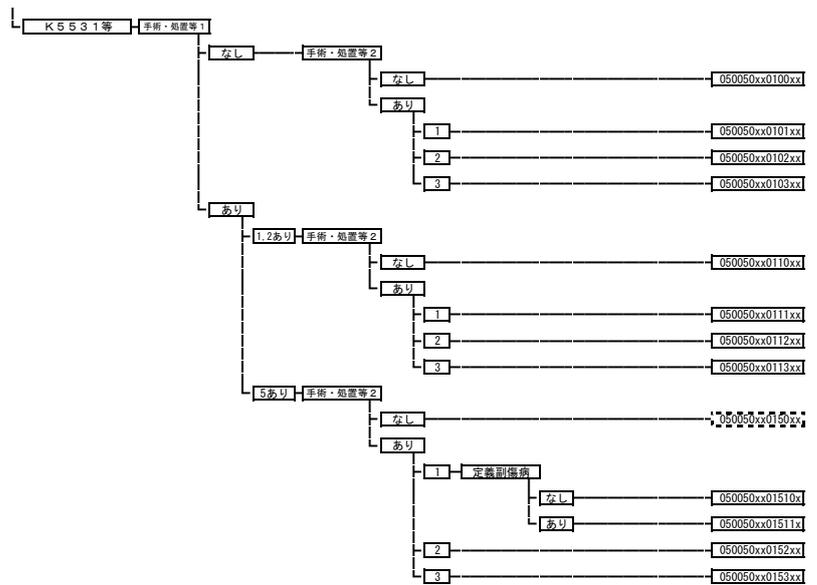


050050 狭心症、慢性虚血性心疾患

手術・処置等1
 1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 2: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 +血管内超音波検査等 (加算有り)
 5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続経徐式血液濾過
 3: SPECTなど

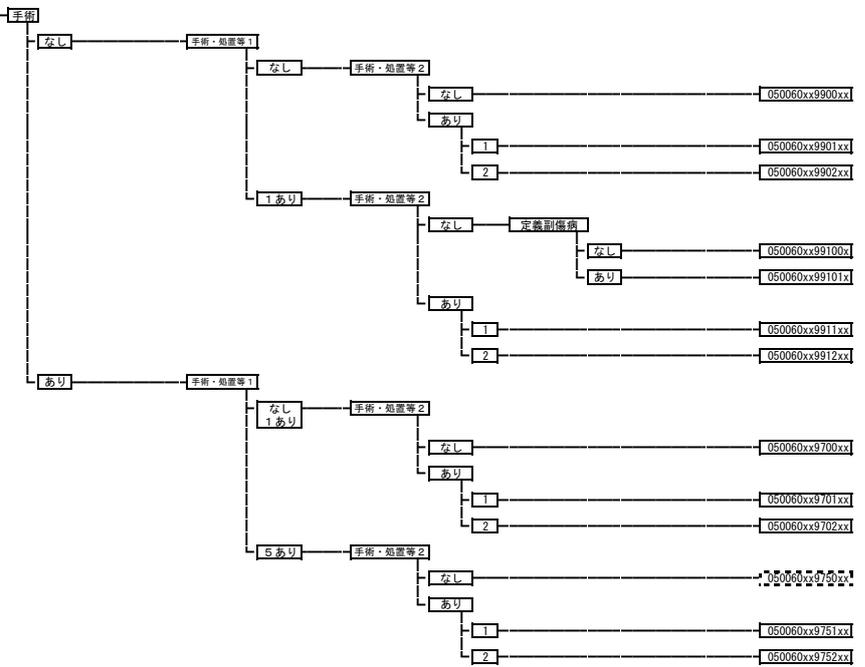




050060 心筋症（拡張型心筋症を含む。）

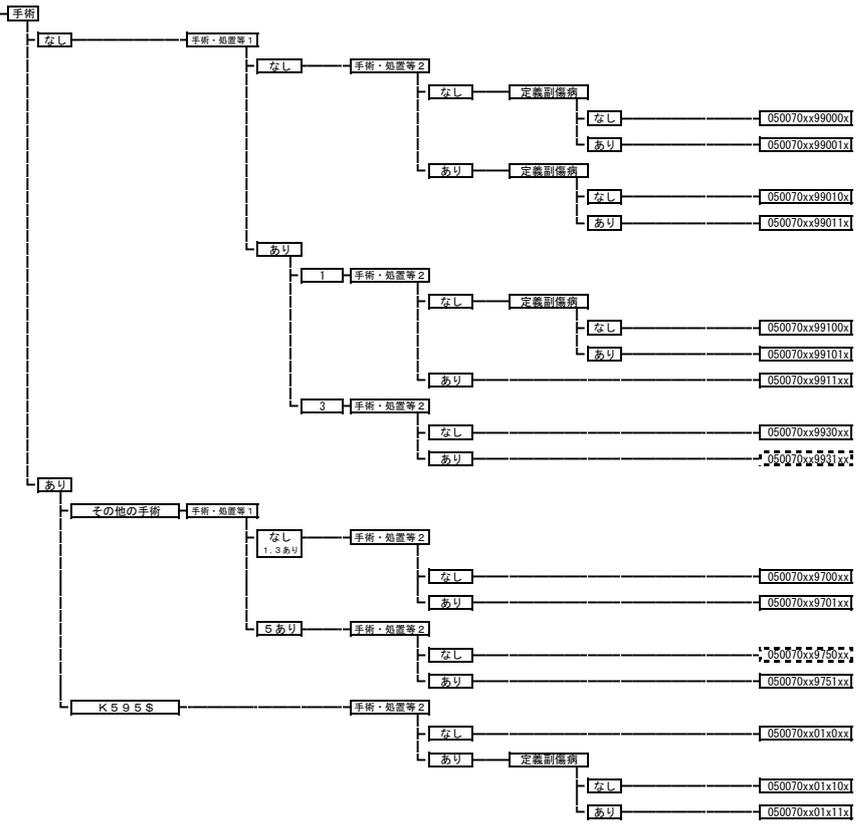
手術・処置等1
1：心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5：補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等2
1：人工呼吸、中心静脈注射
2：人工腎臓 その他の場合など



050070 頻脈性不整脈

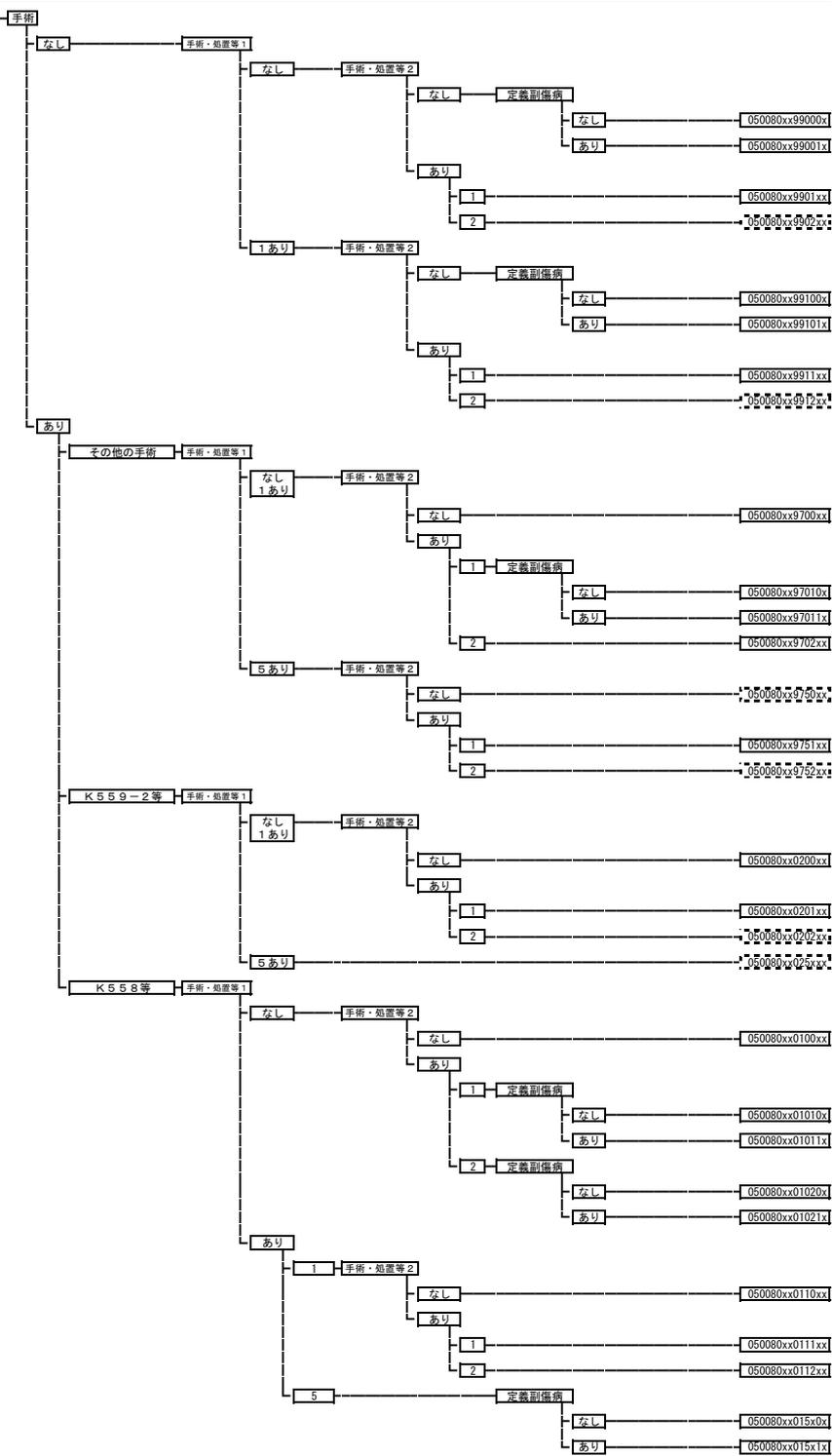
手術・処置等 1
 1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 3: 心臓電気生理学的検査
 5: 補助人工心臓 (1日につき) など



050080 弁膜症（連合弁膜症を含む。）

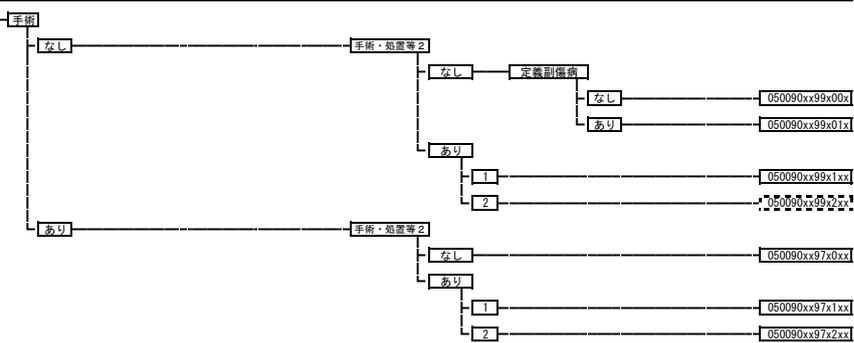
手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過

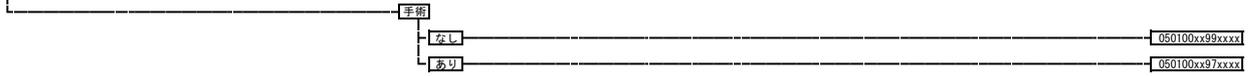


050090 心内膜炎

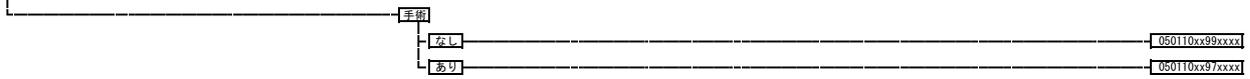
手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



050100 心筋炎



050110 急性心膜炎



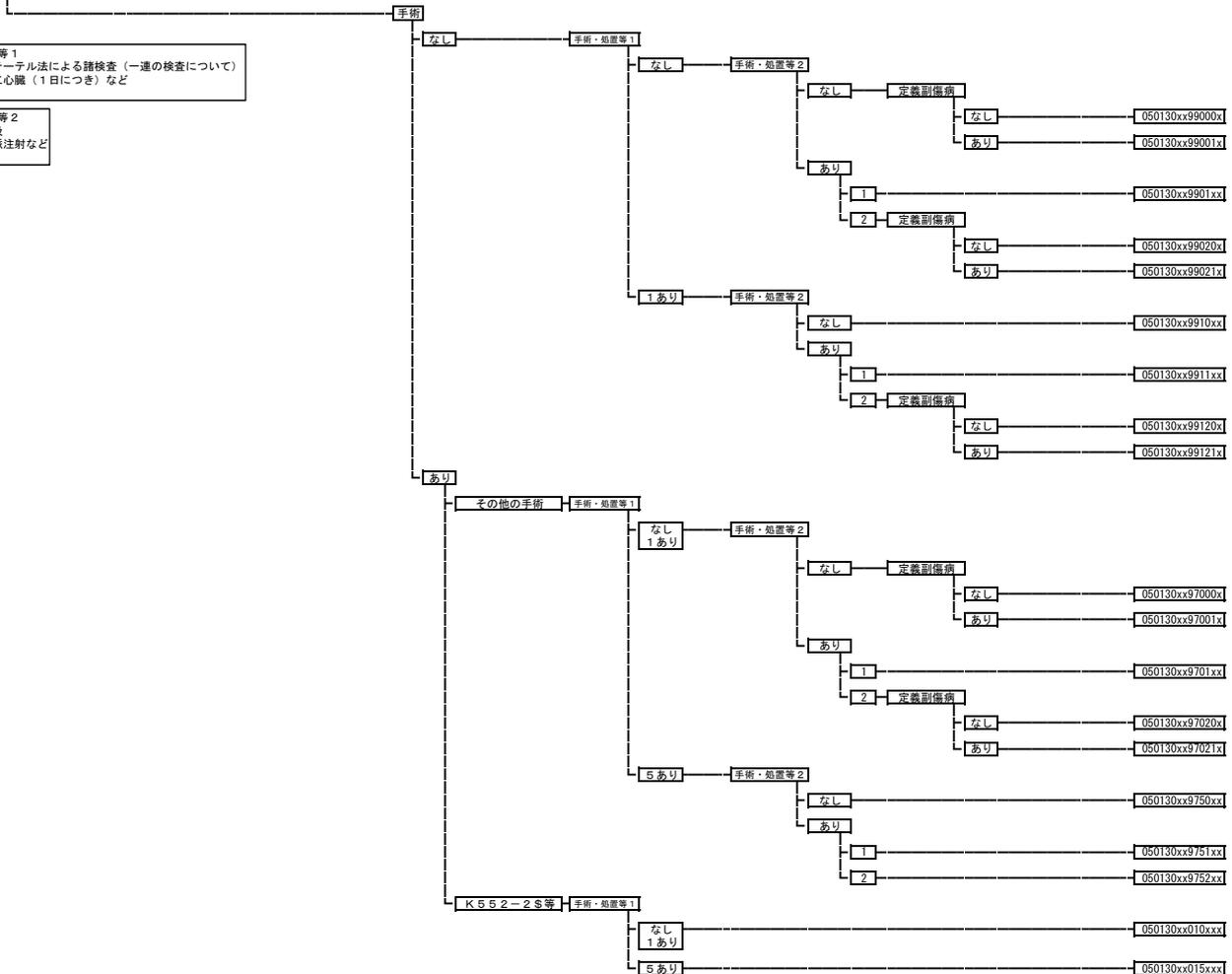
050120 収縮性心膜炎



050130 心不全

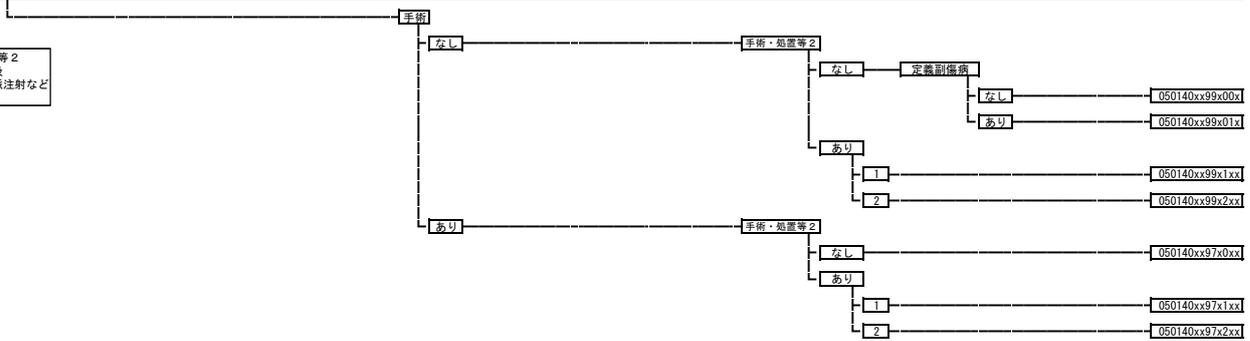
手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸
2: 中心静脈注射など



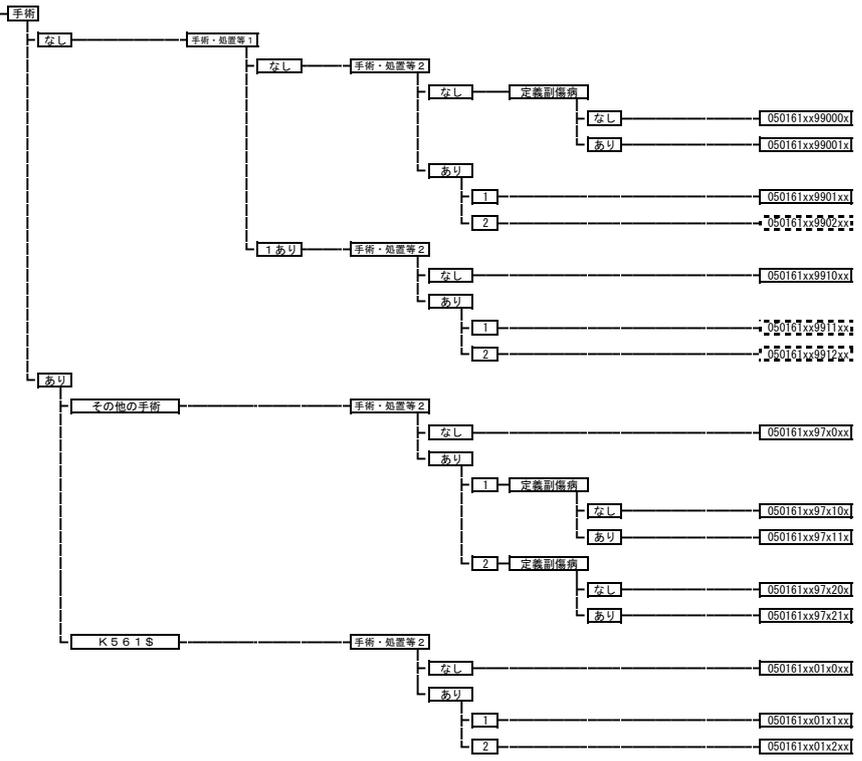
050140 高血圧性疾患

手術・処置等 2
1: 人工呼吸
2: 中心静脈注射など



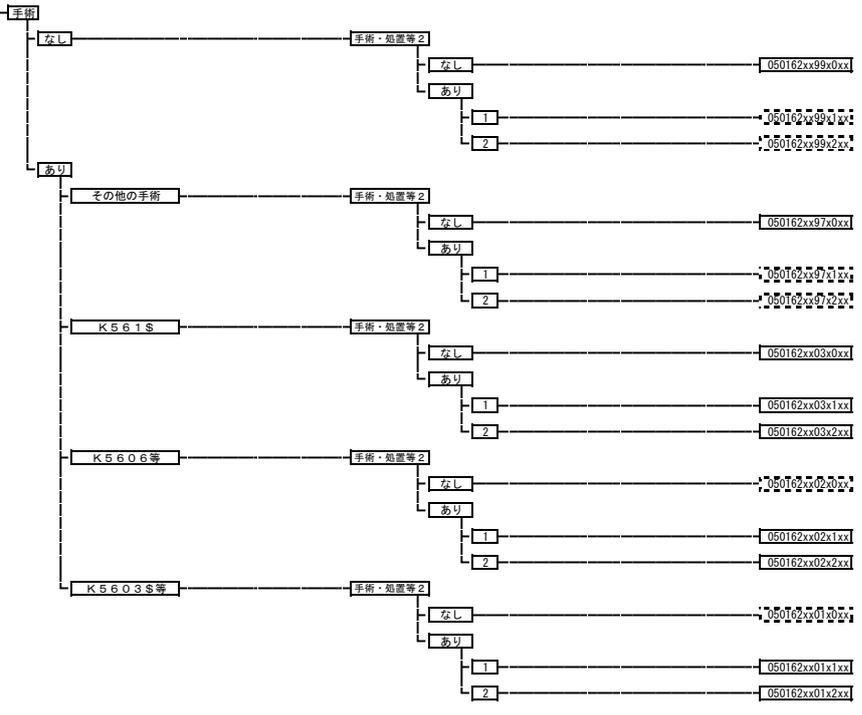
050161 解離性大動脈瘤

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注刺
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



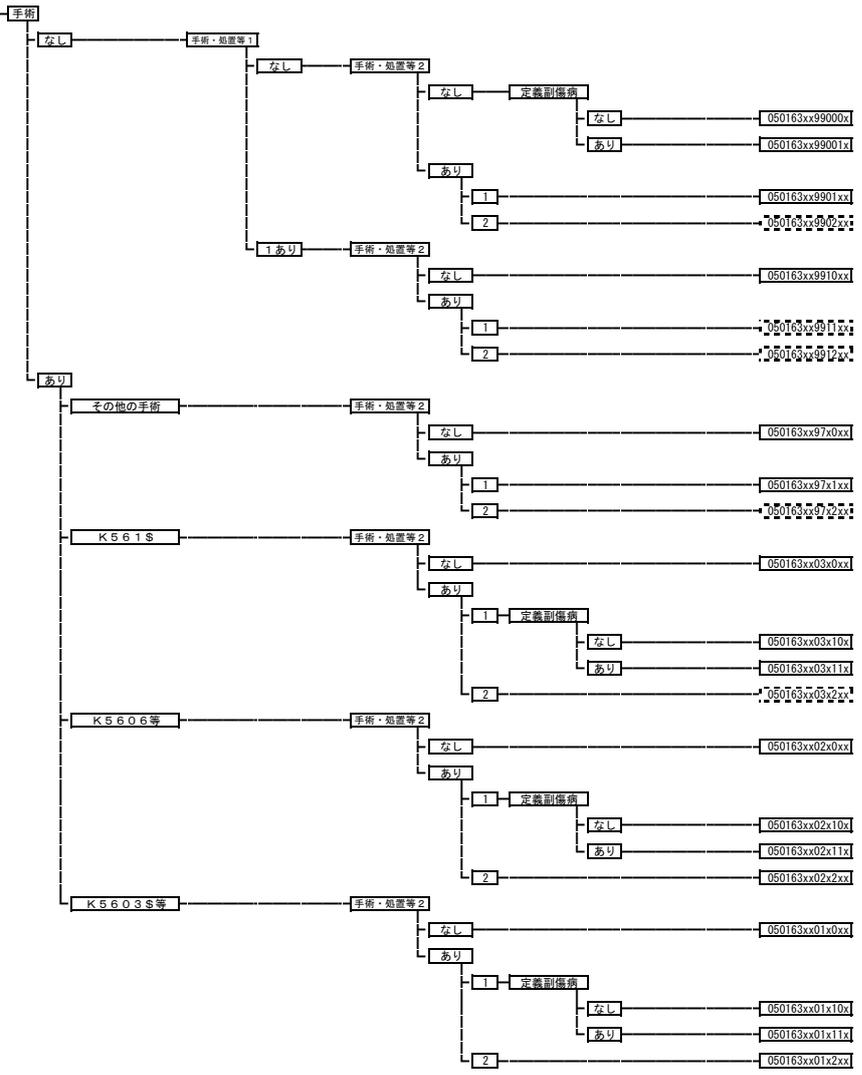
050162 破裂性大動脈瘤

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注刺
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



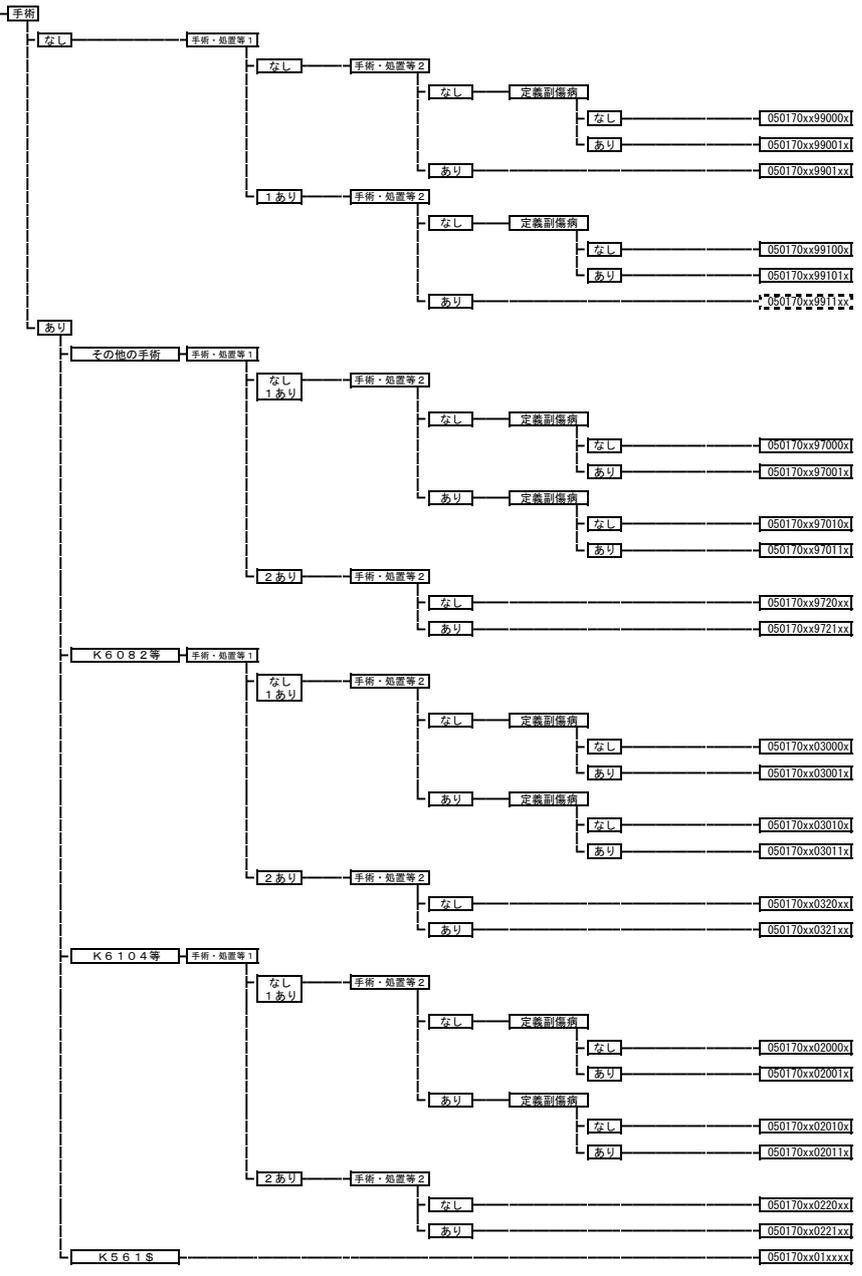
050163 非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続経絡式血液濾過

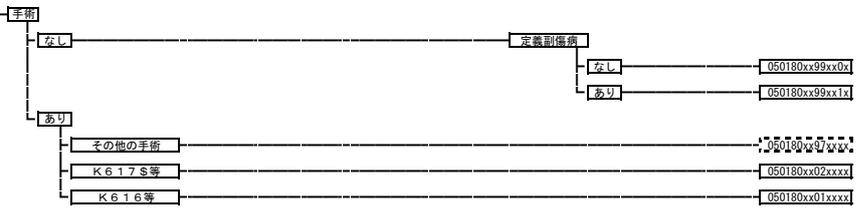


050170 閉塞性動脈疾患

手術・処置等1
 1: 心臓カテーテル法による腫検査 (一連の検査について)
 2: 断端形成術 (骨形成を要するもの) など



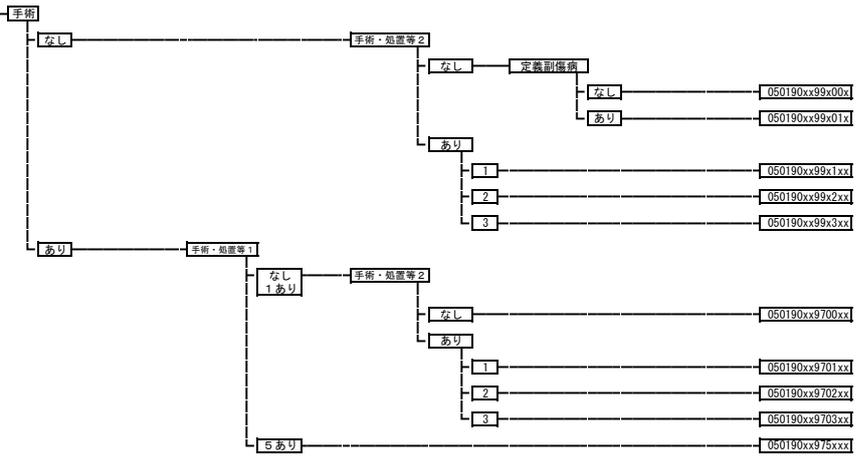
050180 静脈・リンパ管疾患



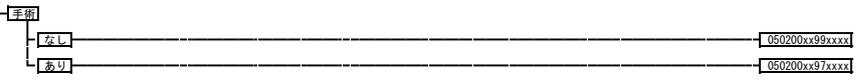
050190 肺塞栓症

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: SPECT、シンテグラム
3: tPA



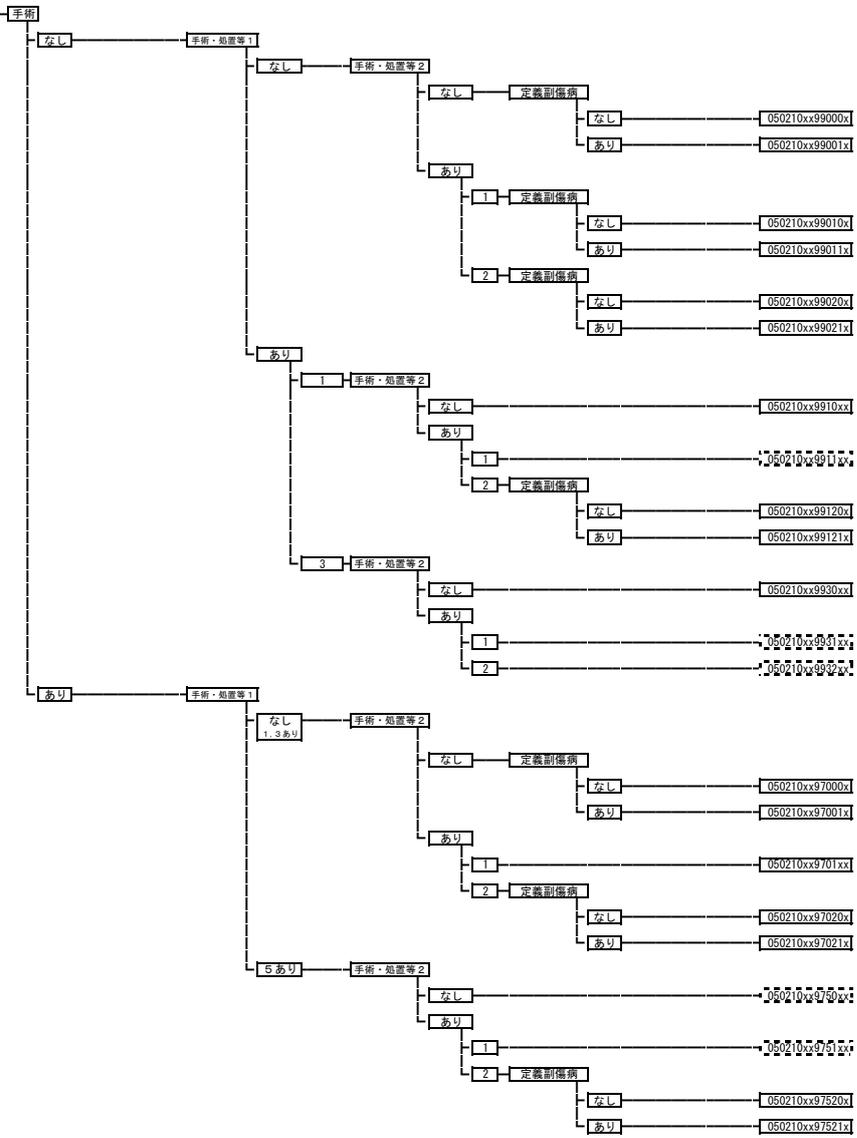
050200 循環器疾患 (その他)



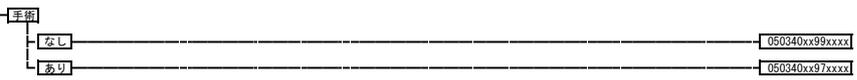
050210 徐脈性不整脈

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
3: 心臓電気生理学的検査
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸
2: 中心静脈注射など

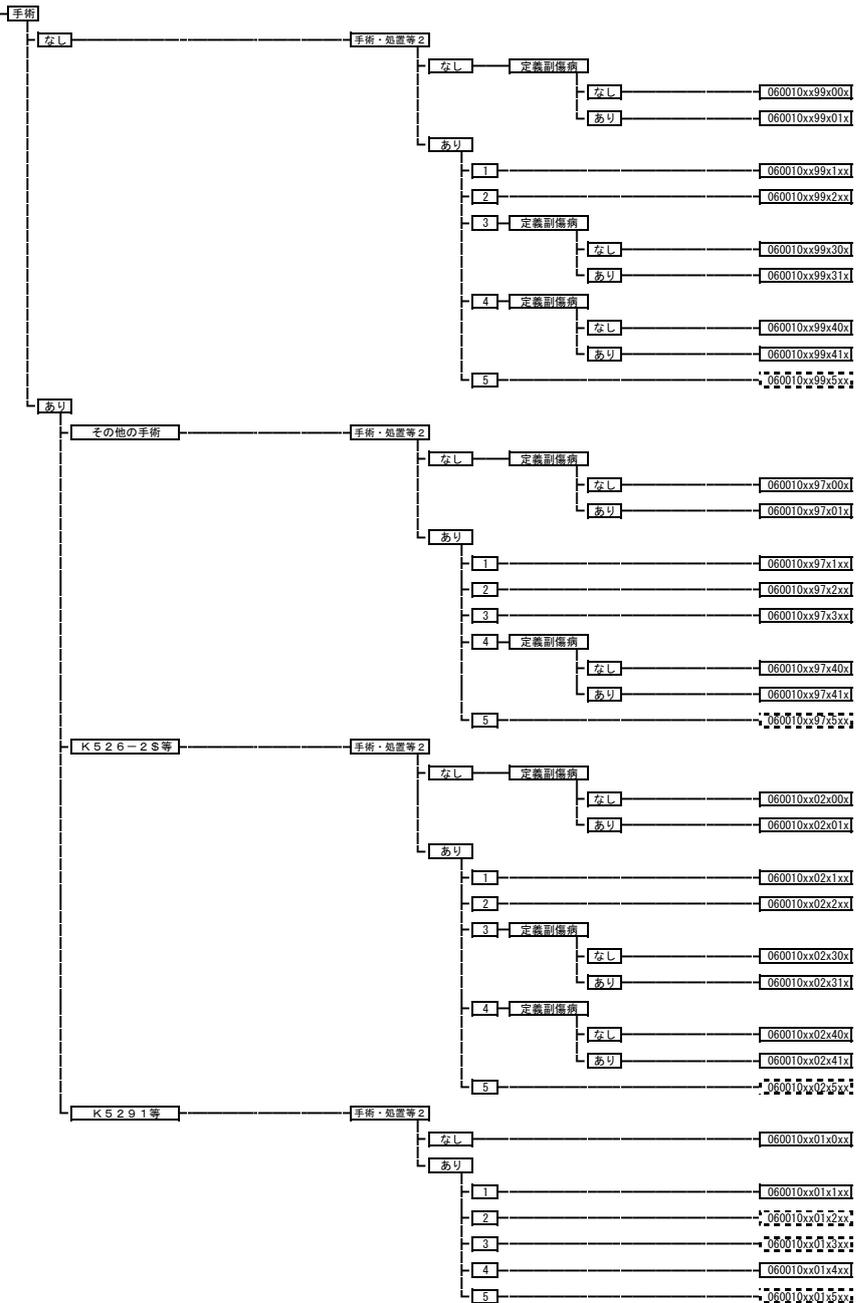


050340 その他の循環器の障害



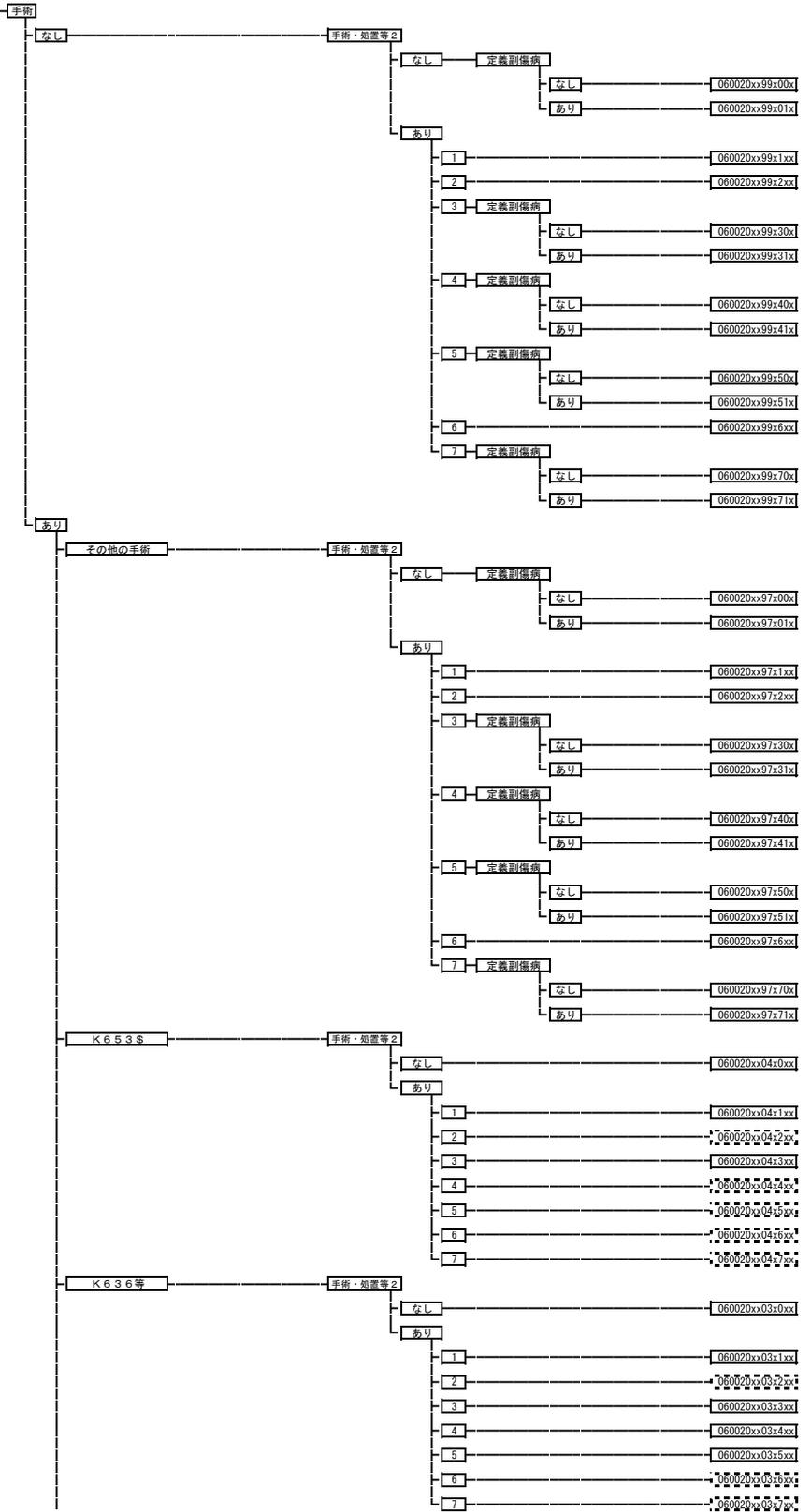
060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）

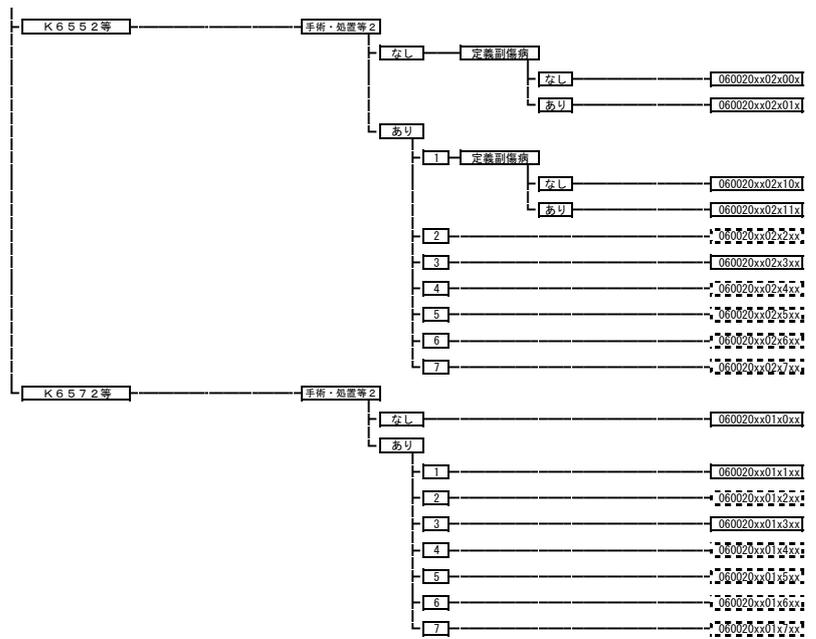
手術・処置等 2
 1：人工呼吸など
 2：化学療法なしかつ放射線療法あり
 3：化学療法ありかつ放射線療法あり
 4：化学療法ありかつ放射線療法なし
 5：アベルマブなど



060020 胃の悪性腫瘍

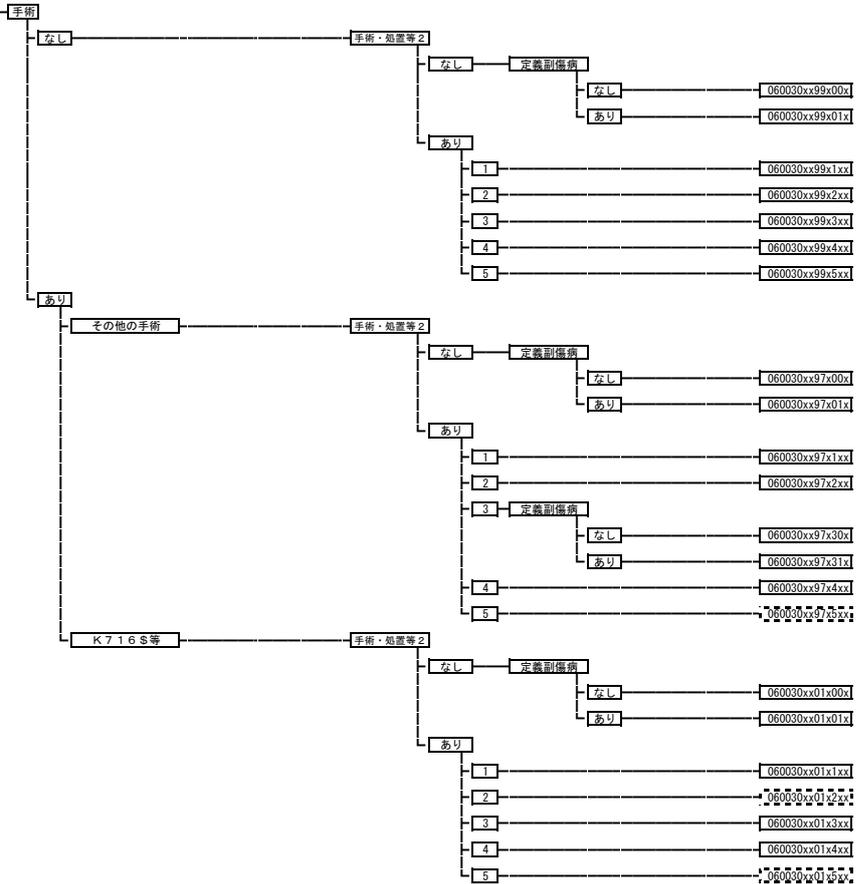
手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし
 4:ドセタキセル水和物、パクリタキセル
 5:オキサリプラチン
 6:トラスツズマブ
 7:ラムシムマブ





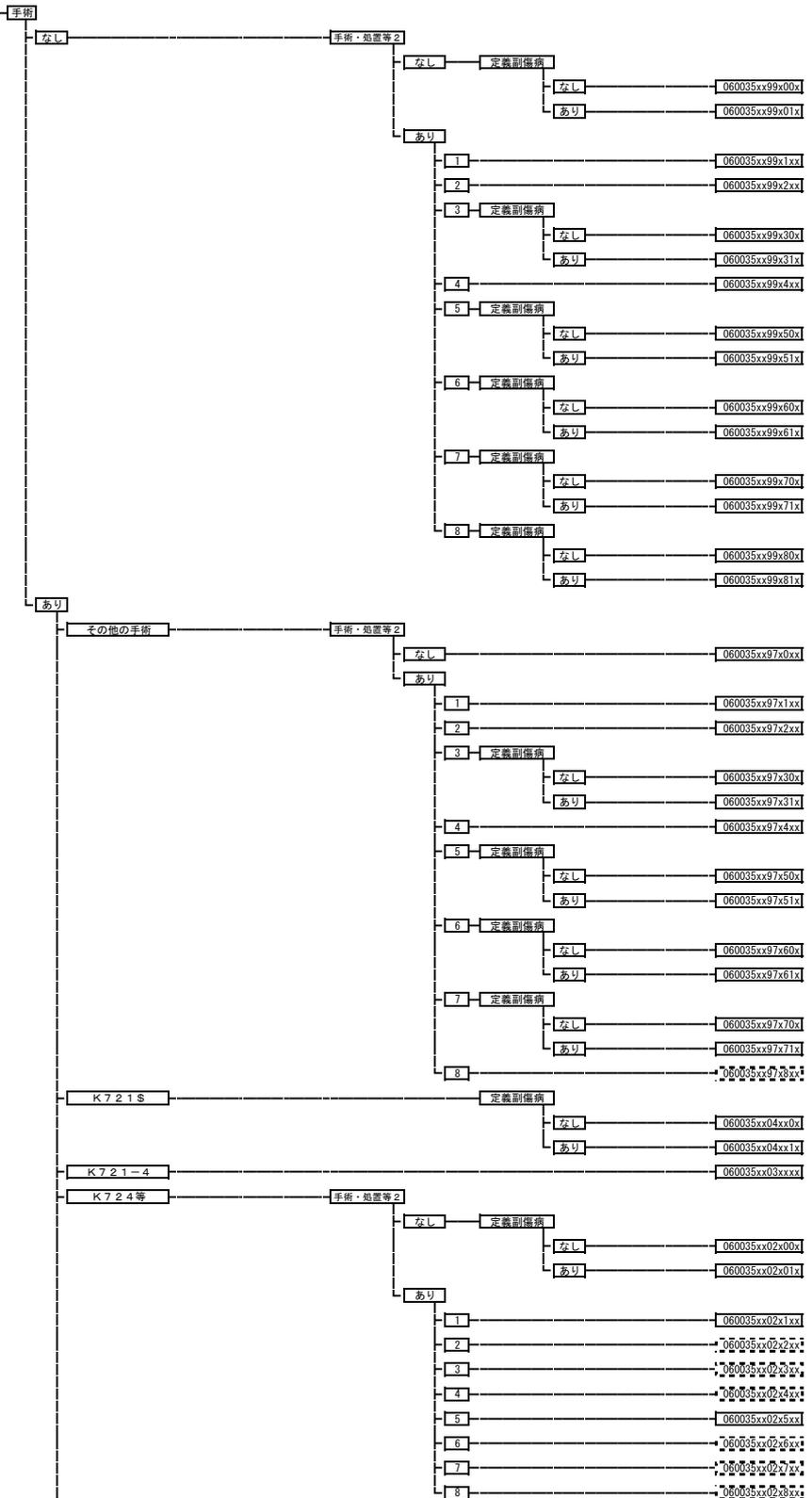
060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍

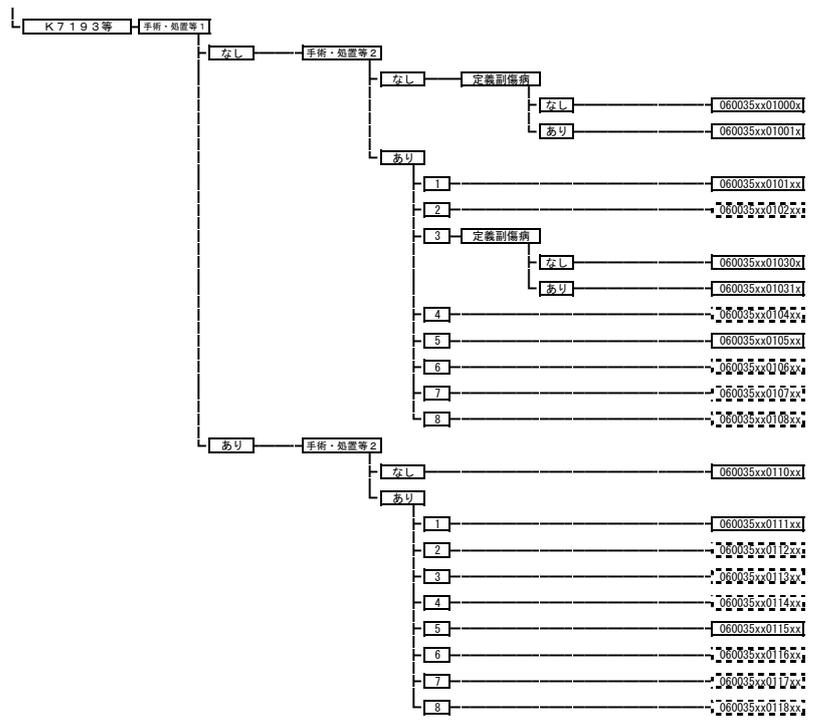
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: カルボプラチン/パクリタキセルあり、カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり
 5: トラベクテジン



060035 結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍

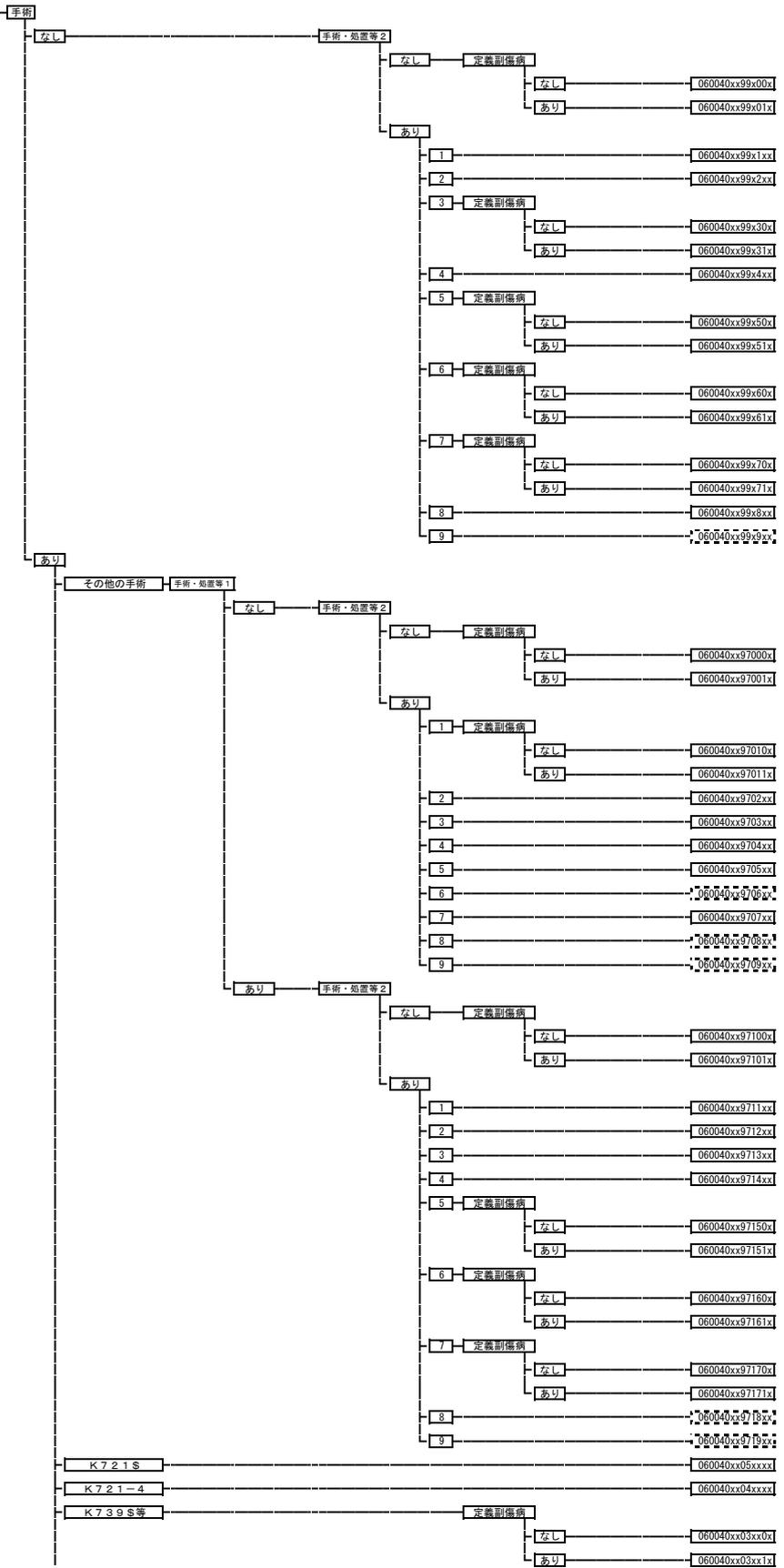
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、
 トリフルリジン/チピラシル塩酸塩
 4: フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり
 5: オキサリプラチン
 6: アフリヘルセプト ベータ、ベバシズマブ
 7: レゴラフェニブ水和物など
 8: ラムシルマブ



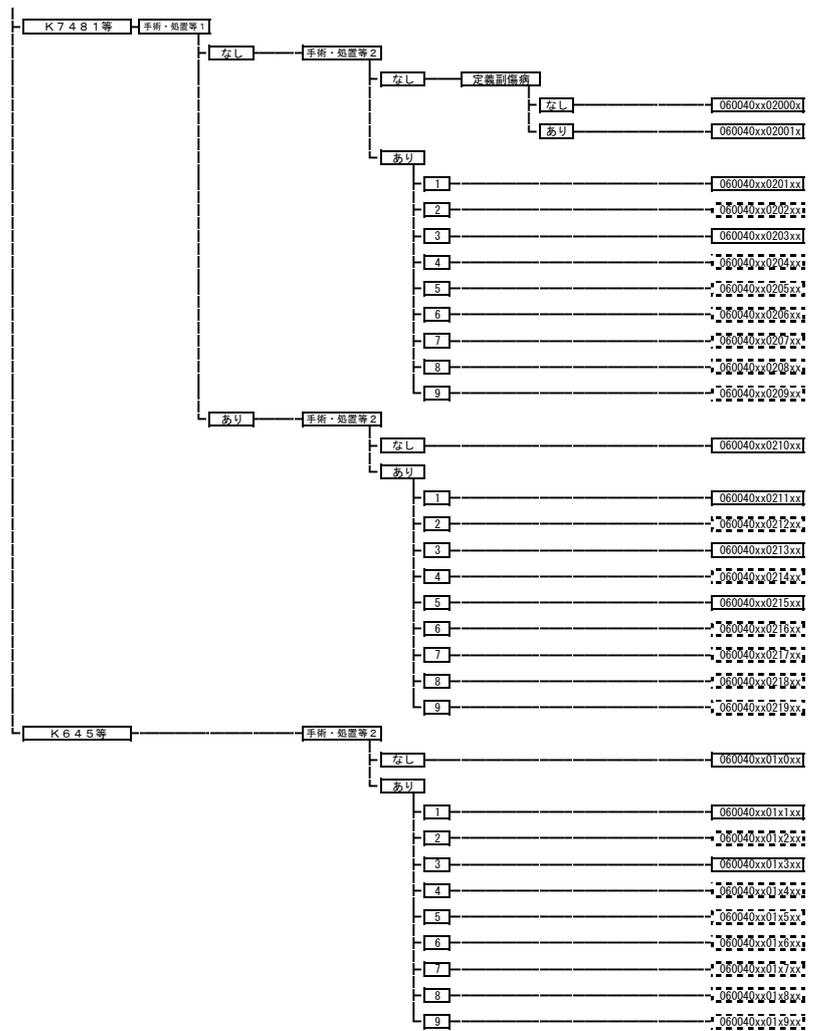


060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり、
 化学療法ありかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、
 トリフルリジン/チビラシル塩酸塩
 4: フルボロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり
 5: オキサリプラチン
 6: アフリベルセプト ベータ、ペバシズマブ
 7: レゴラフェニブ水和物など
 8: ラムシルマブ
 9: アベルマブなど

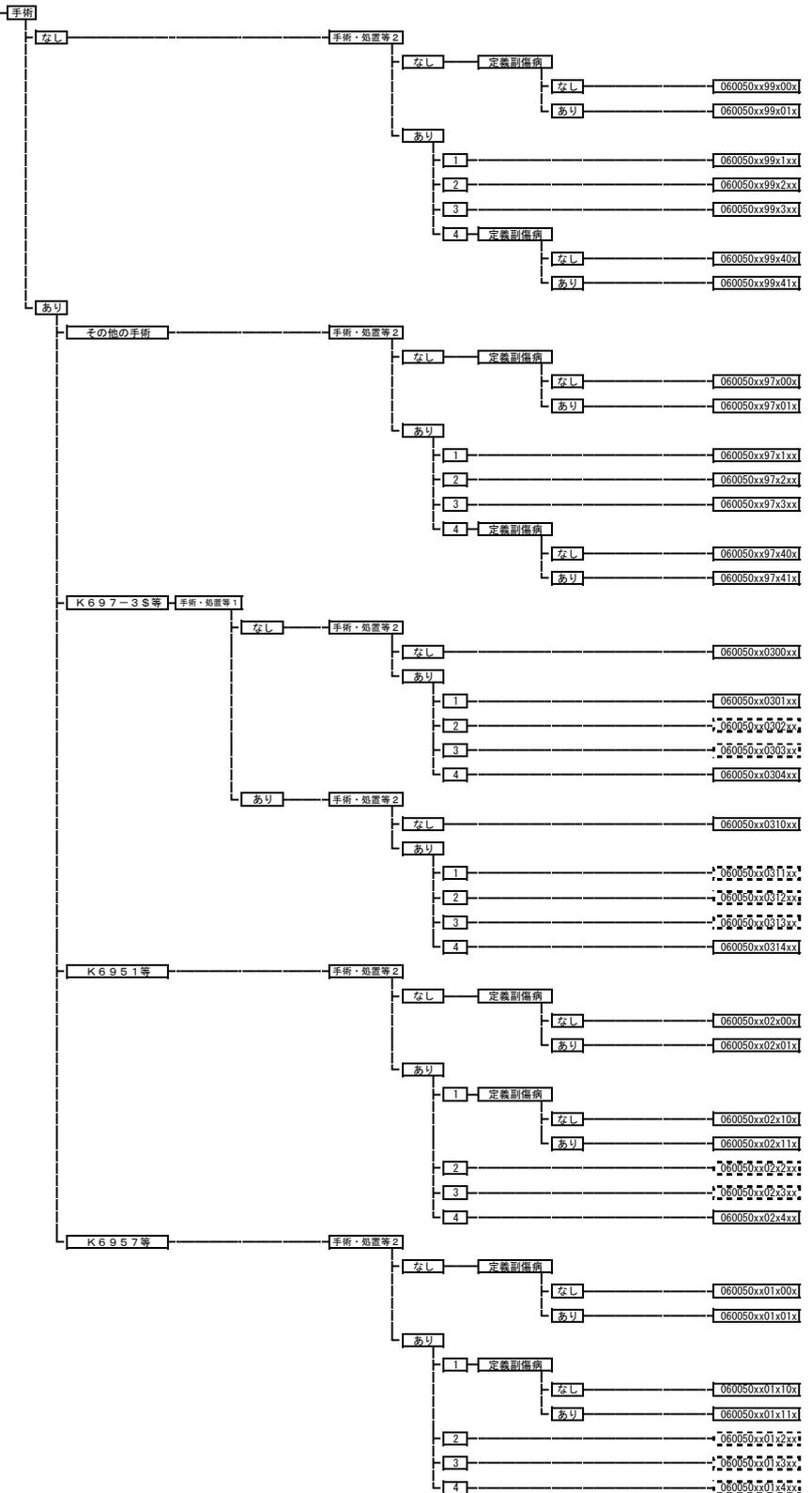


K721\$ 060040xx05xxxx
 K721-4 060040xx04xxxx
 K739\$等 定義副傷病
 なし 060040xx03xx0x
 あり 060040xx03xx1x



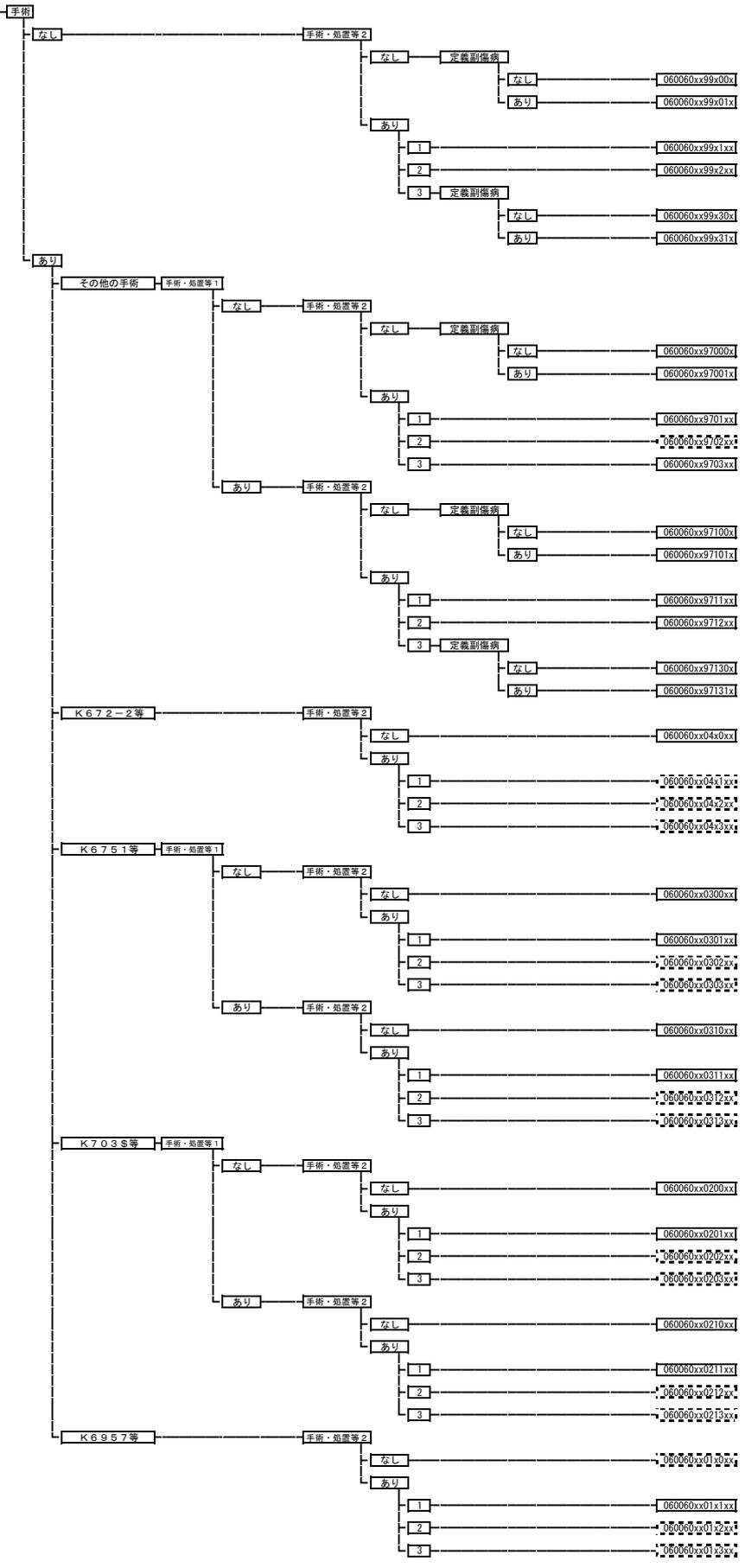
060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし



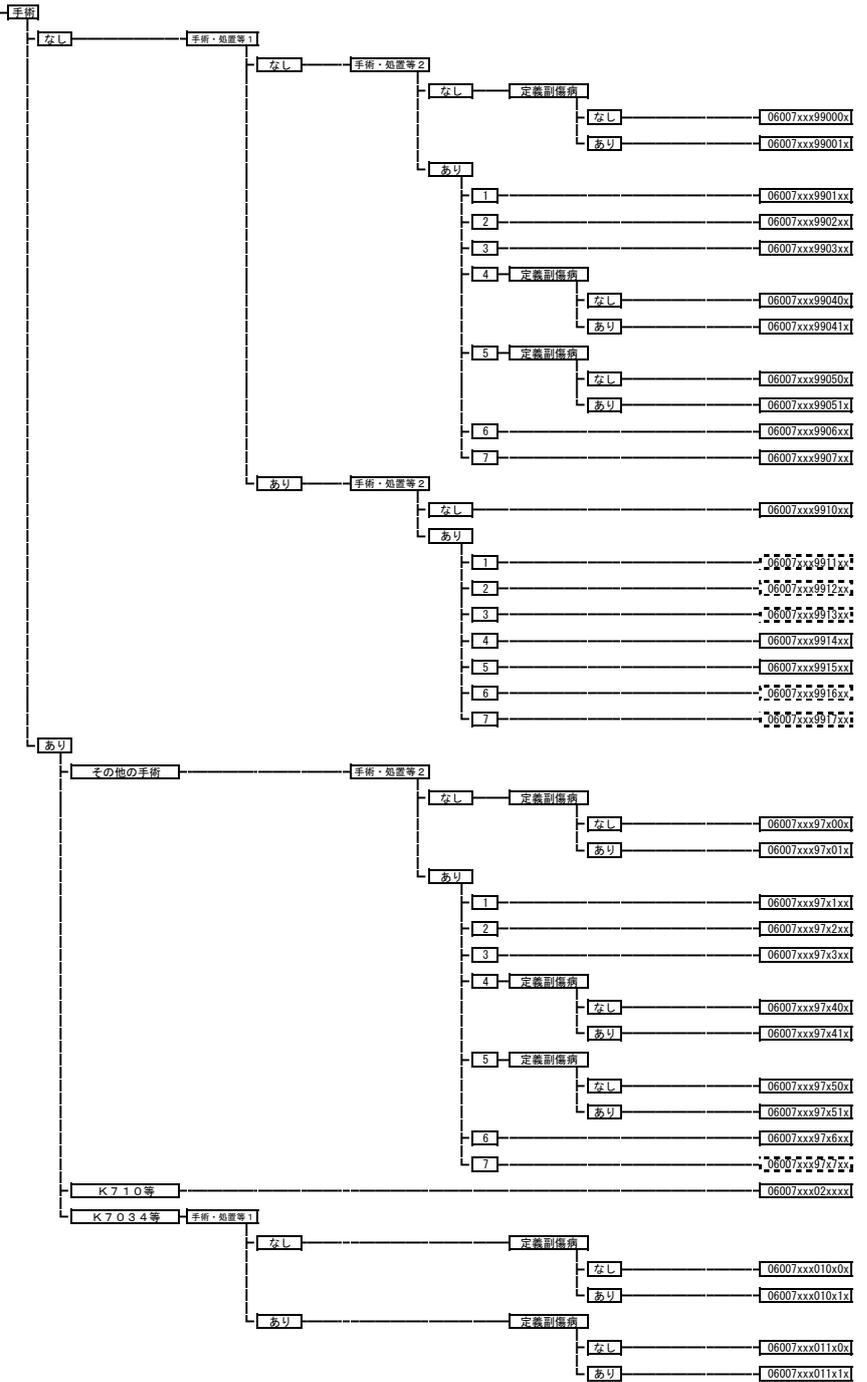
060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法



06007x	膵臓、脾臓の腫瘍	
	060071	膵臓の腫瘍
	060072	脾臓の腫瘍

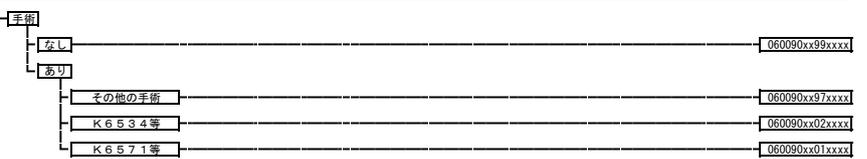
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: パクリタキセル(アルブミン懸濁型)
 6: フルボロウラシル+レボホリナド+カルシウム
+イリノテカン塩酸塩水和物+オキサリプラチンあり
 7: ストレプトゾシン



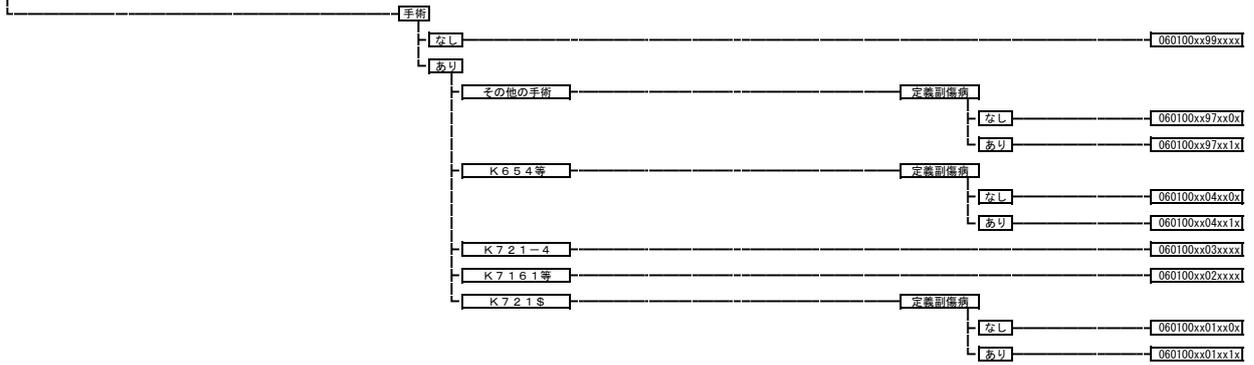
060080	食道の良性腫瘍
--------	---------



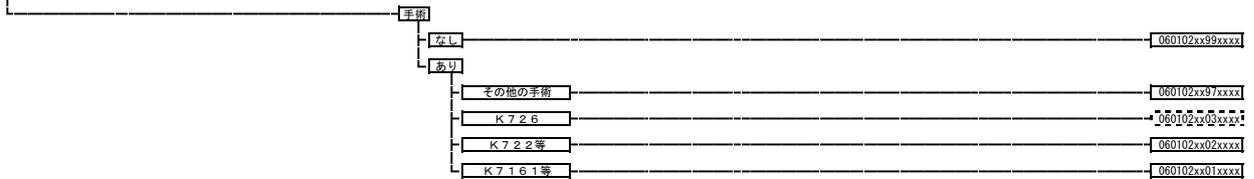
060090	胃の良性腫瘍
--------	--------



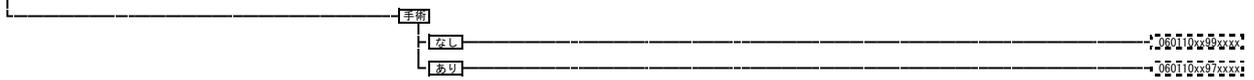
060100 小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）



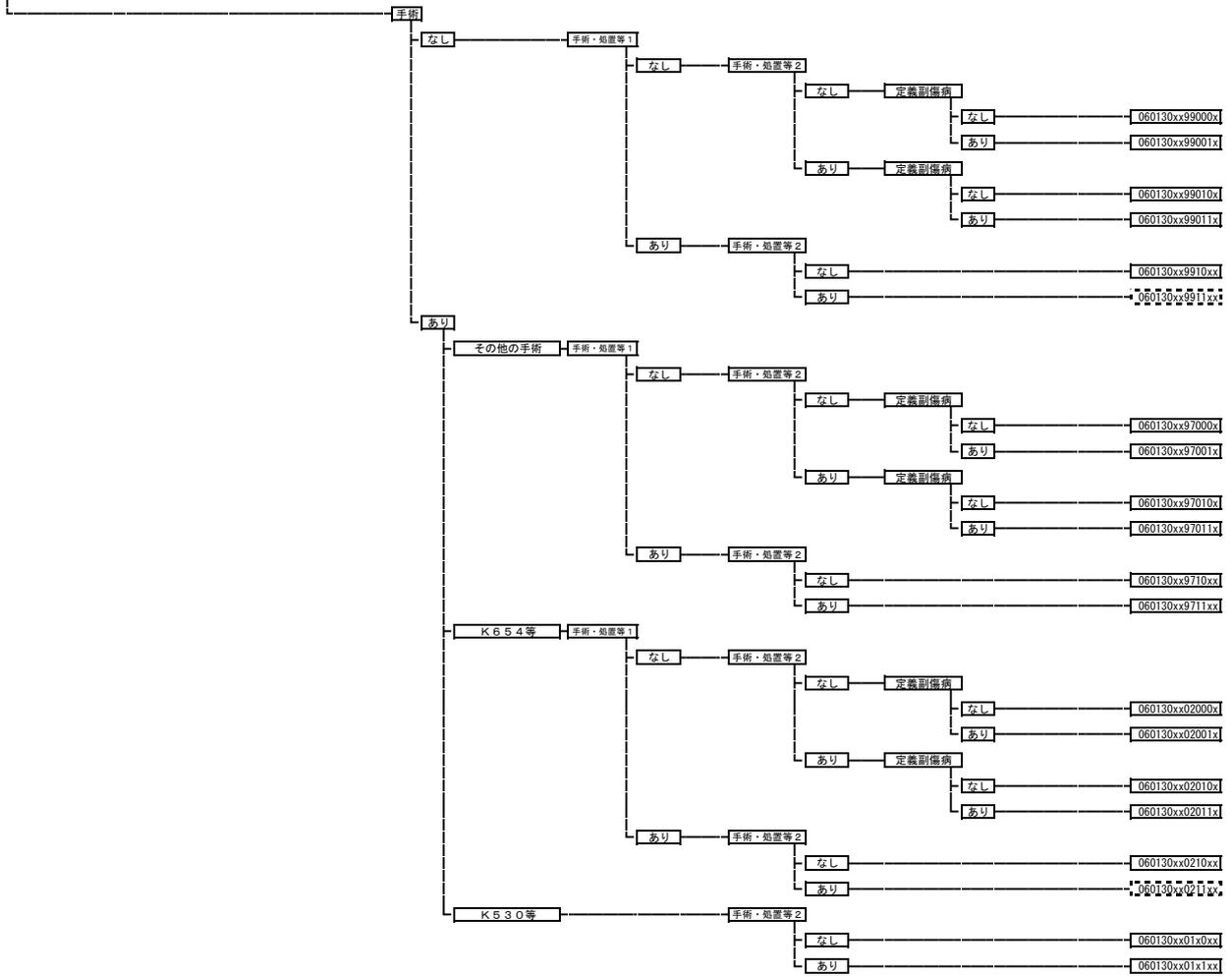
060102 穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患



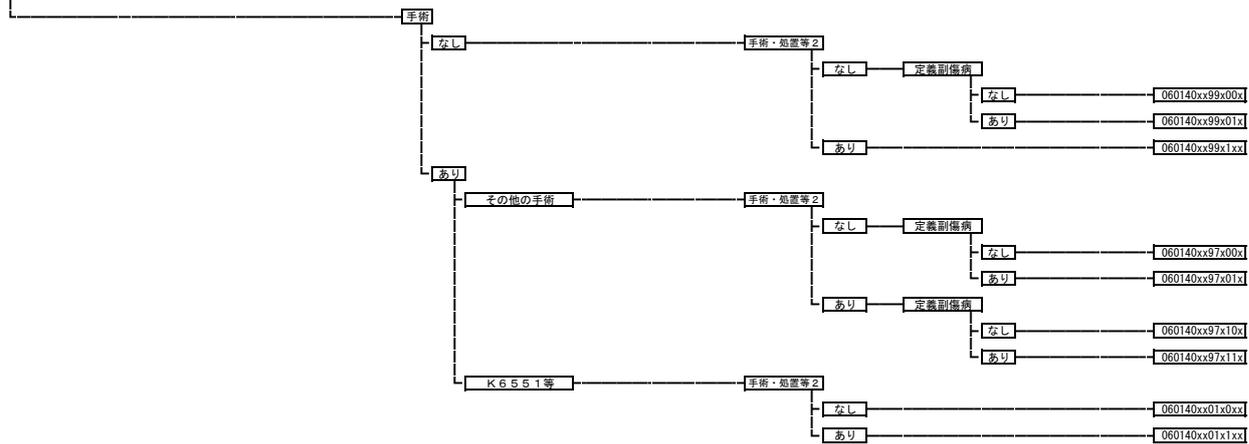
060110 肝の良性腫瘍



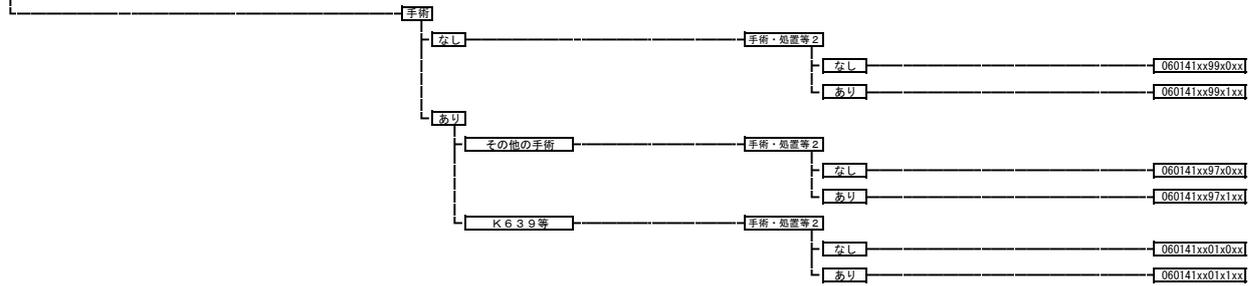
060130 食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）



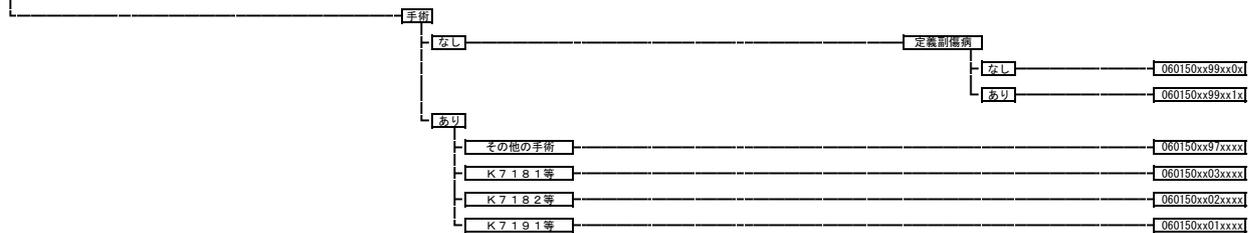
060140 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの）



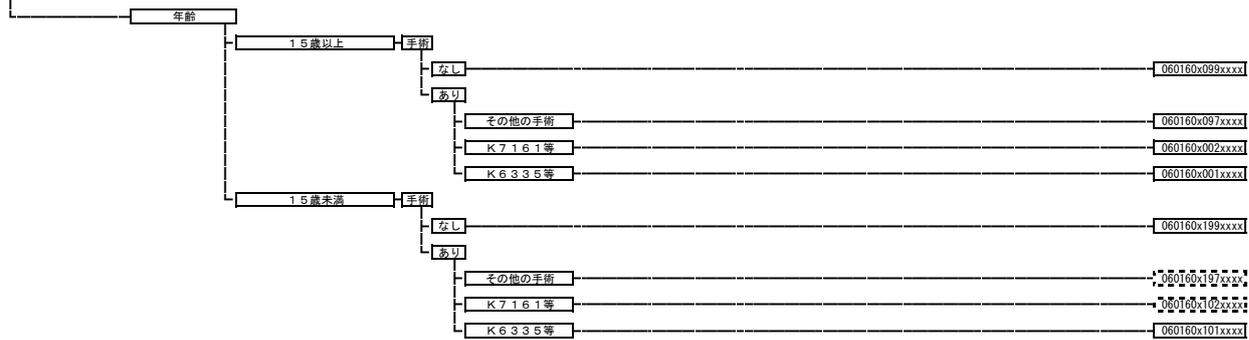
060141 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴うもの）



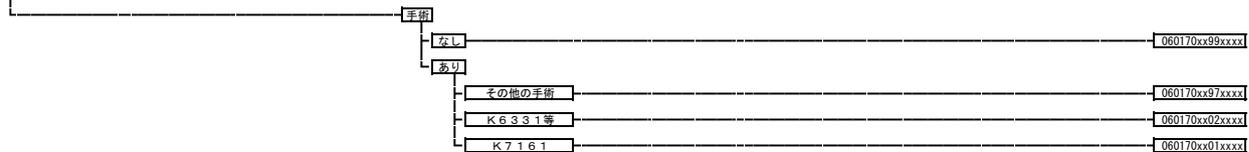
060150 虫垂炎



060160 鼠径ヘルニア

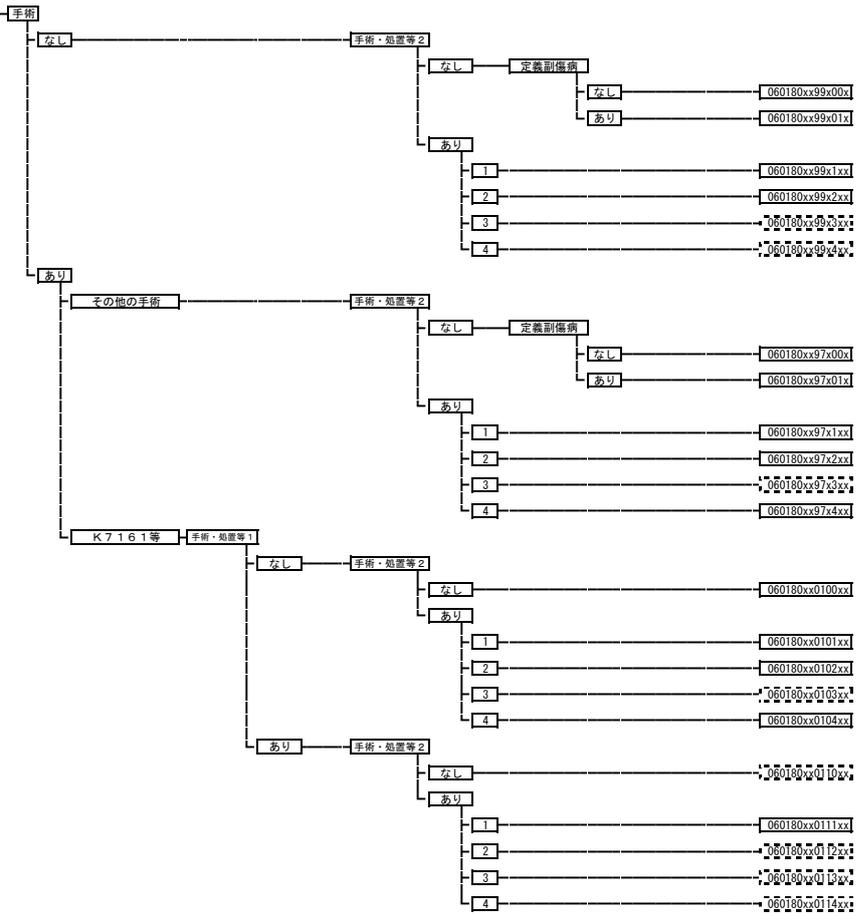


060170 閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア



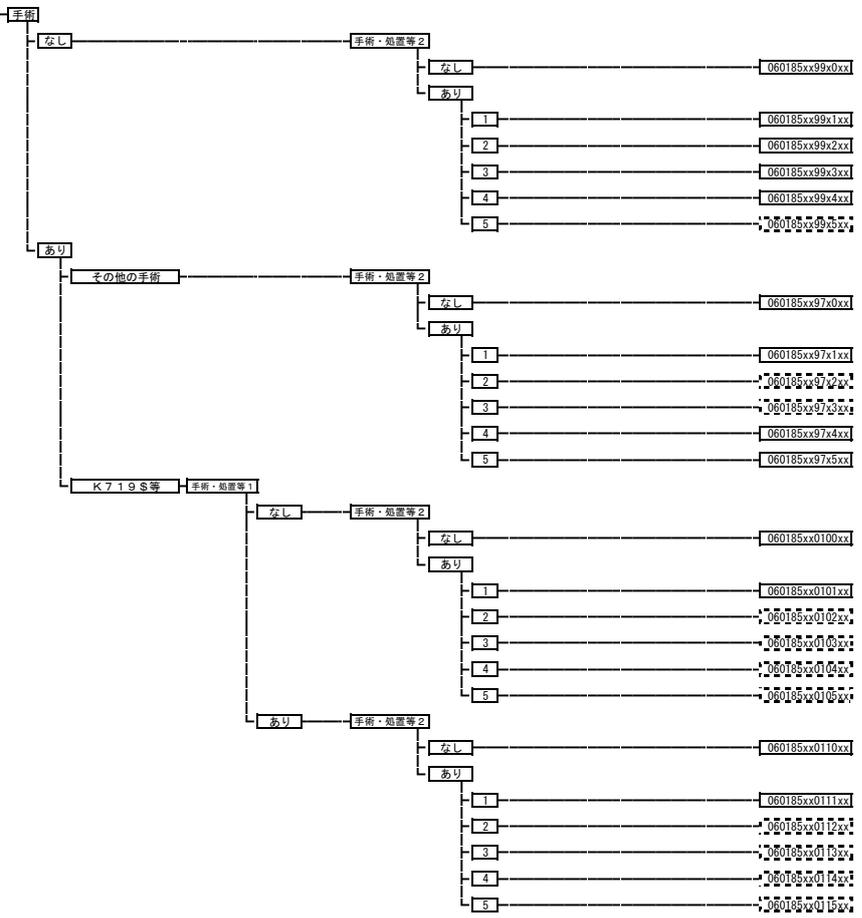
060180 クローン病等

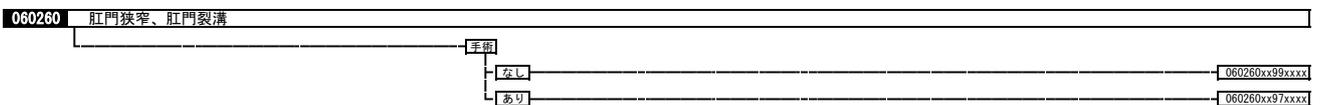
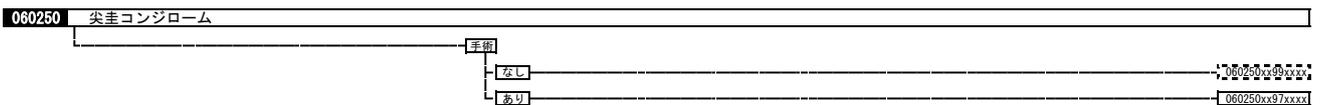
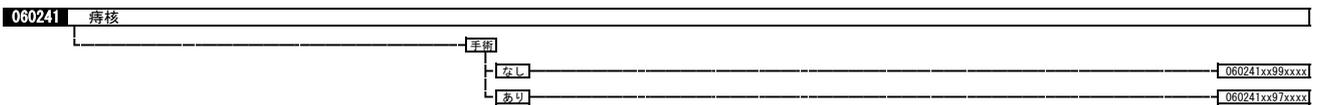
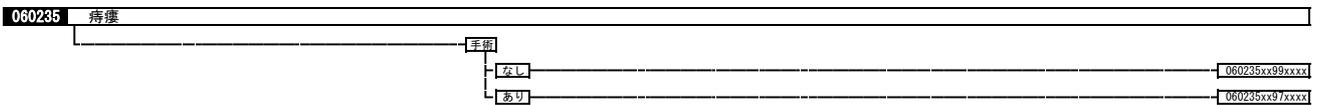
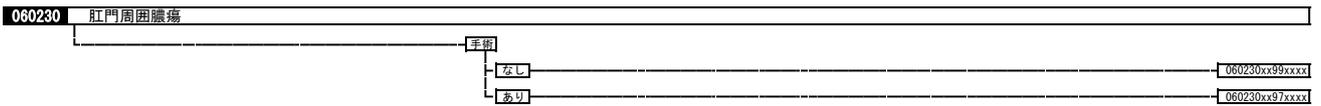
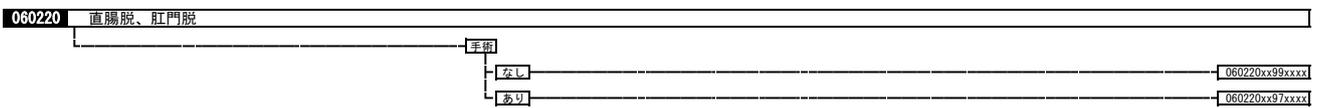
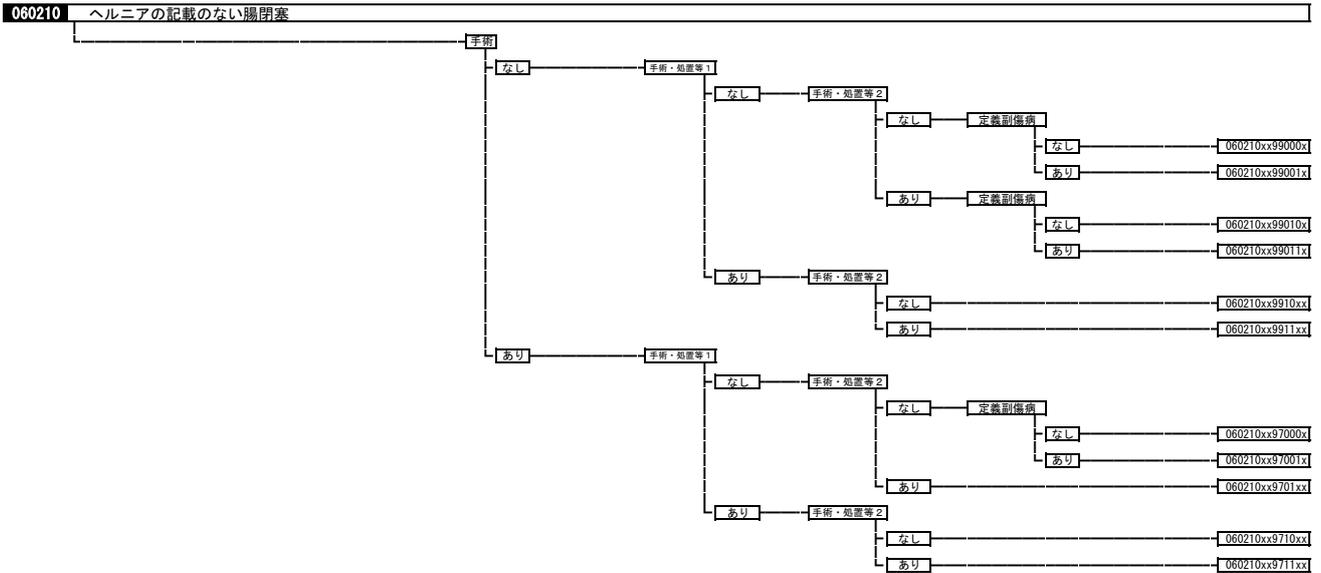
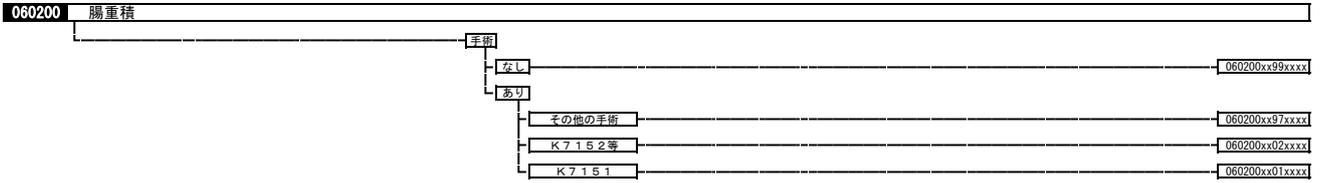
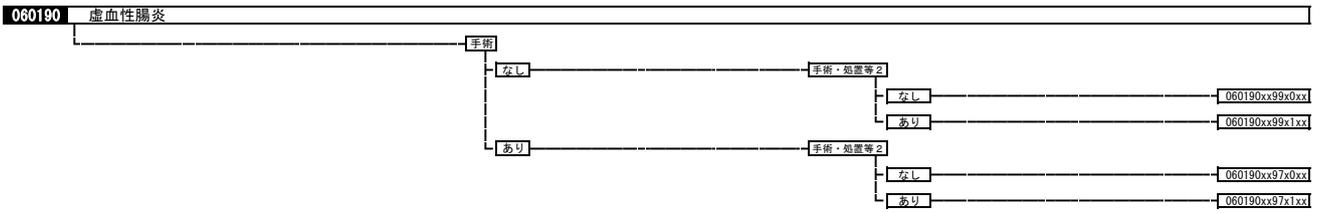
手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:アダリムマブ
 3:血球成分除去療法
 4:ウスチキヌマブ、インフリキシマブ



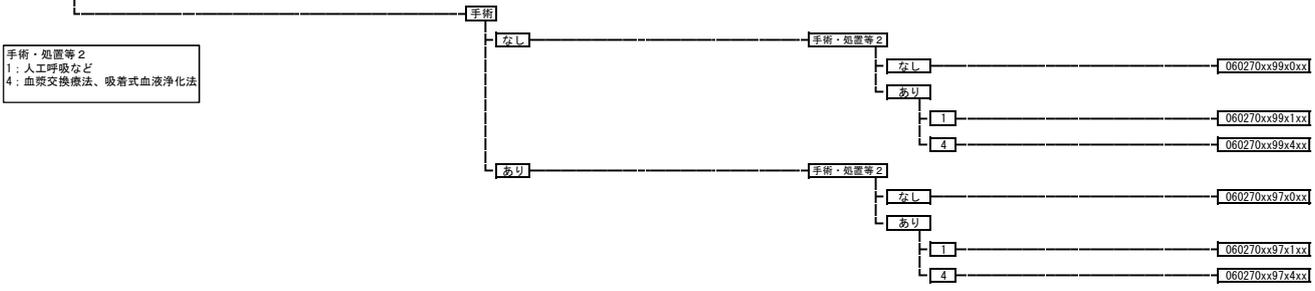
060185 潰瘍性大腸炎

手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:タクロリムス（外用薬を除く。）
 3:アダリムマブ
 4:血球成分除去療法
 5:ゴリムマブ、インフリキシマブ





060270 劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎

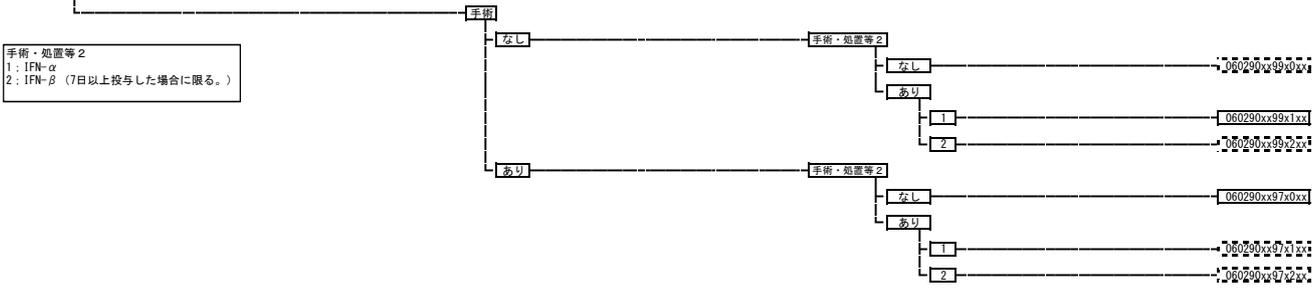


手術・処置等2
1:人工呼吸など
4:血漿交換療法、吸着式血液浄化法

060280 アルコール性肝障害

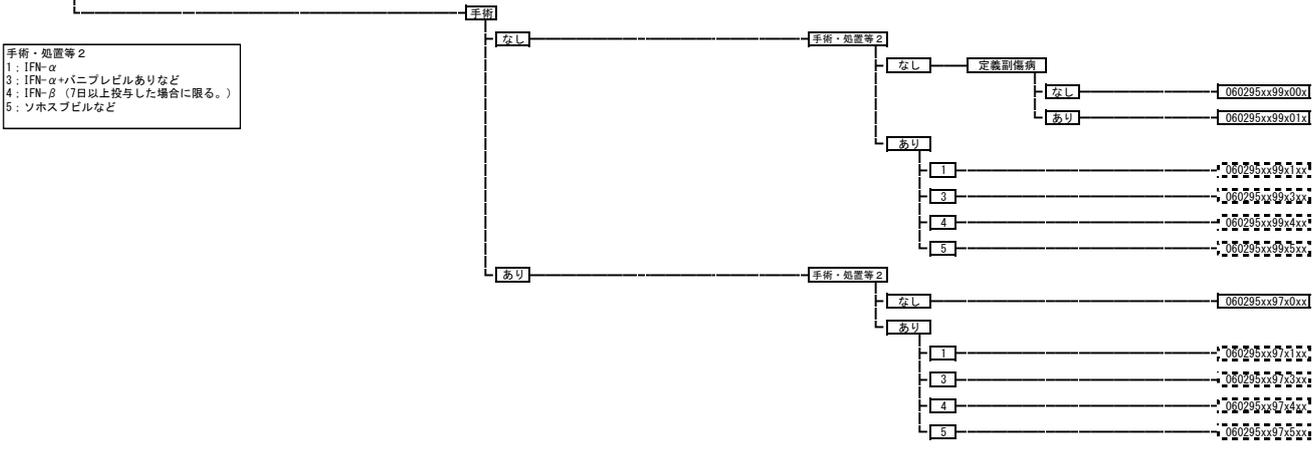


060290 慢性肝炎（慢性C型肝炎を除く。）



手術・処置等2
1:IFN-α
2:IFN-β（7日以上投与した場合に限る。）

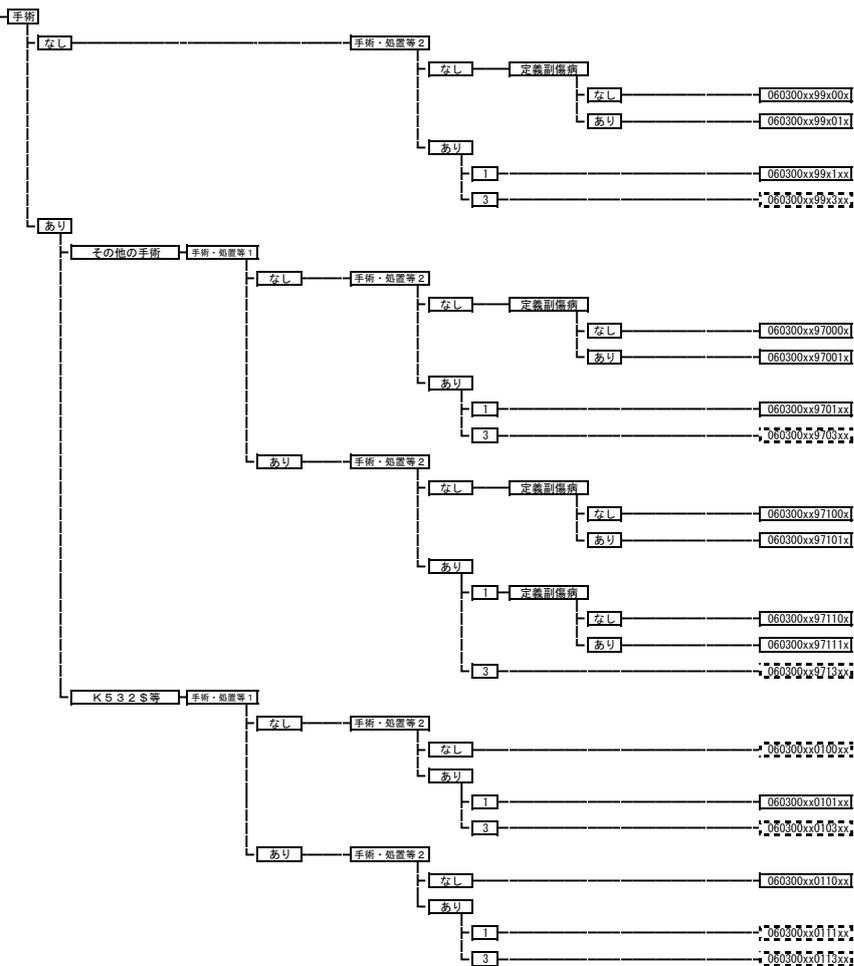
060295 慢性C型肝炎



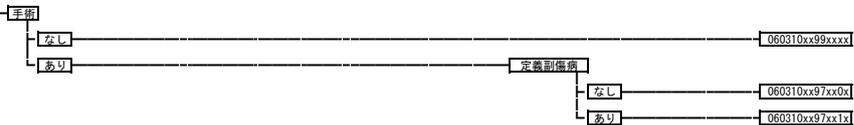
手術・処置等2
1:IFN-α
3:IFN-α+ソホブビルなど
4:IFN-β（7日以上投与した場合に限る。）
5:ソホスビルなど

060300 肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）

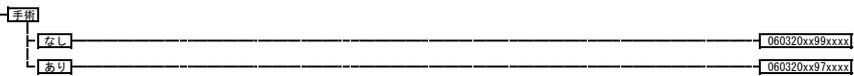
手術・処置等 2
 1：人工呼吸など
 3：血漿交換療法、吸着式血液浄化法



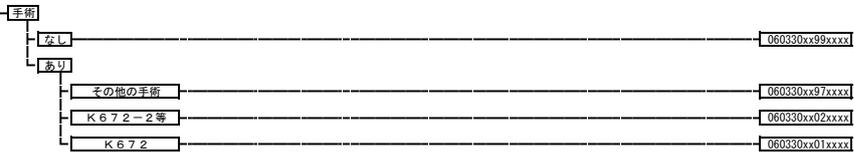
060310 肝膿瘍（細菌性・寄生性疾患を含む。）



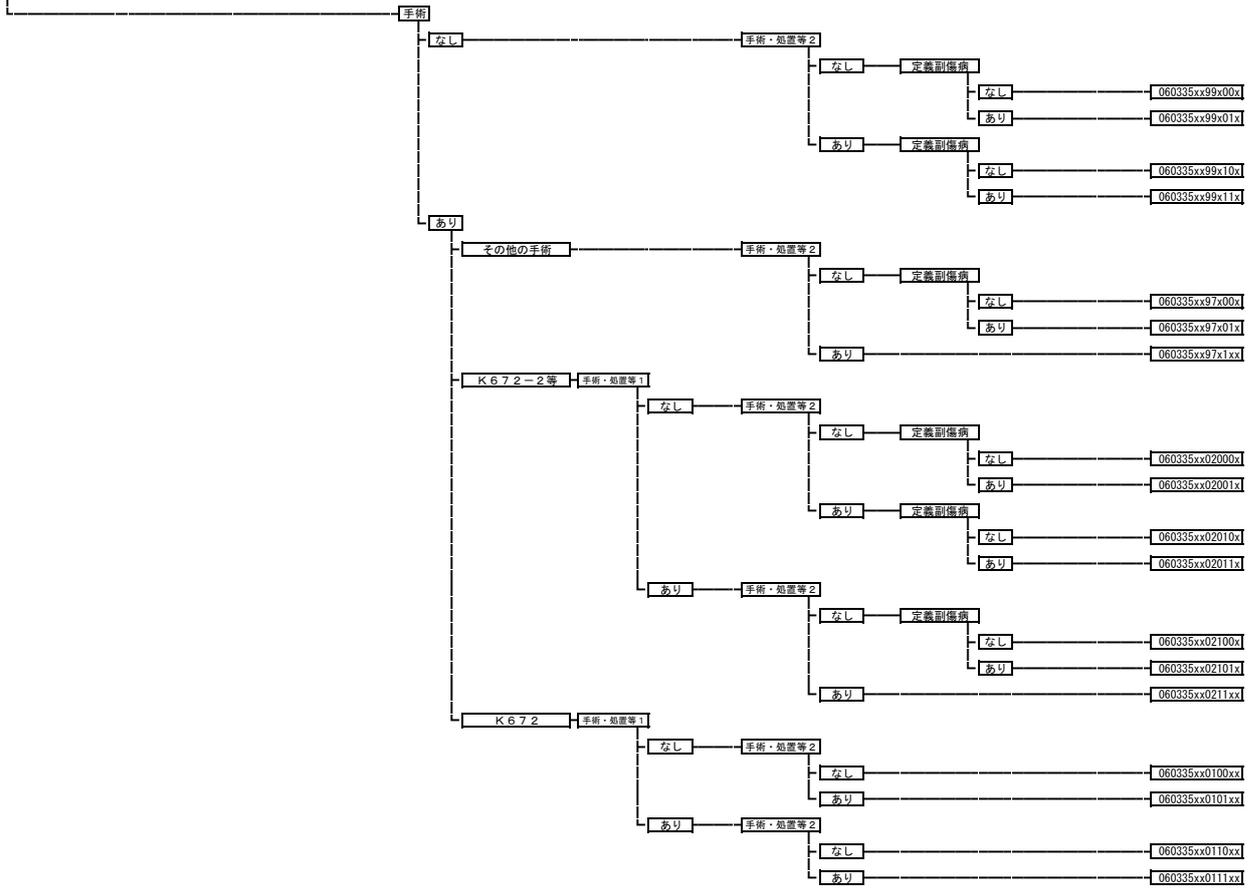
060320 肝嚢胞



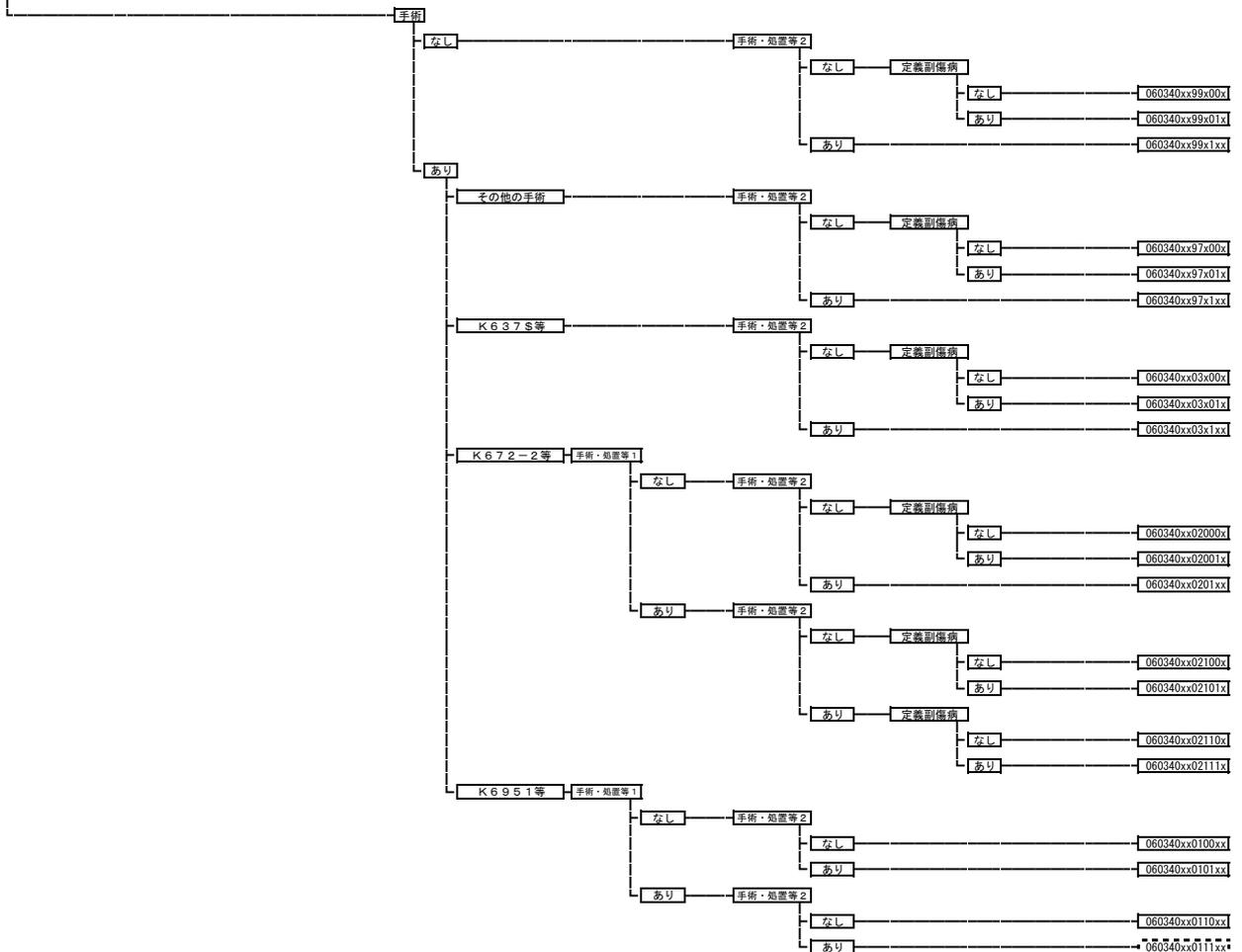
060330 胆嚢疾患（胆嚢結石など）



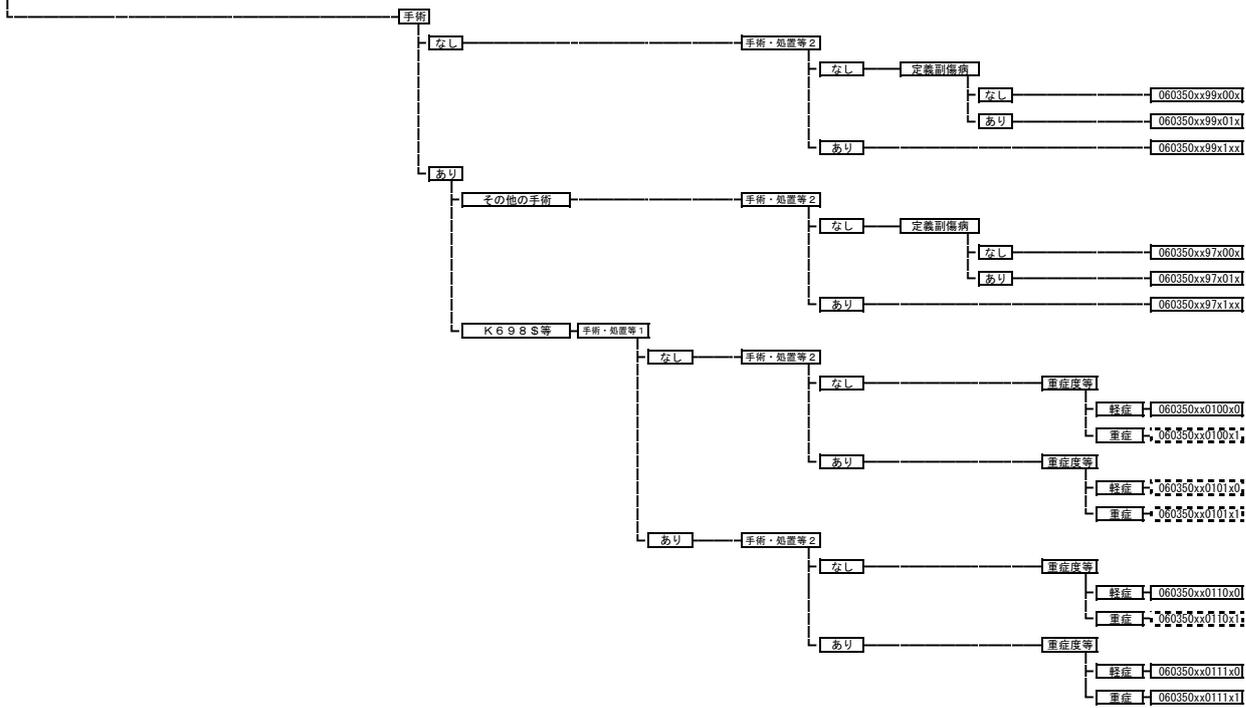
060335 胆嚢水腫、胆嚢炎等



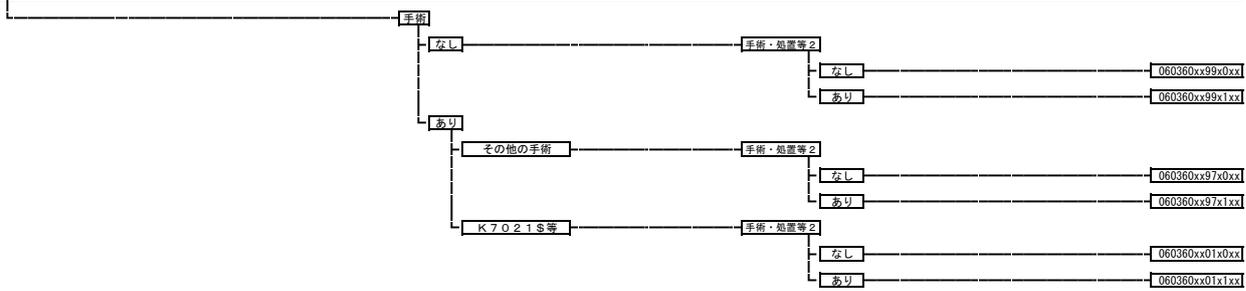
060340 胆管（肝内外）結石、胆管炎



060350 急性腸炎

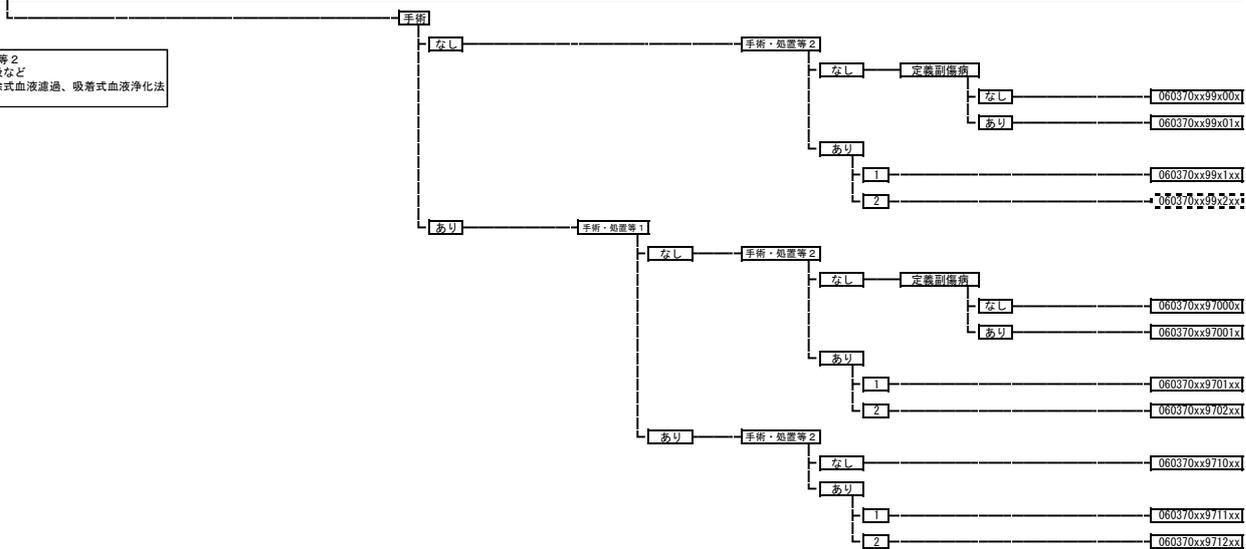


060360 慢性腸炎（腔囊胞を含む。）



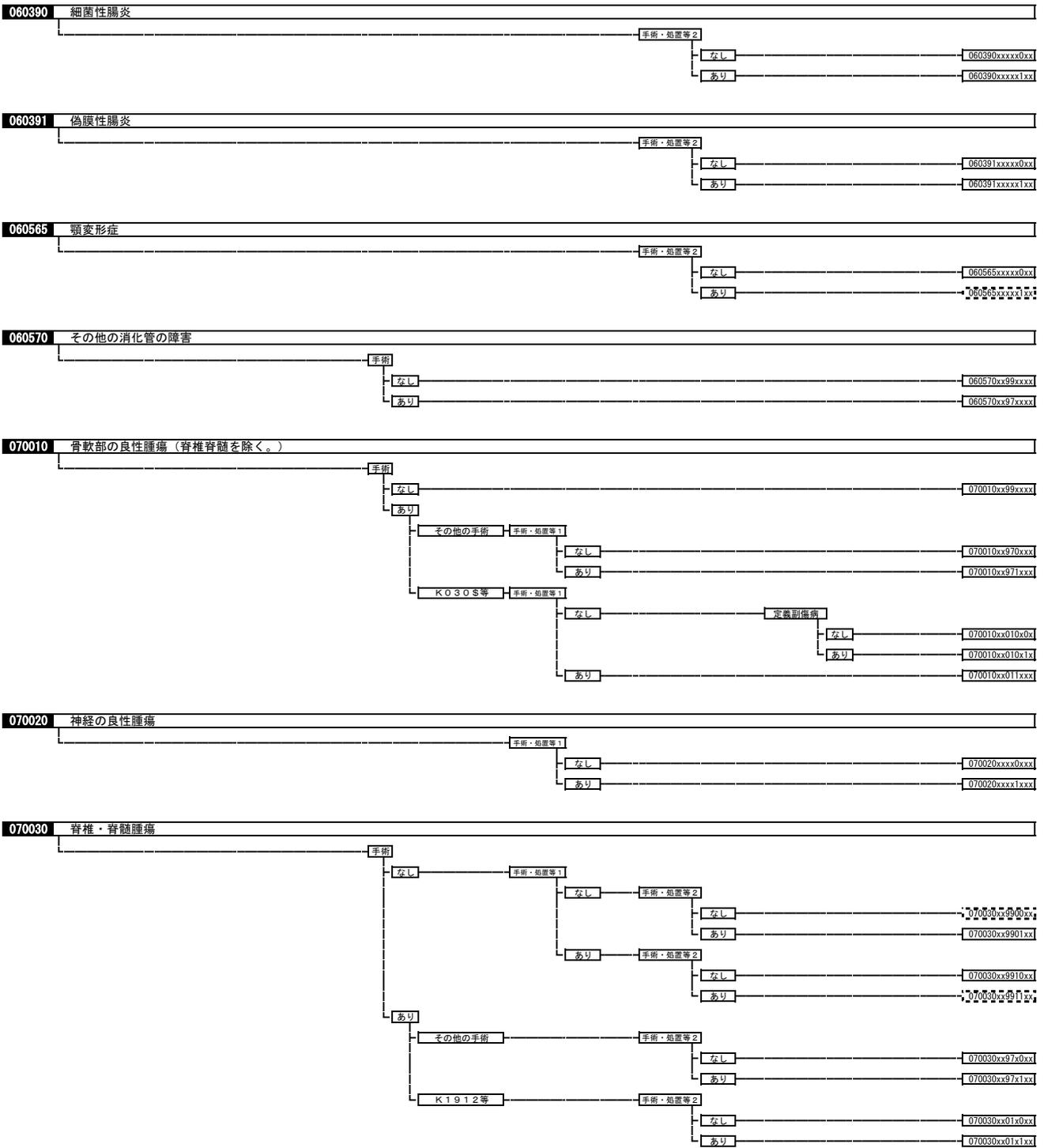
060370 腹膜炎、腹腔内膿瘍（女性生殖器を除く。）

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 持続線維鏡式血液濾過、吸着式血液浄化法



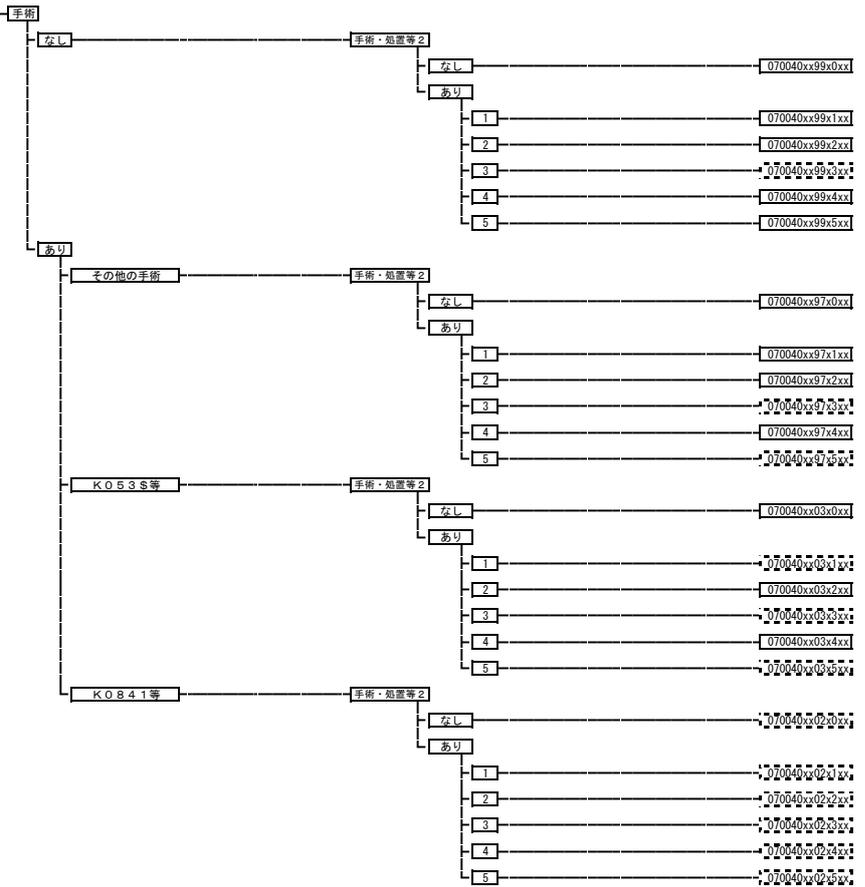
060380 ウイルス性腸炎





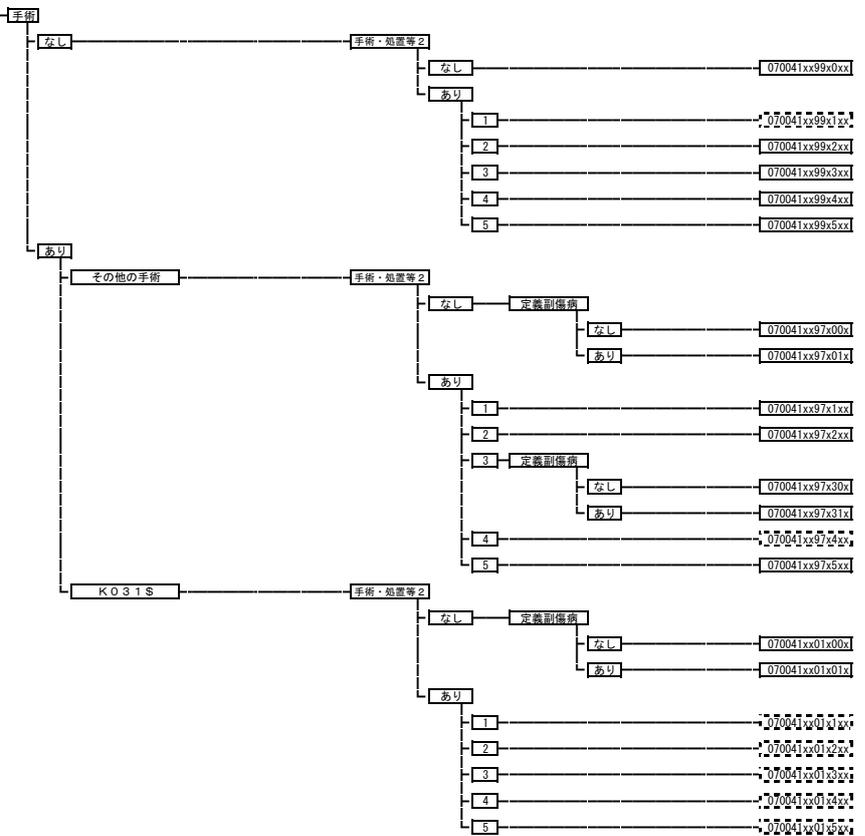
070040 骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。）

手術・処置等2
 1：人工呼吸、中心静脈注射
 2：放射線療法
 3：塩化ストロンチウム
 4：化学療法ありかつ放射線療法なし
 5：メトトレキサート大量療法



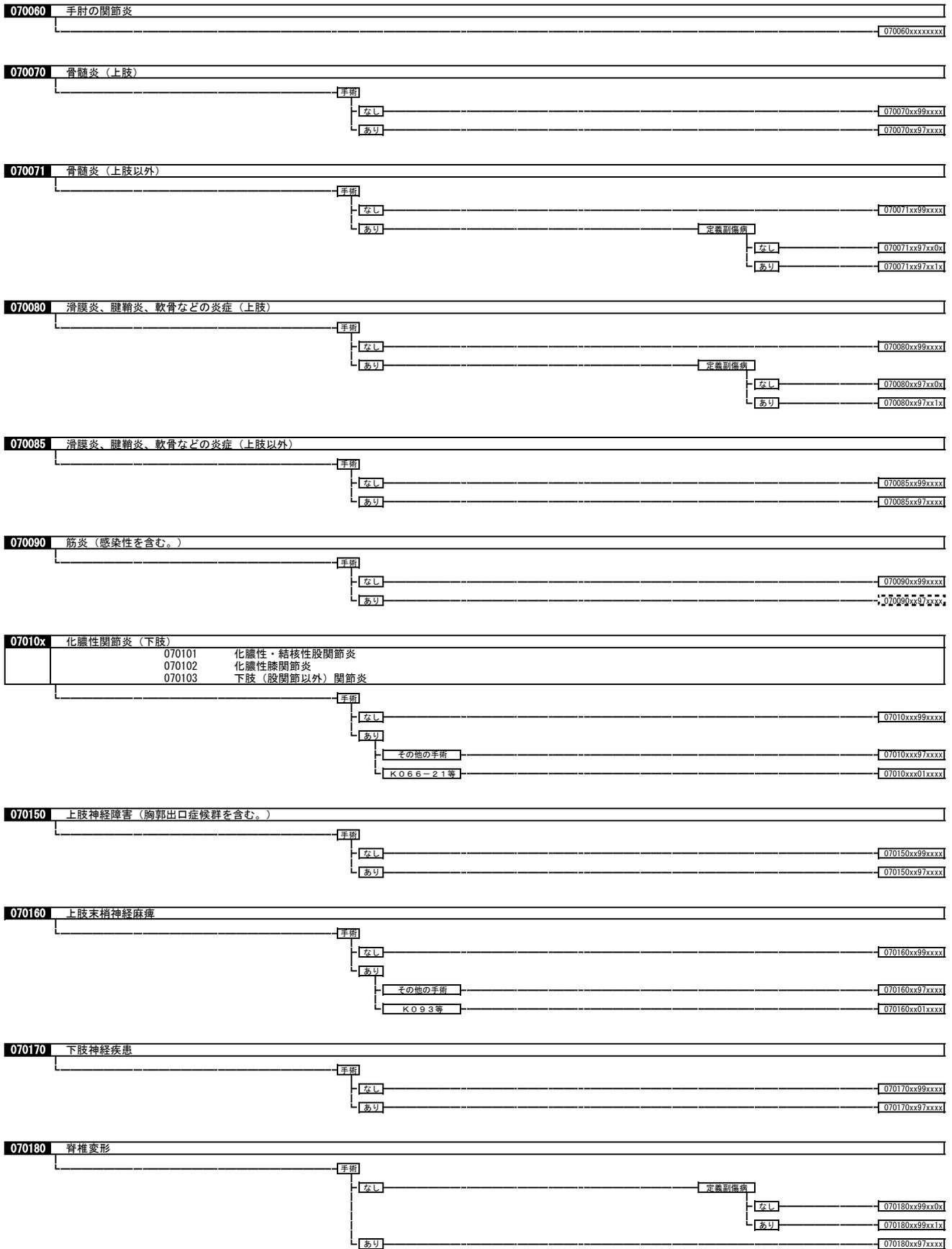
070041 軟部の悪性腫瘍（脊髄を除く。）

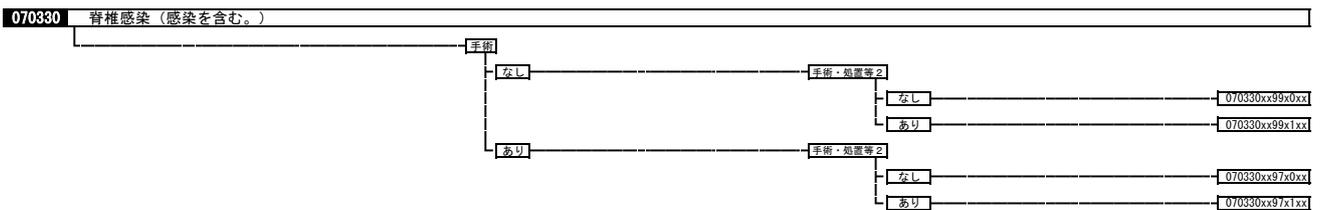
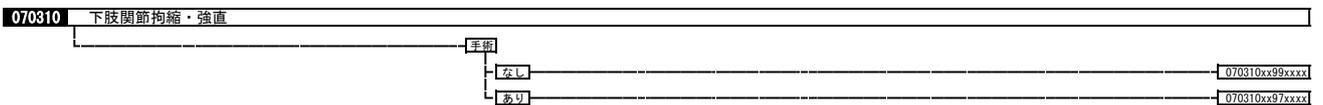
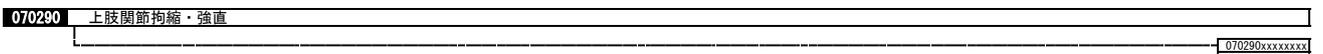
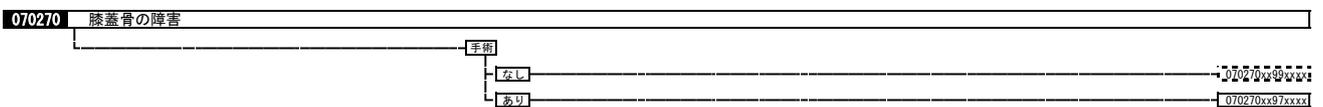
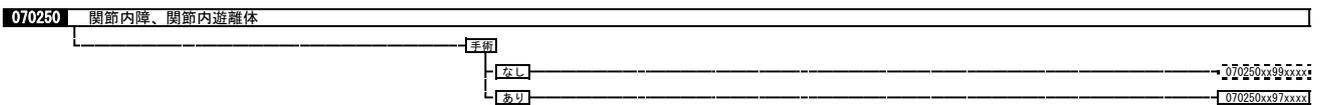
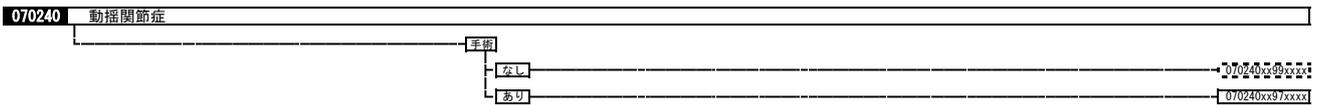
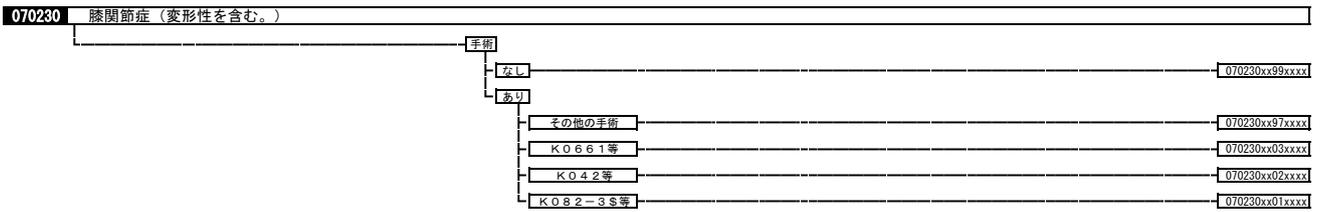
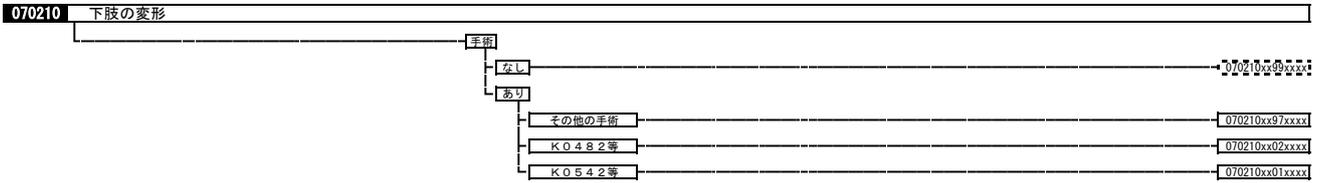
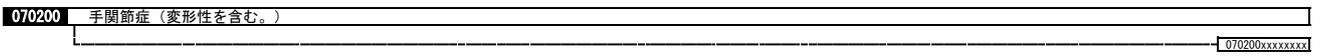
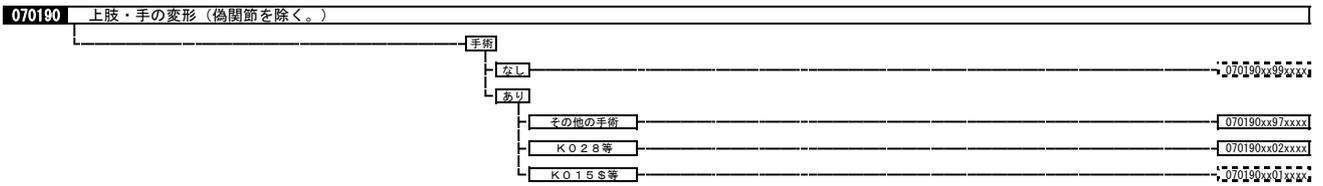
手術・処置等2
 1：人工呼吸、中心静脈注射
 2：放射線療法
 3：化学療法ありかつ放射線療法なし
 4：エリブリンメシル酸塩
 5：トラベクテジン

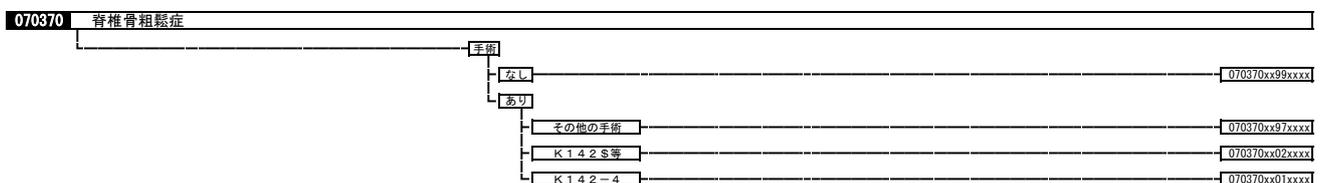
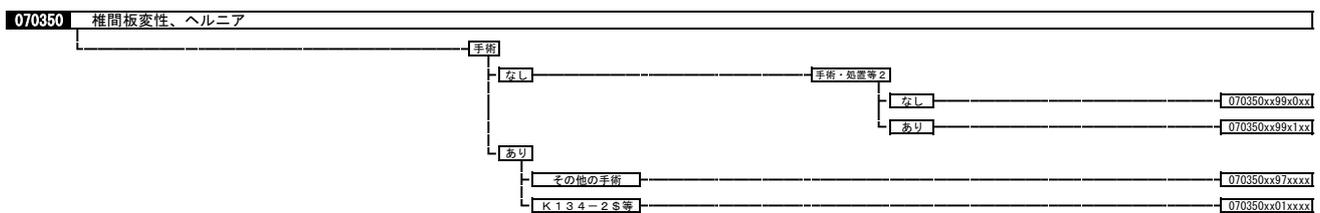
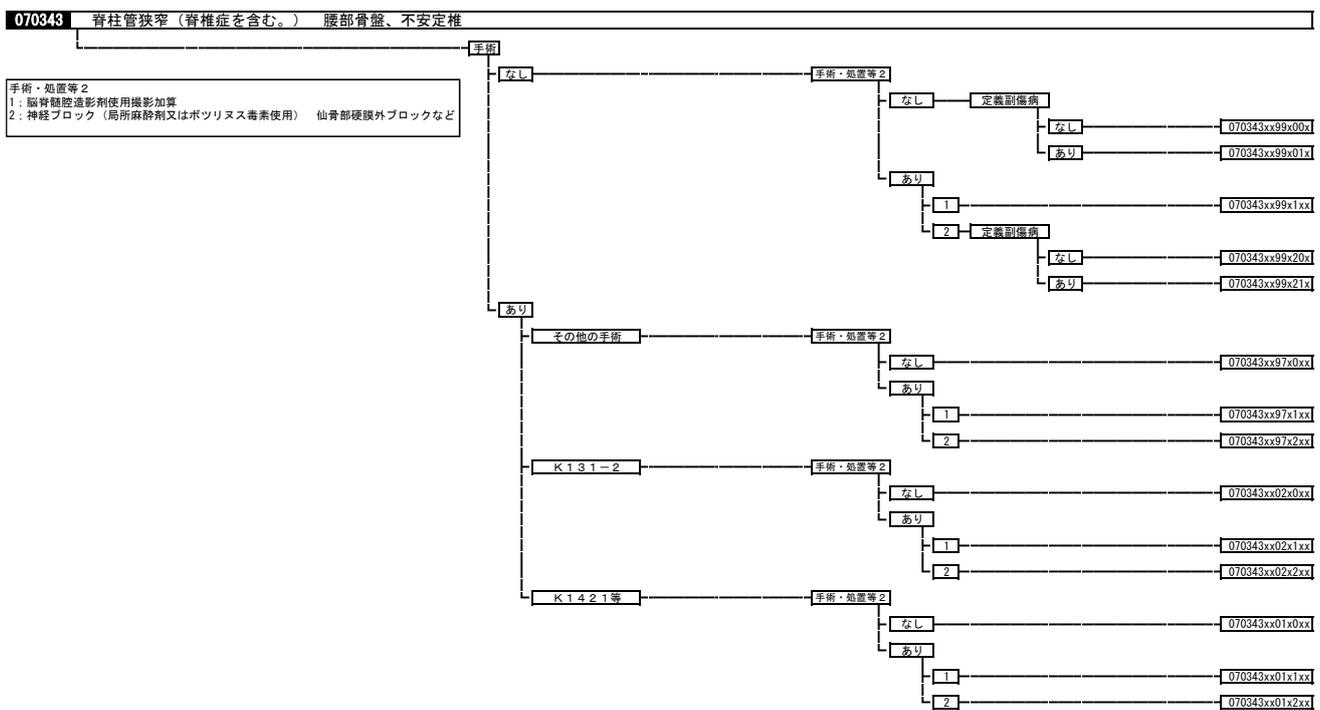
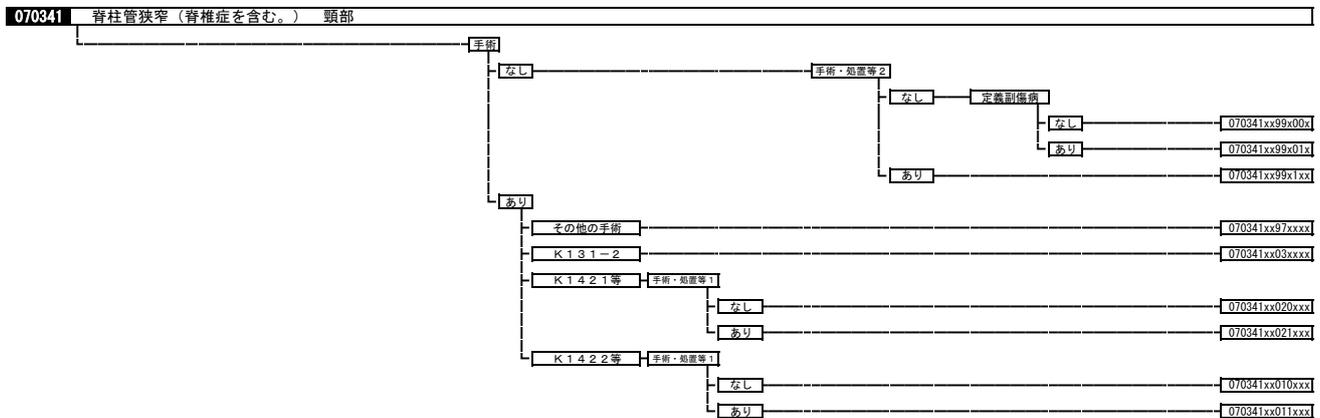
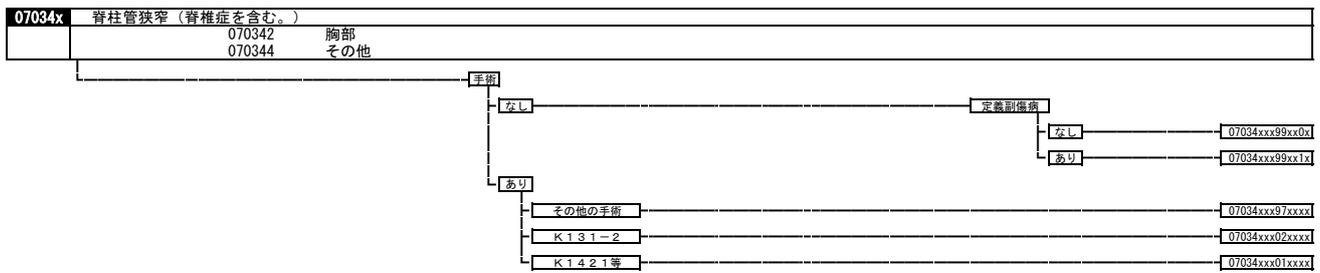


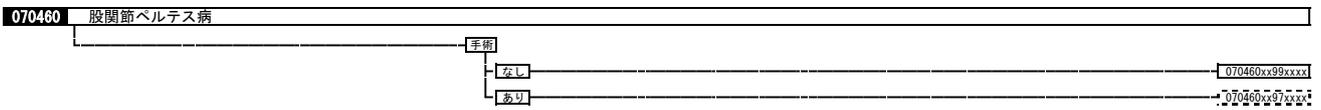
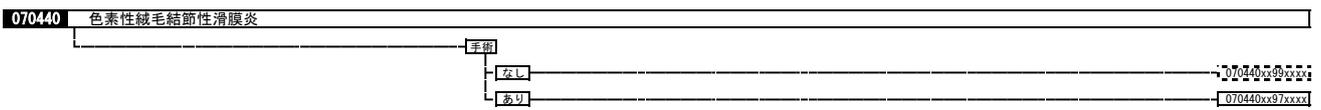
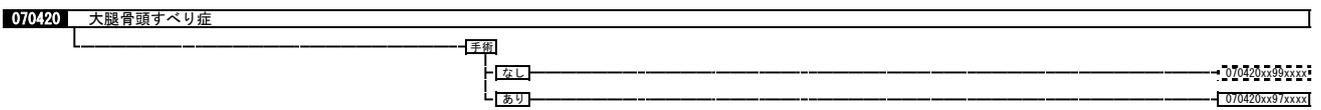
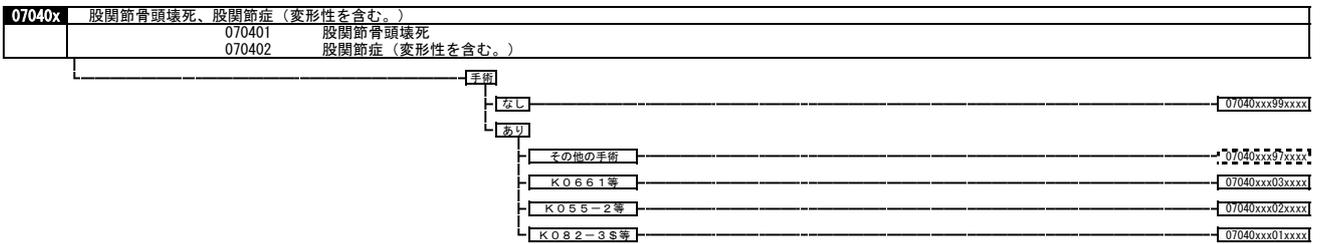
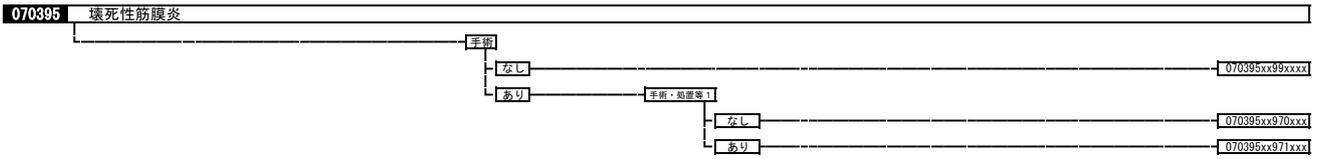
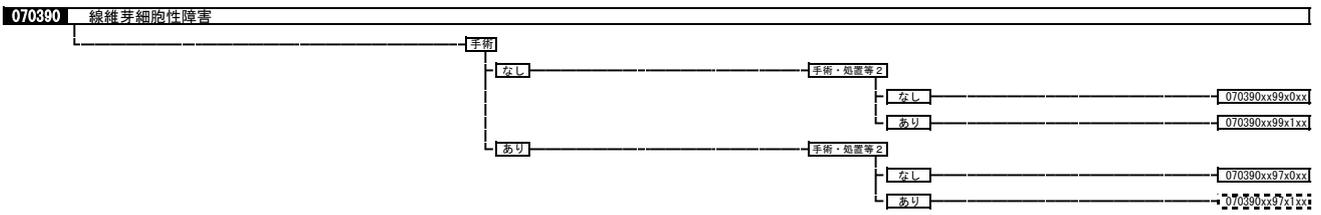
070050 肩関節炎、肩の障害（その他）





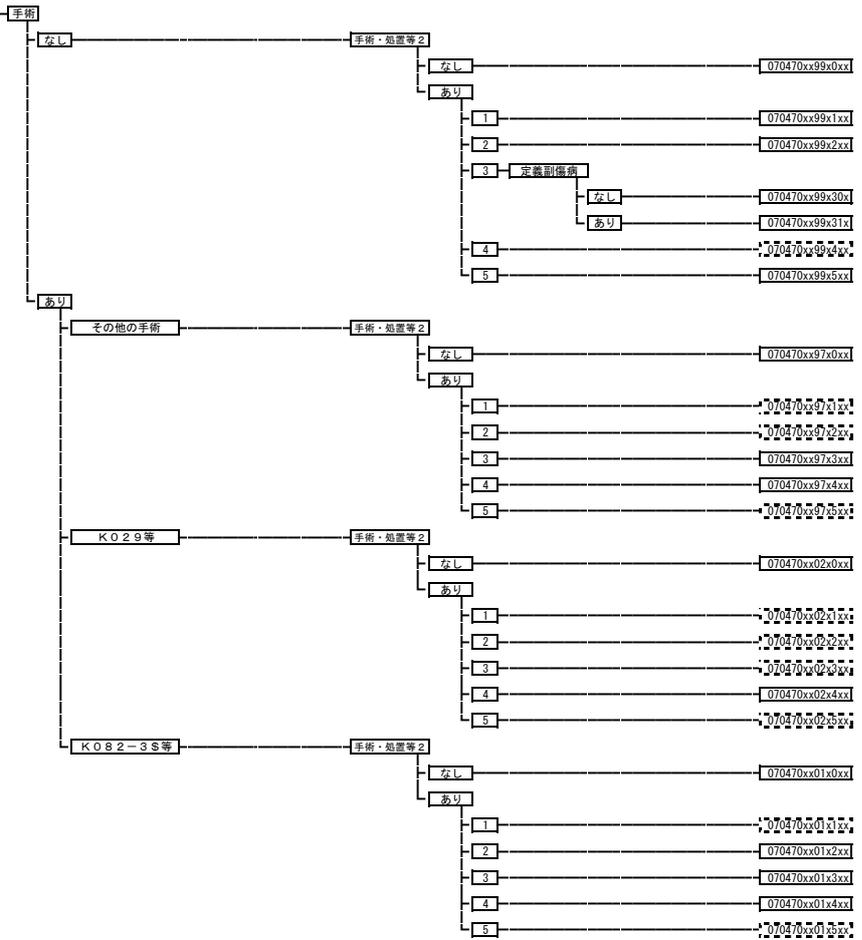






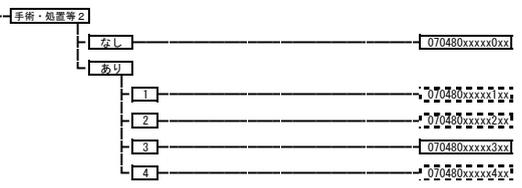
070470 関節リウマチ

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: エタネルセプト
 3: デノスマブなど
 4: サリルマブなど
 5: インフリキシマブ

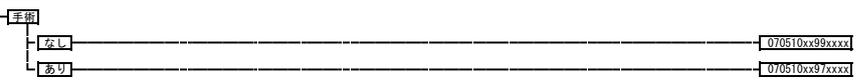


070480 脊椎関節炎

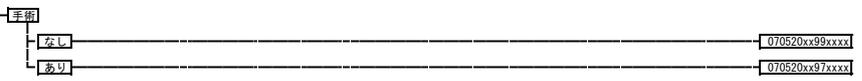
手術・処置等2
 1: アダリムマブ
 2: トシリズマブ
 3: インフリキシマブ
 4: インフリキシマブ (強直性脊椎炎の場合)



070510 痛風、関節の障害（その他）

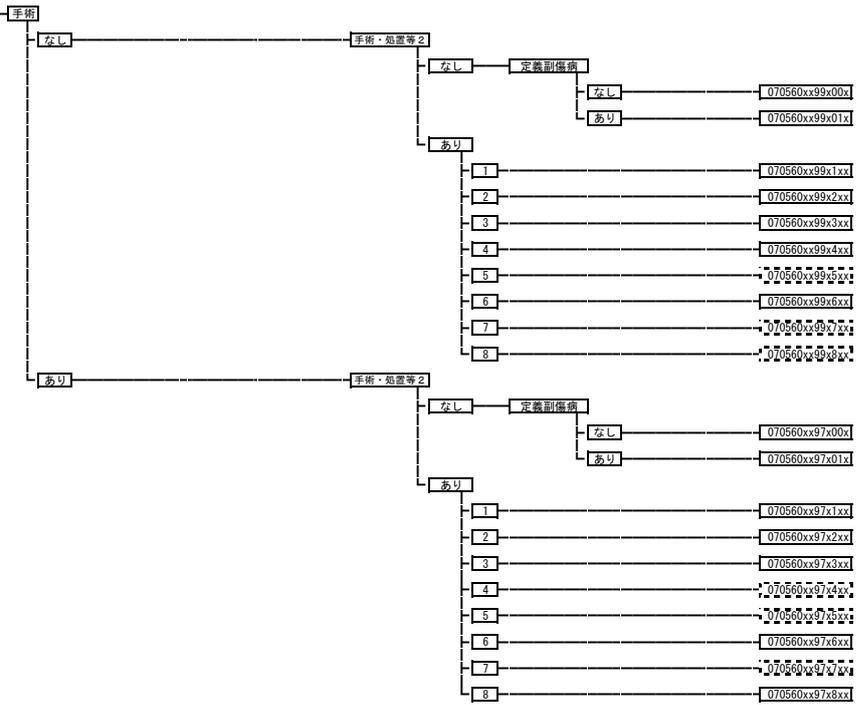


070520 リンパ節、リンパ管の疾患



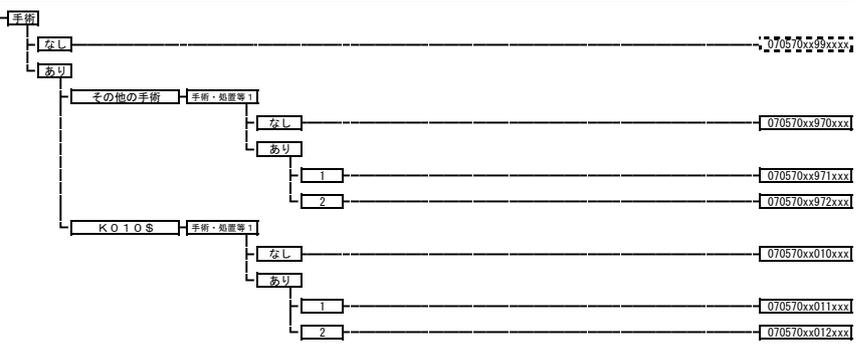
070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: ポセタン水和物（錠剤に限る。）
 3: 血漿交換療法
 4: アタリムマブ
 5: トシリズマブ
 6: ガンマグロブリン
 7: インフリキシマブ
 8: リツキシマブ

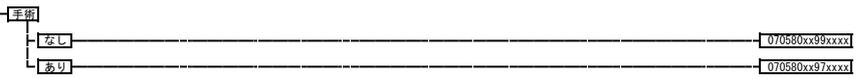


070570 瘻痕拘縮

手術・処置等1
 1: 全層植皮術、分層植皮術
 2: 組織拡張器による再建手術（一連につき） その他の場合など

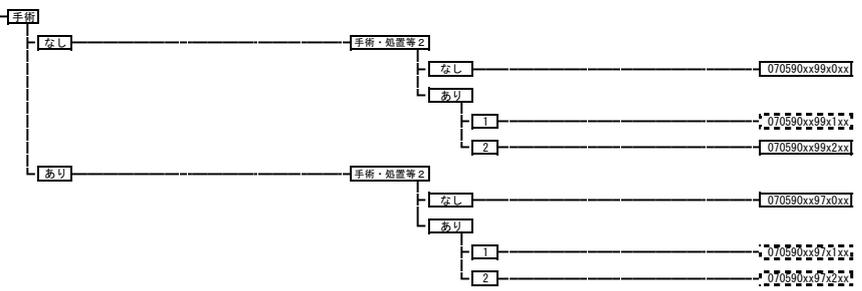


070580 斜頸

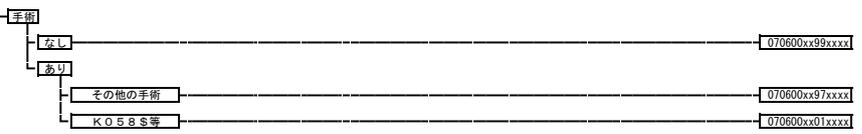


070590 血管腫、リンパ管腫

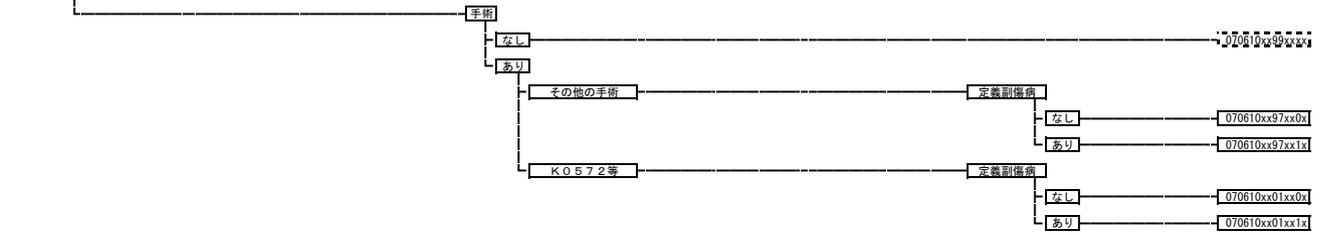
手術・処置等2
 1: 人工呼吸
 2: 皮膚レーザー照射療法



070600 骨折変形癒合、癒合不全などによる変形（上肢以外）



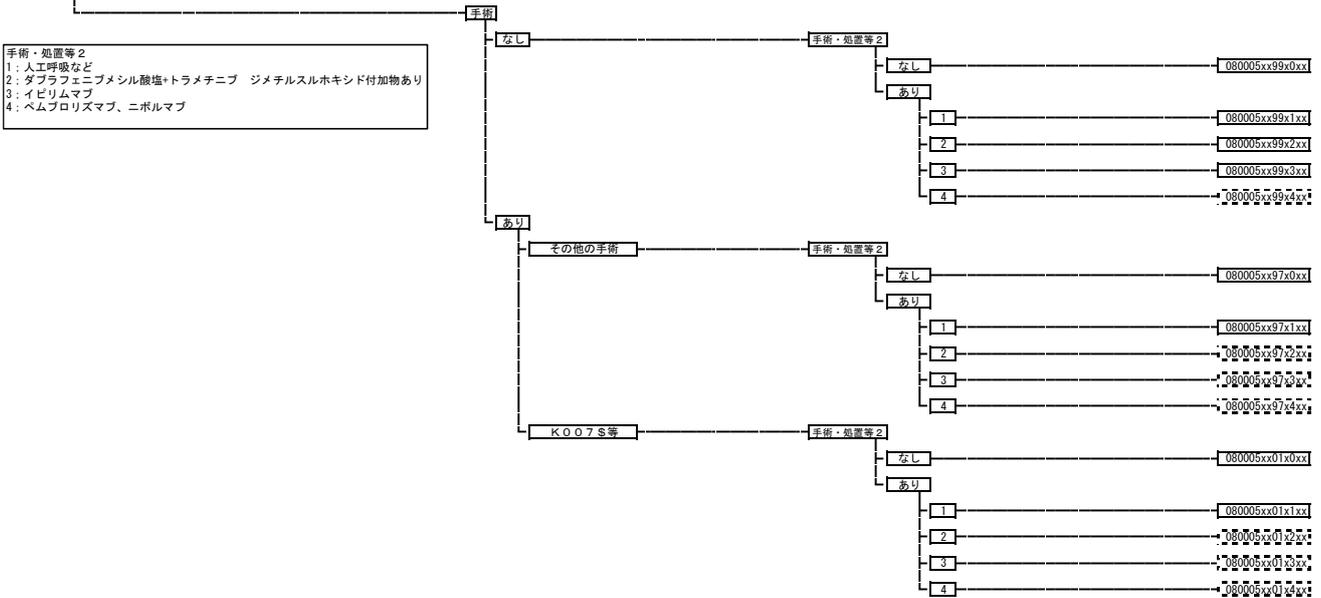
070610 骨折変形癒合、癒合不全などによる変形（上肢）



071030 その他の筋骨格系・結合組織の疾患

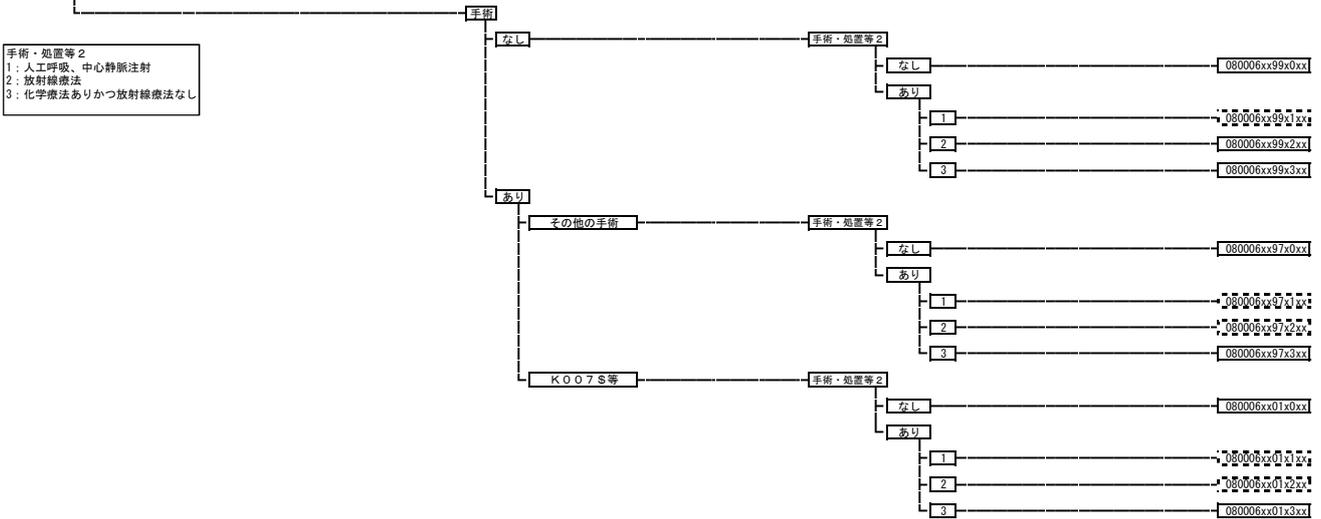


080005 黒色腫



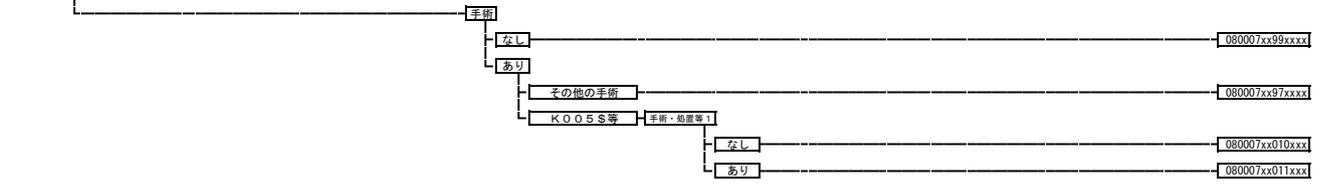
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: ダブラフェニブメシル酸塩+トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物あり
 3: イピリムマブ
 4: ベムプロリスマブ、ニボルマブ

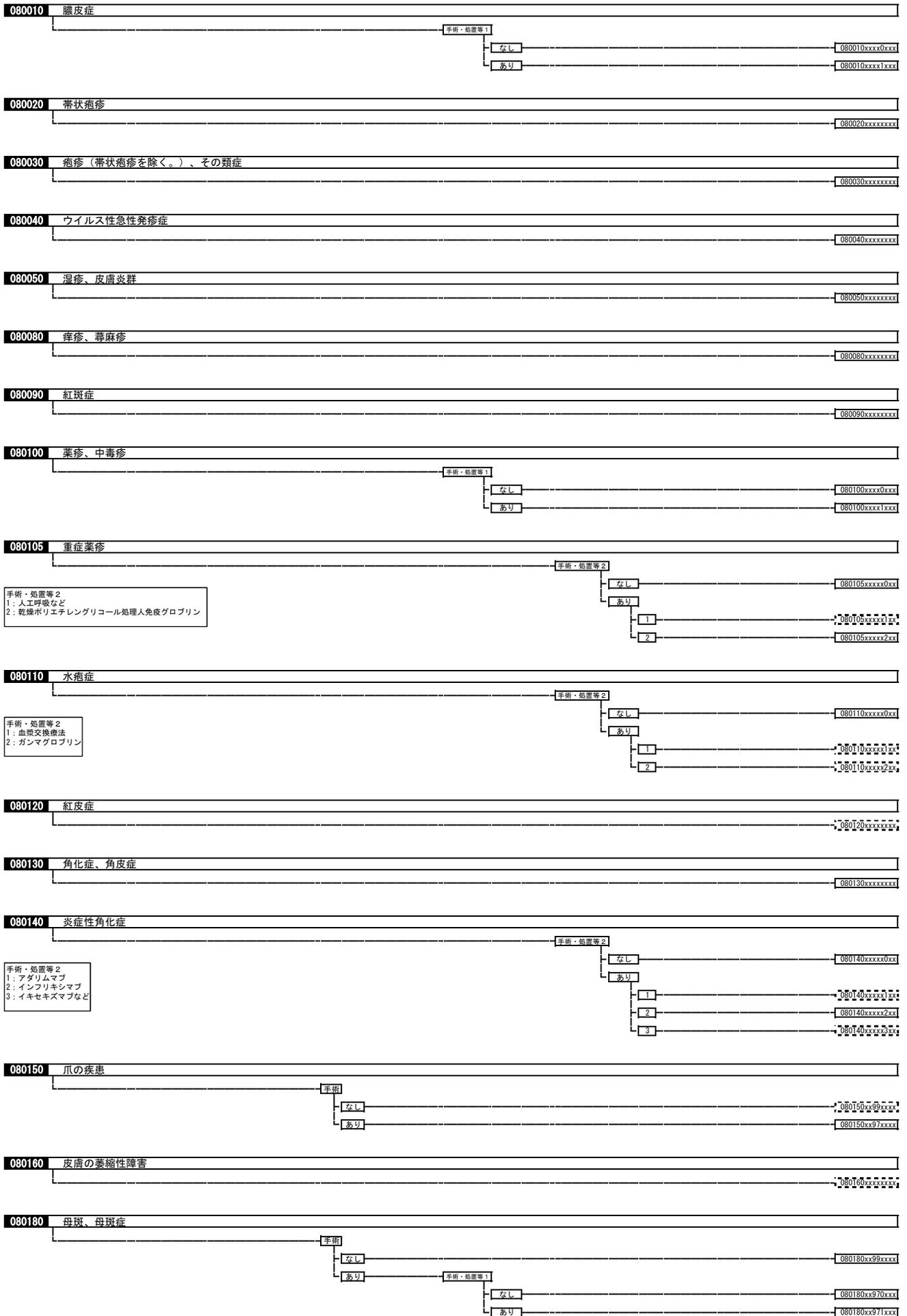
080006 皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外）



手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし

080007 皮膚の良性新生物





080190 脱毛症
080190xxxxxxx

080210 ざ瘡、皮膚の障害（その他）
080210xxxxxxx

080220 エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害
手術
なし 080220xx99xxxx
あり 080220xx97xxxx

080230 皮膚色素異常症
手術
なし 080230xx99xxxx
あり 080230xx97xxxx

080240 多汗症
手術
なし 080240xx99xxxx
あり 080240xx97xxxx

080245 放射線皮膚障害
手術
なし 080245xx99xxxx
あり 080245xx97xxxx

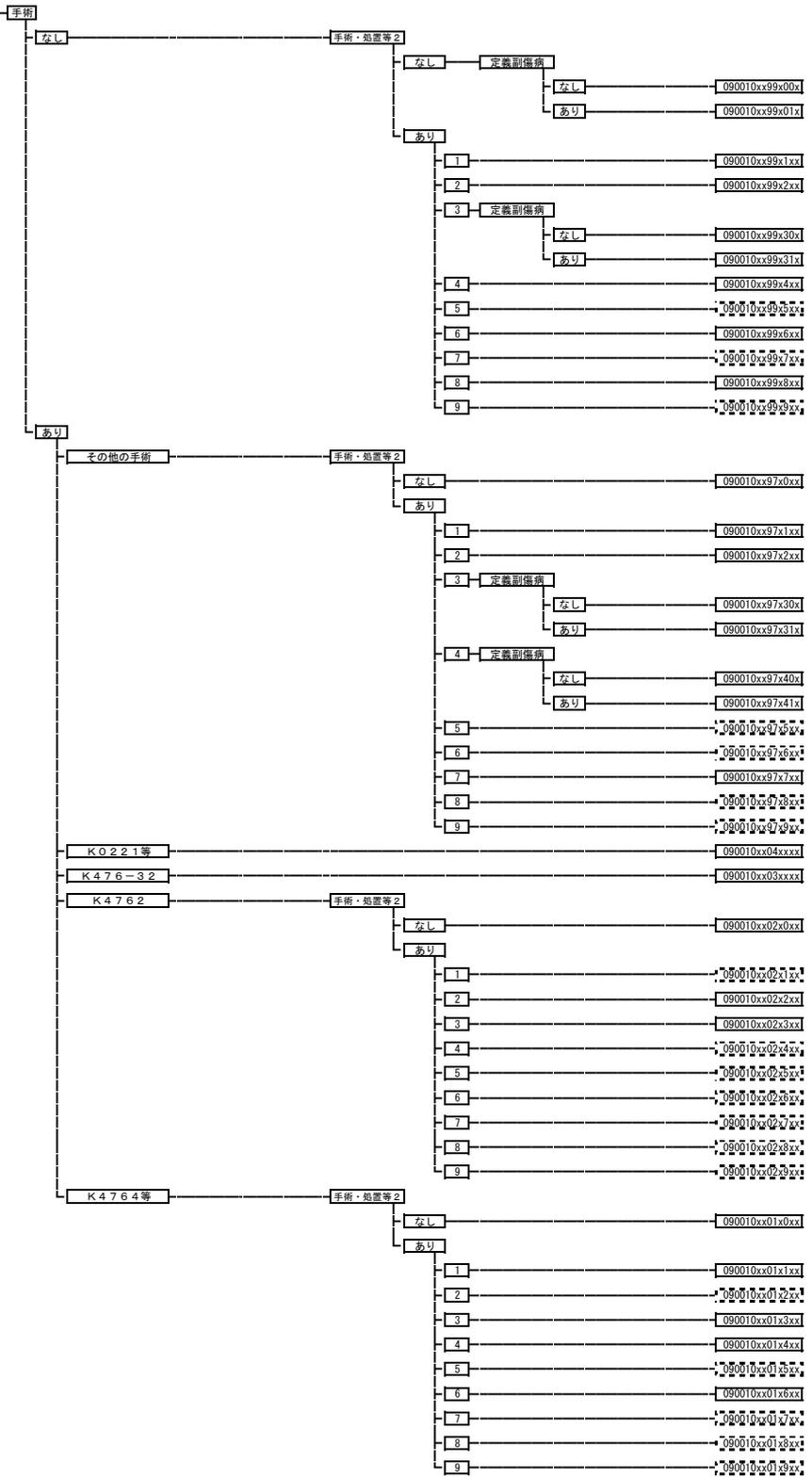
080250 褥瘡潰瘍
手術
なし
手術・処置等2
なし 080250xx99x0xx
あり 080250xx99x1xx
あり
手術・処置等1
なし
手術・処置等2
なし 080250xx9700xx
あり 080250xx9701xx
あり 080250xx971xxxx

080260 その他の皮膚の疾患
080260xxxxxxx

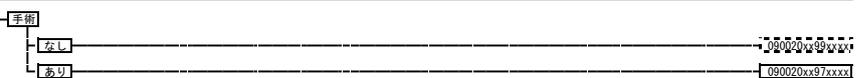
080270 食物アレルギー
手術・処置等1
なし 080270xxxx0xxx
あり 080270xxxx1xxx

090010 乳房の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ドセタキセル水和物など
 5: エリブリンメタンル酸塩
 6: トラスツズマブ、
 パクリタキセル (アルブミン懸濁型)
 7: ベルツズマブ
 8: ベルツズマブ
 9: トラスツズマブ エムタンシン



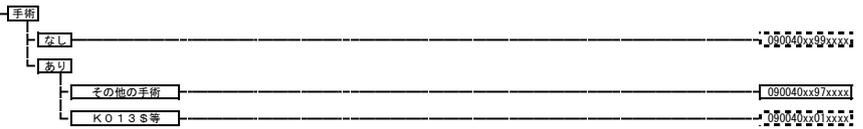
090020 乳房の良性腫瘍



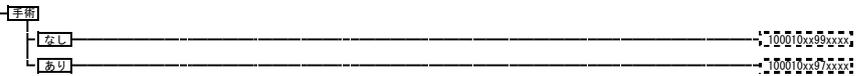
090030 乳房の炎症性障害



090040 乳房の形態異常、女性化乳房、乳腺症など

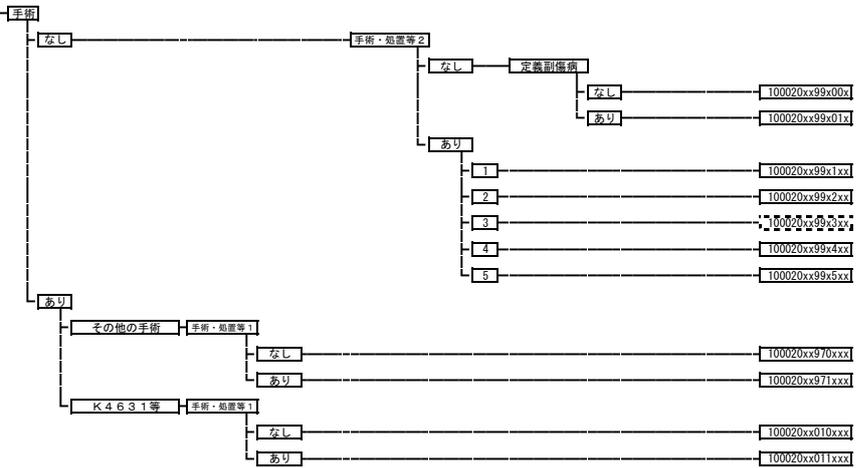


100010 多発性内分泌腺腫症

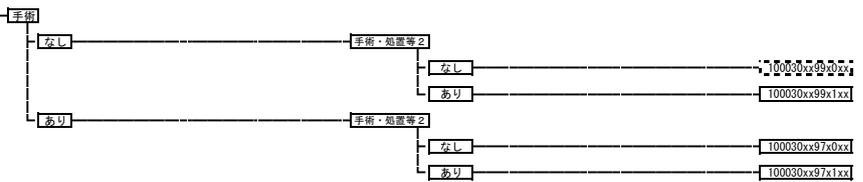


100020 甲状腺の悪性腫瘍

手術・処置等 2
 1: 放射線療法、化学療法
 2: 113I内用療法
 3: ソラフェニブメシル酸塩
 4: レンバチニブメシル酸塩
 5: ヒトチロトロピンアルファ



100030 内分泌腺および関連組織の腫瘍



100040 糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏迷

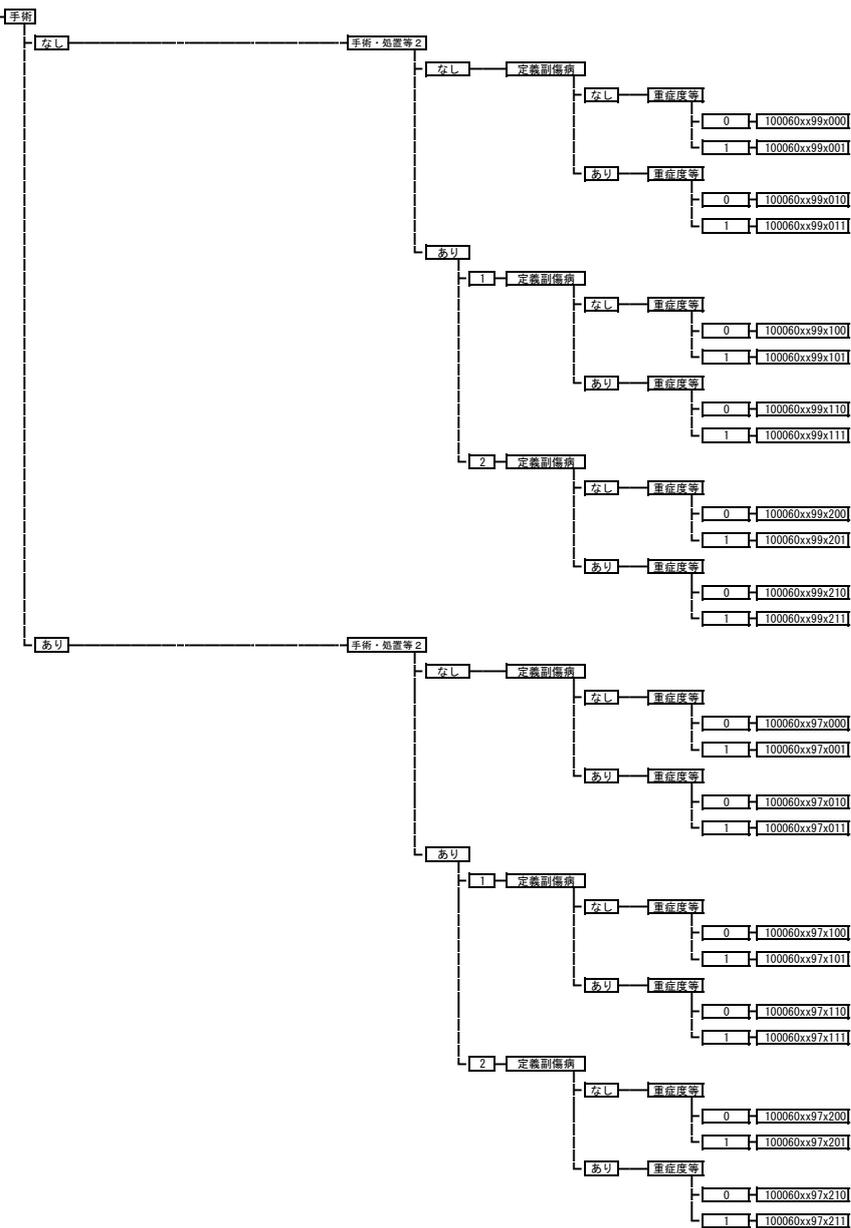


100050 低血糖症（糖尿病治療に伴う場合）

100050xxxxxxxx

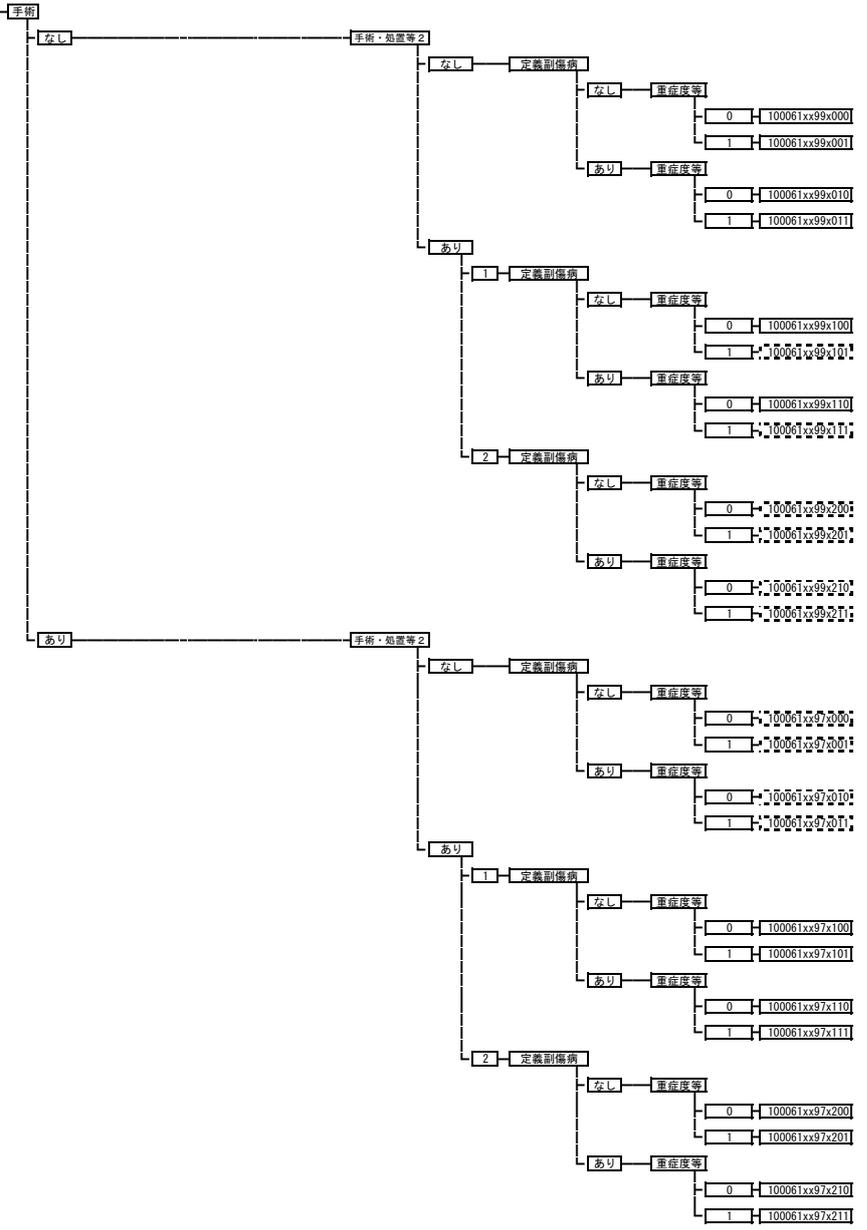
100060 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等 2
 1：インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2：人工腎臓 その他の場合



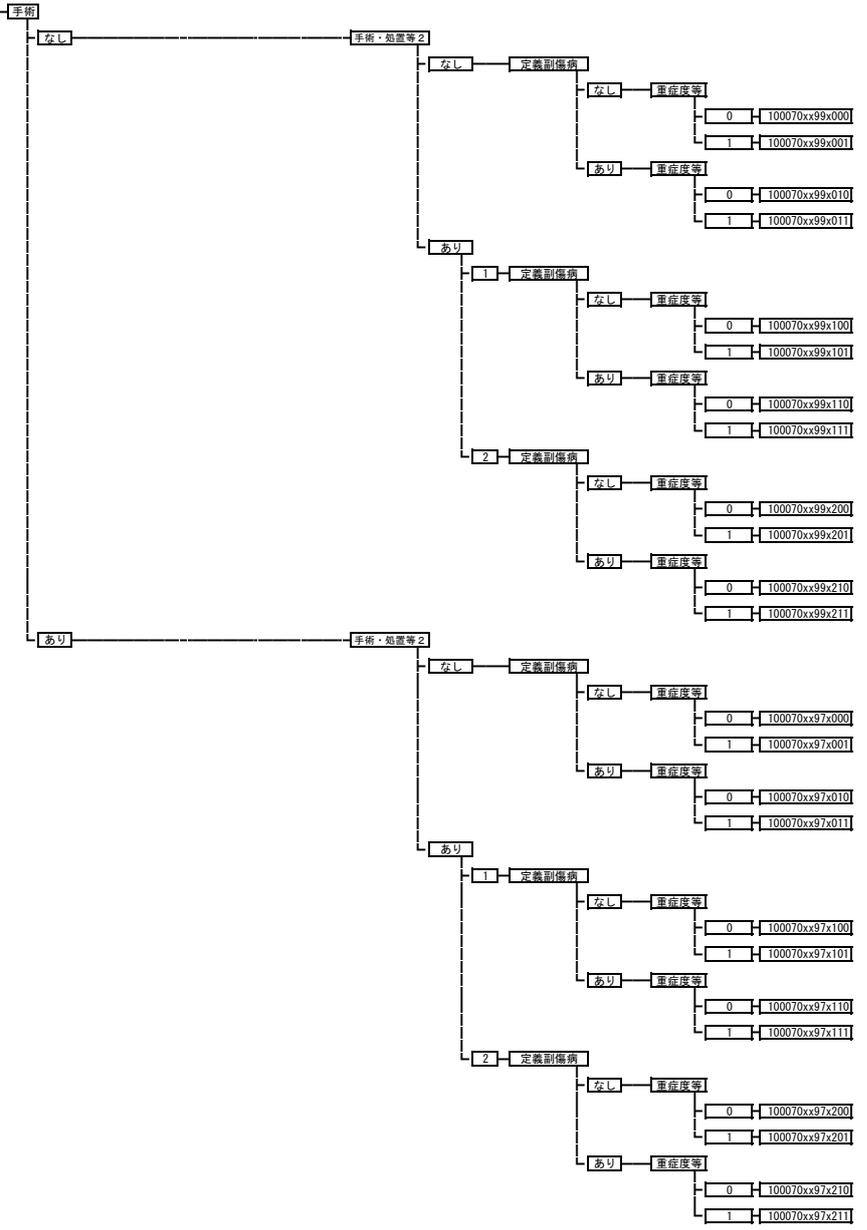
100061 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



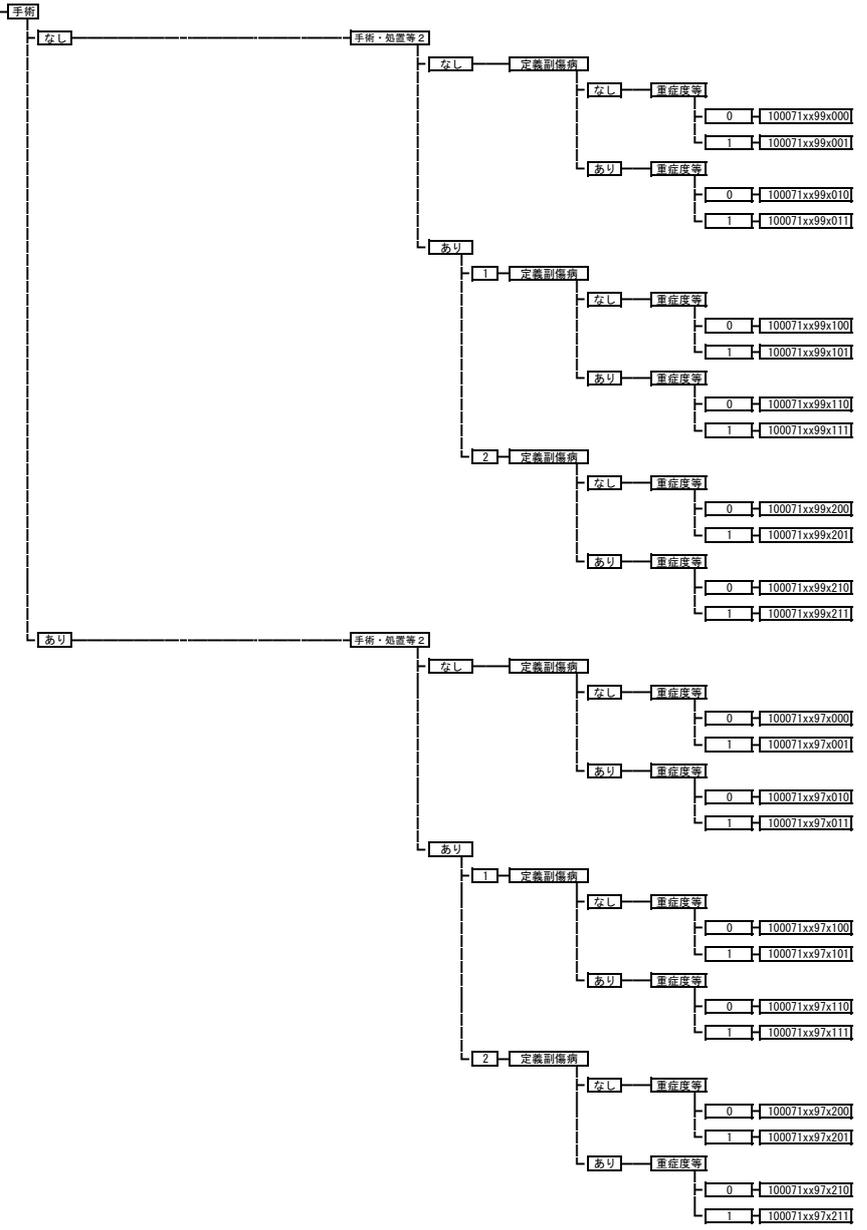
100070 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



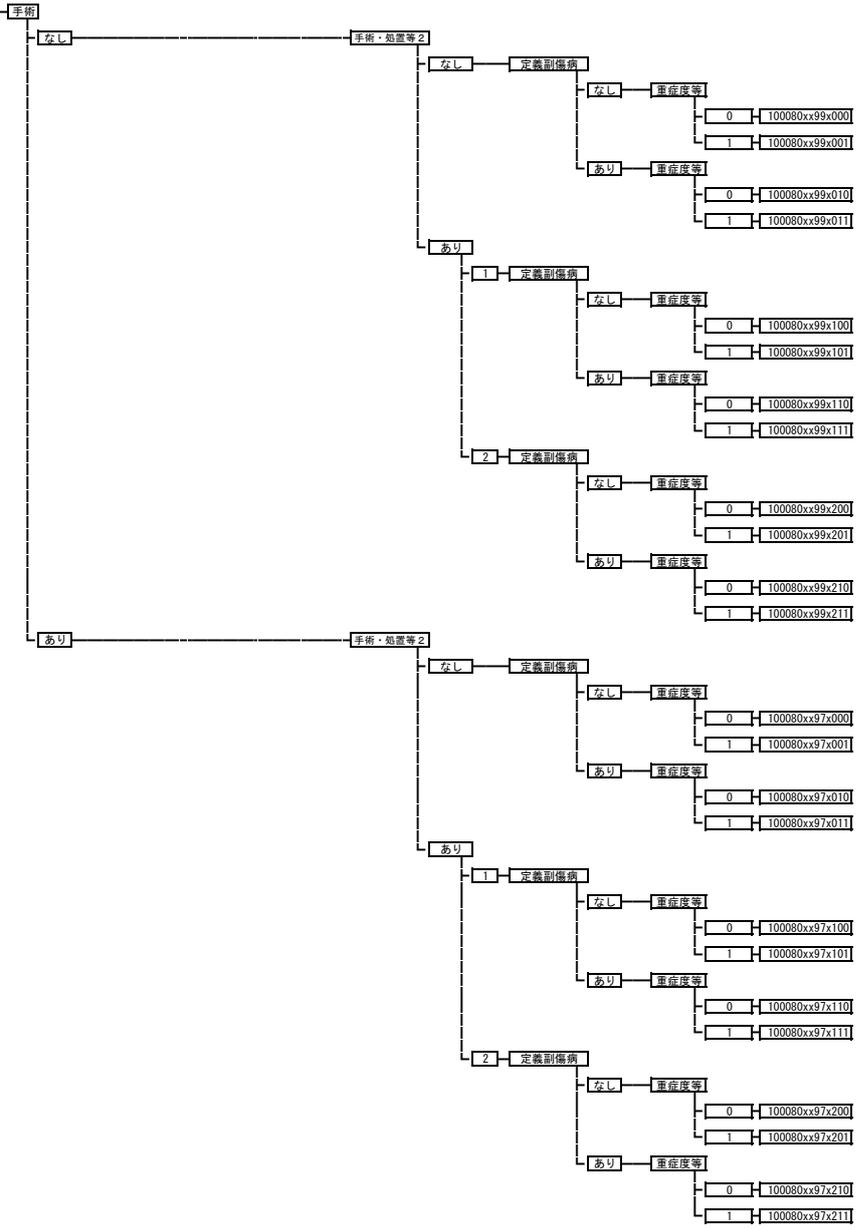
100071 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



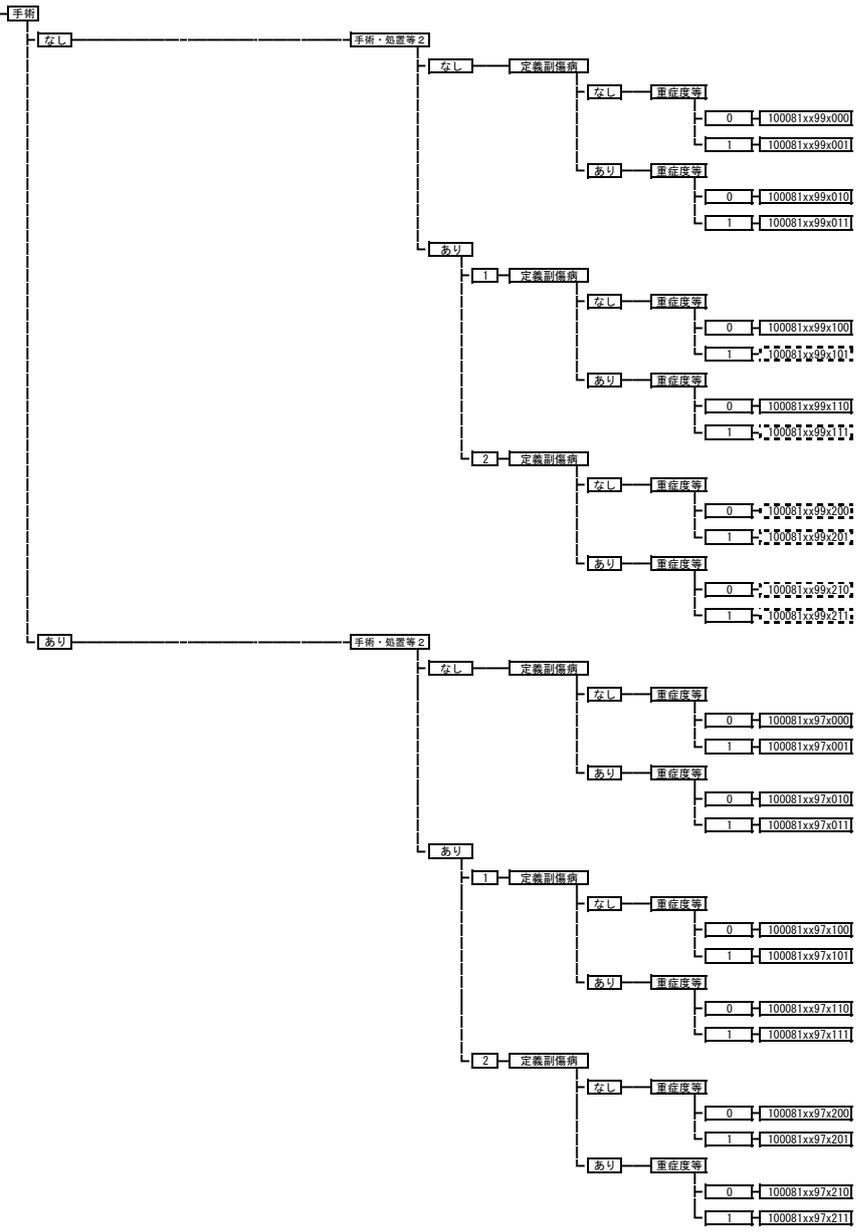
100080 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等 2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合

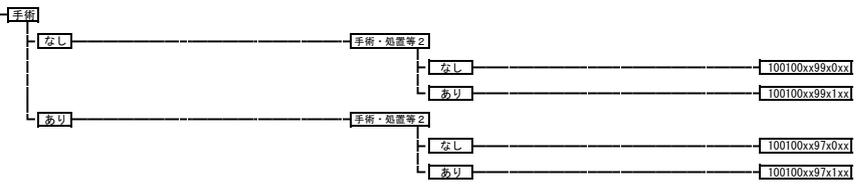


100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
1：インスリン製剤（注射薬に限る。）
2：人工腎臓 その他の場合



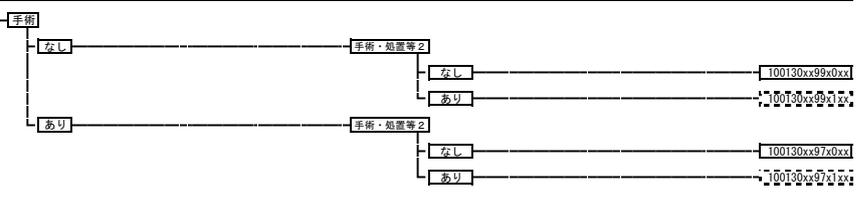
100100 糖尿病足病変

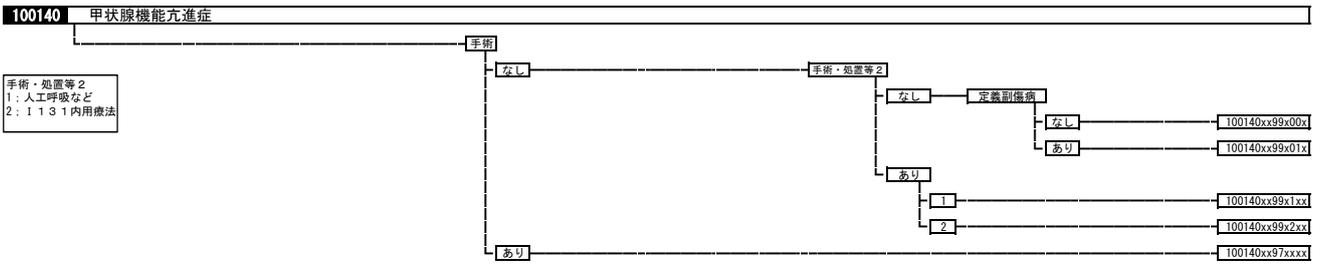


100120 肥満症



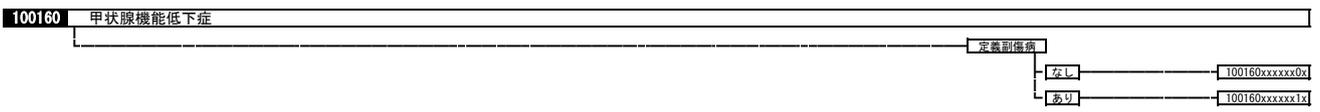
100130 甲状腺の良性結節





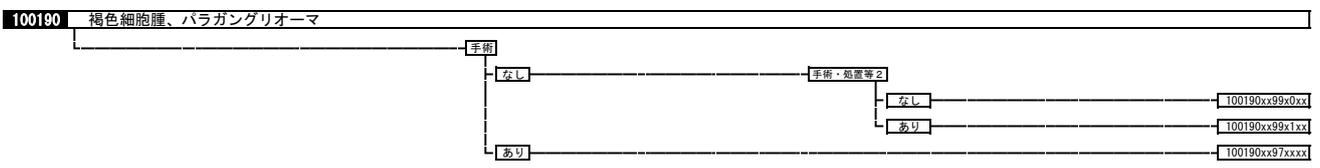
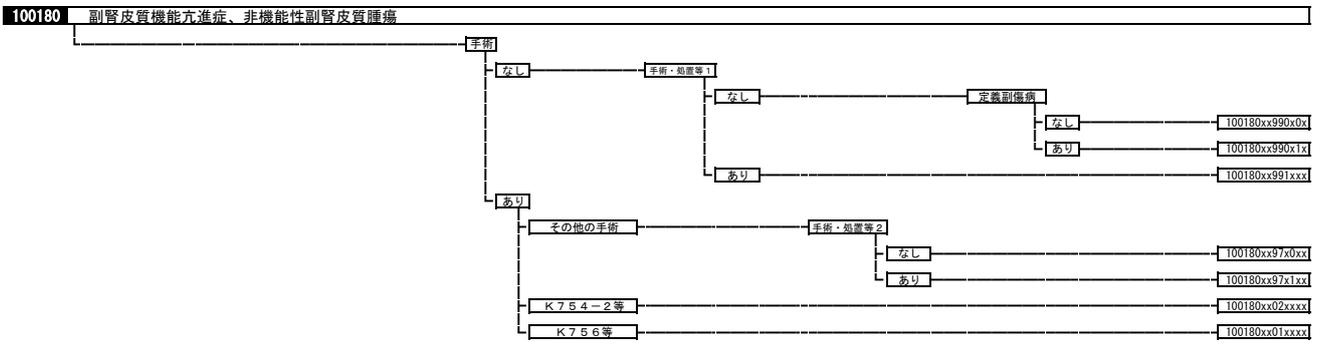
100150 慢性甲状腺炎

100150xxxxxxxx



100170 急性甲状腺炎

100170xxxxxxxx

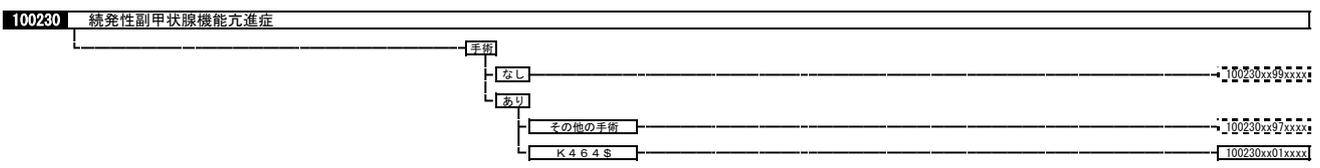


100202 その他の副腎皮質機能低下症

100202xxxxxxxx

100210 低血糖症

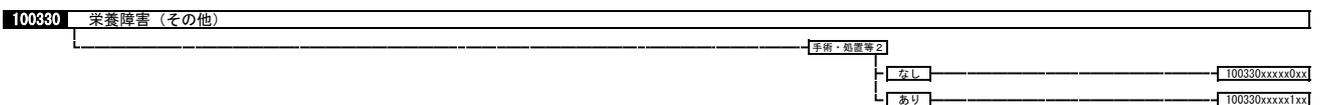
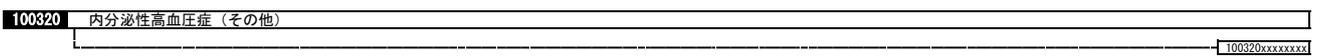
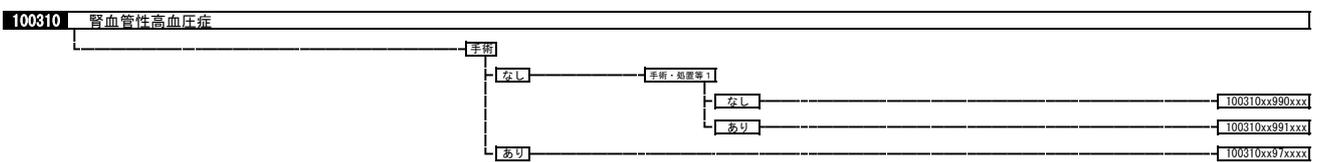
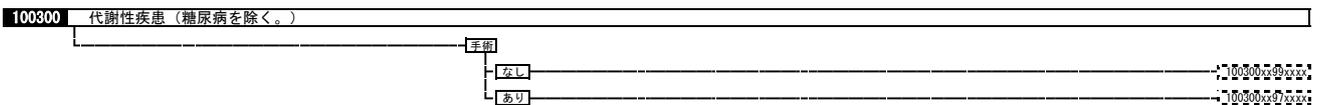
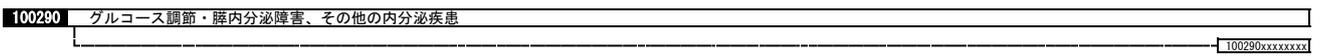
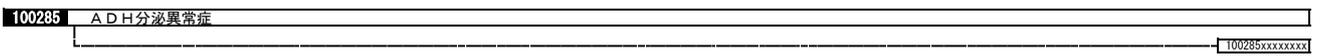
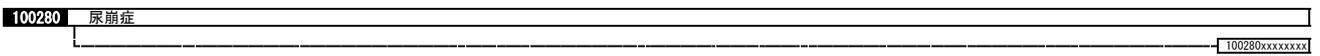
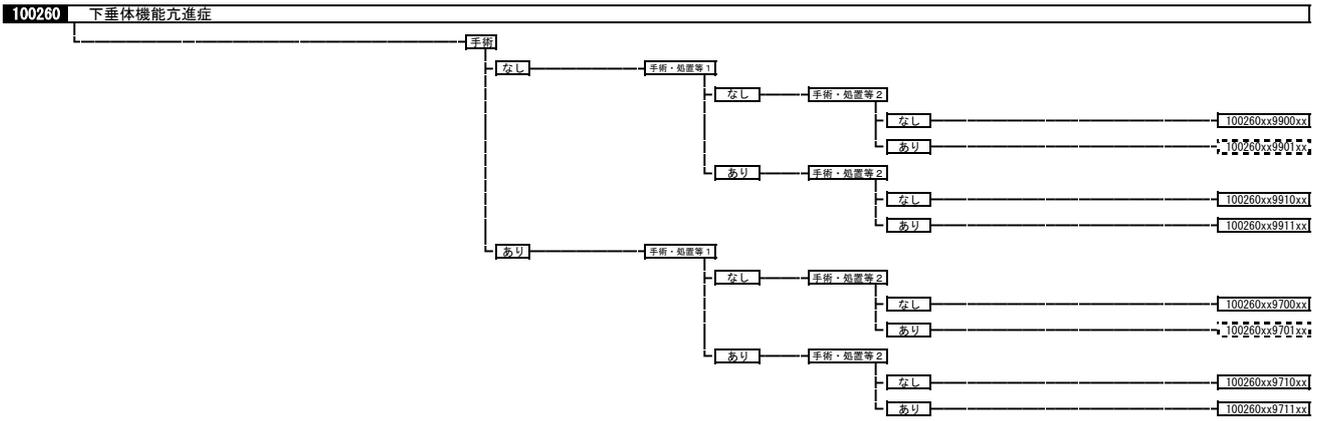
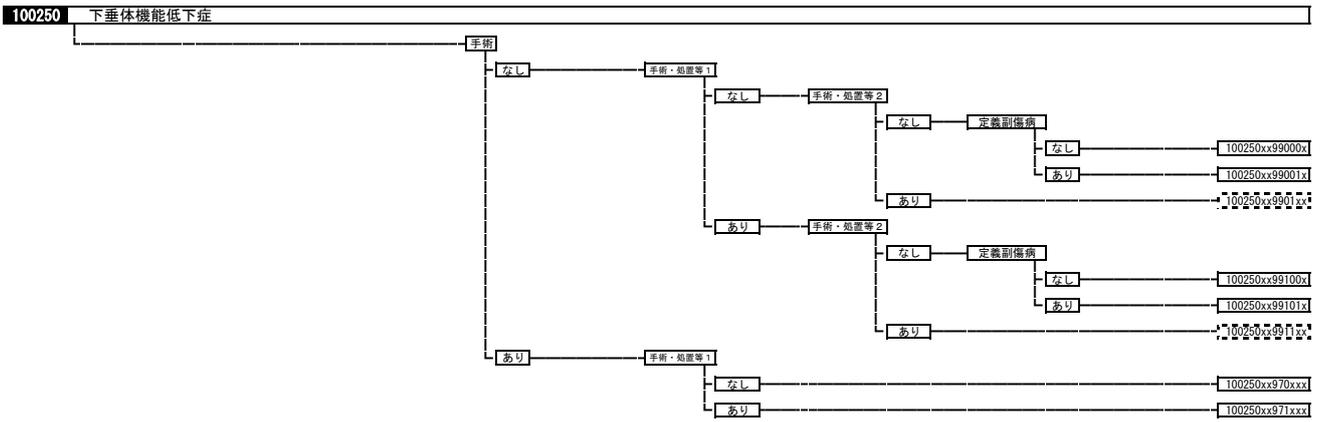
100210xxxxxxxx



100240 副甲状腺機能低下症

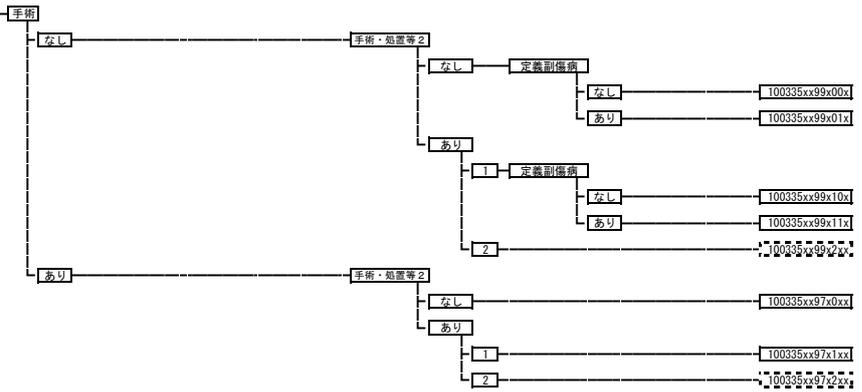
100240xxxxxxxx

手術・処置等2
1:人工呼吸など
2:1131内用療法



100335 代謝障害 (その他)

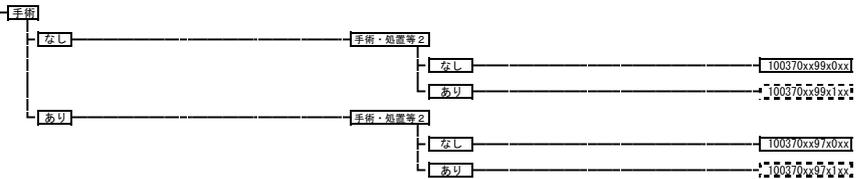
手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 酵素補充療法



100360 小人症

100360xxxxxxxx

100370 アミロイドーシス



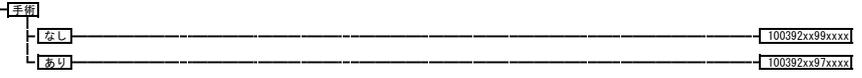
100380 体液量減少症

100380xxxxxxxx

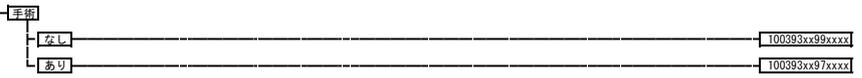
100391 低カリウム血症

100391xxxxxxxx

100392 カルシウム代謝障害

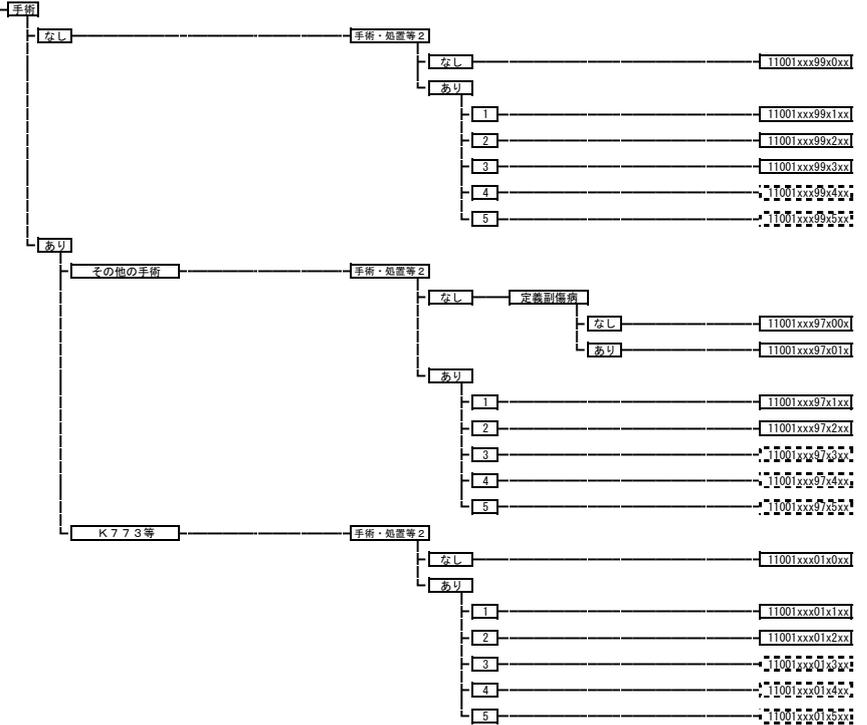


100393 その他の体液・電解質・酸塩基平衡障害



11001x	腎腫瘍
	110011 腎の悪性腫瘍
	110012 腎の良性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: ソラフェニブトシル酸塩など
 3: テムシロリムス
 4: IL-2
 5: ニボルマブ

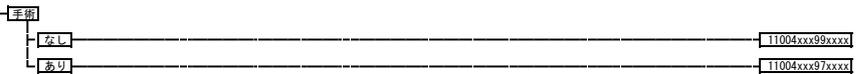


11002x	性器の悪性腫瘍
	110021 陰茎の悪性腫瘍
	110022 性器の悪性腫瘍

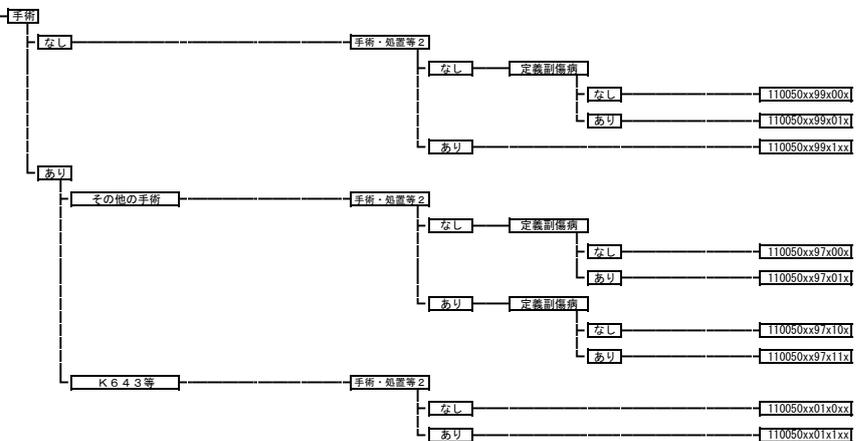
手術・処置等2
 1: 放射線療法、化学療法
 2: アベルマブなど



11004x	尿道・性器の良性腫瘍
	110041 尿道腫瘍
	110042 性器の良性腫瘍 (その他)



110050	後腹膜疾患
---------------	-------



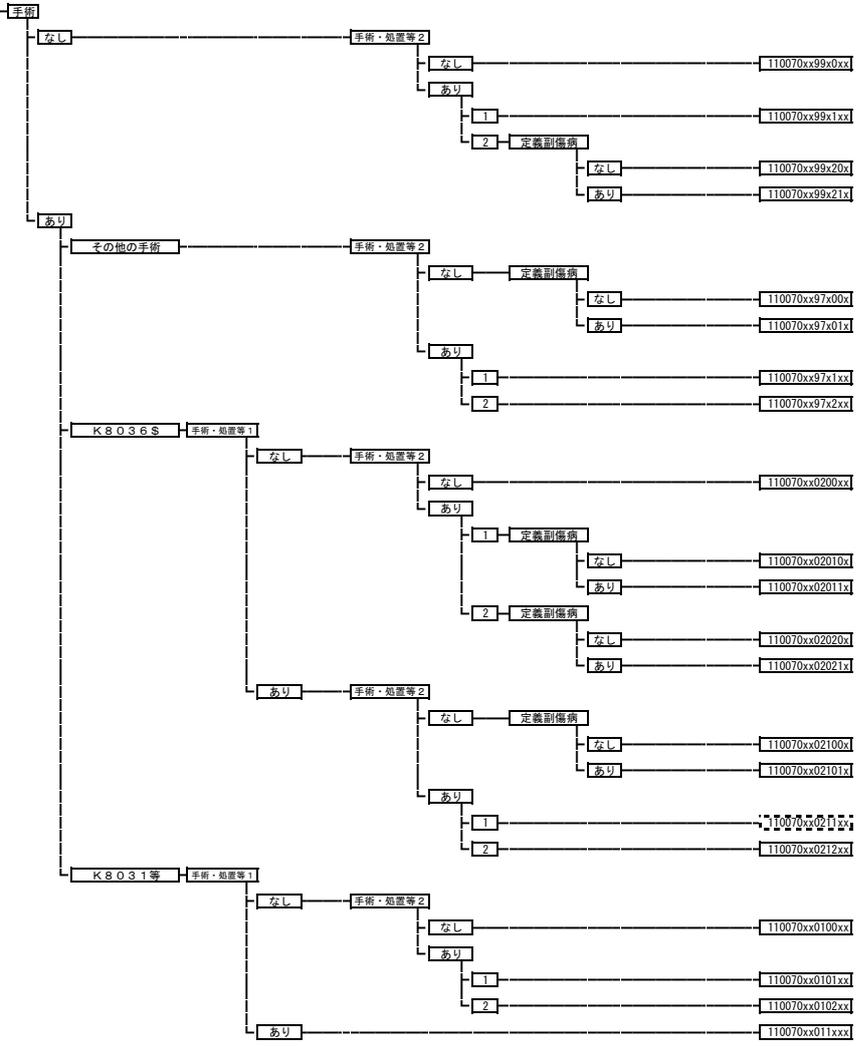
110060 腎盂・尿管の悪性腫瘍

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 化学療法



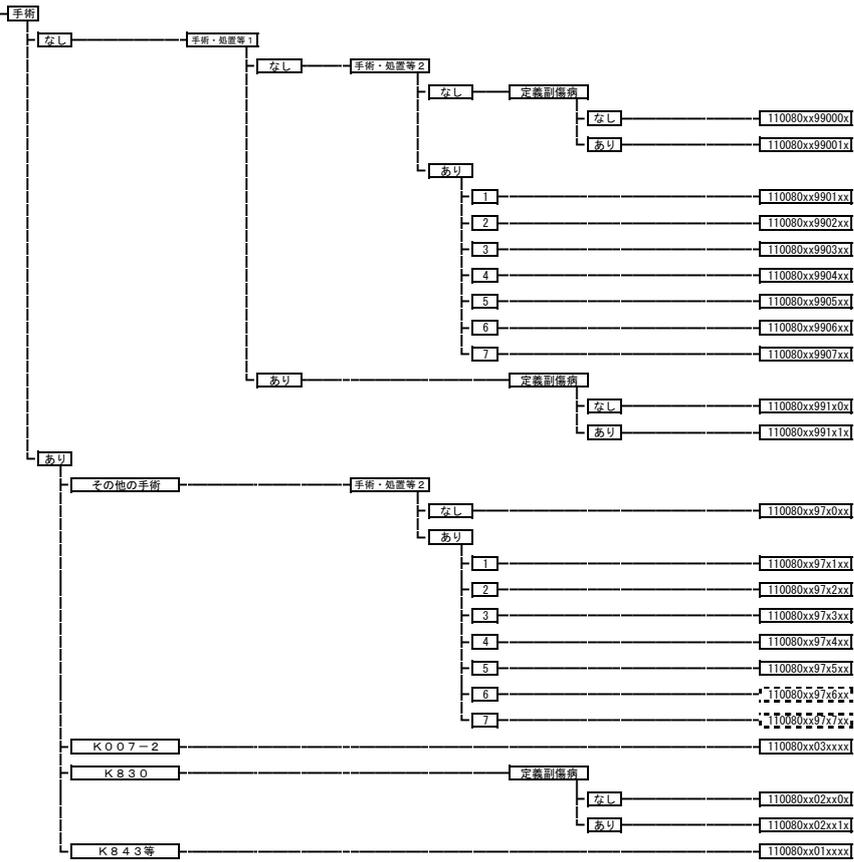
110070 膀胱腫瘍

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 化学療法

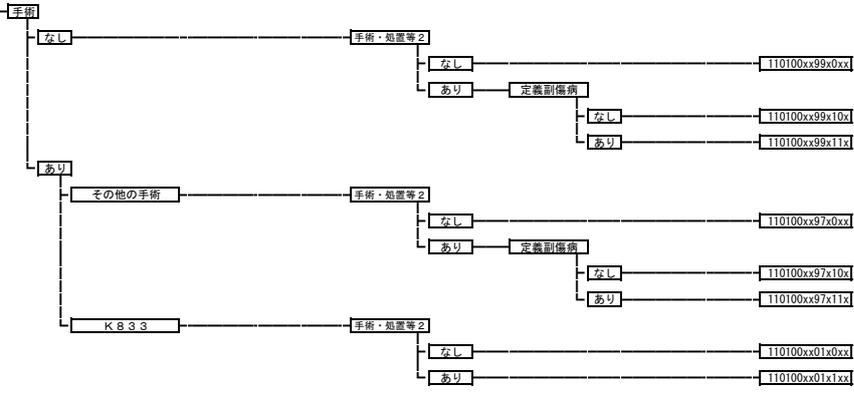


110080 前立腺の悪性腫瘍

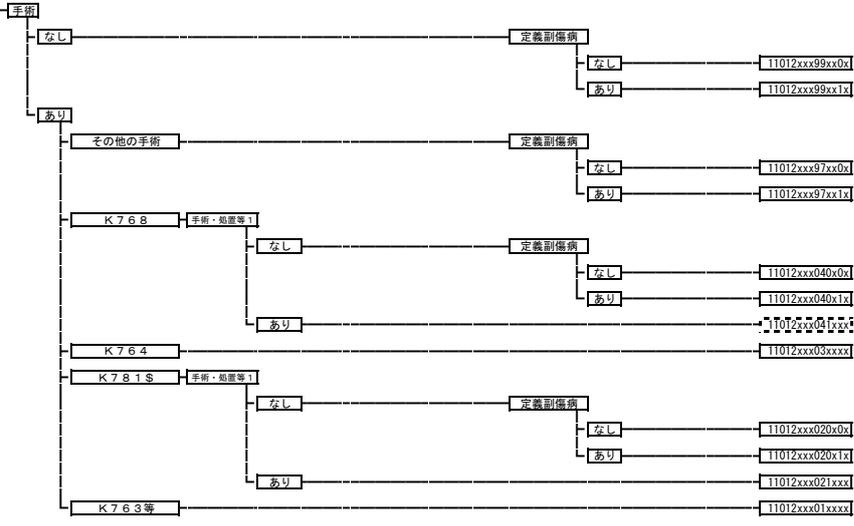
- 手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:化学療法、ドセタキセル水和物
 4:エンザルタミド、アピラロン酢酸エステル
 5:カバジタキセル アセトン付加物
 6:塩化ラジウム (223Ra)
 7:密封小線源治療 (一連につき) 組織内照射 前立腺癌に対する永久挿入療法



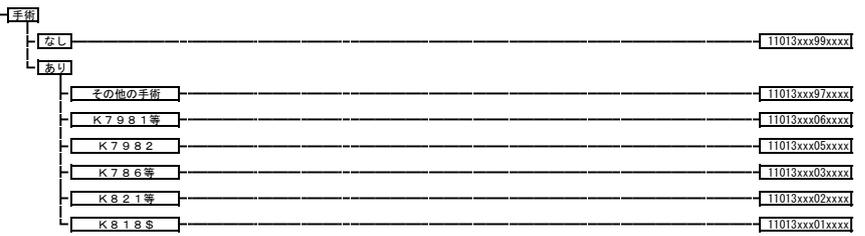
110100 精巣腫瘍



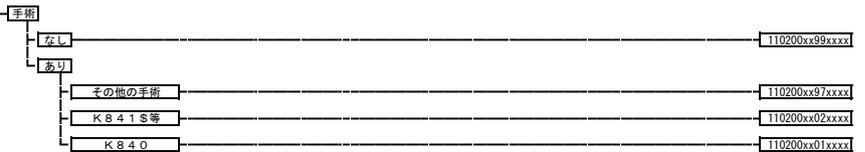
11012x 上部尿路疾患
 110121 上部尿路結石
 110122 上部尿路疾患 (その他)



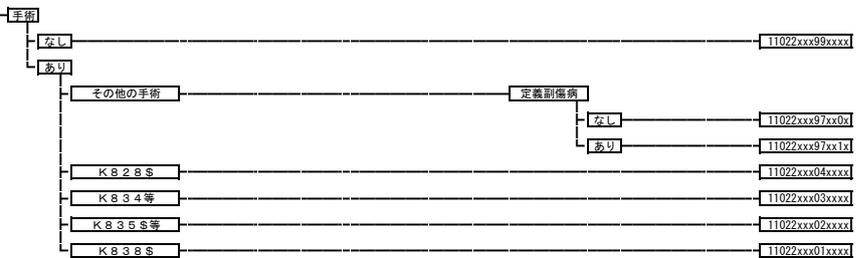
11013x	下部尿路疾患	110131	下部尿路結石症
		110132	膀胱尿管逆流症
		110133	神経因性膀胱
		110134	下部尿路の炎症
		110135	尿道狭窄
		110136	尿失禁



110200	前立腺肥大症等
---------------	---------

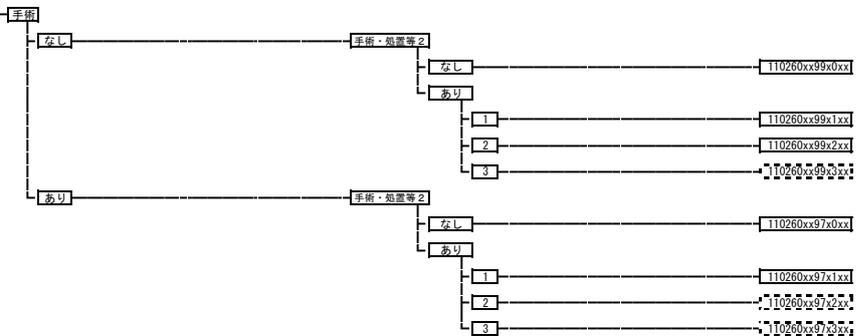


11022x	男性生殖器疾患	110221	男性生殖器炎症性疾患
		110222	陰茎・包皮の疾患
		110223	陰嚢内疾患（悪性、炎症性疾患を除く。）
		110224	男性生殖器の障害



110260	ネフローゼ症候群
---------------	----------

手術・処置等2
1:人工腎臓 その他の場合
2:血漿交換療法
3:リツキンマブ



110270	急速進行性腎炎症候群
---------------	------------

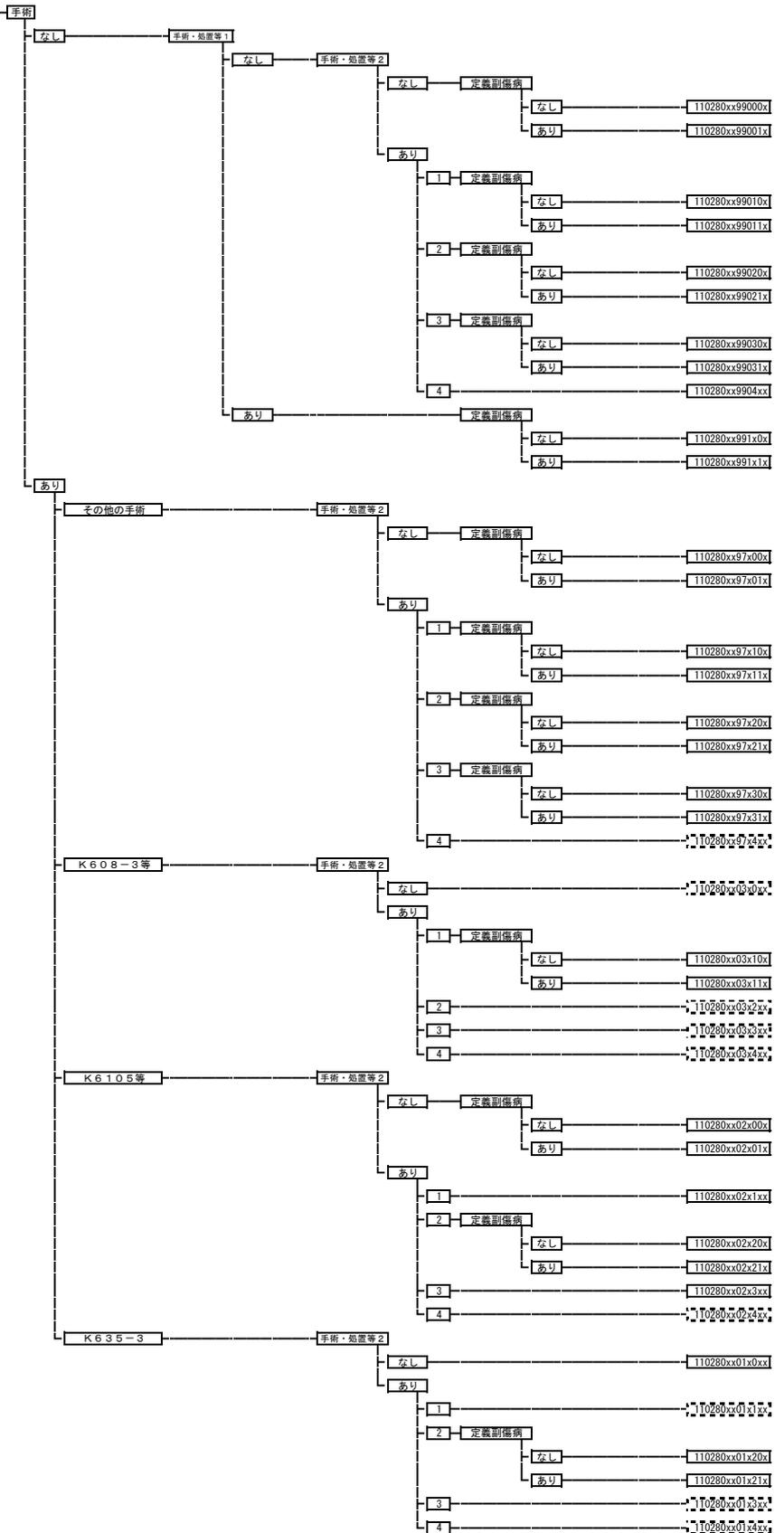
手術・処置等2
1:人工腎臓 その他の場合
3:血漿交換療法



110275	急性腎炎症候群
---------------	---------

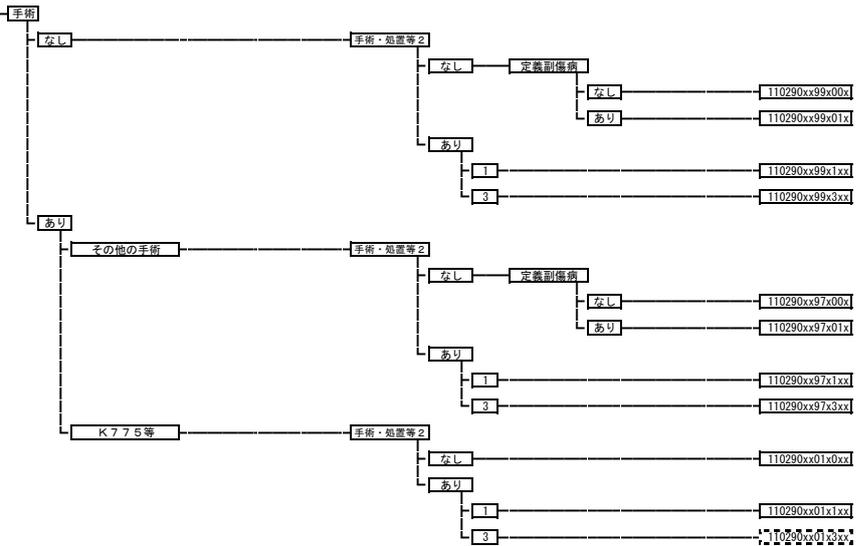
110275xxxxxxx

手術・処置等 2
 1:人工腎臓 その他の場合
 2:腹膜灌流 連続換行式腹膜灌流
 3:持続緩徐式血液濾過
 4:血漿交換療法

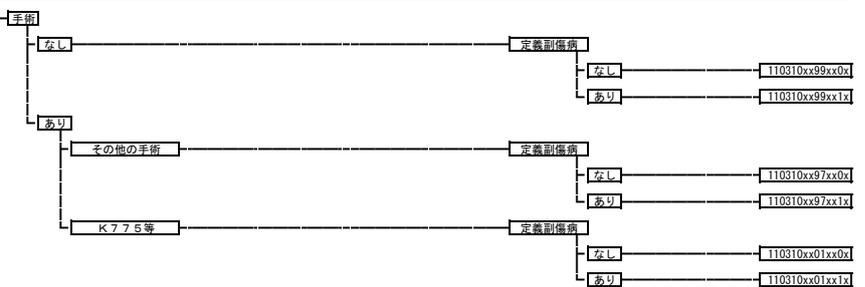


110290 急性腎不全

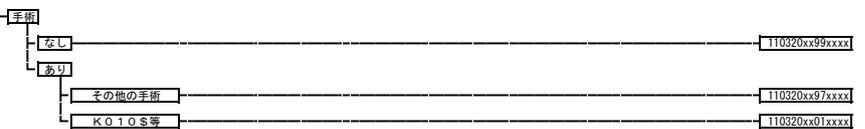
手術・処置等2
1:人工腎臓 その他の場合
3:持続緩徐式血液濾過



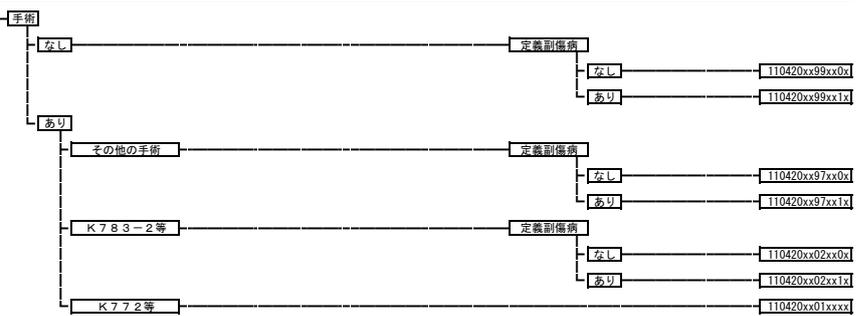
110310 腎臓または尿路の感染症



110320 腎、泌尿器の疾患（その他）



110420 水腎症等

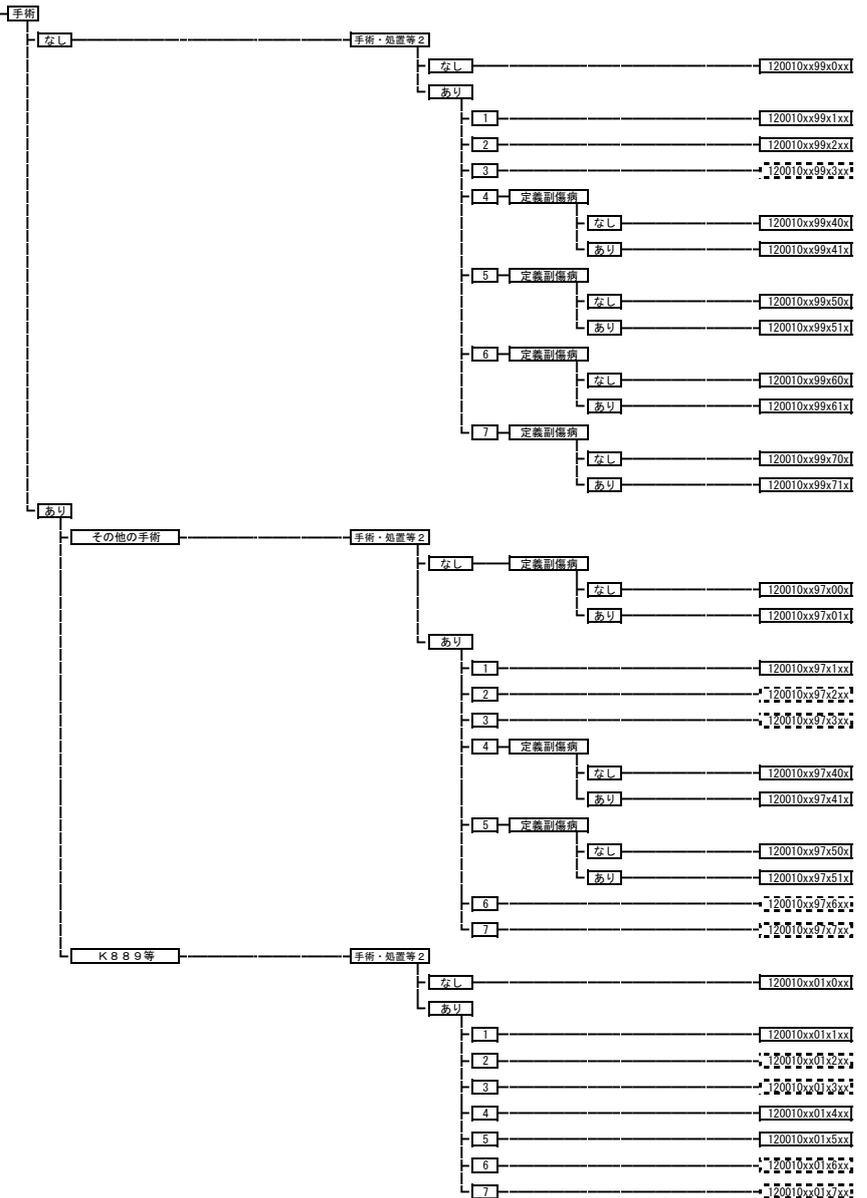


110430 腎動脈塞栓症

110430xxxxxxx

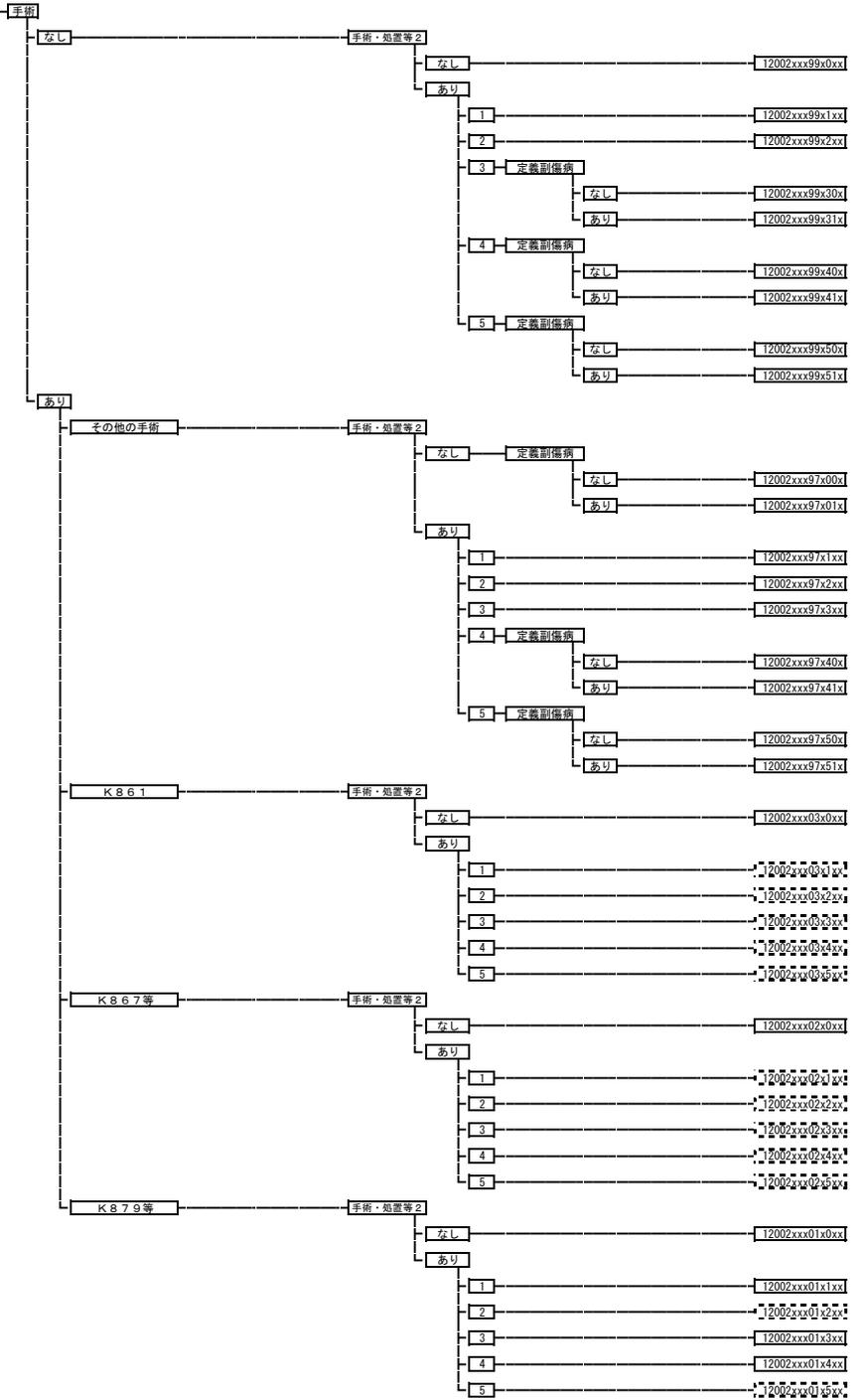
120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2
- 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 - 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 - 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 - 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 - 5: カルボプラテンパクリタキセルあり、カルボプラチンドセタキセル水和物あり
 - 6: ドキソリビン塩酸塩リポソーム製剤
 - 7: ベバシマブ



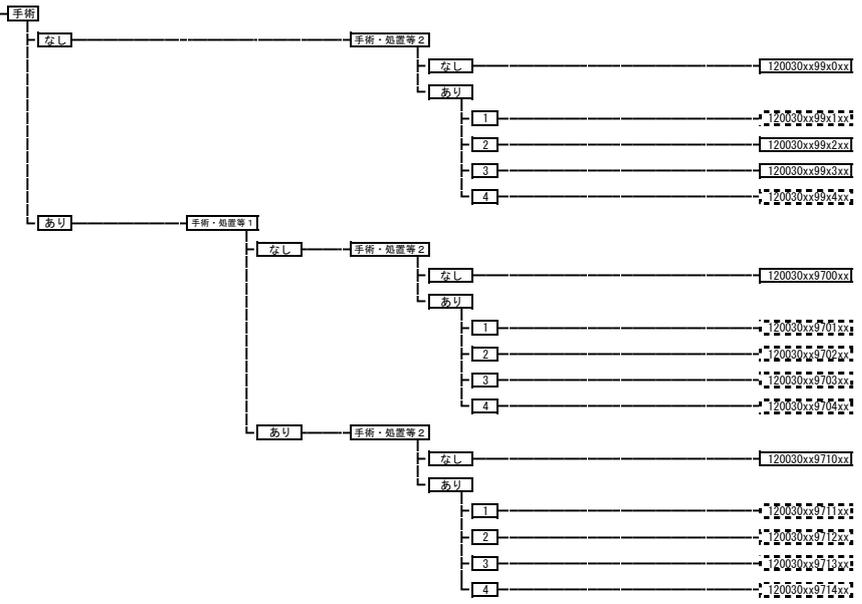
12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍	
	120021	子宮頸部の悪性腫瘍
	120022	子宮体部の悪性腫瘍
	120023	子宮の悪性腫瘍（その他）

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
5: トラベクテジン、ペバシマブ



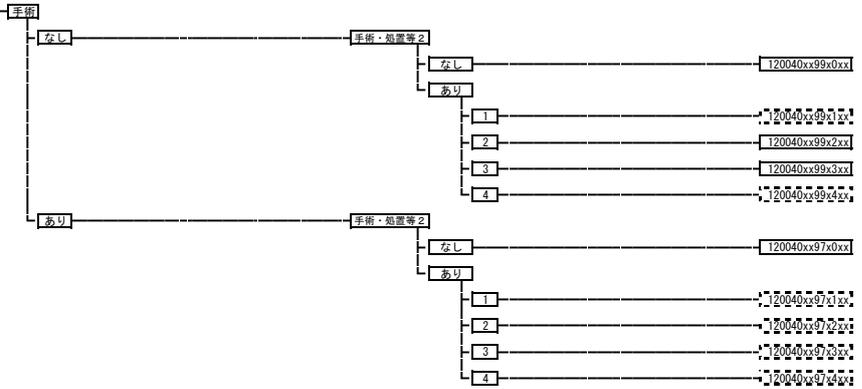
120030 外陰の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: アベルマブなど

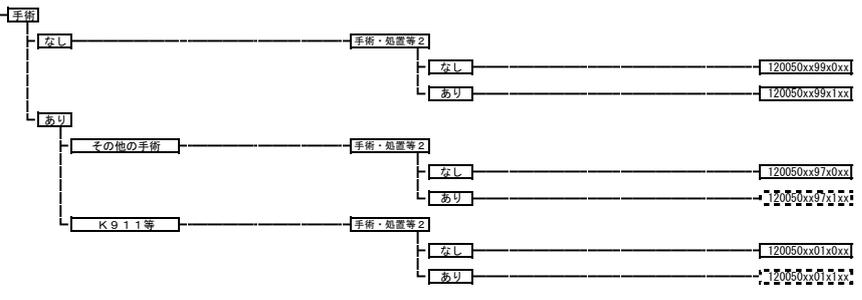


120040 陰の悪性腫瘍

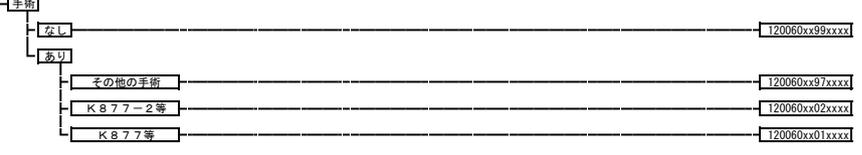
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: アベルマブなど



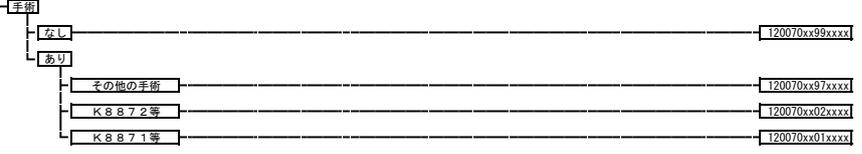
120050 絨毛性疾患

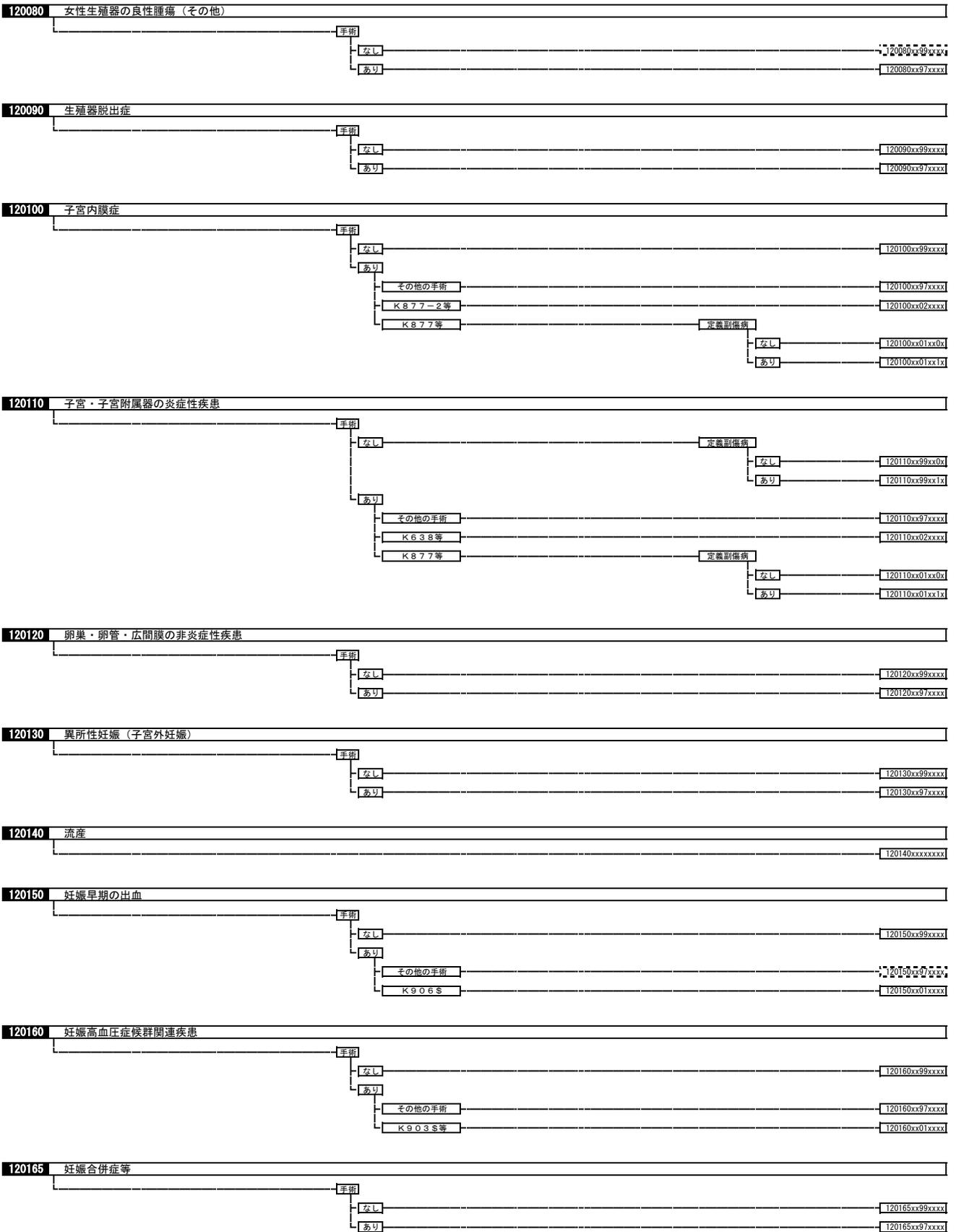


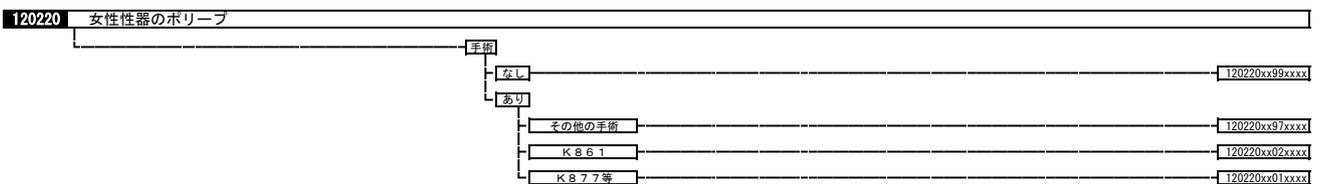
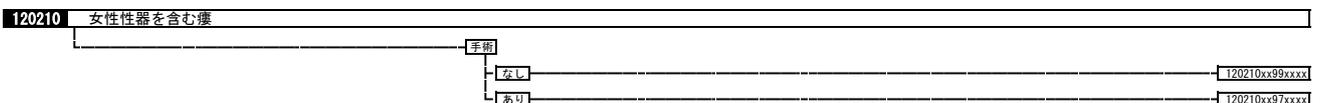
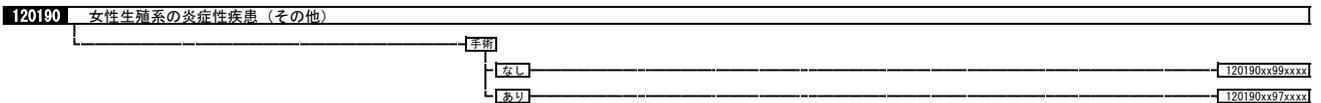
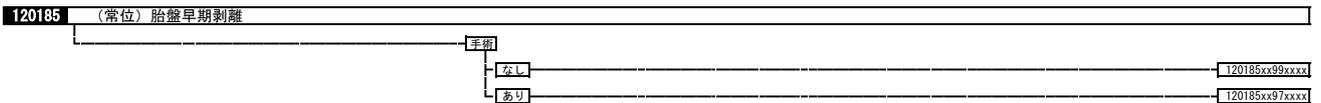
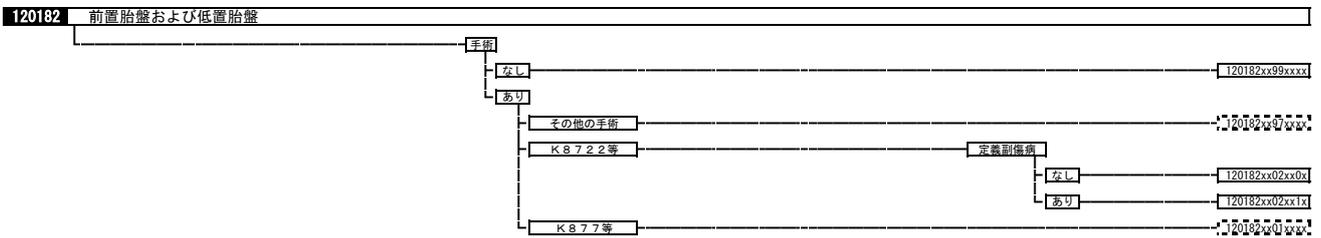
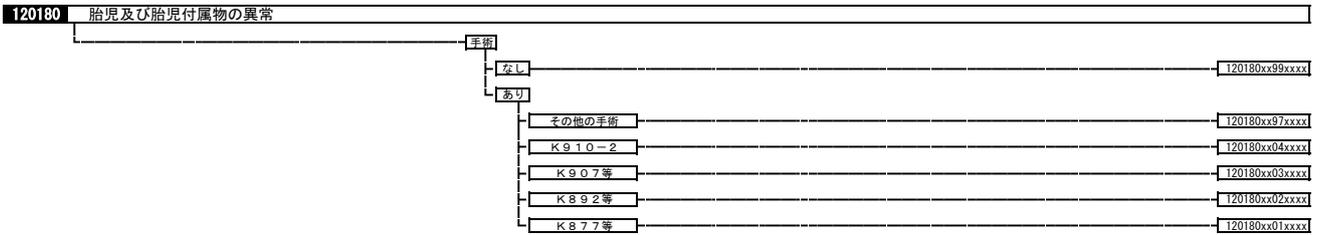
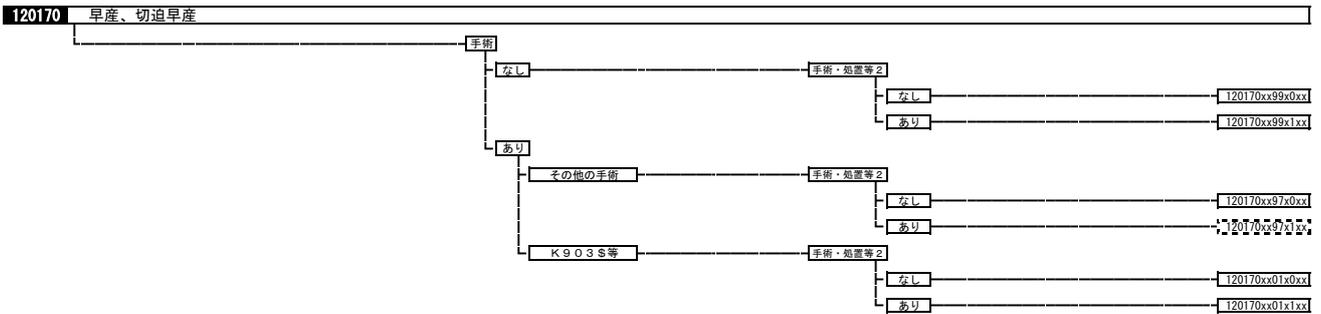
120060 子宮の良性腫瘍



120070 卵巣の良性腫瘍



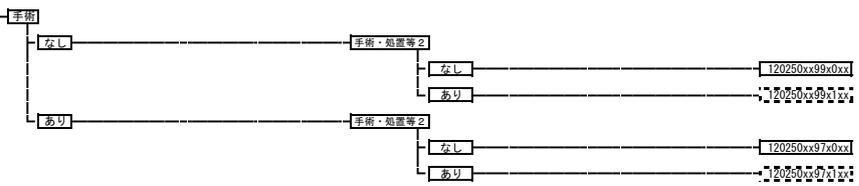




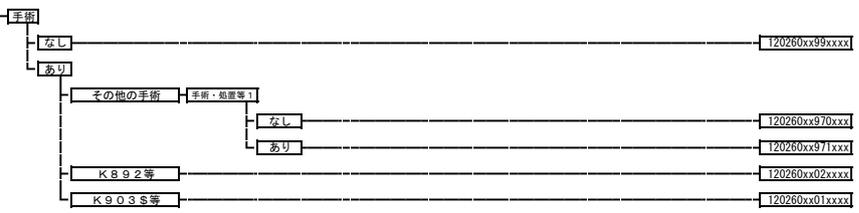
120240 腫及び外陰の非炎症性障害

120240xxxxxxx

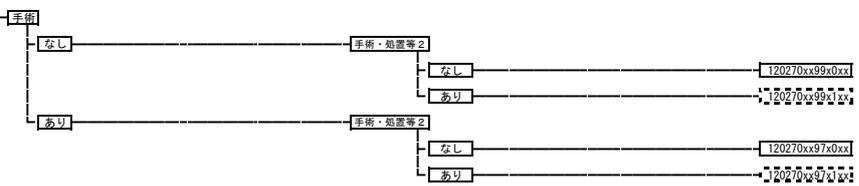
120250 生殖・月経周期に関連する病態



120260 分娩の異常



120270 産褥期を中心とするその他の疾患



120271 産褥期の乳房障害

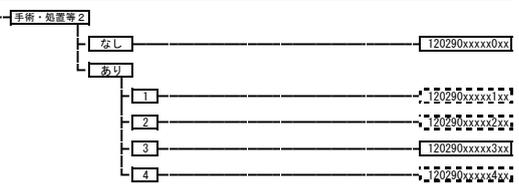
120271xxxxxxx

120280 骨盤静脈瘤、外陰静脈瘤

120280xxxxxxx

120290 産科播種性血管内凝固症

手術・処置等2
 1: 中心静脈注射
 2: 人工呼吸、血漿交換療法
 3: アンチトロンビンIII製剤
 4: トロンボモデュリンアルファ

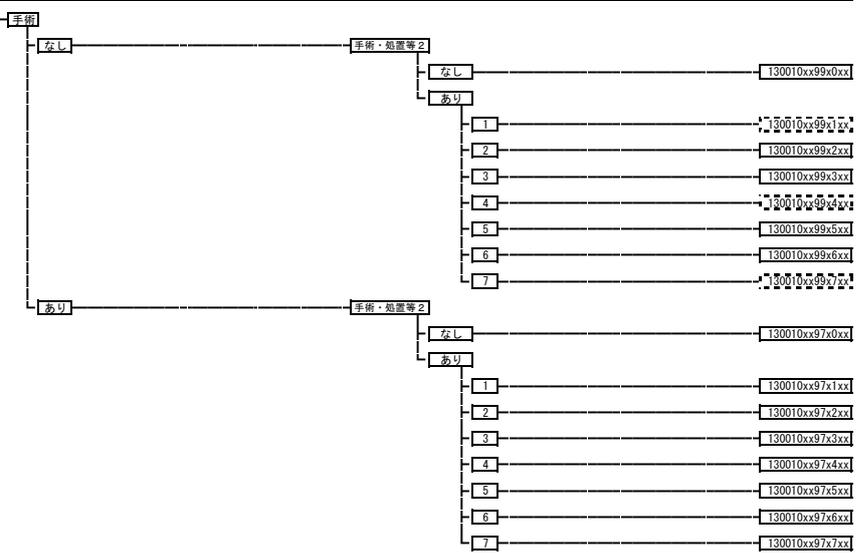


120300 人工授精に関する合併症

120300xxxxxxx

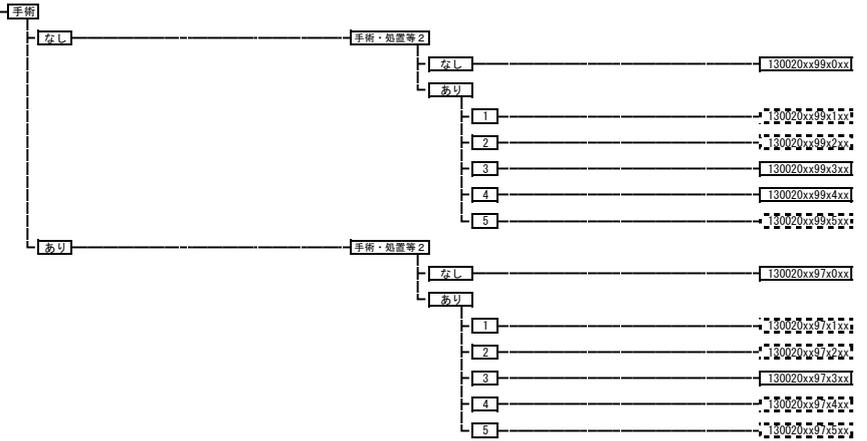
130010 急性白血病

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法
 3: イマチニブメシル酸塩
 4: ゲムツスマブオゾガマイシン
 5: 三酸化ヒ素製剤
 6: ポスチニブ水和物、ダサチニブ水和物
 7: ネララビン、クロファラビン



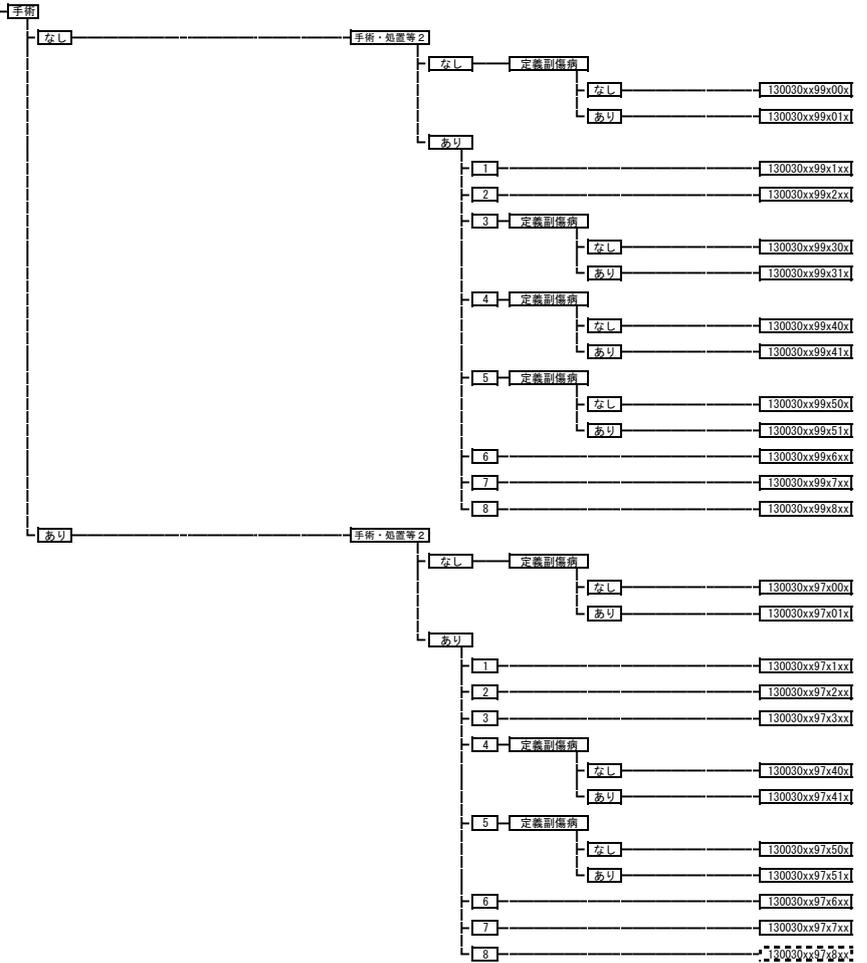
130020 ホジキン病

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: プレンツキシマブ ベドチン
 5: ニボルマブ



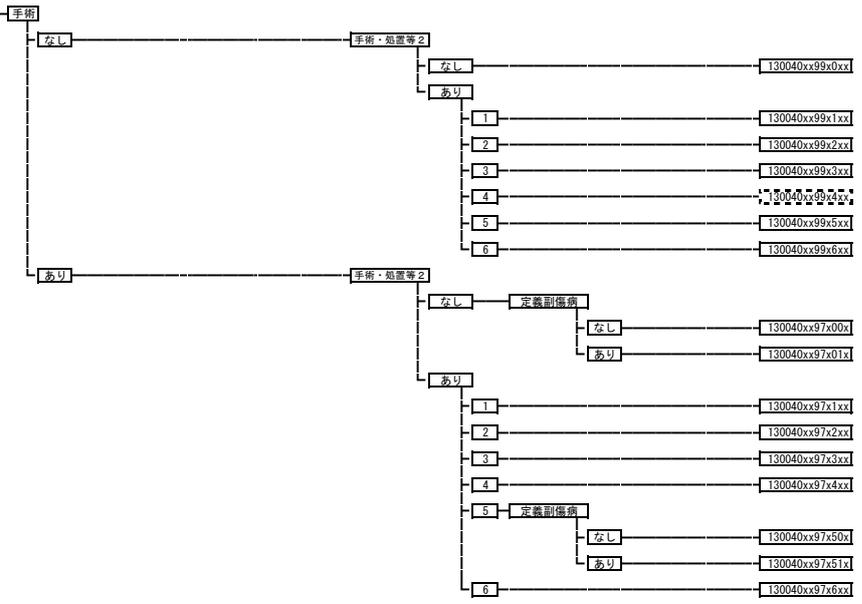
130030 非ホジキンリンパ腫

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: リツキシマブ
 5: ホルテゾミブ、ベンダムスチン塩酸塩
 6: プラトレキサールなど
 7: プレンツキシマブ ベドチン
 8: イブリツモマブチウキセタン塩化インジウム、イブリツモマブチウキセタン塩化イットリウム



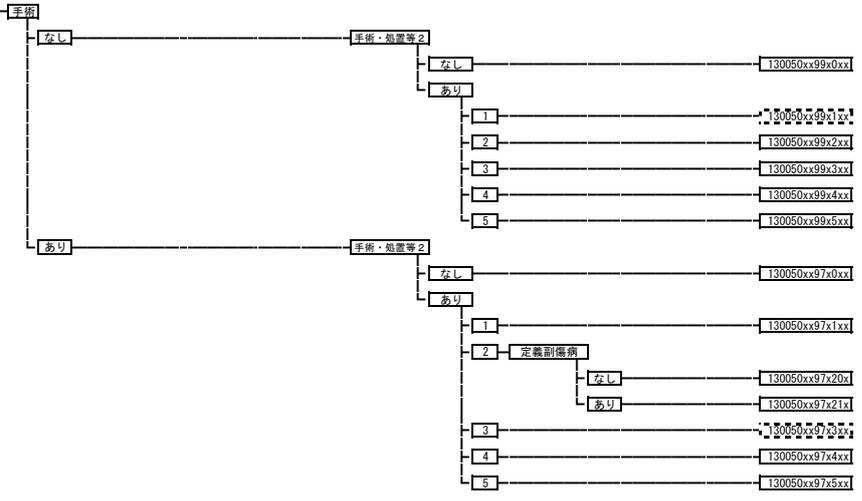
130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: サリドマイド
 5: ダラムマブなど
 6: エロツスマブ



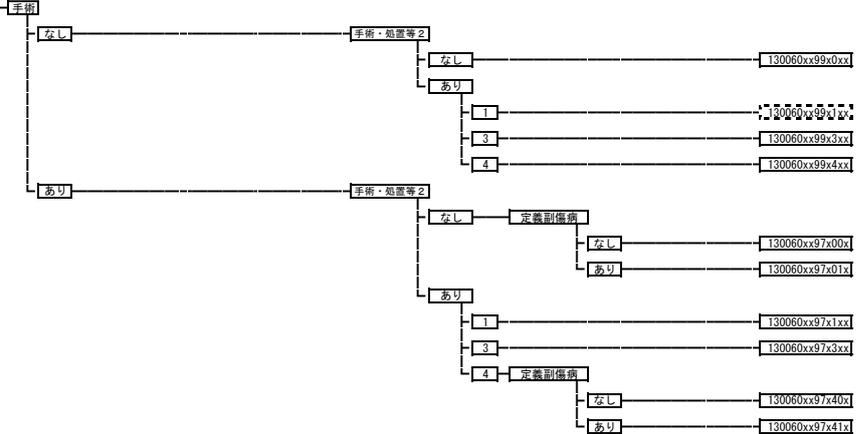
130050 慢性白血病、骨髄増殖性疾患

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法
 3: イマチニブメシル酸塩
 4: ニロチニブ塩酸塩水和物など
 5: オファツムマブなど

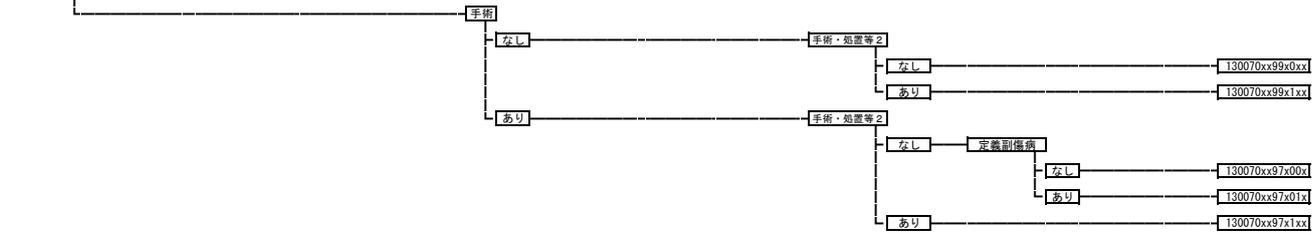


130060 骨髄異形成症候群

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 3: 化学療法
 4: アザシチジン

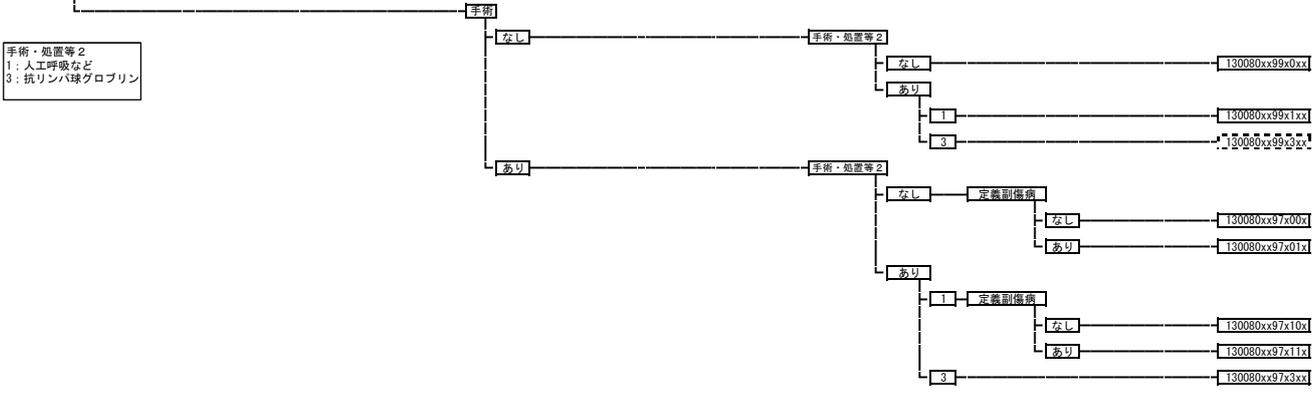


130070 白血球疾患 (その他)



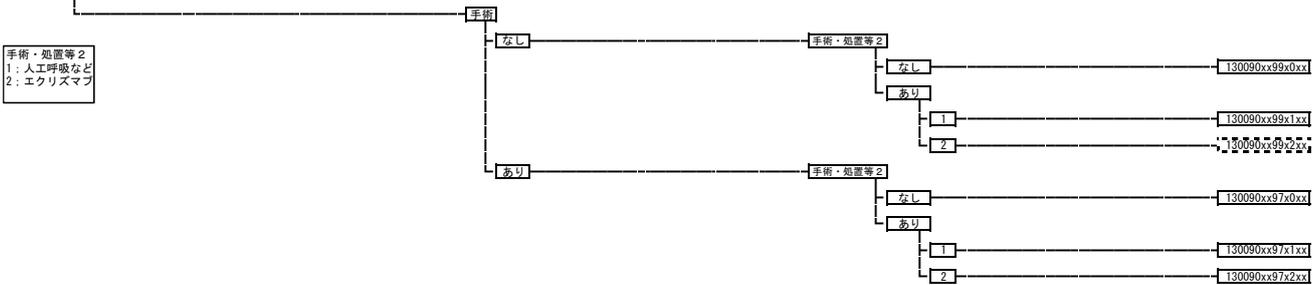
130080 再生不良性貧血

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
3: 抗リンパ球グロブリン



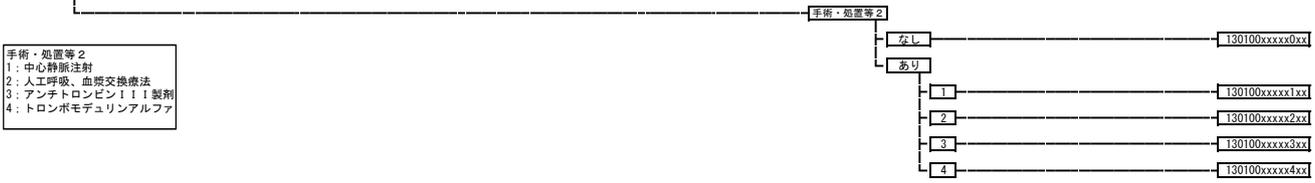
130090 貧血 (その他)

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: エクシズマブ



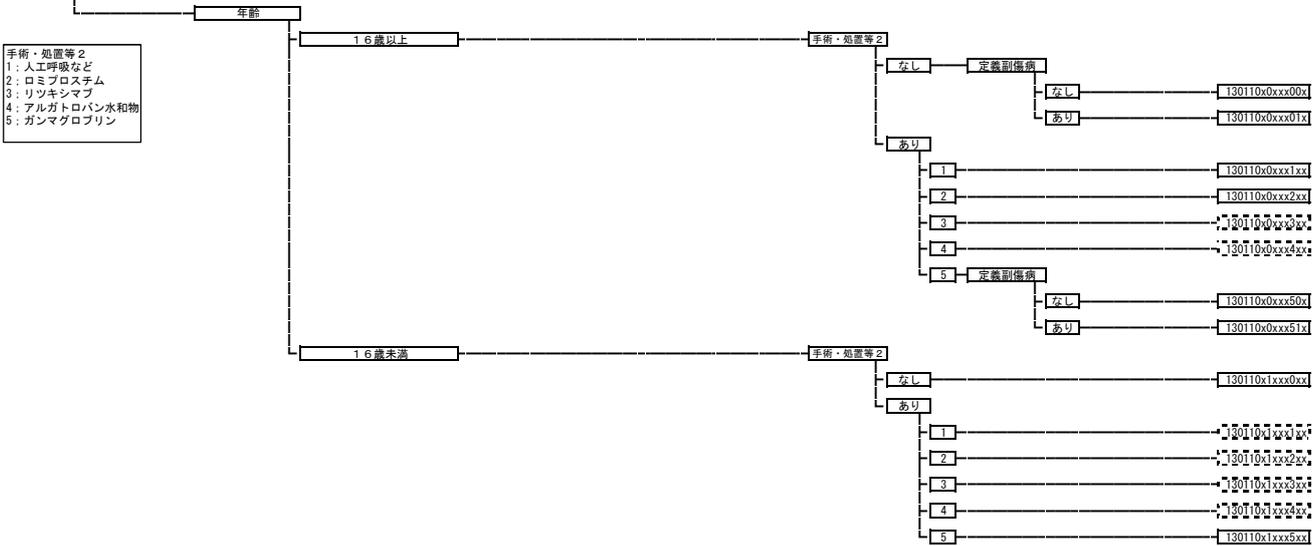
130100 播種性血管内凝固症候群

手術・処置等2
1: 中心静脈注射
2: 人工呼吸、血液交換療法
3: アンチトロンビンIII製剤
4: トロンボモデュリンアルファ



130110 出血性疾患 (その他)

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: ロミグロスタム
3: リツキシマブ
4: アルガトロバン水和物
5: ガンマグロブリン

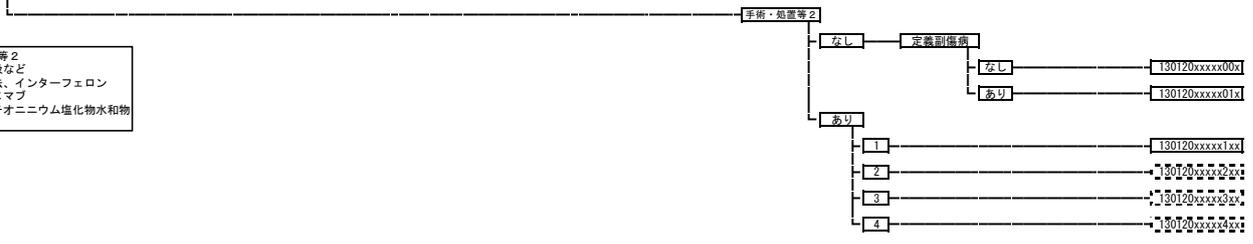


130111 アレルギー性紫斑病



130120 血液疾患（その他）

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法、インターフェロン
 3: カナキスマブ
 4: メチルチオニウム塩化物水和物



130130 凝固異常（その他）

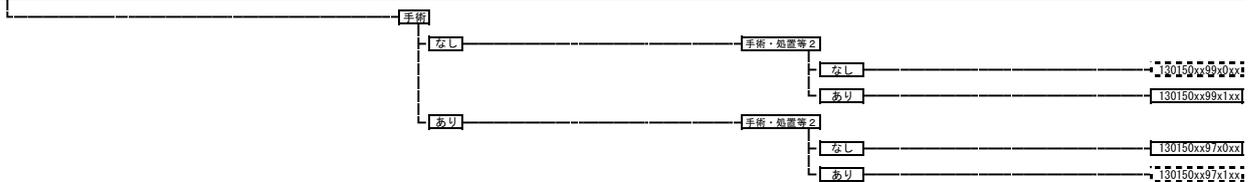
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、リハビリテーション
 2: アンチトロンビンIII製剤
 3: 活性型プロテインC



130140 造血器疾患（その他）



130150 原発性免疫不全症候群



130160 後天性免疫不全症候群

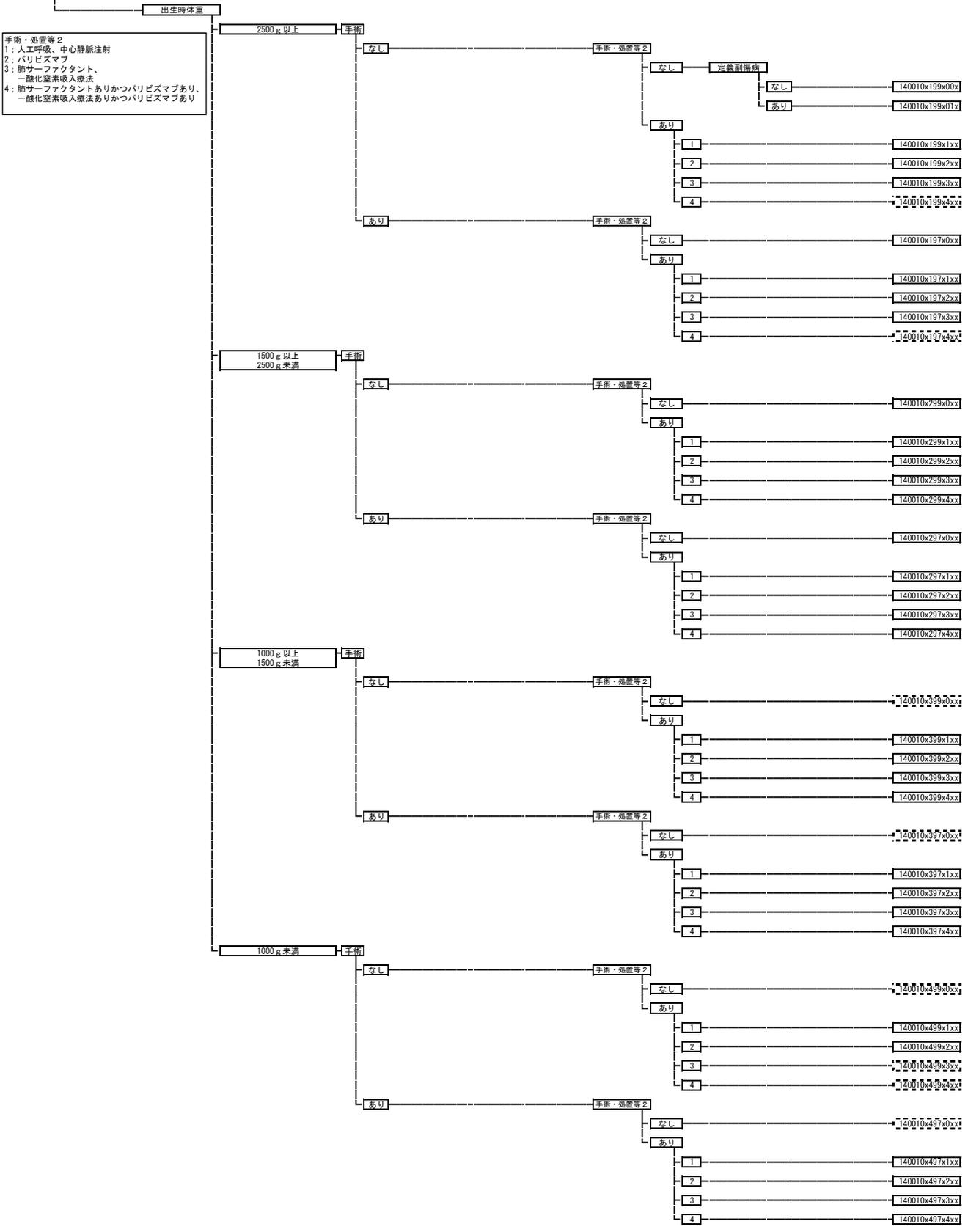
手術・処置等 2
 1: 中心静脈注射
 2: 化学療法



130170 血友病

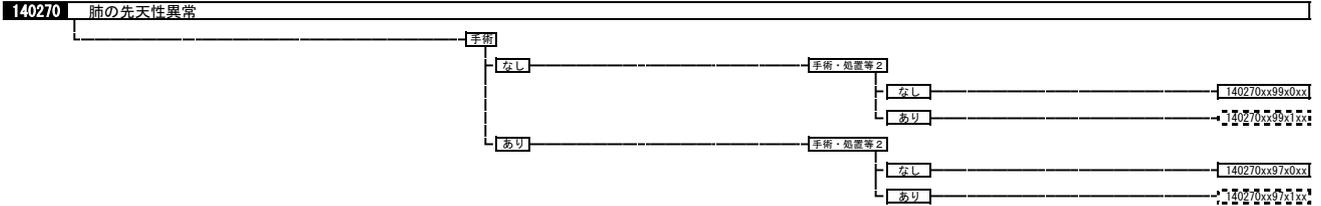
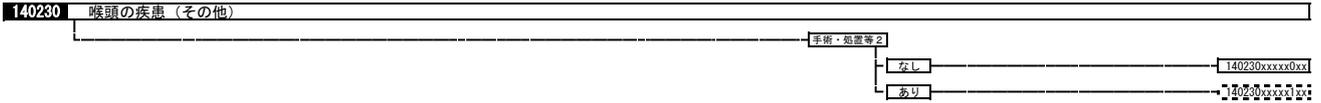
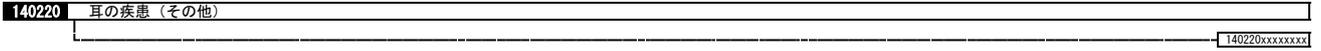
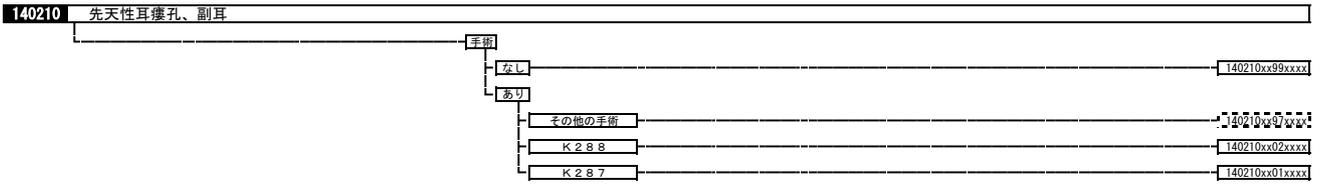
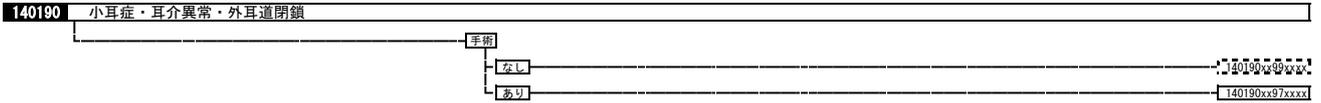
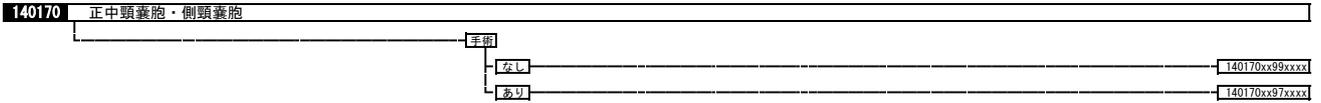
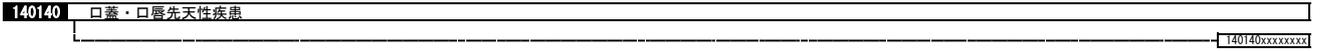
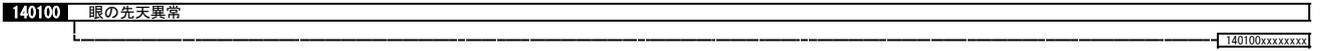
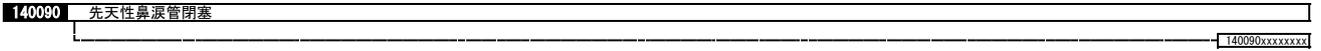
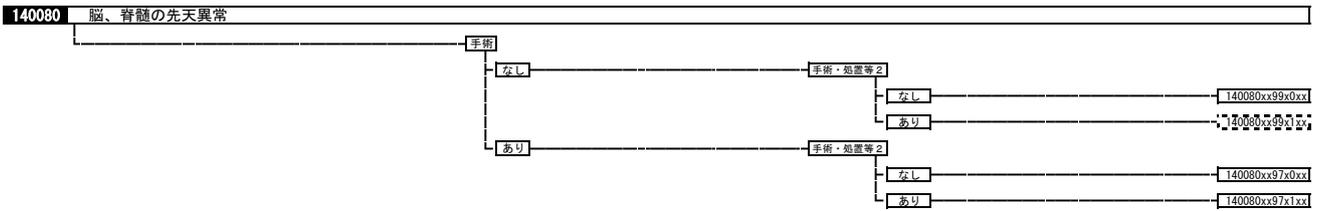


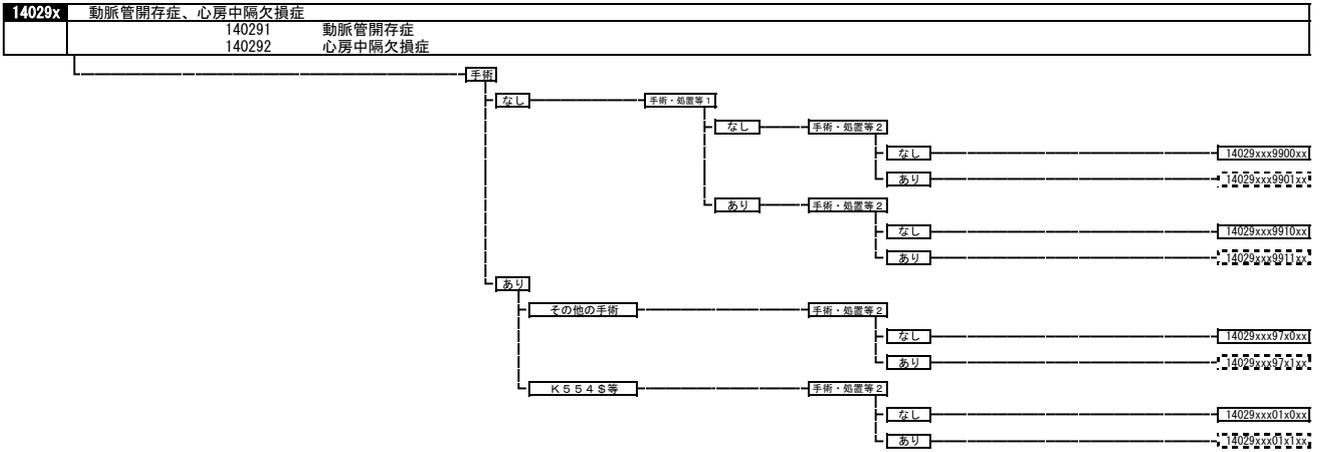
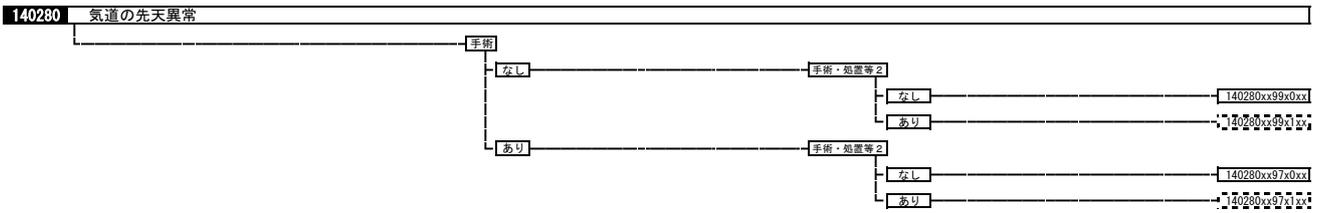
140010 妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害



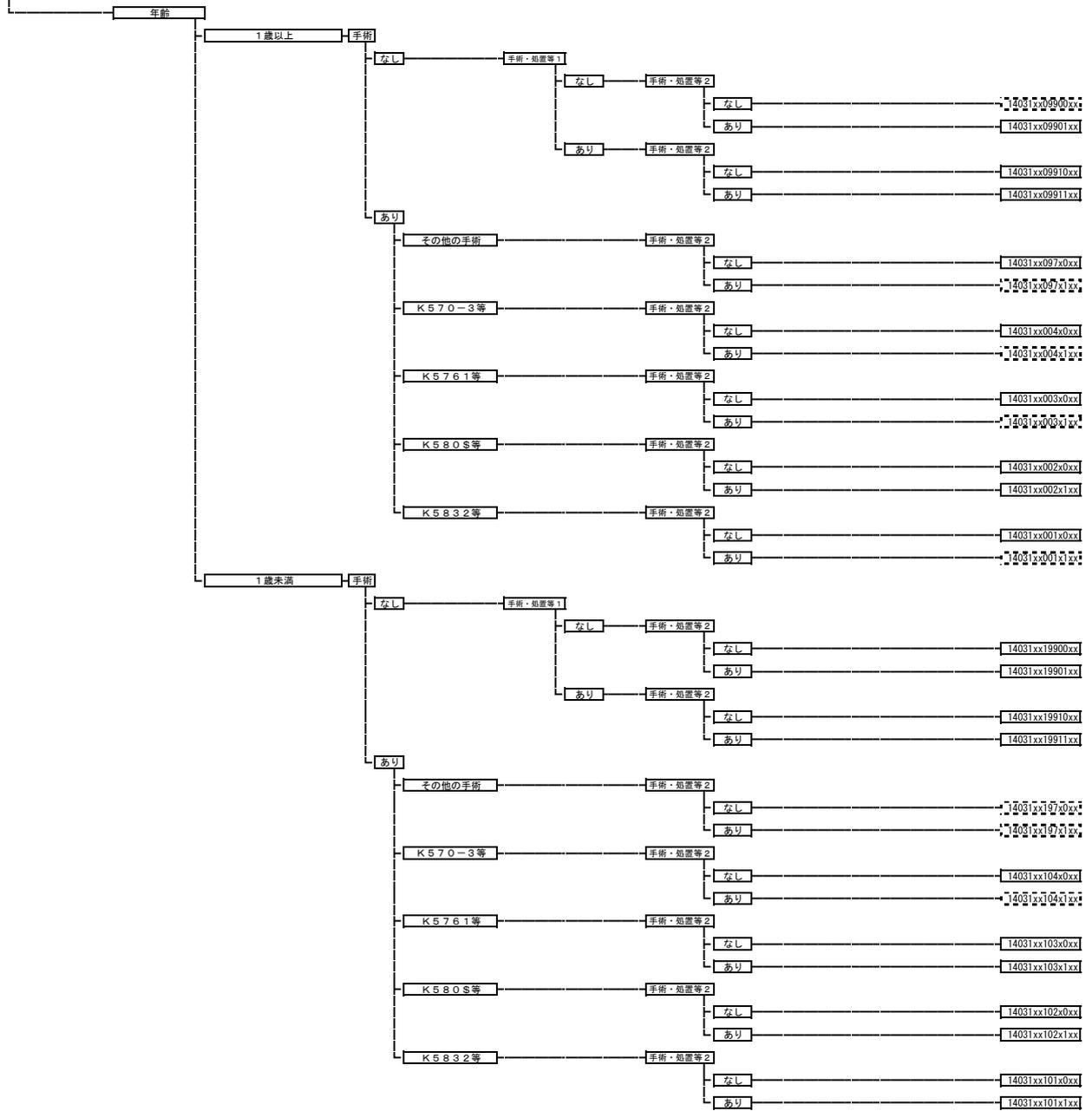
140070 頭蓋、顔面骨の先天異常



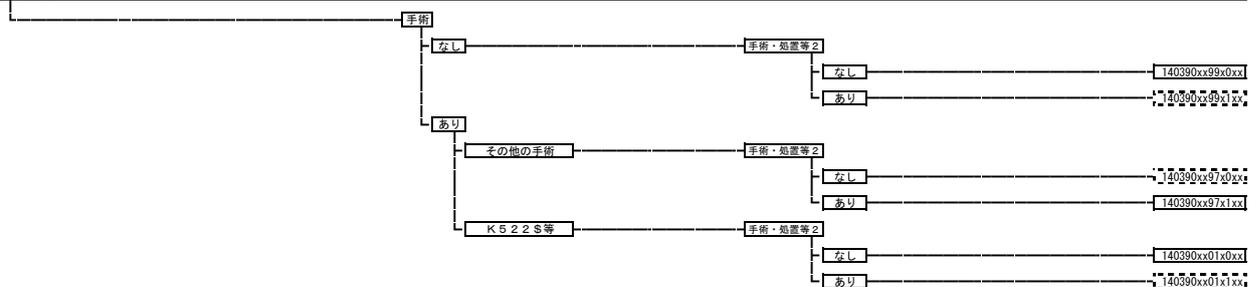




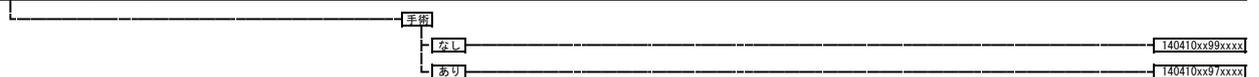
14031x	先天性心疾患（動脈管開存症、心房中隔欠損症を除く。）
	140311 心室中隔欠損症
	140312 房室中隔欠損症
	140313 その他の左右短絡性心奇形
	140314 非短絡性心奇形
	140315 ファロー四徴症
	140316 新生児乳児の先天性心奇形
	140317 その他の複雑心奇形
	140318 その他の循環器系の先天性奇形

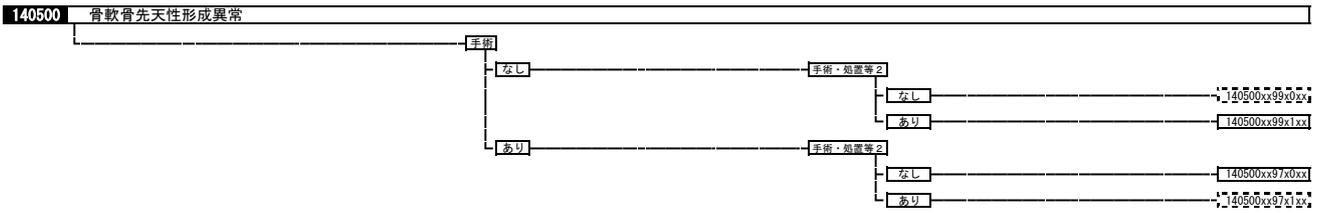
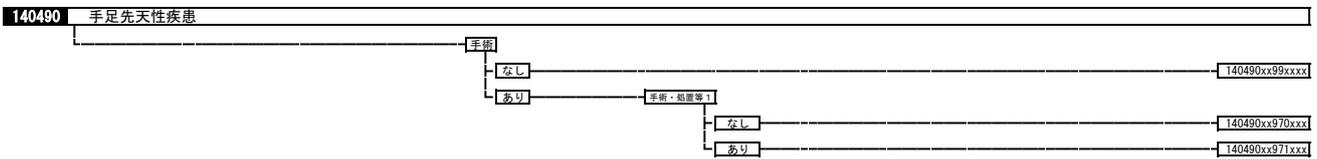
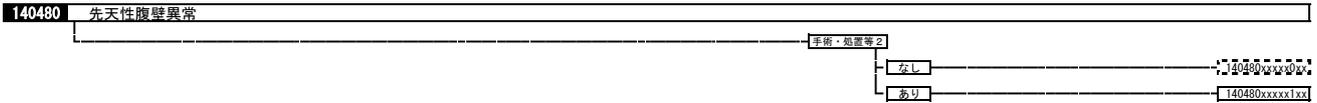
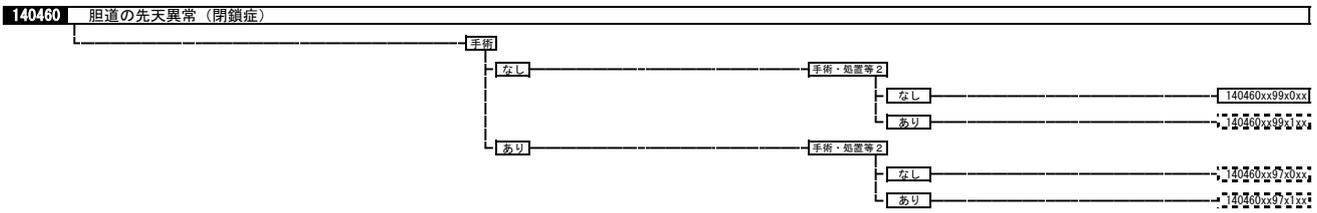
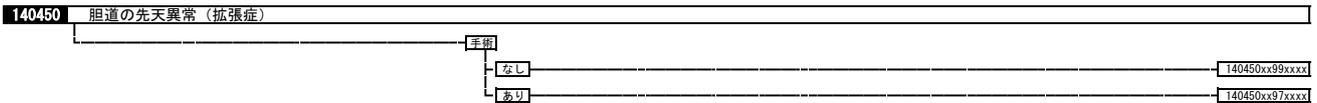
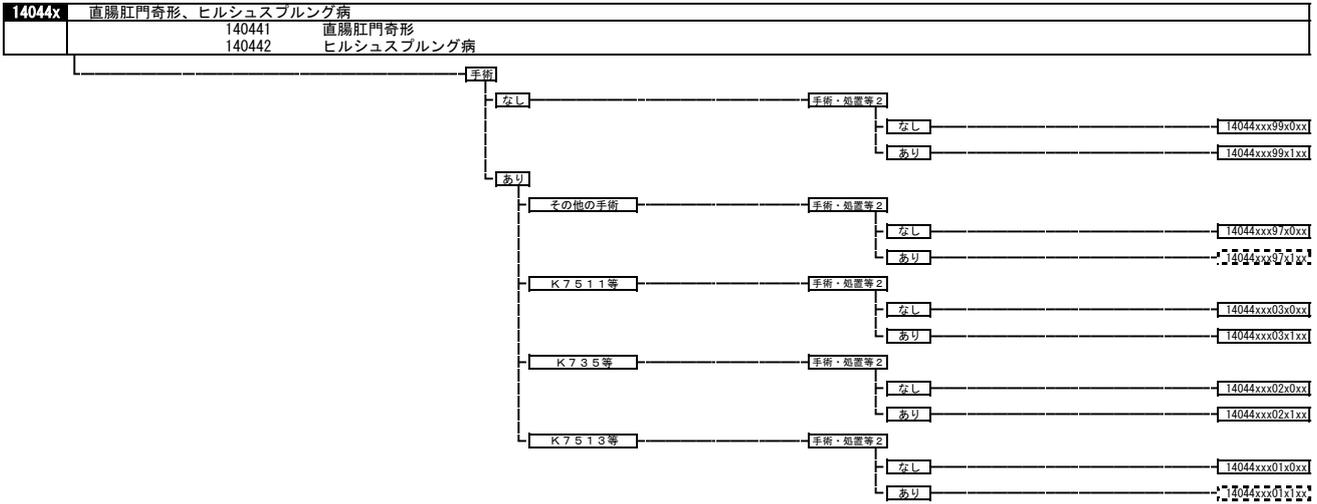
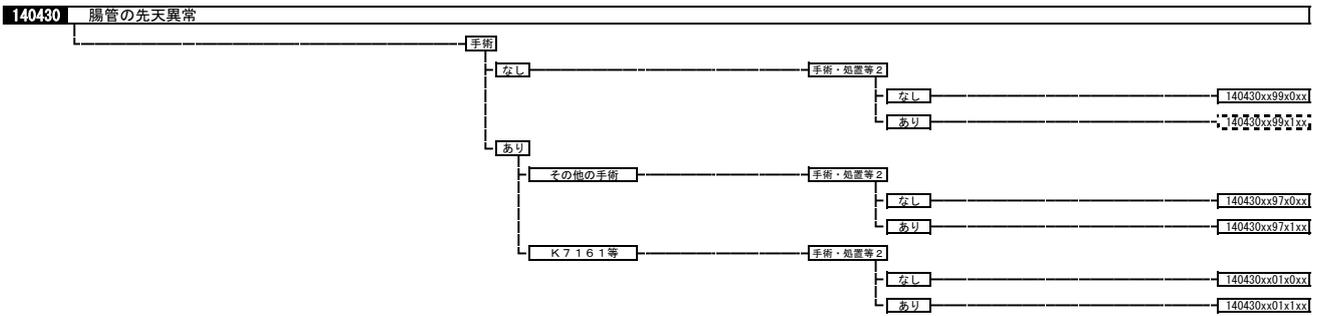


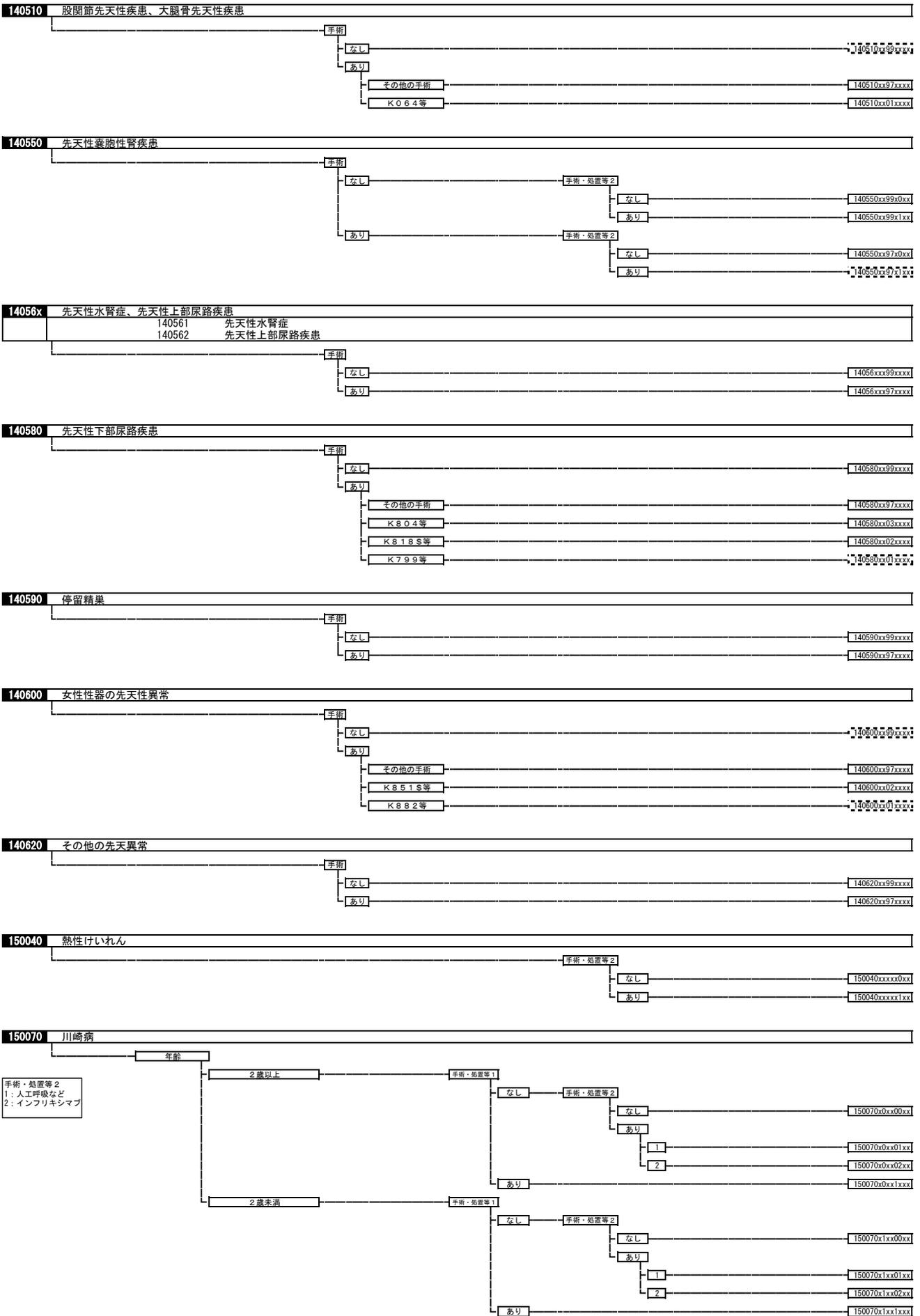
140390 食道の先天異常



140410 先天性肥厚性幽門狭窄症





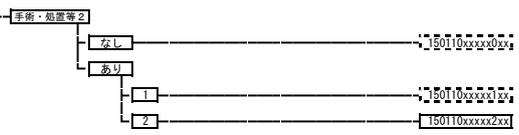


150100 虐待症候群

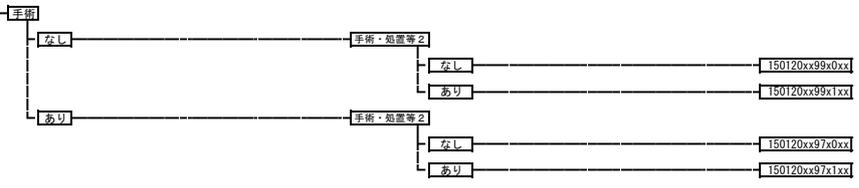
150100xxxxxxx

150110 染色体異常（ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。）

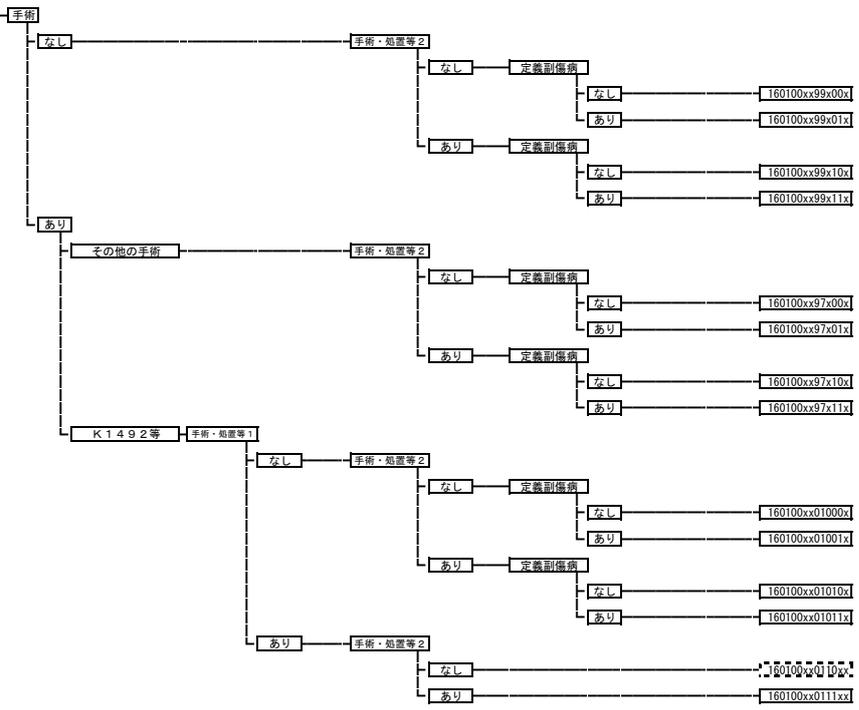
手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
2:バリビスマブ



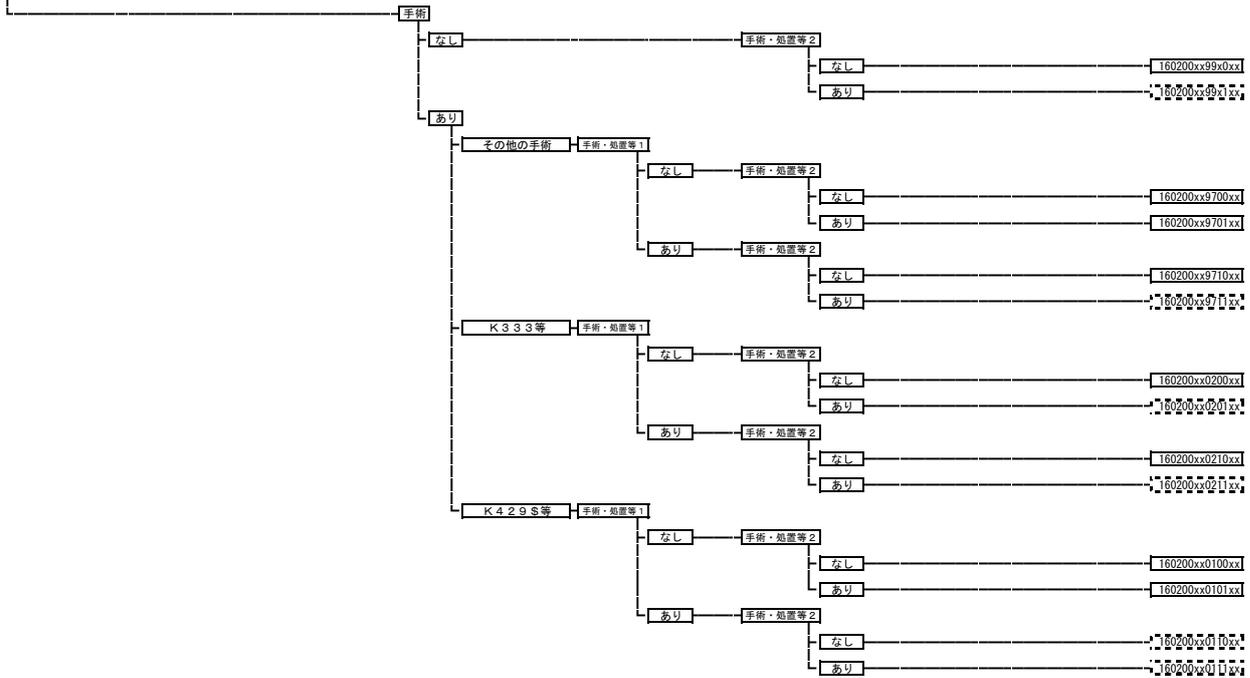
150120 脳性麻痺



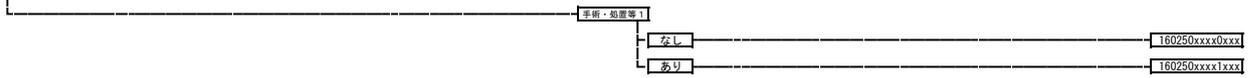
160100 頭蓋・頭蓋内損傷



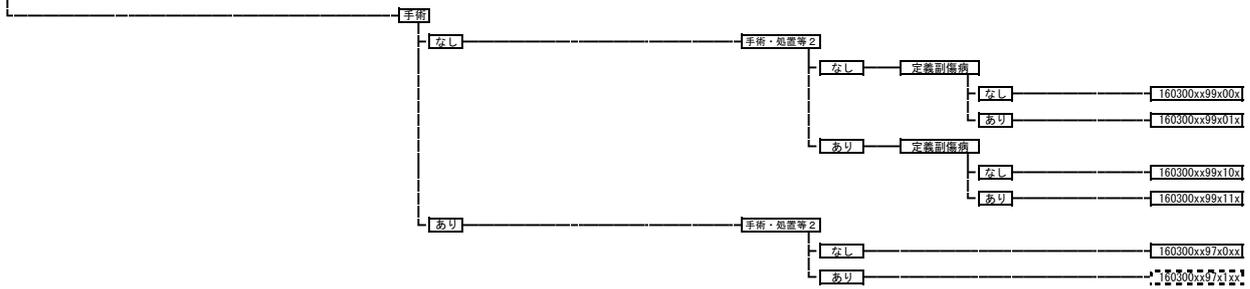
160200 顔面損傷（口腔、咽頭損傷を含む。）



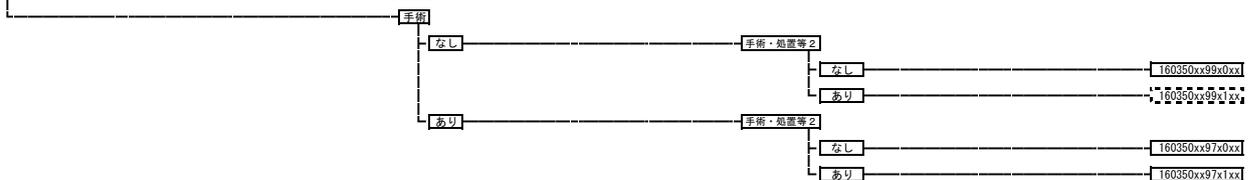
160250 眼損傷



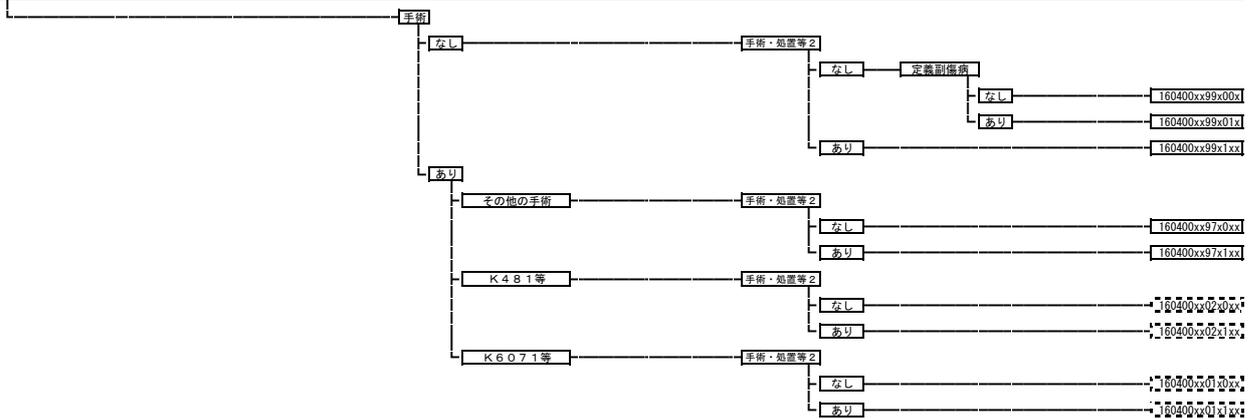
160300 喉頭・頸部気管損傷



160350 頭部損傷（喉頭・頸部気管損傷、頸椎頭髓損傷を除く。）



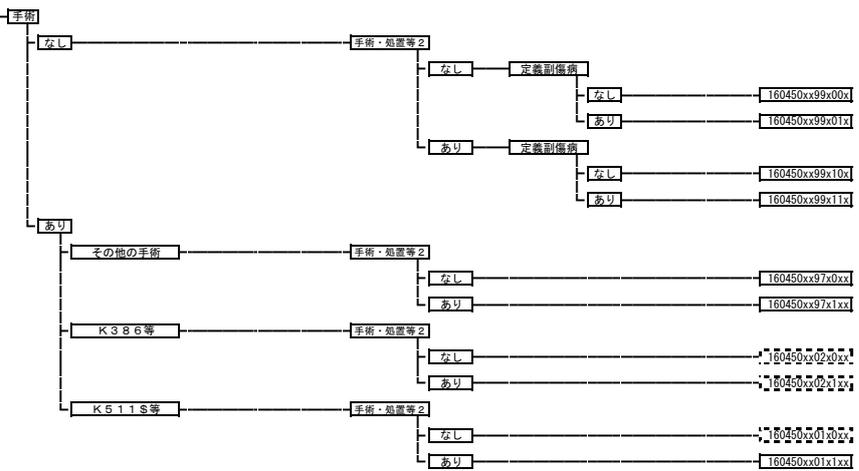
160400 胸郭・横隔膜損傷



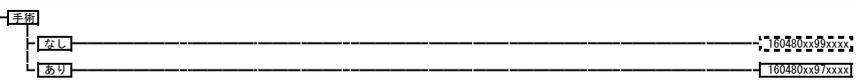
160440 外耳・中耳損傷（異物を含む。）

T60440xxxxxx

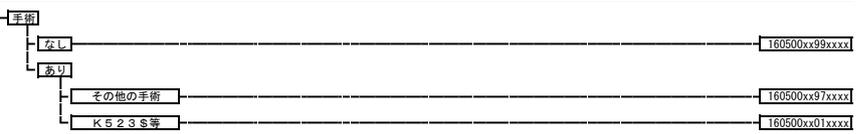
160450 肺・胸部気管・気管支損傷



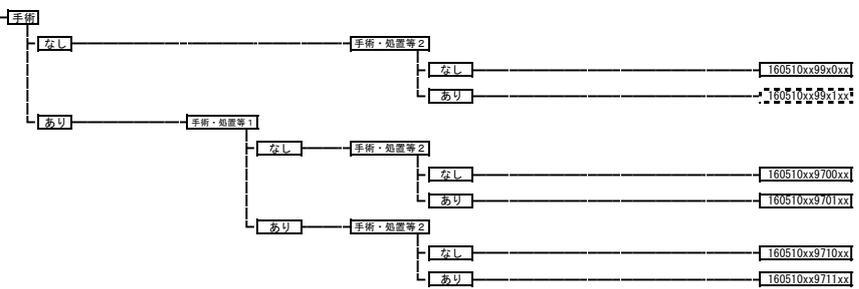
160480 心・大血管損傷



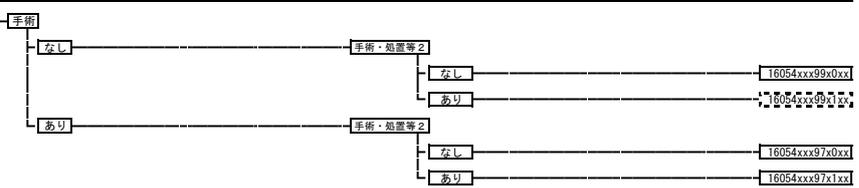
160500 食道・胃損傷



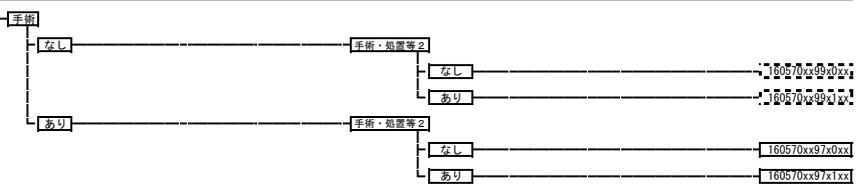
160510 肝・胆道・膵・脾損傷

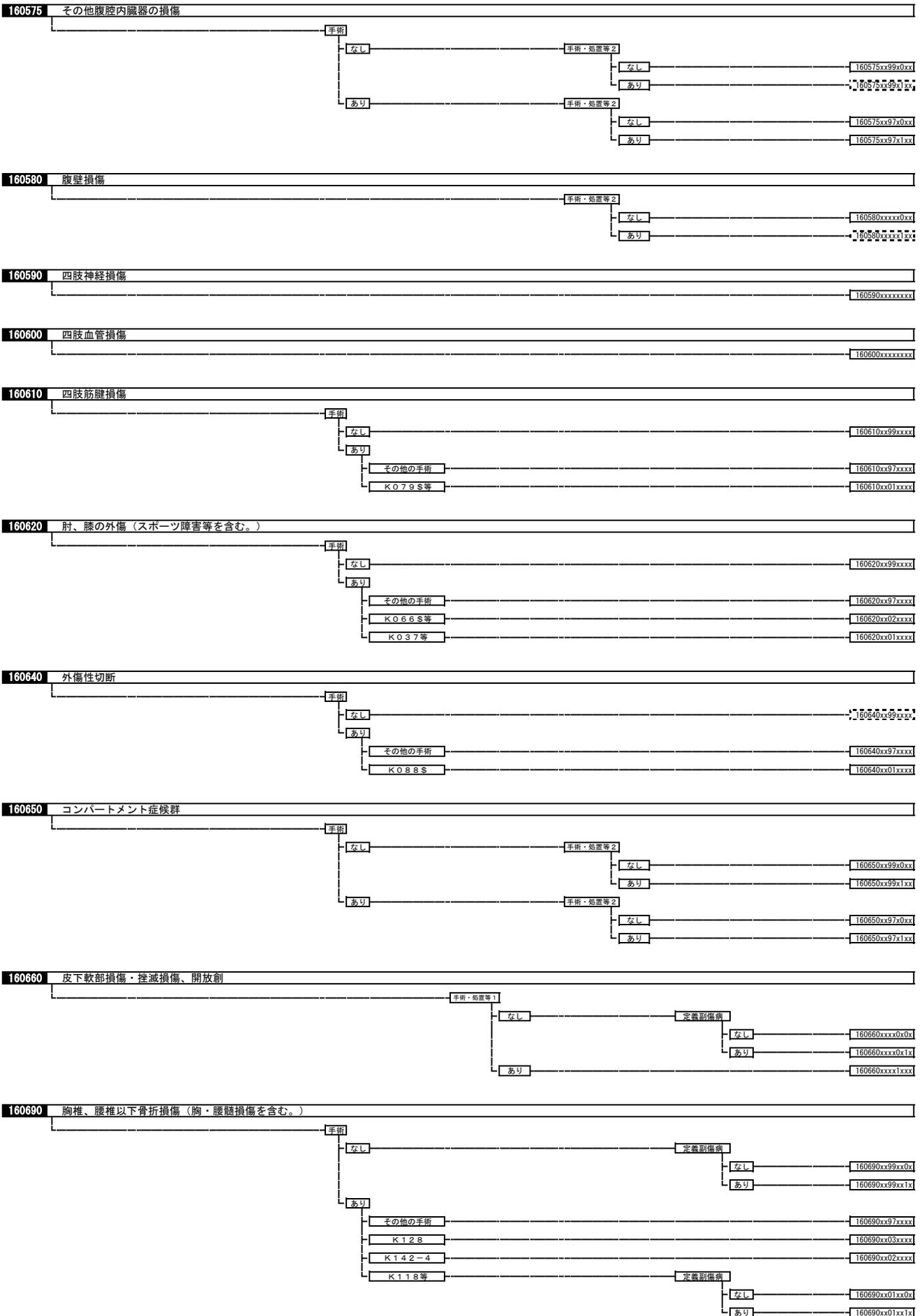


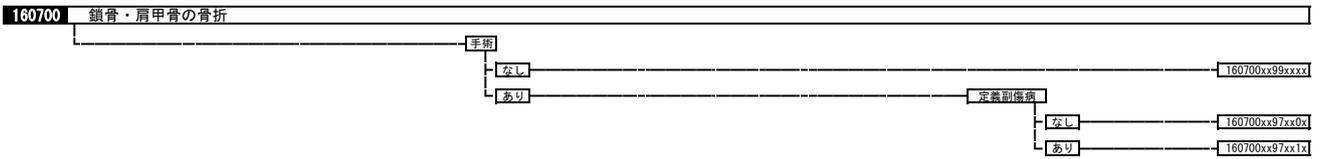
16054x 腸管損傷（胃以外）
 160541 小腸・小腸腸間膜損傷
 160542 結腸・直腸腸間膜損傷
 160543 直腸・肛門損傷



160570 腹部血管損傷







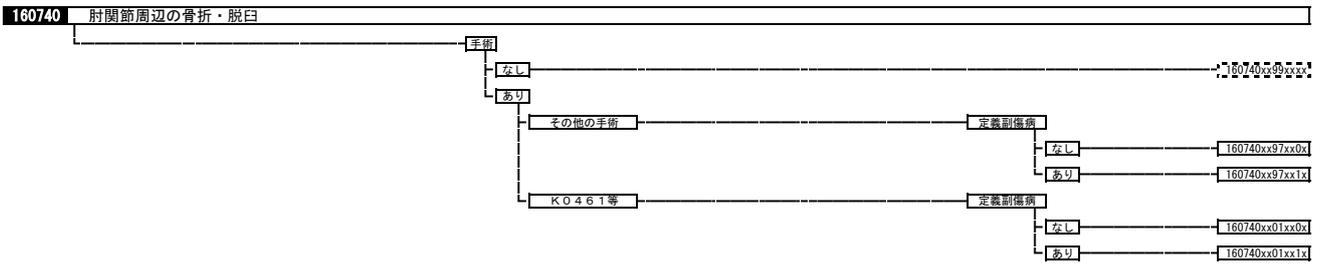
160710 鎖骨・肩甲骨の開放骨折

160710xxxxxxxx



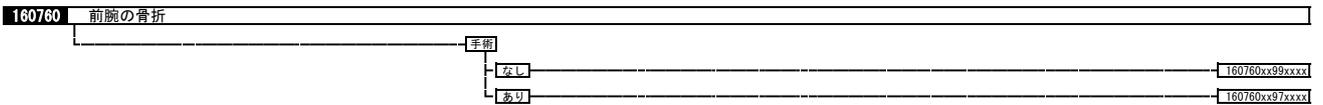
160730 肩関節周辺の開放骨折

160730xxxxxxxx



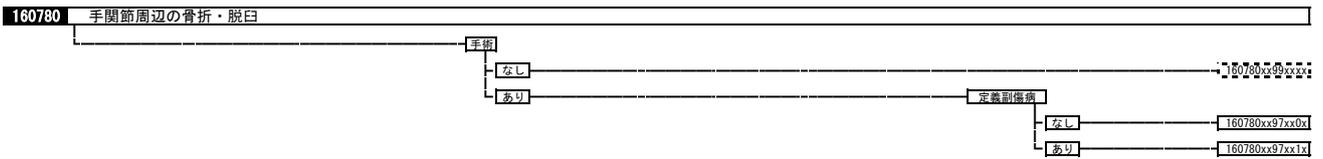
160750 肘関節周辺の開放骨折

160750xxxxxxxx



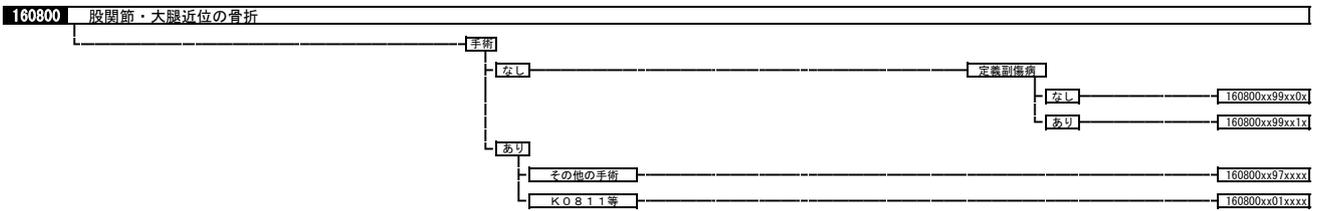
160770 前腕の開放骨折

160770xxxxxxxx



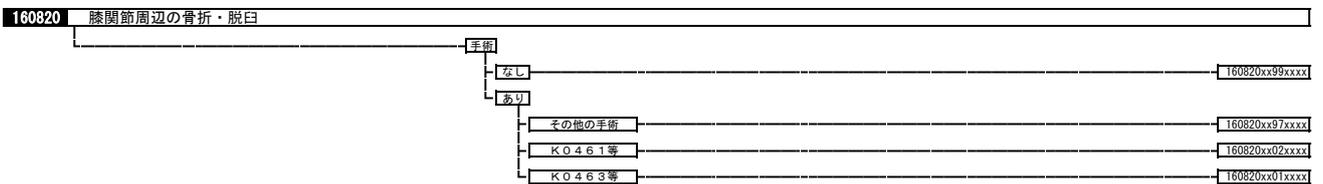
160790 手関節周辺の開放骨折

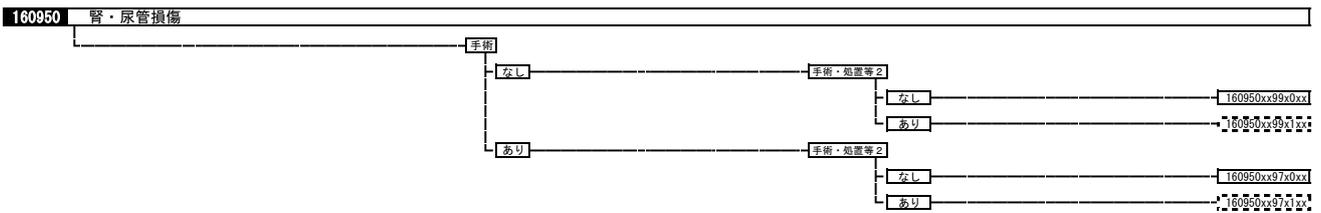
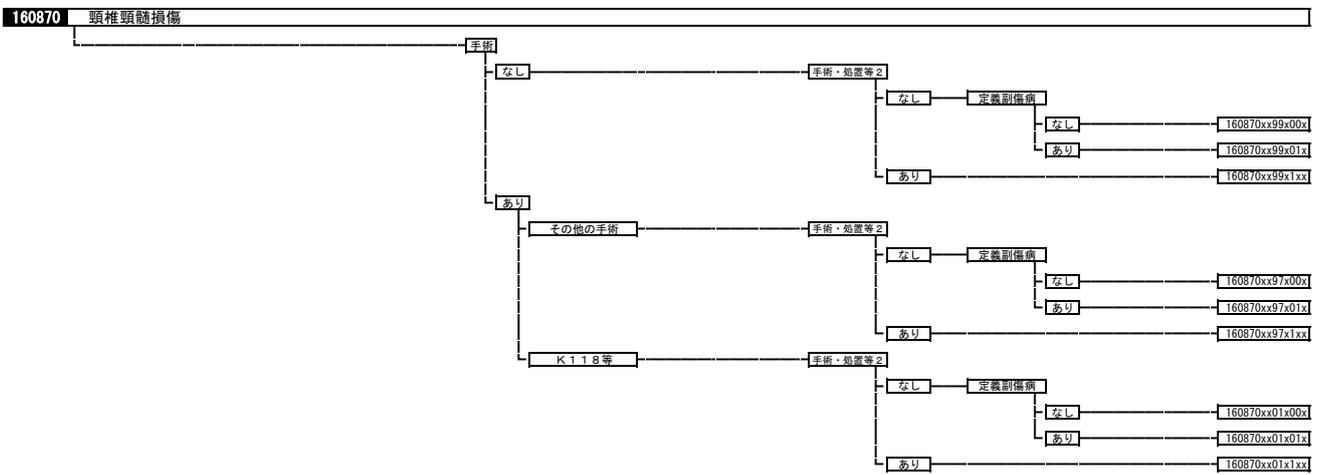
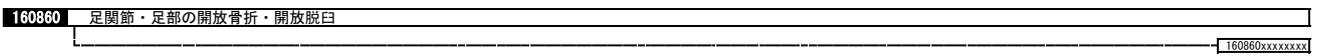
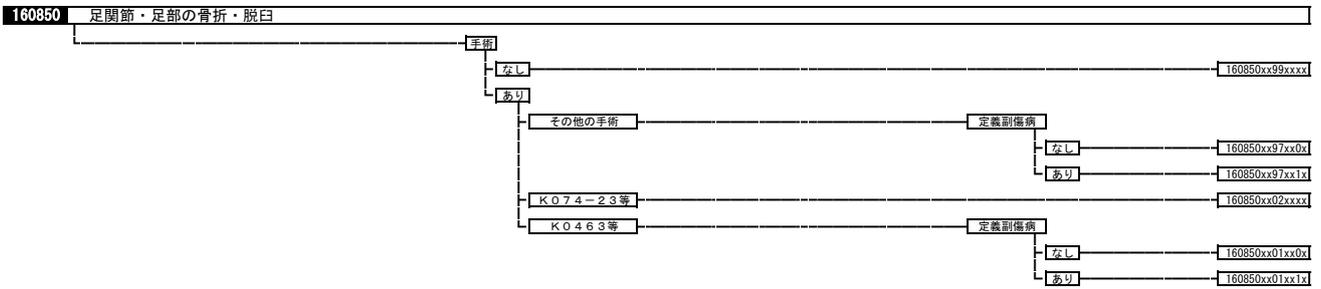
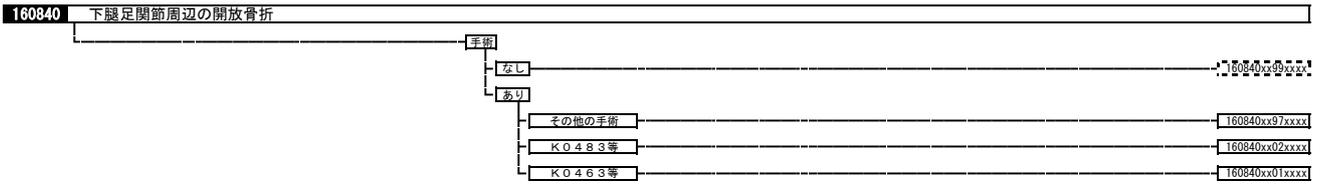
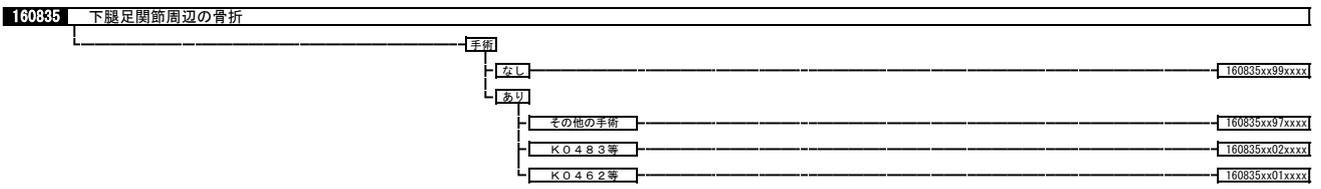
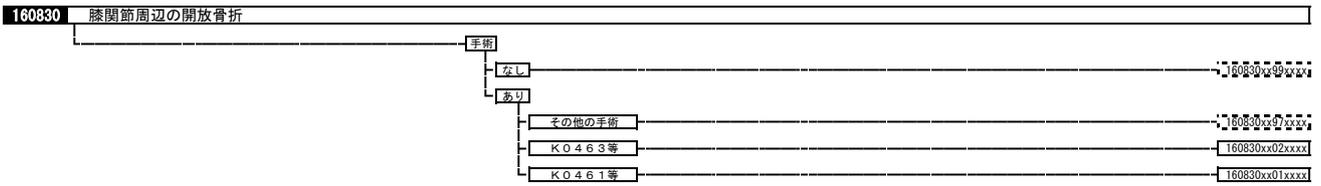
160790xxxxxxxx

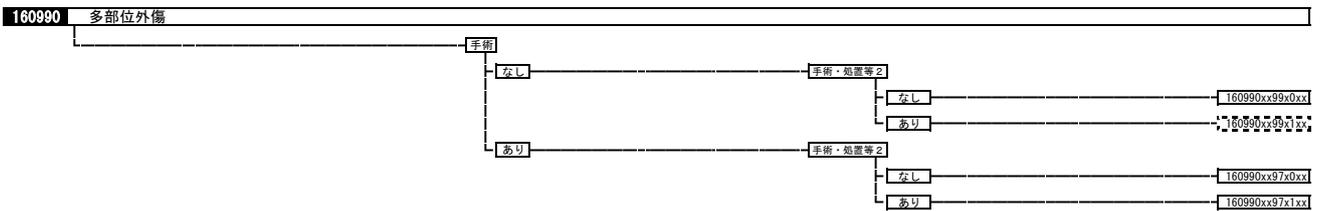
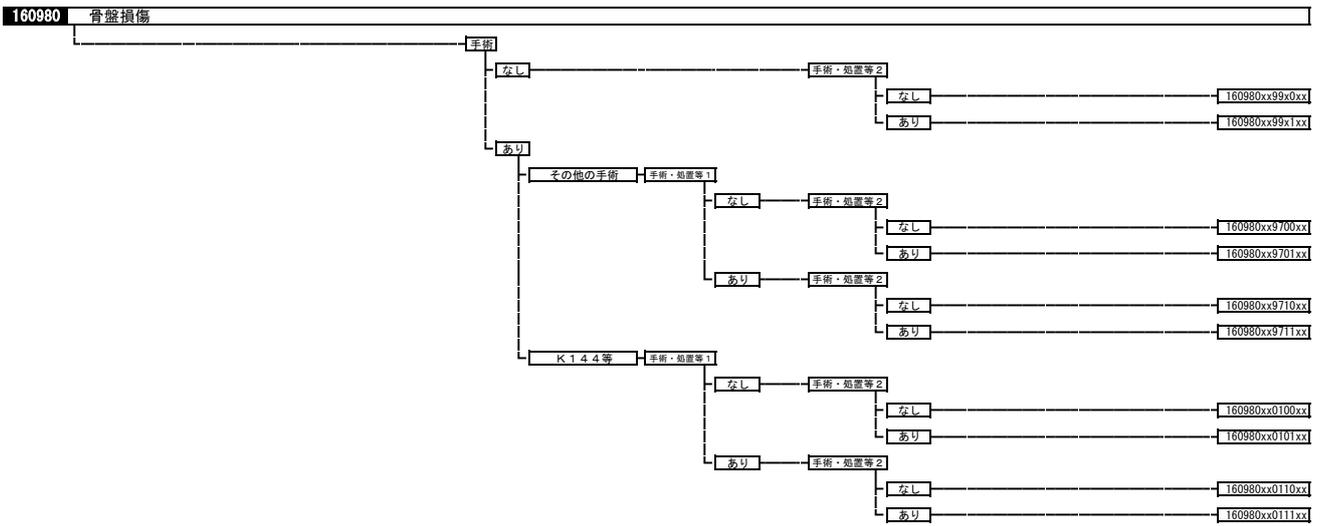
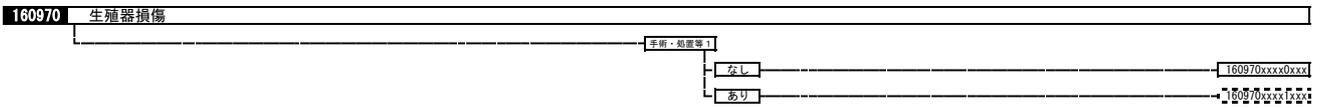
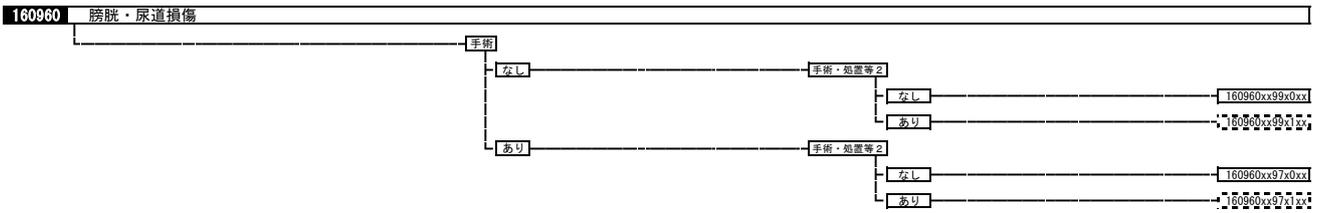


160810 股関節・大腿近位の開放骨折

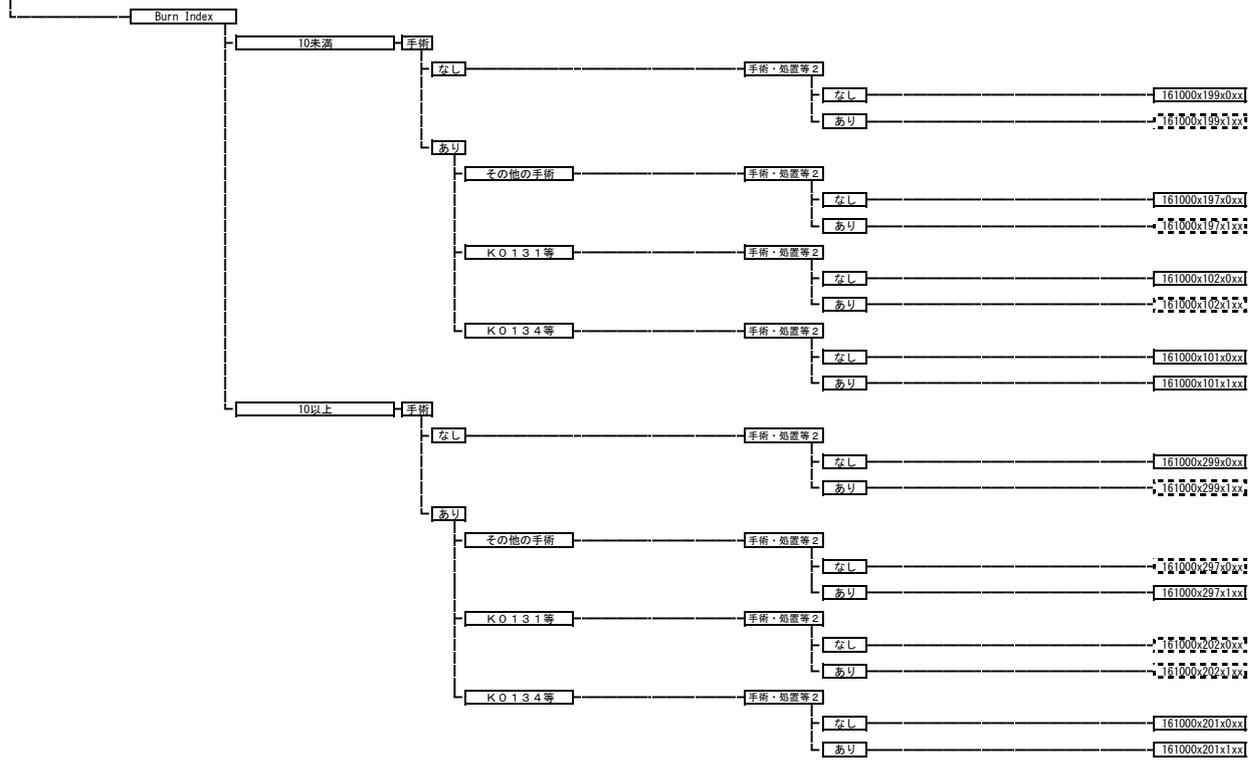
160810xxxxxxxx



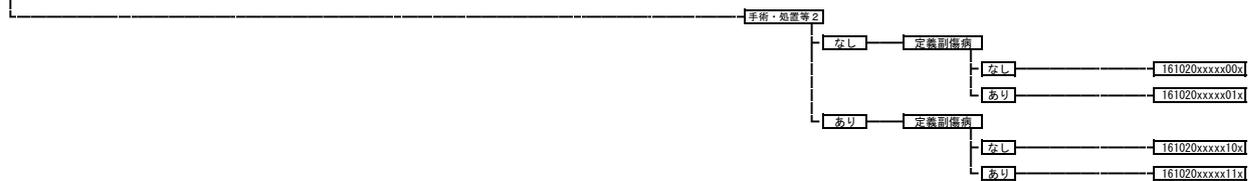




161000 熱傷・化学熱傷・凍傷・電撃傷



161020 体温異常



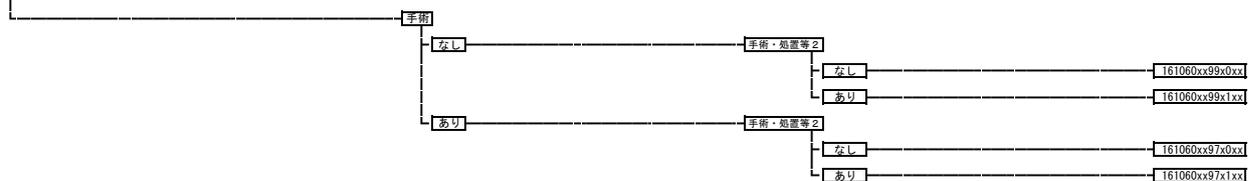
161030 気圧による損傷



161040 損傷の続発性、後遺症



161060 詳細不明の損傷等



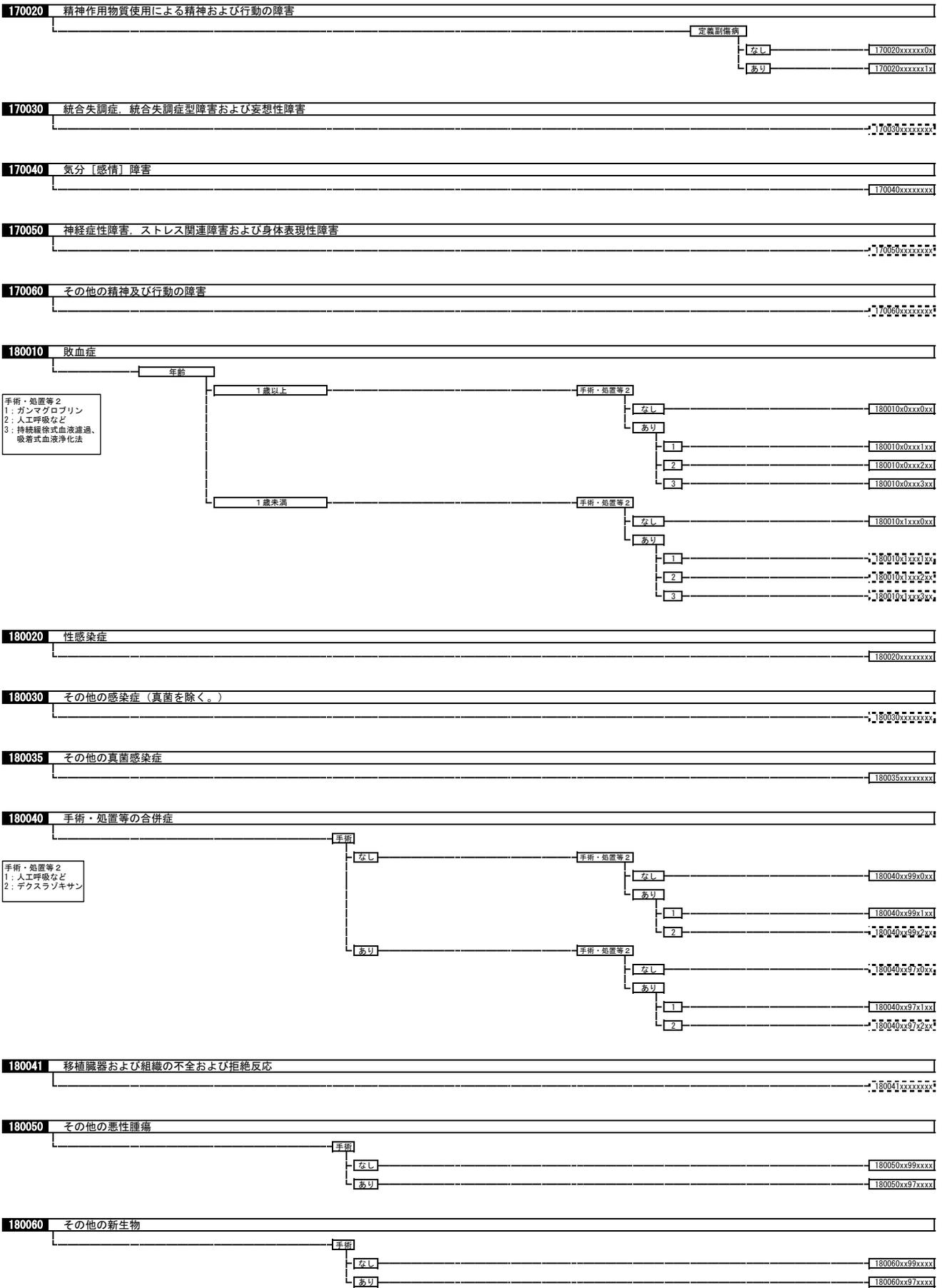
161070 薬物中毒 (その他の中毒)

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合
 3: 血漿交換療法、吸着式血液浄化法
 4: ホメビゾール、メチルチオニウム塩化物水和物



170010 アルコール依存症候群





診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																	
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等									
											脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)等 01 02 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)等 K176\$ 01 02 脳動脈瘤被包術 K175\$ 01 02 脳動脈瘤頸部クリッピング K177\$ 01 03 減圧開頭術 その他の場合 K1492 01 03 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの K1643 01 03 定位的脳内血腫除去術 K164-4 01 03 内視鏡下脳内血腫除去術 K164-5 01 04 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの K1642																												
01	0030	未破裂脳動脈瘤	脳動脈壁の解離、非く未>破裂性 脳動脈瘤、非く未>破裂性 その他の脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈を含む)の動脈瘤及び解離 椎骨動脈の動脈瘤及び解離	1670 1671 1725 1726							手術なし その他の手術あり 脳血管内手術 脳動脈瘤頸部クリッピング等 脳動脈瘤被包術 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの) 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)+動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	99 99 97 97 03 01 01 02 01 02 01 02						1 2 造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合 1 1 人工呼吸	E0033 J045\$		1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$		1 3 非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外) 1 3 水頭症 1 3 脳膿瘍	010040 010200 040081	0 0 1 1 1 3	リハビリなし リハビリあり												
01	0040	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	脳内出血 頭蓋内出血(非外傷性)、詳細不明 脳アミロイド血管症 脳実質外血管の動脈瘤 脳実質外血管のその他の奇形 脳血管の動脈瘤奇形 脳血管のその他の奇形	161\$ 1629 1680 Q280 Q281 Q282 Q283			0 0 JCS10未満 1 1 JCS10以上				手術なし その他の手術あり 穿頭脳室ドレナージ術等 水頭症手術 シャント手術 脳血管内手術+脳動脈静脈奇形摘出術 脳動脈静脈奇形摘出術 動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの 定位的脳内血腫除去術 内視鏡下脳内血腫除去術 機能的定位置手術 減圧開頭術 その他の場合	99 99 97 97 02 05 02 08 01 01 01 01 01 02 01 03 01 03 01 03 01 03 01 04 01 07					1 1 ガンマナイフによる定位放射線治療 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合 1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	M001-2 J0384 G005 J045\$		1 6 直線加速器による放射線治療 定位放射線治療の場合 1 3 人工腎臓 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	M001-31 J0384 G005 J045\$		1 2 肺炎等 1 2 腎臓または尿路の感染症	040080 110310	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり													
01	0050	非外傷性硬膜下血腫	硬膜下出血(急性)(非外傷性) 非外傷性硬膜外出血	1620 1621			0 0 JCS10未満 1 1 JCS10以上				手術なし その他の手術あり 慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術等 穿頭術(トバナチオン) 穿頭脳室ドレナージ術 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの	99 99 97 97 02 02 02 03 02 04 01 01					1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 胃瘻閉鎖術 1 1 胃瘻除去術	K664 K665\$ K665-2		1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$		1 3 肺炎等 1 3 脳膿瘍 1 3 腎臓または尿路の感染症	040080 040081 110310	0 0 1 1 1 3	リハビリなし リハビリあり													
01	0060	脳梗塞	脳梗塞	163\$			0 0 脳卒中発症4日未満 1 1 脳卒中発症4日以上かつ、JCS10未満 2 2 脳卒中発症3日未満かつ、JCS10未満 3 3 脳卒中発症3日未満かつ、JCS10以上				手術なし その他の手術あり 経皮的脳血管形成術等 脳血管内手術 経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術 経皮的脳血栓回収術 経皮的脳血管ステント留置術 経皮的頭動脈ステント留置術	99 99 97 97 02 01 02 01 02 01 02 01 02 01 02 01					2 2 造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合 1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 胃瘻閉鎖術 1 1 胃瘻除去術 3 7 非放射性キセノン脳血流動態検査 2 6 脳血管疾患等リハビリテーション科 2 6 廃用症候群リハビリテーション科 1 3 人工腎臓 その他の場合	E0033 K664 K665\$ K665-2 K178-2 K178\$ K178-3\$ K178-4 K178-5 K609-2		5 9 tPA 4 8 エダラポン 3 7 SPECT 3 7 PET 3 7 非放射性キセノン脳血流動態検査 2 6 脳血管疾患等リハビリテーション科 2 6 廃用症候群リハビリテーション科 1 3 人工腎臓 その他の場合	E0033 K664 K665\$ E101-2\$ E101-2\$ E201 H001\$ H001-2\$ J0384		2 1 肺炎等 2 1 脳膿瘍 2 1 腎臓または尿路の感染症 2 1 敗血症 2 1 その他の真菌感染症 2 1 呼吸器のアスペルギルス症 1 1 水頭症	040080 040081 110310 180010 180035 040151 010200 010230	0 1 0 2 0 3 1 4 1 5 1 6	発症前Rankin Scale 5 発症前Rankin Scale 4 発症前Rankin Scale 3 発症前Rankin Scale 2 発症前Rankin Scale 1 発症前Rankin Scale 0													

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
01	0111	遺伝性ニューロパチー	新生物<腫瘍>関連ニューロミオパチ<シ>ー及びニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における脳神経障害 他の単ニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における単ニューロパチ<シ>ー 遺伝性及び特異性ニューロパチ<シ>ー その他の多発(性)ニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における多発(性)ニューロパチ<シ>ー 末梢神経系その他の障害	G130 G53\$ G58\$ G59\$ G60\$ G62\$ G63\$ G64			00 0 6歳以上 06 1 6歳未満				99 99 手術なし 97 01 腰移行術 97 01 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 手根管開放手術 97 02 関節鏡下手根管開放手術 97 03 神経縫合術 97 04 神経剥離術 97 05 神経移行術 97 06 神経移植術 97 97			99 99 手術なし 97 97 01 01 三叉神経節後線維切断術等 01 01 顔面神経減圧手術(乳様突起経由) 01 01 顔面神経管開放術 01 02 脳神経手術(開頭して行うもの) 01 02 頭蓋内微小血管減圧術 01 03 喉頭切開・截開術 01 04 筋膜移植術 01 05 喉頭粘膜下異物挿入術 01 06 減圧開頭術 その他の場合			K040\$ K040-3 K093 K093-2 K182\$ K188\$ K197 K198 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$									0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり	
01	0120	特異性(単)ニューロパチー	三叉神経障害 その他の脳神経障害	G50\$ G52\$							手術なし その他の手術あり 三叉神経節後線維切断術等	99 99 手術なし 97 97 01 01 三叉神経節後線維切断術等			99 99 手術なし 97 97 01 01 顔面神経減圧手術(乳様突起経由) 01 01 顔面神経管開放術 01 02 脳神経手術(開頭して行うもの) 01 02 頭蓋内微小血管減圧術 01 03 喉頭切開・截開術 01 04 筋膜移植術 01 05 喉頭粘膜下異物挿入術 01 06 減圧開頭術 その他の場合			K664 K665\$ K665-2		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 胃瘻閉鎖術 1 1 胃瘻除去術	K664 G005 J045\$							0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり		
01	0130	重症筋無力症	重症筋無力症 ランバート-イートン<Lambert-Eaton>症候群	G700 G731							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 97 01 拡大胸腺摘出術 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 97 03 肺悪性腫瘍手術 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 97 97			99 99 手術なし 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 97 01 拡大胸腺摘出術 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 97 03 肺悪性腫瘍手術 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 97 97			K502 K502-4 K502-5 K504\$ K504-2 K514\$ K514-2\$ K513-2 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 3 5 血漿交換療法 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 J039 G005 J045\$						0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり			
01	0140	筋疾患(その他)	中毒性神経筋障害 先天性及び発育途上の筋無力症 その他の明示された神経筋障害 神経筋障害、詳細不明 原発性筋障害 その他のミオパチ<シ>ー 内分泌疾患における筋無力(症)症候群 新生物<腫瘍>性疾患におけるその他の筋無力(症)症候群 他に分類されるその他の疾患における筋無力(症)症候群 他に分類される感染症及び寄生虫症におけるミオパチ<シ>ー 内分泌疾患におけるミオパチ<シ>ー 代謝疾患におけるミオパチ<シ>ー 他に分類されるその他の疾患におけるミオパチ<シ>ー	G701 G702 G708 G709 G71\$ G72\$ G730 G732 G733 G734 G735 G736 G737			00 0 15歳以上 15 1 15歳未満					99 99 手術なし 97 04 創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満) 97 97			99 99 手術なし 97 04 創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満) 97 97			K0001 K000-21 K000-22 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$						0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり			
01	0155	運動ニューロン疾患等	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	G12\$							99 99 手術なし 97 97 手術あり			99 99 手術なし 97 97 手術あり			1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$							1 1 肺炎等 1 1 誤嚥性肺炎	040080 040081	0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり			
01	0160	パーキンソン病	パーキンソン<Parkinson>病 特異性パーキンソン<Parkinson>症候群 他に分類される疾患におけるパーキンソン<Parkinson>症候群	G20 G21\$ G22							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 97 02 脳刺激装置交換術			99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 97 02 脳刺激装置交換術			K154\$ K181\$ K181-2		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 薬剤投与用胃瘻造設術 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 K664-3 G005 J045\$							1 1 誤嚥性肺炎 1 2 腎臓または尿路の感染症 1 3 肺炎等	E101 040081 110310 040080	0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等	
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対 応 コ ード フ ラ グ	病態区分 フ ラ グ	コ ード フ ラ グ	年齢・出生時 体重 フ ラ グ	手術 フ ラ グ	手術 フ ラ グ	点数表名称 フ ラ グ	区分番号 等 フ ラ グ	対 応 コ ード フ ラ グ	処置等名称 フ ラ グ	区分番号 等 フ ラ グ	対 応 コ ード フ ラ グ	処置等名称 フ ラ グ	区分番号 等 フ ラ グ	対 応 コ ード フ ラ グ	疾患名 フ ラ グ	疾患コ ード または ICD コード	対 応 コ ード フ ラ グ	重症度等 フ ラ グ
										97 03 脳血管内手術 97 97	K178\$ その他のK コード												
01	0170	基底核等の変性 疾患	ハンチントン<Huntington>病 基底核のその他の変性疾患 薬物誘発性舞蹈病 その他の舞蹈病 その他の明示された錐体外路障害及 び異常運動 神経系の変性疾患、詳細不明 多系統変性(症)	G10 G23\$ G254 G255 G258 G319 G903					手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を 含む。) 97 02 脳刺激装置交換術 97 97	K154\$ K181\$ K181-2 その他のK コード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設 術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$	1 4 SPECT E101 G005 J045\$	1 2 顕微性肺炎 2 腎臓または尿路 110310 の感染症	040081 110310	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり				
01	0180	不随意運動	けいこ>性斜頸 眼瞼けいれん<痙攣> 本態性振戦 薬物誘発性振戦 その他の明示された型の振戦 ミオクローヌス 薬物誘発性チック及びその他の器質 的原因によるチック 他に分類される疾患における錐体外 路障害及び異常運動	G243 G245 G250 G251 G252 G253 G256 G26					手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を 含む。) 97 02 脳刺激装置交換術 97 97	K154\$ K181\$ K181-2 その他のK コード		1 9 A型ポリリヌス毒素					0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり				
01	0190	遺伝性運動失調 症	遺伝性運動失調(症)	G11\$					手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 97 手術あり			1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設 術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$	1 2 中心静脈注射 G005 J045\$	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり						
01	0200	水頭症	水頭症	G91\$					手術なし 手術あり その他の手術あり	99 99 手術なし 97 97 手術あり 97 97	その他のK コード	1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設 術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 胃瘻閉鎖術 1 1 胃瘻除去術	K664 K665\$ K665- 2	1 2 中心静脈注射 G005 J045\$ 1 1 人工呼吸	1 2 てんかん 010230 1 3 脳脊髄の感染 010080 を伴う炎症 040080 1 3 肺炎等 040081 1 3 顕微性肺炎 040081 1 3 腎臓または尿路 110310 の感染症	010080 040080 040081 110310	0 0 1 1 1 3	リハビリなし リハビリあり リハビリあり					
01	021x	認知症	010210 アルツハイマー型認知症 アルツハイマー<Alzheimer>病の 認知症 010211 血管性認知症 血管性認知症 010212 その他の認知症 他に分類されるその他の疾患の認知 症 詳細不明の認知症 010218 アルツハイマー病 アルツハイマー<Alzheimer>病	F00\$ F01\$ F02\$ F03 G30\$					手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 97	K154\$ その他のK コード	1 1 SPECT	E101	1 5 リハビリテーション 5 精神科専門療法 1 3 人工腎臓 その他の 場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり						
01	0220	その他の変性疾 患	他に分類されるその他の疾患におけ る主に中枢神経系を障害する系統萎 縮症 限局性脳萎縮(症) 老人性脳変性、他に分類されないも の 神経系のその他の明示された変性疾 患 他に分類される疾患における脊髄の 亜急性性連合変性症 進行性血管性白質脳症 薬圧性脳症	G138 G310 G311 G318 G320 I673 I674					手術なし	99 99 手術なし			1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設 術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 4 SPECT E101	1 4 SPECT E101	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり					
01	0230	てんかん	てんかん てんかん重症(状態)	G40\$ G41\$			00 0 1歳以上 01 1 1歳未満	手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 顕微鏡使用によるてんかん手術(焦点切除術、 側頭葉切除術、脳梁離断術) 97 01 脳切除術(開頭して行うもの) 97 01 脳切除術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を 含む。) 97 02 迷走神経刺激装置植込術 97 02 迷走神経刺激装置交換術 97 97	K154\$ K154-2 K155 K168 K181\$ K181-4 K181-5 その他のK コード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設 術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 2 4 PET 2 4 PET-CT 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 E101- 2\$ E101- 3\$ G005 J045\$	2 4 SPECT E101 E101- 2\$ E101- 3\$ G005 J045\$	1 1 肺炎等 040080 1 1 顕微性肺炎 040081 1 1 腎臓または尿路 110310 の感染症	040080 040081 110310	0 0 1 1 1 1	リハビリなし リハビリあり リハビリあり					
01	0240	片頭痛、頭痛症 候群(その他)	片頭痛 その他の頭痛症候群	G43\$ G44\$					手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 97 手術あり										0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
01	0260	ウェルニッケ脳症	ウェルニッケ<Wernicke> 脳症<エンスエファロパチ<シ>ー>	E512				0	0	JCS10未満		99	99	手術なし		1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	2	中心静脈注射	G005					0	0	リハビリなし
01	0270	中毒性脳症	ポツツズム<ポツツズ中毒> 中毒性脳症	A051 G92				0	0	JCS10未満 JCS10以上		99	99	手術なし 手術あり		1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	5	血漿交換療法 人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J039 J0384 G005 J045\$					0	0	リハビリあり リハビリあり
01	0280	ジストニー、筋無力症	薬物誘発性ジストニア 特発性家族性ジストニア 特発性非家族性ジストニア 特発性口顔面ジストニア その他のジストニア ジストニア、詳細不明	G240 G241 G242 G244 G248 G249								99	99	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 脳刺激装置交換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード	1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	9	A型ポツツズ毒素					0	0	リハビリなし リハビリあり	
01	0290	自律神経系の障害	特発性末梢性自律神経ニューロパチ<シ>ー 家族性自律神経異常症[ライリー・デイ<Riley-Day>症候群] ホルネル<Hornor>症候群 自律神経の異常反射 自律神経系その他の障害 自律神経系の障害、詳細不明	G900 G901 G902 G904 G908 G909								99	99	手術なし 顔面神経麻痺形成手術 眼瞼下垂症手術 交感神経節切除術 胸部 脊髄刺激装置植込術 交感神経節切除術 頭部 ペースメーカー移植術 心筋電極の場合 ペースメーカー移植術 経静脈電極の場合 交感神経節切除術 腹部	K011\$ K219\$ K1962 K190\$ K1961 K5971 K5972 K1963 その他のKコード	1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	3	人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$					0	0	リハビリなし リハビリあり
01	0300	睡眠障害	睡眠の導入及び維持の障害[不眠症] 過度の傾眠[過眠症] 睡眠・覚醒スケジュール障害 ナルコレプシー及びカタレキシー その他の睡眠障害 睡眠障害、詳細不明	G470 G471 G472 G474 G478 G479								99	99	手術なし 手術あり			1	1	人工呼吸	J045\$								0	0	リハビリなし リハビリあり
01	0310	脳の障害(その他)	髄体外路障害及び異常運動、詳細不明 アルコールによる神経系の変性 他に分類される疾患における神経系 その他の明示された変性障害 片麻痺 対麻痺及び四肢麻痺 上肢の面(側)麻痺 下肢の単麻痺 上肢の単麻痺 単麻痺、詳細不明 その他の明示された麻痺性症候群 麻痺性症候群、詳細不明 脳のうくさ>胞 無酸素性脳損傷、他に分類されないもの 良性頭蓋内圧亢進症 ウイルス感染後疲労症候群 脳圧迫 脳浮腫 ライ<Reye>症候群 脳のその他の明示された障害 脳の障害、詳細不明 他に分類される疾患における脳のその他の障害 中枢神経系その他の障害 神経系の処置後障害、他に分類されないもの 神経系その他の障害、他に分類されないもの 他に分類される疾患における神経系 その他の障害	G259 G312 G328 G81\$ G82\$ G830 G831 G832 G833 G838 G839 G930 G931 G932 G933 G935 G936 G937 G938 G939 G94\$ G96\$ G97\$ G98 G99\$				手術なし 手術あり	99	99	手術なし 手術あり 頭蓋内腫瘍摘出術 穿頭術(トレバナチオン) 減圧閉頭術 其他の場合 水頭症手術 シヤント手術 髄液溜留摘術 脊髄刺激装置植込術 関節切除術 関節形成手術 肩、股、膝 関節鏡下肩関節形成術 筋切断術 股関節筋解離術 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 腱延長術 腱移植術(関節鏡下によるものを含む。) 腱延長術 腱移行術 其他のもの 腱鞘遊離腱形成術 親血的関節探動術 胸鎖、肘、手、足 親血的関節探動術 肩鎖、指(手、足) 親血的関節探動術 胸鎖、肘、手、足 親血的関節探動術 肩鎖、指(手、足) 親血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 親血的関節固定術 肩鎖、指(手、足) 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足 関節形成手術 肩鎖、指(手、足) 足三関節固定(ランプリヌディ)手術 交感神経節切除術 腹部 喉頭切開・軟閉術 気管切開術 喉頭蓋切除術 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 噴門形成術 腹腔鏡下噴門形成術	K167 K147 K1492 K1742 K179 K190\$ K072\$ K0801 K080-5\$ K024 K026 K034 K034+K038 K035 K038 K0402 K040-3 K0762 K0763 K0772 K0773 K0782 K0783 K0802 K0803 K094 K1963 K383 K386 K392 K664 K667 K667-2	1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	2	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$					0	0	リハビリなし リハビリあり			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等						
														97 03 硝子体茎頭顕微鏡下離断術 その他のもの K2802 97 04 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 05 網膜光凝固術 K276\$ 97 97 その他のKコード																						
02	0210	網膜血管閉塞症	網膜血管閉塞症 H34\$ 単純性網膜症及び網膜血管変化 H350 その他の増殖網膜症 H352								手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 02 硝子体茎頭顕微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの K2801 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) K280-2 97 03 硝子体茎頭顕微鏡下離断術 その他のもの K2802 97 04 網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき) K2762 97 05 硝子体切除術 K279 97 07 網膜冷凍凝固術 K277 97 97 その他のKコード 増殖性硝子体網膜症手術 01 01 増殖性硝子体網膜症手術 K281	K268\$ K282\$	1 2 1 1	線内障手術 水晶体再建術	1 1 1 1	アフリベルセプト ラニビズマブ																		0 0 片眼 1 1 両眼	
02	0220	緑内障	緑内障の疑い H400 原発開放隅角緑内障 H401 原発閉塞隅角緑内障 H402 眼の外傷に続発する緑内障 H403 眼の炎症に続発する緑内障 H404 その他の眼疾患に続発する緑内障 H405 薬物による続発緑内障 H406 その他の緑内障 H408 緑内障、詳細不明 H409 内分泌、栄養及び代謝疾患における緑内障 H420 他に分類されるその他の疾患における緑内障 H428 眼球の変性病態 H445 前眼部の先天奇形 Q13\$ 先天(性)緑内障 Q150								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 04 緑内障手術 虹彩切除術 K2681 97 05 虹彩光凝固術 K270 97 06 毛様体光凝固術 K271 97 07 緑内障手術 流出路再建術 K2682 97 07 緑内障手術 遠過手術 K2683 97 07 緑内障手術 緑内障治療用インプラント挿入術 (プレートのないもの) K2684 97 07 緑内障手術 緑内障治療用インプラント挿入術 (プレートのあるもの) K2685 97 07 緑内障手術 水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術 K2686 97 08 毛様体冷凍凝固術 K272 97 09 隅角光凝固術 K273 97 12 虹彩整復・瞳孔形成術 K269 97 13 眼球摘出術 K241 97 14 眼球内容除去術 K239 97 15 義眼台包埋術 K243 97 97 その他のKコード	K282\$	1 1 1 3	水晶体再建術 人工腎臓 その他の場合	J0384																				0 0 片眼 1 1 両眼
02	0230	眼瞼下垂	眼瞼下垂 H024 先天(性)眼瞼下垂 Q100								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 眼瞼下垂症手術 K219\$ 97 02 眼筋移動術 K244 97 97 その他のKコード		1 5	全身麻酔																0 0 片眼 1 1 両眼					
02	0240	硝子体疾患	硝子体の障害 H43\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 02 硝子体茎頭顕微鏡下離断術 K280\$ 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) K280-2 97 03 硝子体切除術 K279 97 97 その他のKコード	K282\$	1 1	水晶体再建術																	0 0 片眼 1 1 両眼				
02	0250	結膜の障害	トラコーマ A71\$ クラミジア結膜炎 A740 アデノウイルスによる結膜炎 B301 急性流行性出血性結膜炎(エンテロウイルス性) B303 その他のウイルス(性)結膜炎 B308 ウイルス(性)結膜炎、詳細不明 B309 結膜炎 H10\$ 結膜のその他の障害 H11\$ 他に分類される疾患における結膜の障害 H13\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 翼状片手術(弁の移植を要するもの) K224 97 02 結膜嚢形成手術 K223\$ 97 03 結膜結石除去術 K221\$ 97 04 結膜下異物除去術 K222 97 05 結膜腫瘍冷凍凝固術 K225 97 97 その他のKコード																			0 0 片眼 1 1 両眼					
02	0270	強膜の障害	強膜の障害 H15\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 強膜移植術 K260 97 97 その他のKコード																	0 0 片眼 1 1 両眼							
02	0280	角膜の障害	アデノウイルスによる角結膜炎 B300 角膜炎 H16\$ 角膜癒瘍及び混濁 H17\$ 角膜のその他の障害 H18\$ 他に分類される疾患における強膜及び角膜の障害 H19\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 角膜移植術 K259 97 02 角膜新生血管手術(冷凍凝固術を含む。) K248 97 02 顕微鏡下角膜移植術 K248-2 97 03 角膜潰瘍掻爬術、角膜潰瘍焼灼術 K249 97 04 角膜切開術 K250 97 06 角膜潰瘍結膜被覆術 K256 97 07 角膜表層除去併用結膜被覆術 K257																					0 0 片眼 1 1 両眼			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等						
														97 08 治療的角膜切除術 K254\$ 97 09 強角膜瘻孔閉鎖術 K255 97 10 角膜形成手術 K261 97 11 眼縁縫合術(磁板縫合術を含む。) 97 97 その他のKコード																		
02	0290	涙器の疾患	涙道の急性及び詳細不明の炎症 H043 涙道の慢性炎症 H044 涙道の狭窄及び不全 H045 涙道におけるその他の変化 H046								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K204 97 01 涙囊鼻腔吻合術 K209 97 02 涙点・涙小管形成術 K199 97 03 涙点プラグ挿入術、涙点閉鎖術 K200-2 97 04 涙管チューブ挿入術 K202\$ 97 05 涙囊切開術 K200 97 06 先天性鼻涙管閉塞開放術 K201 97 07 涙囊摘出術 K203 97 08 涙小管形成手術 K206 97 97 その他のKコード															0 0 初回 0 0 片眼 1 1 再手術 1 1 両眼			
02	0320	眼瞼、涙器、眼窩の疾患	麦粒腫及びびらん<霰>粒腫 H008 眼瞼のその他の炎症 H018 眼瞼内反(症)及び(眼瞼)睫毛乱生(症) H020 眼瞼外反(症) H021 片眼 H022 眼瞼皮膚し<地>癢症 H023 眼瞼機能のその他の障害 H025 眼瞼扁平黄色腫<黄色板症> H026 眼瞼及び眼周囲のその他の変性障害 H027 眼瞼のその他の明示された障害 H028 眼瞼の障害、詳細不明 H029 他に分類される疾患における眼瞼の障害 H038 涙腺炎 H040 涙腺のその他の障害 H041 涙涙 H042 涙器のその他の障害 H049 涙器の障害、詳細不明 H049 眼窩の急性炎症 H050 眼窩の慢性炎症性障害 H051 眼球突出 H052 眼窩の変形 H053 眼球陥入<陥凹> H054 眼窩のその他の障害 H058 眼窩の障害、詳細不明 H059 他に分類される疾患における涙器の障害 H060 他に分類される疾患における眼窩の寄生虫症 H061 他に分類される疾患における眼窩のその他の障害 H063								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K214 97 01 眼瞼内反症手術 K217\$ 97 02 眼縁縫合術(磁板縫合術を含む。) 97 03 麦粒腫切開術 K208 97 04 眼瞼腫瘍切開術 K209 97 05 睫毛電気分解術(毛根破壊) K211 97 06 マイボーム腺梗塞摘出術、マイボーム腺切開術 K213 97 06 霰粒腫摘出術 K214 97 07 瞼板切除術(巨大霰粒腫摘出) K215 97 08 眼瞼外反症手術 K218 97 09 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) K005\$ 97 10 瘻痕拘縮形成手術 顔面 K0101 97 11 兎眼矯正術 K212 97 12 分層植皮術 K013\$ 97 12 全層植皮術 K013-2\$ 97 13 眼瞼下垂症手術 K219\$ 97 14 眼窩縁形成手術(骨移植によるもの) K237 97 97 その他のKコード			1 5 全身麻酔															0 0 片眼 1 1 両眼
02	0325	甲状腺機能異常性眼球突出(症)	甲状腺機能異常性眼球突出(症) H062											99 99 手術なし													0 0 片眼 1 1 両眼					
02	0340	虹彩毛様体炎、虹彩・毛様体の障害	慢性虹彩毛様体炎 H201 水晶体原性虹彩毛様体炎 H202 その他の虹彩毛様体炎 H208 虹彩及び毛様体のその他の障害 H21\$ 他に分類される疾患における虹彩及び毛様体の障害 H22\$								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K282\$ 97 97 手術あり 97 02 緑内障手術 K268\$ 97 03 硝子体切除術 K279 97 04 硝子体置換術 K284 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$												1 5 全身麻酔 0 0 片眼 1 1 両眼			
02	0350	脈絡膜の疾患	脈絡膜のその他の障害 H31\$ 他に分類される疾患における網脈絡膜の障害 H32\$ 網膜分離症及び網膜のう<巣>陥 H331 周辺網膜変性 H354 遠伝性網膜ジストロフィ H355 網膜出血 H356 網膜層の分離 H357 その他の明示された網膜障害 H358 他に分類される疾患におけるその他の網膜障害 H368								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K276\$ 97 01 網膜光凝固術 97 02 網膜復位術 K275 97 02 硝子体茎頭微鏡下離断術 K280\$ 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの) K280-2 97 02 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 97 その他のKコード			1 1 アフリベルセプト 1 1 ラニビズマブ														0 0 片眼 1 1 両眼	
02	0360	眼球の障害	化膿性眼内炎 H440 その他の眼内炎 H441								手術なし 手術あり			99 99 手術なし 97 01 硝子体切除術 K279													0 0 片眼 1 1 両眼					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
											大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈及び弓部大動脈の同時手術等	01 01		大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈及び弓部大動脈の同時手術	K5603\$												
											01 02 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)弓部大動脈			K5602													
											01 03 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 大動脈弁置換術又は形成術を伴うもの			K5601\$													
											01 03 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 人工弁置換術を伴う大動脈基部置換術			K5601D													
											01 03 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 自己弁温存型大動脈基部置換術			K5601A													
											01 03 オープン型ステントグラフト内挿術 弓部大動脈			K560-21													
											01 03 オープン型ステントグラフト内挿術 上行大動脈及び弓部大動脈の同時手術			K560-22\$													
											01 03 オープン型ステントグラフト内挿術 下行大動脈			K560-23													
											01 04 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)胸腹部大動脈			K5605													
											01 05 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 その他のもの			K5601-													
											01 06 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)下行大動脈			K5604													
05	0163	非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤	胸部大動脈瘤、破裂の記載がないもの	I712							手術なし	99 99		手術なし	K600\$	2	4	大動脈バルーンパンピング法(1ABP法)(1日につき)	K600\$	2	4	持続緩徐式血液濾過	J038-2	1	1	肺炎等	040080
			腹部大動脈瘤、破裂の記載がないもの	I714							その他の手術あり	97 10		冠動脈、大動脈バイパス移植術	K552\$	5	5	経皮的心臓補助法(1日につき)	K602\$	2	4	人工腎臓 その他の場合	J0384				
			胸部大動脈瘤、破裂の記載がないもの	I716							97 10 弁形成術			K554\$	5	5	経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき)	K602-2\$	1	3	中心静脈注射	G005					
			部位不明の大動脈瘤、破裂の記載がないもの	I719							97 10 胸腔鏡下弁形成術			K554-2\$	5	5	補助人工心臓(1日につき)	K603\$	1	2	人工呼吸	J045\$					
			腸骨動脈瘤及び解離	I723							97 10 弁置換術			K555\$	1	1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$	0	0	体外ベースメーキング術	K596					
											97 10 胸腔鏡下弁置換術			K555-3\$													
											97 97 その他のKコード																
											03 09 スtentグラフト内挿術			K561\$													
											02 07 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)腹部大動脈(分枝血管の再建を伴うもの)等			K5606													
											02 08 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)腹部大動脈(その他のもの)			K5607													
											01 01 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈及び弓部大動脈の同時手術			K5603\$													
											01 02 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)弓部大動脈			K5602													
											01 03 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 大動脈弁置換術又は形成術を伴うもの			K5601\$													
											01 03 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 人工弁置換術を伴う大動脈基部置換術			K5601D													
											01 03 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 自己弁温存型大動脈基部置換術			K5601A													
											01 03 オープン型ステントグラフト内挿術 弓部大動脈			K560-21													
											01 03 オープン型ステントグラフト内挿術 上行大動脈及び弓部大動脈の同時手術			K560-22\$													
											01 03 オープン型ステントグラフト内挿術 下行大動脈			K560-23													
											01 04 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)胸腹部大動脈			K5605													
											01 05 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 その他のもの			K5601-													
											01 06 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)下行大動脈			K5604													
05	0170	閉塞性動脈疾患	大動脈のアテローム<じゅく<粥>状硬化(症)	I700\$							手術なし	99 99		手術なし	K013\$	2	3	分層植皮術	K013\$	1	4	血漿交換療法	J039	1	1	肺炎等	040080
			(B)肢の動脈のアテローム<じゅく<粥>状硬化(症)	I702\$							その他の手術あり	97 97		その他のKコード	K013-2\$	1	4	全層植皮術	K013-2\$	1	4	持続緩徐式血液濾過	J038-2	1	1	顕微性肺炎	040081
			その他の動脈のアテローム<じゅく<粥>状硬化(症)	I708\$							動脈塞栓除去術 その他のもの(観血的なもの)等	03 04		動脈塞栓除去術 その他のもの(観血的なもの)	K6082	2	3	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	1	4	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	膿皮症	080010

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副病名		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
			他に分類されるその他の感染症及び寄生虫症における心血管障害 他に分類される疾患における循環器系のその他の明示された障害 循環器系のその他及び詳細不明の障害	1981 1988 199																										
05	0210	徐脈性不整脈	房室ブロック、第1度 房室ブロック、第2度 房室ブロック、完全 その他及び詳細不明の房室ブロック 左脚前枝ブロック 左脚後枝ブロック その他及び詳細不明の分枝ブロック 左脚ブロック、詳細不明 右脚分枝ブロック その他及び詳細不明の右脚ブロック 二束ブロック 三束ブロック 非特異性心室内ブロック その他の明示された心ブロック その他の明示された伝導障害 伝導障害、詳細不明 心停止 洞不全症候群 心臓電子器具の機械的合併症	1440 1441 1442 1443 1444 1445 1446 1447 1450 1451 1452 1453 1454 1455 1458 1459 146\$ 1495 T821							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 04 97 04 97 97		手術なし 冠動脈、大動脈バイパス移植術 2物合以上のもの 両心室ペースメーカー移植術 ペースメーカー移植術 ペースメーカー交換術 その他のコード	K5522 K598 K597\$ K597-2 その他のコード		5 5 5 5 5 5 5 5 3 3 1 0		大動脈バルーンパンピング法 (IABP法) (1日につき) 経皮的心肺補助法(1日につき) 経皮的循環補助法 (ポンパカテールを用いたもの)(1日につき) 補助人工心臓(1日につき) 心臓電気生化学的検査 心臓カテテル法による諸検査(一連の検査について) 体外ペースメーカーキープ術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596	2 4 2 4 2 3 1 2 3 3 1 0		持続経徐式血液濾過 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 てんかん 腎臓または尿路の感染症 呼吸不全(その他) 敗血症	J038-2 J0384 G005 J045\$ D206\$ K596	1 1 1 1 1 2 1 2 1 3 1 3		肺炎等 誤嚥性肺炎 040081 010230 100391 110310 040130 180010	040080 040081 010230 100391 110310 040130 180010		
05	0340	その他の循環器の障害	心臓血腫、他に分類されないもの 心臓滲出液(非炎症性) 心臓の疾患、詳細不明 他に分類される疾患における心臓炎及び心弁膜障害 不整脈、詳細不明 腱索の断裂、他に分類されないもの 乳頭筋の断裂、他に分類されないもの 心臓内血栓症、他に分類されないもの 心血管疾患、詳細不明 心(臓)拡大 その他の診断名不明確な心疾患 心疾患、詳細不明 他に分類される疾患におけるその他の心臓障害 部位不明の動脈瘤及び解離 毛細血管のその他の疾患 毛細血管の疾患、詳細不明 他に分類される疾患における動脈、細動脈及び毛細血管の障害 静脈圧高 静脈の障害、詳細不明	1312 1313 1319 139\$ 1499 1511 1512 1513 1516 1517 1518 1519 152\$ 1729 1788 1789 179\$ 1871 1879								手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり		1 5 1 5 1 5 1 5 1 1 0 0		大動脈バルーンパンピング法 (IABP法) (1日につき) 経皮的心肺補助法(1日につき) 経皮的循環補助法 (ポンパカテールを用いたもの)(1日につき) 補助人工心臓(1日につき) 心臓カテテル法による諸検査(一連の検査について) 体外ペースメーカーキープ術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 1 4 1 3 1 2 1 2 0 0		持続経徐式血液濾過 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$ D206\$ K596	1 1 1 1 1 3 1 2 1 2 0 0		肺炎等 誤嚥性肺炎 040081 010230 100391 110310 040130 180010	040080 040081 010230 100391 110310 040130 180010			
06	0010	食道の悪性腫瘍(頭部を含む。)	食道の悪性新生物<腫瘍>、頭部食道 食道の悪性新生物<腫瘍>、胸部食道 食道の悪性新生物<腫瘍>、腹部食道 食道の悪性新生物<腫瘍>、上部食道 食道の悪性新生物<腫瘍>、中部食道 食道の悪性新生物<腫瘍>、下部食道 食道の悪性新生物<腫瘍>、食道の境界部病巣 食道の悪性新生物<腫瘍>、食道、部位不明 口腔、食道及び胃の上皮内癌、食道	C150 C151 C152 C153 C154 C155 C158 C159 D001							手術なし その他の手術あり	99 99 97 09 97 10 97 11 97 97 02 06 02 06 02 06 02 06 02 06 02 07 02 07 02 07 02 07 02 08	手術なし 食道切除後2次的再建術 頸部郭清術 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 内視鏡的食道粘膜切除術等 食道腫瘍摘出術 内視鏡によるもの 内視鏡的表在性食道悪性腫瘍光線力学療法 内視鏡的食道悪性腫瘍光線力学療法 気管・気管支ステント留置術 食道狭窄拡張術 食道ステント留置術 内視鏡的消化管止血術	K531\$ K469\$ K664 その他のコード K526-2\$ K5261 K526-3 K526-4 K508-2\$ K522\$ K522-2 K654		1 4 1 4		分層植皮術 全層植皮術 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管吻合のもの)その他の場合 複合組織移植術 粘膜移植術 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 静脈形成術、吻合術 その他の静脈	K013\$ K013-2\$ K015\$ K016 K0172 K019 K021\$ K6105 K6233	5 9 5 9 5 9 4 8 3 7 2 6 1 3 1 2 1 1		ニボルマブ ペムブロリズマブ アベルマブ 化学療法ありかつ放射線療法なし 化学療法ありかつ放射線療法あり 化学療法なしかつ放射線療法あり 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$ D206\$ K596	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		肺炎等 誤嚥性肺炎 040081 010230 100391 110310 040130 180010	040080 040081 010230 100391 110310 040130 180010			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等										
											肝切除術 部分切除等	02 04 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) 01 01 肝切除術 部分切除 01 01 肝切除術 亜区域切除 01 01 肝切除術 外側区域切除 01 01 肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。) 01 01 肝切除術 2区域切除 01 01 肝切除術 3区域切除以上のもの 01 01 腹腔鏡下肝切除術 01 02 総胆管胃(腸)吻合術 01 02 肝内胆管(肝胃)吻合術 01 03 肝内結石摘出術(開腹)	K673 K6951 K6952 K6953 K6954 K6955 K6956 K695-2\$ K680 K696 K693																											
06	0350	急性肝炎	ムンプス肝炎 急性肝炎 腺病毒性のうくさ>胞 他に分類される疾患における際の障害	B263 K85\$ K863 K871							手術なし その他の手術あり 急性肝炎手術等	99 99 97 97 01 01		手術なし その他のKコード 急性肝炎手術				1 4 限局性腹腔臍痛手術 1 4 経皮的腹腔臍痛ドレナージ術 1 4 急性汎発性腹膜炎手術	K637\$ K637-2 K639			1 4 持続緩徐式血液濾過 1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射	J038-2 J0384 G005			1 2 胸水、胸腺の疾患(その他) 1 2 敗血症 1 3 腹膜炎、腹腔内臓器を除去する。 1 3 播種性血管内凝固症候群	040190 180010 060370 130100	0	0	軽症 重症										
											01 03 胆管切開結石摘出術(チューブ挿入を含む。) 胆嚢摘出を含むもの 01 03 腹腔鏡下胆管切開結石摘出術 胆嚢摘出を含むもの 01 03 胆嚢摘出術 01 03 腹腔鏡下胆嚢摘出術 01 03 内視鏡的乳頭切開術 胆道碎石術を伴うもの 01 04 脾嚢胞胃(腸)吻合術 01 04 脾嚢胞外瘻造設術 内視鏡によるもの 01 04 脾嚢胞外瘻造設術 開腹によるもの	K6711 K671-21 K672 K672-2 K6872 K705 K7071 K7072											1 4 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 1 4 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 4 胃瘻閉鎖術 1 4 胃瘻除去術 1 4 超音波内視鏡下瘻孔形成術(腹腔内臓器に対するもの) 1 4 腸瘻、虫垂瘻造設術 1 4 腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術 1 4 人工肛門造設術 1 3 腹腔穿刺 1 2 胆嚢外瘻造設術 1 2 胆管外瘻造設術 開腹によるもの 1 2 胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの 1 2 経皮的胆管ドレナージ術 1 2 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD) 1 2 内視鏡的胆道結石除去術 胆道碎石術を伴うもの 1 2 内視鏡的胆道ステント留置術 1 2 経皮経肝胆管ステント挿入術 1 2 経皮経肝バルーン拡張術 1 1 体外衝撃波胆石破砕術(一連につき) 1 1 脾結石手術 経十二指腸乳頭によるもの 1 1 脾管外瘻造設術 1 1 脾管誘導手術 1 1 内視鏡的脾管ステント留置術 1 1 脾嚢閉鎖術	K639-3 K664 K665\$ K665-2 K682-4 K725 K725-2 K726 J010 K681 K6821 K6822 K682-2 K682-3 K6851 K688 K689 K689-2 K678 K6992 K708 K708-2 K708-3 K709									1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$						
06	0360	慢性肝炎(脾嚢胞を含む。)	アルコール性慢性肝炎 その他の慢性肝炎 脾のうくさ>胞 その他の明示された脾疾患 脾疾患、詳細不明	K860 K861 K862 K868 K869							手術なし その他の手術あり 脾体尾部腫瘍切除術 脾尾部切除術の場合等	99 99 97 97 01 01		手術なし その他のKコード 脾体尾部腫瘍切除術 脾尾部切除術の場合等				1 3 限局性腹腔臍痛手術 1 3 経皮的腹腔臍痛ドレナージ術 1 3 急性汎発性腹膜炎手術	K637\$ K637-2 K639			1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$																	
											01 01 脾腫瘍摘出術 01 01 腹腔鏡下脾腫瘍摘出術 01 01 脾頭部腫瘍切除術 脾頭十二指腸切除術の場合 01 01 脾頭部腫瘍切除術 リンパ節・神経意郭清等を伴う腫瘍切除術の場合又は十二指腸温存脾頭切除術の場合 01 02 脾結石手術 脾切開によるもの 01 02 脾結石手術 経十二指腸乳頭によるもの 01 02 脾管空腸吻合術 01 02 内視鏡的脾管ステント留置術 01 03 総胆管胃(腸)吻合術 01 03 肝内胆管(肝胃)吻合術 01 04 脾嚢胞胃(腸)吻合術 01 04 脾嚢胞外瘻造設術 内視鏡によるもの 01 04 脾嚢胞外瘻造設術 開腹によるもの 01 05 腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術	K700-2 K700-3 K7031 K7032 K6991 K6992 K706 K708-3 K680 K696 K705 K7071 K7072 K702-2\$							1 3 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 1 3 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 3 胃瘻閉鎖術 1 3 胃瘻除去術 1 3 腸瘻、虫垂瘻造設術 1 3 腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術 1 3 人工肛門造設術 1 2 胆嚢外瘻造設術 1 2 胆管外瘻造設術 開腹によるもの 1 2 胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの 1 2 経皮的胆管ドレナージ術 1 2 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD) 1 2 内視鏡的胆道拡張術 1 2 内視鏡的胆道ステント留置術	K639-3 K664 K665\$ K665-2 K725 K725-2 K726 K681 K6821 K6822 K682-2 K682-3 K686 K688																				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード フラグ	病態区分	コード フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード フラグ	重症度等					
											97 01 下顎骨形成術 短縮又は伸長の場合 97 01 下顎骨形成術 再建の場合 97 01 下顎骨形成術 骨移動を伴う場合 97 01 下顎骨延長術 97 01 顎関節形成術 97 01 顎関節円板置位術 97 02 顎関節援動術 97 03 粘膜移植術 97 03 粘膜弁手術 97 03 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 97 97 其他のKコード	K4442 K4443 K4444 K444-2\$ K4445 K447\$ K446\$ K021\$ K021-2\$ K059\$ 其他のKコード																
06	0570	その他の消化管の障害	歯の発育及び萌出の障害 埋伏歯 うく齦>蝕 歯の硬組織のその他の疾患 歯髄及び根尖部歯周組織の疾患 歯肉炎及び歯周疾患 歯肉及び無歯顎境のその他の障害 歯及び歯の支持組織のその他の障害 口腔部のうく齦>胞、他に分類されないもの 顎骨のその他の疾患 舌の疾患 胃及び十二指腸の疾患、詳細不明 便秘 機能的下痢 神経性膈症、他に分類されないもの 肛門けいれん<痙攣> その他の明示された腸の機能障害 腸の機能障害、詳細不明 肛門及び直腸の疾患、詳細不明 膵臓のその他の障害 炎症性肝疾患、詳細不明 肝臓疾患、詳細不明 肝疾患、詳細不明 消化器系のその他の処置後障害、他に分類されないもの 消化器系の処置後障害、詳細不明	K00\$ K01\$ K02\$ K03\$ K04\$ K05\$ K06\$ K06\$ K09\$ K10\$ K14\$ K319 K590 K591 K592 K594 K598 K599 K629 K66\$ K759 K764 K769 K918 K919				手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 97 02 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 97 03 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 其他の場合 97 04 複合組織移植術 97 05 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 97 06 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 97 07 骨長調整手術 97 08 顎関節形成術 97 09 上顎骨形成術 単純な場合 97 09 上顎骨形成術 複雑な場合及び2次的再建の場合 97 09 上顎骨形成術 骨移動を伴う場合 97 10 下顎骨形成術 おとがい形成の場合 97 10 下顎骨形成術 短縮又は伸長の場合 97 10 下顎骨形成術 再建の場合 97 10 下顎骨形成術 骨移動を伴う場合 97 10 下顎骨延長術 97 11 抜歯手術(1歯につき) 97 12 顎関節援動術 97 13 顎関節円板置位術 97 14 胃局所切除術 97 14 腹腔鏡下胃局所切除術 97 14 胃切除術 単純切除術 97 14 腹腔鏡下胃切除術 単純切除術 97 15 胃全摘術 単純全摘術 97 15 腹腔鏡下胃全摘術 単純全摘術 97 97 其他のKコード	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K059\$ K058\$ K445 K4431 K4432 K4433 K4441 K4442 K4443 K4444 K444-2\$ K404\$ K446\$ K447\$ K654-2 K654-3\$ K6551 K655-21 K6571 K657-21 其他のKコード	1 3 人工腎臓 其他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$																
07	0010	骨軟部の良性腫瘍(脊椎脊髄を除く。)	骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、肩甲骨及び上肢の長骨 骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、上肢の短骨 骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、下肢の長骨 骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、下肢の短骨 骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、頭蓋骨及び顔面骨 骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、下顎骨 骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、肋骨、胸骨及び鎖骨 骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、骨盤骨、仙骨及び尾骨 骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨、部位不明 良性脂肪腫性新生物<腫瘍>(脂肪腫を含む)、良性脂肪腫性新生物<腫瘍>、部位不明 結合組織及びその他の軟部組織の 他の良性新生物<腫瘍>、上肢の結合組織及びその他の軟部組織、肩を含む 結合組織及びその他の軟部組織の 他の良性新生物<腫瘍>、下肢の結合組織及びその他の軟部組織、股関節を含む 結合組織及びその他の軟部組織の 他の良性新生物<腫瘍>、腹部の結合組織及びその他の軟部組織	D160 D161 D162 D163 D164 D165 D167 D168 D169 D179 D211 D212 D214				手術なし 其他の手術あり 四肢・軀幹部腫瘍摘出術等	99 99 手術なし 97 05 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部) 97 05 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部以外) 97 05 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 97 05 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 97 05 皮膚腫瘍冷凍凝固摘出術(一連につき) 97 05 眼瞼結膜腫瘍手術 97 97 其他のKコード 01 01 四肢・軀幹部腫瘍摘出術 01 01 骨全摘術 01 01 中手骨又は中足骨摘除術(2本以上) 01 01 骨腫瘍切除術 01 01 関節切除術	K003\$ K004\$ K005\$ K006\$ K006-4\$ K215-2 其他のKコード K030\$ K051\$ K051-2 K052\$ K072\$	1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 其他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 粘膜移植術 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 其他の場合 1 2 骨長調整手術 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 2 血管塞栓術(頭部、胸部、腹腔内血管等) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K0222 K058\$ K059\$ K615\$ K013\$ K013-2\$ K013-2\$	1 1 人工呼吸	J045\$	1 3 貧血(その他)	130090												

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
07	0040	骨の悪性腫瘍 (脊椎を除く。)	(四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、肩甲骨及び上肢の長骨 C400 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、上肢の短骨 C401 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、下肢の長骨 C402 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、下肢の短骨 C403 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、(四)肢の骨及び関節軟骨の境界部病巣 C408 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、(四)肢の骨及び関節軟骨、部位不明 C409 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、肋骨、胸骨及び鎖骨 C413 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨の境界部病巣 C418 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨、部位不明 C419 骨及び骨髄の壊瘍性悪性新生物<腫瘍> C795	C400						手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 04 経皮的椎体形成術 97 97 97 97 その他のKコード 骨悪性腫瘍手術等 03 03 骨悪性腫瘍手術 03 03 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 K048\$ 四肢切断術 上腕、前腕、腕、手、大腿、下腿、足等 02 02 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足等 K0841 02 02 四肢切断術 指(手、足) K0842 02 02 骨部分切除術 K049\$ 02 02 四肢関節離断術 K085\$ 02 02 骨盤切断術 K137				1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) K615\$ 5 9 メトレキサート大量療法 K015\$ 4 8 化学療法ありかつ放射線療法なし K016 3 7 塩化ストロンチウム K0172 2 6 放射線療法 K019 1 2 中心静脈注射 G005 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K020 1 1 人工呼吸 J045\$ 1 2 粘膜移植術 K021\$ 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 K037+ K074\$ 1 2 腱縫合術+韧带断裂縫合術 K037+ K074\$ 1 2 腱縫合術+関節鏡下韧带断裂縫合術 K039\$ +K079\$ 1 2 腱縫合術(人工腱形成術を含む。)+韧带鏡下韧带断裂形成手術 K039\$ +K079\$ -2\$ 1 2 骨長調整手術 K058\$ 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$ 1 2 神経縫合術 K182\$ 1 2 神経移植術 K198 1 2 四肢の血管吻合術 K610-4 1 2 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 K6105 1 2 血管移植術、バイパス移植術 下腿、足部 K6145 1 2 血管移植術、バイパス移植術 膝窩動脈 K6146 1 2 血管移植術、バイパス移植術 その他の動脈 K6147 1 1 分層植皮術 K013\$ 1 1 全層植皮術 K013-2\$			1 2 腎臓または尿路の感染症 110310 1 3 白血球疾患(その他) 130070 2 6 放射線療法 G005 J045\$													
07	0041	軟部の悪性腫瘍 (骨髄を除く。)	末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、上肢の末梢神経、肩を含む C471 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、下肢の末梢神経、股関節部を含む C472 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、胸部<郭>の末梢神経 C473 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、腹部の末梢神経 C474 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、骨盤の末梢神経 C475 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、体幹の末梢神経、部位不明 C476 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、末梢神経及び自律神経系の境界部病巣 C478 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、末梢神経及び自律神経系、部位不明 C479 その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>、上肢の結合組織及び軟部組織、肩を含む C481 その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>、下肢の結合組織及び軟部組織、股関節部を含む C482 その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>、胸部<郭>の結合組織及び軟部組織 C483	C471					手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 97 四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術 01 01 四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術 K031\$				1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) K615\$ 5 10 トラベクテジン K015\$ 4 9 エブリンメンシル酸塩 K016 3 8 化学療法ありかつ放射線療法なし K0172 2 6 放射線療法 K019 1 2 中心静脈注射 G005 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K020 1 1 人工呼吸 J045\$ 1 2 粘膜移植術 K021\$ 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 K037+ K074\$ 1 2 腱縫合術+韧带断裂縫合術 K037+ K074\$ 1 2 腱縫合術+関節鏡下韧带断裂縫合術 K039\$ +K079\$ \$			1 3 糖尿病足病変 100100 1 3 白血球疾患(その他) 130070 1 3 貧血(その他) 130090 2 6 放射線療法 G005 J045\$														

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			その他の慢性骨髄炎 肩甲骨 その他の慢性骨髄炎 上腕 その他の慢性骨髄炎 前腕 その他の慢性骨髄炎 手 その他の骨髄炎 肩甲骨 その他の骨髄炎 上腕 その他の骨髄炎 前腕 その他の骨髄炎 手 骨髄炎 詳細不明 肩甲骨 骨髄炎 詳細不明 上腕 骨髄炎 詳細不明 前腕 骨髄炎 詳細不明 手	M8661 M8662 M8663 M8664 M8661 M8662 M8663 M8664 M8691 M8692 M8693 M8694																						
07	0071	骨髄炎(上肢以外)	急性血行性骨髄炎 骨盤部及び大腿 急性血行性骨髄炎 下腿 急性血行性骨髄炎 足関節部及び足 急性血行性骨髄炎 その他 急性血行性骨髄炎 部位不明 その他の急性骨髄炎 多部位 その他の急性骨髄炎 骨盤部及び大腿 その他の急性骨髄炎 下腿 その他の急性骨髄炎 足関節部及び足 その他の急性骨髄炎 その他 その他の急性骨髄炎 部位不明 亜急性骨髄炎 多部位 亜急性骨髄炎 骨盤部及び大腿 亜急性骨髄炎 下腿 亜急性骨髄炎 足関節部及び足 亜急性骨髄炎 その他 亜急性骨髄炎 部位不明 慢性多発性骨髄炎 多部位 慢性多発性骨髄炎 骨盤部及び大腿 慢性多発性骨髄炎 下腿 慢性多発性骨髄炎 足関節部及び足 慢性多発性骨髄炎 その他 慢性多発性骨髄炎 部位不明 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 多部位 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 骨盤部及び大腿 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 下腿 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 足関節部及び足 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 その他 瘻孔を伴う慢性骨髄炎 部位不明 その他の慢性血行性骨髄炎 多部位 その他の慢性血行性骨髄炎 骨盤部及び大腿 その他の慢性血行性骨髄炎 下腿 その他の慢性血行性骨髄炎 足関節部及び足 その他の慢性血行性骨髄炎 その他 その他の慢性血行性骨髄炎 部位不明 その他の慢性骨髄炎 多部位 その他の慢性骨髄炎 骨盤部及び大腿 その他の慢性骨髄炎 下腿 その他の慢性骨髄炎 足関節部及び足 その他の慢性骨髄炎 その他 その他の慢性骨髄炎 部位不明 その他の骨髄炎 多部位 その他の骨髄炎 骨盤部及び大腿 その他の骨髄炎 下腿 その他の骨髄炎 足関節部及び足 その他の骨髄炎 その他 その他の骨髄炎 部位不明 骨髄炎 詳細不明 多部位 骨髄炎 詳細不明 骨盤部及び大腿 骨髄炎 詳細不明 下腿 骨髄炎 詳細不明 足関節部及び足 骨髄炎 詳細不明 その他	M8605 M8606 M8607 M8608 M8609 M8610 M8615 M8616 M8617 M8618 M8619 M8620 M8625 M8626 M8627 M8628 M8629 M8630 M8635 M8636 M8637 M8638 M8639 M8640 M8645 M8646 M8647 M8648 M8649 M8650 M8655 M8656 M8657 M8658 M8659 M8660 M8665 M8666 M8667 M8668 M8669 M8680 M8685 M8686 M8687 M8688 M8689 M8690 M8695 M8696 M8697 M8698									手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 骨部分切除術 97 01 腐骨摘出術 肩甲骨、上腕、大腿 97 01 腐骨摘出術 前腕、下腿 97 01 腐骨摘出術 鎖骨、膝蓋骨、手、足その他 97 01 四肢切断術 指(手、足) 97 02 骨掻爬術 97 02 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 頭蓋、顔面 97 02 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 その他の頭蓋、顔面、肩甲骨、上腕、大腿 97 02 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 97 03 偽関節手術 97 03 変形治療骨折矯正手術 前腕、下腿 97 03 変形治療骨折矯正手術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 97 97	K049\$ K0501 K0502 K0503 K0842 K043\$ K0481 K0482 K0484 K056\$ K0572 K0573 その他のKコード	1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管吻合のもの) その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管吻合のもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。)(複数切開を要するもの) 1 2 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K058\$ K059\$ K6105 K013\$ K013-2\$	1 1 人工呼吸	J045\$	1 3 貧血(その他)	130090					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			関節のその他の不安定症 その他 関節のその他の不安定症 部位不明 使用、使い過ぎ及び圧迫に関連する その他の軟部組織障害 骨盤部及び 大腿 腸腰筋帯症候群	M2538 M2539 M7085 M7633																							
07	0250	関節内障、関節内遊離体	関節内遊離体 その他の関節軟骨障害 その他の明示された関節内障、他に 分類されないもの 上腕 その他の明示された関節内障、他に 分類されないもの 前腕 その他の明示された関節内障、他に 分類されないもの 手 その他の明示された関節内障、他に 分類されないもの 骨盤部及び大腿 その他の明示された関節内障、他に 分類されないもの 下腿 その他の明示された関節内障、他に 分類されないもの 足関節部及び足 関節内障、詳細不明 多部位 関節内障、詳細不明 上腕 関節内障、詳細不明 前腕 関節内障、詳細不明 手 関節内障、詳細不明 骨盤部及び大 腿 関節内障、詳細不明 下腿 関節内障、詳細不明 足関節部及び 足 関節内障、詳細不明 その他 関節内障、詳細不明 部位不明	M2403 M2413 M2482 M2483 M2484 M2485 M2486 M2487 M2490 M2492 M2493 M2494 M2495 M2496 M2497 M2498 M2499							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 人工関節置換術 97 02 関節内異物(挿入物を含む。)除去術 肩、股、 膝 97 02 関節鏡下関節内異物(挿入物を含む。)除去術 肩、股、膝 97 02 関節滑膜切除術 肩、股、膝 97 02 関節鏡下関節滑膜切除術 肩、股、膝 97 02 滑液膜摘出術 肩、股、膝 97 02 関節鏡下滑液膜摘出術 肩、股、膝 97 02 膝蓋骨滑液嚢切除術 97 02 関節鏡下膝蓋骨滑液嚢切除術 97 02 掌指関節滑膜切除術 97 02 関節鏡下掌指関節滑膜切除術 97 02 関節鼠摘出手術 97 02 関節鏡下関節鼠摘出手術 97 02 関節切除術 97 02 靭帯断裂縫合術 97 02 関節鏡下靭帯断裂縫合術 97 02 親血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 関節鏡下関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 親血的関節固定術 97 02 靭帯断裂形成手術 97 02 関節鏡下靭帯断裂形成手術 97 02 関節形成手術 97 97 その他のK コード	K0823 K0651 K065-21 K0661 K066-21 K066-31 K066-41 K066-5 K066-6 K066-7 K066-8 K0673 K067-23 K0723 K0743 K074-23 K0762 K076-22 K0783 K0793 K079-23 K0803 その他のK コード		1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K0593	1 1 人工呼吸	J0453									
07	0270	膝蓋骨の障害	膝蓋骨の障害	M223							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 骨穿孔術 97 01 骨部分切除術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、 足)その他 97 01 骨切り術 前腕、下腿 97 01 関節鼠摘出手術 97 01 関節鏡下関節鼠摘出手術 97 01 関節内骨折親血的手術 肩、股、膝、肘 97 01 関節鏡下関節内骨折親血的手術 肩、股、膝、 肘 97 01 関節形成手術 肩、股、膝 97 02 筋膜切断術、筋膜切開術 97 02 鏡移行術 その他のもの 97 02 膝骨筋腱形成術 97 02 靭帯断裂形成手術 97 02 関節鏡下靭帯断裂形成手術 97 97 その他のK コード	K042 K0493 K0542 K0673 K067-23 K0731 K073-21 K0801 K023 K0402 K040-3 K0793 K079-23 その他のK コード		1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K0593	1 1 人工呼吸	J0453			0 0 片側 1 1 両側						
07	0280	骨端症、骨軟骨障害・骨壊死、発育期の膝関節障害	若年性骨椎骨軟骨症<骨端症> 成人骨椎骨軟骨症<骨端症> 骨椎骨軟骨症<骨端症>、詳細不明 中足骨痛症 骨の特異性無菌<菌>性<壊>死 多部位 骨の特異性無菌<菌>性<壊>死 肩甲帯 骨の特異性無菌<菌>性<壊>死 上腕 骨の特異性無菌<菌>性<壊>死 前腕 骨の特異性無菌<菌>性<壊>死 手 骨の特異性無菌<菌>性<壊>死 下腿 骨の特異性無菌<菌>性<壊>死 足関節部及び足	M4203 M4213 M4293 M7743 M8700 M8701 M8702 M8703 M8704 M8706 M8707							手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 02 骨穿孔術 97 02 骨折親血的手術 97 02 親血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対 するもの) 97 02 骨部分切除術 97 02 骨全摘術 97 02 中手骨又は中足骨摘除術(2本以上) 97 02 骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿 97 02 骨切り術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足) その他 97 02 関節鼠摘出手術 97 02 関節鏡下関節鼠摘出手術	K042 K0463 K046-23 K0493 K0513 K051-2 K0541 K0543 K0673 K067-23		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁 術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管吻合のもの) その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管 吻合のもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 1 2 骨長調整手術 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K0153 K016 K0172 K019 K020 K0222 K0583 K0593 K0133 K013- 23	1 1 人工呼吸	J0453									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			その他の骨のバジェット<ページェット><Paget>病 下腿 M8886 その他の骨のバジェット<ページェット><Paget>病 足関節部及び足 M8887 その他の骨のバジェット<ページェット><Paget>病 その他 M8888 その他の骨のバジェット<ページェット><Paget>病 部位不明 M8889 骨のバジェット<ページェット><Paget>病、詳細不明 M8890 急性灰白髄炎<ポリオ>後骨障害 M8960 海涵病<減圧病>における骨えくぼ M9030 >死 M9040 異常ヘモグロビン<血色素>症による骨えくぼ<死> M9050 他に分類されるその他の疾患における骨えくぼ<死> M9100 骨盤の若年性骨軟骨症<骨端症> M9120 扁平股 M9180 股関節及び骨盤のその他の若年性骨軟骨症<骨端症> M9190 腕関節及び骨盤の若年性骨軟骨症<骨端症>、詳細不明 M920 上腕骨の若年性骨軟骨症<骨端症> M921 橈骨及び尺骨の若年性骨軟骨症<骨端症> M922 手の若年性骨軟骨症<骨端症> M923 上肢のその他の若年性骨軟骨症<骨端症> M924 膝蓋骨の若年性骨軟骨症<骨端症> M925 脛骨及び腓骨の若年性骨軟骨症<骨端症> M926 足根骨の若年性骨軟骨症<骨端症> M927 中足骨の若年性骨軟骨症<骨端症> M928 その他の明示された若年性骨軟骨症<骨端症>、詳細不明 M929 成人のキーンベック<Kienbock>病 M931 骨軟骨障害、詳細不明 M939 軟骨軟化症 M9420 軟骨溶解(症) M9430																														
07	0290	上肢関節拘縮・強直	関節拘縮 肩甲帯 M2451 関節拘縮 上腕 M2452 関節拘縮 前腕 M2453 関節拘縮 手 M2454 関節強直 肩甲帯 M2461 関節強直 上腕 M2462 関節強直 前腕 M2463 関節強直 手 M2464 その他の明示された関節内障、他に分類されないもの 肩甲帯 M2481 関節内障、詳細不明 肩甲帯 M2491 関節硬直、他に分類されないもの 肩甲帯 M2561 関節硬直、他に分類されないもの 上腕 M2562 腕 M2564 関節硬直、他に分類されないもの 手 M2591 関節障害、詳細不明 肩甲帯 M6241 腕拘縮 肩甲帯 M6244 腕拘縮 手 M750 癒着性肩関節包炎	M2451 M2452 M2453 M2454 M2461 M2462 M2463 M2464 M2481 M2491 M2561 M2562 M2564 M2591 M6241 M6244 M750								99 99 手術なし	99 01 親血的関節授動術 肩、股、膝 99 01 関節鏡下関節授動術 肩、股、膝 99 02 人工関節置換術 胸鎖、肘、手、足 99 03 瘢痕拘縮形成手術 その他 99 03 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 99 03 腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。) 99 03 変形治療骨折矯正手術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 99 03 親血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 99 03 関節鏡下関節授動術 胸鎖、肘、手、足 99 03 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足 99 03 指癒着拘縮手術 99 04 非親血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 99 97 その他のKコード	K0761 K076-21 K0822 K0102 K034 K035 K0573 K0762 K076-22 K0802 K099 K0752 その他のKコード	1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 2 腱移植術(人工腱形成術を含む。) 1 2 骨長調整手術 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 1 瘢痕拘縮形成手術 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K0150 K016 K0172 K019 K020 K0222 K0390 K0580 K0590 K0100 K0130 K013-20	1 1 人工呼吸	J0450															
07	0310	下肢関節拘縮・強直	関節拘縮 骨盤部及び大腿 M2455 関節拘縮 下腿 M2456 関節拘縮 足関節部及び足 M2457 関節強直 骨盤部及び大腿 M2465 関節強直 下腿 M2466	M2455 M2456 M2457 M2465 M2466						手術なし	99 99 手術なし	99 01 人工関節置換術 肩、股、膝 99 02 股関節群解離術 99 02 骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿 99 02 親血的関節授動術 肩、股、膝	K0821 K026 K0541 K0761	1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K0150 K016 K0172 K019 K020	1 1 人工呼吸	J0450																

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			その他の明示された脊柱障害 頸部 脊柱障害、詳細不明 後頭環軸部 脊柱障害、詳細不明 頸部 神経管の椎間板性狭窄(症) 頸部 椎間孔の骨性又は亜脱臼性狭窄(症) 頸部 椎間孔の結合組織及び椎間板性狭窄(症) 頸部 ミエロパチ<シ>-<-<脊髄障害>を伴う反復性環軸関節亜脱臼 その他の反復性環軸関節亜脱臼	M5382 M5391 M5392 M9951 M9961 M9971 M433\$ M434\$																							
07	0343	脊柱管狭窄(脊 椎症を含む。) 腰部骨盤、不安 定椎	その他の脊椎(骨)癒合 腰部 その他の脊椎(骨)癒合 腰仙部 その他の脊椎(骨)癒合 仙骨部及び 仙尾骨部 前脊髄動脈及び椎骨動脈圧迫症候 群 腰部 前脊髄動脈及び椎骨動脈圧迫症候 群 腰仙部 前脊髄動脈及び椎骨動脈圧迫症候 群 仙骨部及び仙尾骨部 ミエロパチ<シ>-<-<脊髄障害>を 伴うその他の脊椎症 腰部 ミエロパチ<シ>-<-<脊髄障害>を 伴うその他の脊椎症 腰仙部 ミエロパチ<シ>-<-<脊髄障害>を 伴うその他の脊椎症 仙骨部及び仙 尾骨部 神経根障害を伴うその他の脊椎症 腰部 神経根障害を伴うその他の脊椎症 腰仙部 神経根障害を伴うその他の脊椎症 仙骨部及び仙尾骨部 その他の脊椎症 腰部 その他の脊椎症 腰仙部 その他の脊椎症 仙骨部及び仙尾骨 部 脊椎症、詳細不明 腰部 脊椎症、詳細不明 腰仙部 脊椎症、詳細不明 仙骨部及び仙尾 骨部 脊柱管狭窄(症) 腰部 脊柱管狭窄(症) 腰仙部 脊柱管狭窄(症) 仙骨部及び仙尾骨 部 強直性脊椎骨増殖(肥厚)症[フォレス チエ<Forestier>病] 腰部 強直性脊椎骨増殖(肥厚)症[フォレス チエ<Forestier>病] 腰仙部 強直性脊椎骨増殖(肥厚)症[フォレス チエ<Forestier>病] 仙骨部及び 仙尾骨部 棘突起接触(症) 腰部 棘突起接触(症) 腰仙部 棘突起接触(症) 仙骨部及び仙尾骨 部 外傷性脊椎障害 腰部 外傷性脊椎障害 腰仙部 外傷性脊椎障害 仙骨部及び仙尾骨 部 椎骨の疲労骨折 腰部 椎骨の疲労骨折 腰仙部 椎骨の疲労骨折 仙骨部及び仙尾骨 部	M4326 M4327 M4328 M4706 M4707 M4708 M4716 M4717 M4718 M4726 M4727 M4728 M4786 M4787 M4788 M4796 M4797 M4798 M4806 M4807 M4808 M4816 M4817 M4818 M4826 M4827 M4828 M4836 M4837 M4838 M4846 M4847 M4848				手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 03 椎間板摘出術 97 03 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間 又は多椎弓の場合を含む。) 椎弓切除 97 03 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間 又は多椎弓の場合を含む。) 椎弓形成 97 03 内視鏡下椎弓形成術 97 03 体外式脊椎固定術 97 04 脊椎制動術 97 04 脊髄刺激装置植込術 97 05 脊椎、骨盤内異物(挿入物)除去術 97 97 内視鏡下椎弓切除術 02 02 内視鏡下椎弓切除術 脊椎固定術、椎弓切除 術、椎弓形成術(多椎 間又は多椎弓の場合 を含む。) 前方椎体固 定等 01 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間 又は多椎弓の場合を含む。) 前方椎体固 定 01 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間 又は多椎弓の場合を含む。) 後方又は後側方 固定 01 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間 又は多椎弓の場合を含む。) 後方椎体固 定 01 01 椎間後方同側固 定 01 01 前突起骨折骨接合術 01 01 腰椎分離部修復術	K134\$ K1425 K1426 K142-5 K144 K141-3 K190\$ K128 K131-2 K1421 K1422 K1423 K1424 K142-6 K142-7	2 2 神経ブロック(局所麻 酔剤又はボツリヌス 毒素使用) 神経根ブ ロック 2 2 神経ブロック(局所麻 酔剤又はボツリヌス 毒素使用) 腰部硬膜 外ブロック 2 2 神経ブロック(局所麻 酔剤又はボツリヌス 毒素使用) 仙骨部硬 膜外ブロック 1 1 脳脊髄造影剤使用 撮影加算	K059\$	L1001 L1002 L1005	E002 注3加 算	2 2 心不全 2 2 脊椎骨粗鬆症 1 2 腎臓または尿路 の感染症 1 2 胸椎、腰椎以下 骨折損傷(胸・ 腰髄損傷を含 む。)	050130 070370 110310 160690												

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			非特異性リンパ節炎、詳細不明リンパ管及びリンパ節の他の非感染性障害 急性リンパ節炎	I899 I89\$ L04\$										97 01 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 97 01 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 97 01 リンパ節摘出術 97 01 リンパ管吻合術 97 97 その他のKコード	K005\$ K006\$ K626\$ K628 その他のKコード														
07	0560	重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患	サルコイドーシス	D86\$				00 0 6歳以上			手術なし	99 99	手術なし			1 2	骨長調整手術	K058\$	6 13	リツキシマブ		1 2	その他の真菌感染症	180035					
			心臓併発症の記載のないリウマチ熱 えくぼ性膿皮症 皮膚及び皮下組織の肉芽腫性障害 エリテマトーデス<紅斑性狼瘡> 手指硬化症 皮膚に限局した血管炎、他に分類されないもの (急性)熱性好中球性皮膚症 [スイート<Sweet>症候群] 好酸球性蜂巣炎<蜂窩織炎> [ウェルズ<Wells>病] 成人発症ステル<Still>病 多部位 成人発症ステル<Still>病 肩甲帯 成人発症ステル<Still>病 上腕 成人発症ステル<Still>病 前腕 成人発症ステル<Still>病 手 成人発症ステル<Still>病 骨盤部 及び大腿 成人発症ステル<Still>病 下腿 成人発症ステル<Still>病 足関節 部及び足 成人発症ステル<Still>病 その他 成人発症ステル<Still>病 部位不明 全身性発症を伴う若年性関節炎[ステル<Still>病] 多部位 全身性発症を伴う若年性関節炎[ステル<Still>病] 肩甲帯 全身性発症を伴う若年性関節炎[ステル<Still>病] 上腕 全身性発症を伴う若年性関節炎[ステル<Still>病] 前腕 全身性発症を伴う若年性関節炎[ステル<Still>病] 手 全身性発症を伴う若年性関節炎[ステル<Still>病] 骨盤部及び大腿 全身性発症を伴う若年性関節炎[ステル<Still>病] 下腿 全身性発症を伴う若年性関節炎[ステル<Still>病] 足関節部及び足 全身性発症を伴う若年性関節炎[ステル<Still>病] その他 全身性発症を伴う若年性関節炎[ステル<Still>病] 部位不明 結節性多発(性)動脈炎 肺の併発症を伴う多発(性)動脈炎 [チャウグ-シュトラウス<Churg-Stauss>症候群] 若年性多発(性)動脈炎 結節性多発(性)動脈炎に関連するものの病態 その他のえくぼ性血管障害 全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡> ><SLE> 若年性皮膚筋炎 その他の皮膚筋炎 多発性筋炎 皮膚(多発性)筋炎、詳細不明 全身性硬化症 乾燥症候群[シェーグレン<Sjogren>症候群] その他の重積症候群 ペーテット<Behcet>病 リウマチ性多発筋痛症 びまん性(好酸球増加性)筋膜炎 多発性線維性硬化症 再発性<反復性>皮下脂肪組織炎 [ウェーバー-クリスチャン<Weber-Christian>病] 過度<割>運動性症候群 その他の明示された全身性結合組織疾患	I00 L88 L92\$ L93\$ L943 L95\$ L92 L983 M0610 M0611 M0612 M0613 M0614 M0615 M0616 M0617 M0618 M0619 M0820 M0821 M0822 M0823 M0824 M0825 M0826 M0827 M0828 M0829 M300 M301 M302 M308 M31\$ M32\$ M330 M331 M332 M339 M34\$ M350 M351 M352 M353 M354 M355 M356 M357 M358			06 1 6歳未満	手術あり	97 01 人工骨頭挿入術 肩、股 97 01 人工関節置換術 肩、股、膝 97 01 人工関節除去術 97 01 人工関節再置換術 肩、股、膝 97 02 関節切開術 97 02 関節滑膜切除術 97 02 関節鏡下関節滑膜切除術 97 02 滑液膜摘出術 97 02 関節鏡下滑液膜摘出術 97 02 膝蓋骨滑液囊切除術 97 02 関節鏡下膝蓋骨滑液囊切除術 97 02 掌指関節滑膜切除術 97 02 関節鏡下掌指関節滑膜切除術 97 02 親血的関節授動術 97 02 関節鏡下関節授動術 97 02 親血的関節制動術 97 02 親血的関節固定術 97 02 関節形成手術 97 02 関節鏡下肩関節唇形成術 97 97 その他のKコード	K0811 K0821 K082-2\$ K082-31 K060\$ K066\$ K066-2\$ K066-3\$ K066-4\$ K066-5 K066-6 K066-7 K066-8 K076\$ K076-2\$ K077\$ K078\$ K080\$ K080-5\$ その他のKコード	1 2 1 2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	7 12 6 10 5 9 4 8 3 5 2 4 1 3 1 1	インフリキシマブ ガンマグロブリン トシリマブ アダリマブ 血漿交換療法 ボセタン水和物(錠剤に限る。) 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J039 J0384 G005 J045\$	1 3 1 3	膵臓性肺炎 敗血症	040081 180010										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			全身性結合組織疾患、詳細不明 他に分類される疾患における全身性 結合組織障害 サルコイドーシスにおける筋炎	M359 M368 M633																							
07	0570	瘻痕拘縮	皮膚の瘻痕状態及び線維症 皮膚の肥厚性障害	L905 L914							手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 02 創傷処理 97 02 皮膚切開術 97 02 デブリードマン 97 02 皮膚剥離術 97 97 01 01 瘻痕拘縮形成手術			K000\$ K001\$ K002\$ K009\$ その他のKコード K010\$		2 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 2 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 2 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 2 2 その他の場合 2 2 複合組織移植術 2 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 2 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術		1 1 人工呼吸	J045\$							
07	0580	斜頸	斜頸 胸鎖乳突筋の先天(性)変形	M436\$ Q680							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 腱切離・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 97 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 97 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 97 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 97 01 歯突起骨折骨接合術 97 01 腰椎分離部修復術 97 01 体外式脊椎固定術 97 97			K034 K1421 K1422 K1423 K1424 K142-6 K142-7 K144 その他のKコード		1 1 人工呼吸	J045\$									
07	0590	血管腫、リンパ管腫	血管腫、全ての部位 リンパ管腫、全ての部位 遺伝性出血性毛細血管拡張症	D180 D181 I780							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部) 97 01 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部以外) 97 01 リンパ管腫摘出術 97 97			K003\$ K004\$ K625\$ その他のKコード		1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 2 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 粘膜炎移植術 1 2 粘膜炎手術 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術		2 4 皮膚レーザー照射療法 1 1 人工呼吸	J054-2\$ J045\$							
07	0600	骨折変形癒合、癒合不全などによる変形(上肢以外)	骨折の変形癒合 骨盤部及び大腿 骨折の変形癒合 下腿 骨折の変形癒合 足関節部及び足 骨折の癒合不全[偽関節] 骨盤部及び大腿 骨折の癒合不全[偽関節] 下腿 骨折の癒合不全[偽関節] 足関節部及び足 骨折の癒合不全[偽関節] 足関節部及び足 骨折の癒合遅延 骨盤部及び大腿 骨折の癒合遅延 下腿 骨折の癒合遅延 足関節部及び足 病的骨折、他に分類されないもの 骨盤部及び大腿 病的骨折、他に分類されないもの 下腿 病的骨折、他に分類されないもの 足 関節部及び足 骨のその他の癒合障害 骨盤部及び大腿 骨のその他の癒合障害 下腿	M8405 M8406 M8407 M8415 M8416 M8417 M8425 M8426 M8427 M8445 M8446 M8447 M8485 M8486							手術なし その他の手術あり 骨長調整手術等	99 99 手術なし 97 02 難治性骨折電磁波電気治療法(一連につき) 97 02 難治性骨折超音波治療法(一連につき) 97 02 超音波骨折治療法(一連につき) 97 97 01 01 骨長調整手術 01 01 偽関節手術 01 01 変形治癒骨折矯正手術 前腕、下腿 01 01 変形治癒骨折矯正手術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 01 01 観血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 01 01 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足			K047 K047-2 K047-3 その他のKコード K058\$ K056\$ K0572 K0573 K0782 K0802		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術		1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			椎弓切除後症候群、他に分類されないもの 整形外科的挿入物、関節プロステシス又は骨プレートの使用後に続発する骨折 その他の処置後筋骨格障害 処置後筋骨格障害、詳細不明 分節性及び身体的機能不全 垂脱臼(症)(椎骨) 神経管の垂脱臼性狭窄(症) 神経管の骨性狭窄(症) 神経管の結合組織性狭窄(症) その他の生体力学的傷害<損傷> 生体力学的傷害<損傷>、詳細不明	M961 M966 M968 M969 M990\$ M991\$ M992\$ M993\$ M994\$ M998\$ M999\$																											
08	0005	黒色腫	皮膚の悪性黒色腫 口唇の上皮内黒色腫 その他及び部位不明の顔面の上皮内黒色腫 頭皮及び顔部の上皮内黒色腫 体幹の上皮内黒色腫 上肢の上皮内黒色腫、肩を含む 下肢の上皮内黒色腫、股関節部を含む その他の部位の上皮内黒色腫 上皮内黒色腫、部位不明	C43\$ D030 D033 D034 D035 D036 D037 D038 D039							手術なし その他の手術あり 皮膚悪性腫瘍切除術等 四肢・脳幹軟部悪性腫瘍手術 骨盤切断術 脊髄腫瘍摘出術 髄内もの リンパ節群郭清術 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足 四肢切断術 指(手、足) 四肢関節離断術 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 骨部分切除術 骨悪性腫瘍手術	99 99 97 97 01 01 01 01 01 01 01 01 01 02 01 02 01 02 01 03 01 03	手術なし 手術なし K007\$ K031\$ K137 K1912 K627\$ K0841 K0842 K085\$ K048\$ K049\$ K053\$		1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 2 複合組織移植術 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 2 粘膜移植術 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 2 縫合術+韧带断裂縫合術 2 縫合術+関節鏡下韧带断裂縫合術 2 移植術(人工臓形成術を含む。)+韧带断裂形成手術 2 移植術(人工臓形成術を含む。)+関節鏡下韧带断裂形成手術 2 骨長調整手術 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 2 神経縫合術 2 神経移植術 2 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 2 血管移植術、バイパス移植術 下腿、足部動脈 2 血管移植術、バイパス移植術 膝窩動脈 2 血管移植術、バイパス移植術 その他の動脈 1 分層植皮術 1 全層植皮術	4 12 4 12 3 11 2 10 1 9 1 8 1 6 1 2 1 1	ニボルマブ ペムブロジマブ イビリマブ ダブラフェニブメシル 膜塩化ラメチニブ ジ メチルスルホキソド付 加物あり インターフェロン 化学療法 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$		1 2 脳腫瘍 1 2 骨の悪性腫瘍 (脊椎を除く。)	010010 070040										
08	0006	皮膚の悪性腫瘍 (黒色腫以外)	皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍> >、口唇の皮膚 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍> >、その他及び部位不明の顔面の皮膚 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍> >、頭皮及び顔部の皮膚 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍> >、体幹の皮膚 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍> >、上肢の皮膚、肩を含む 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍> >、下肢の皮膚、股関節部を含む 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍> >、皮膚の境界部病変 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍> >、皮膚の悪性新生物<腫瘍>、部位不明 皮膚の増殖性悪性新生物<腫瘍> 皮膚の上皮内癌、眼瞼の皮膚、眼角を含む 皮膚の上皮内癌、頭皮及び顔部の皮膚 皮膚の上皮内癌、体幹の皮膚 皮膚の上皮内癌、上肢の皮膚、肩を含む	C440 C443 C444 C445 C446 C447 C448 C449 C792 D041 D044 D045 D046							手術なし その他の手術あり 皮膚悪性腫瘍切除術等 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 皮膚腫瘍冷凍凝固摘出術(一連につき) 四肢・脳幹軟部悪性腫瘍手術	99 99 97 97 01 01 01 02 01 02 01 02 01 02	手術なし 手術なし K007\$ K005\$ K006\$ K006-4\$ K031\$		1 1 分層植皮術 1 全層植皮術 1 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 1 複合組織移植術 1 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 リンパ節摘出術 1 リンパ節群郭清術 後腹膜 1 リンパ節群郭清術 骨盤	3 8 2 6 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	化学療法ありかつ放射線療法なし 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$													

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			アレルギー性接触皮膚炎 刺激性接触皮膚炎 詳細不明の接触皮膚炎 その他の皮膚炎	L238 L245 L255 L305																							
08	0080	痒疹、蕁麻疹	慢性単純性苔せんく瘡>及び痒疹 そうく掻>痒症 じんまき>蕁麻疹	L285 L298 L508								99 99 手術なし 97 97 手術あり					1 4	全身麻酔									
08	0090	紅斑症	非水疱性多形紅斑 その他の多形紅斑 多形紅斑、詳細不明 結節性紅斑 その他の紅斑性病態 他に分類される疾患における紅斑 温熱性く日焼け>紅斑【温熱性皮膚炎】	L510 L518 L519 L52 L538 L545 L590				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満				99 99 手術なし 97 97 手術あり															
08	0100	薬疹、中毒疹	摂取物質による皮膚炎	L275				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満				99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 1	内服・点滴誘発試験	D291-3	1 4	全身麻酔							
08	0105	重症薬疹	水疱性多形紅斑 中毒性表皮えく壊>死剥離症【ライエル<ライル><Lyle>病】	L511 L512				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満				99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 2 1 2 1 1 1 1	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 デブリードマン 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K002\$ K013\$ K013-2\$	2 6 1 5	乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 血漿交換療法	J045\$ J039						
08	0110	水疱症	天疱瘡 その他のアカントリゼ<棘融解>性障害 類天疱瘡 その他の水疱症 他に分類される疾患における水疱症 表皮水疱症	L108 L118 L125 L135 L14 Q81\$								99 99 手術なし 97 97 手術あり															
08	0120	紅皮症	剥脱性皮膚炎	L26								99 99 手術なし 97 97 手術あり															
08	0130	角化症、角皮症	黒色表皮腫 後天性魚りんせんく鱗瘡> 後天性掌蹠く手掌足底>角皮症【角皮症】 皮膚乾燥症<乾皮症> 先天性魚りんせんく鱗瘡> 皮膚のその他の明示された先天奇形	L83 L850 L851 L853 Q80\$ Q828				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満				99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 2 1 2 1 1 1 1	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K013\$ K013-2\$	1 1	人工呼吸	J045\$						
08	0140	炎症性角化症	尋常性乾せんく瘡> 全身性膿疱性乾せんく瘡> 稽留性<連続性>先く肢>端皮膚炎 掌蹠く手掌足底>膿疱症 滴状乾せんく瘡> 関節障害性乾せんく瘡> その他の乾せんく瘡> 乾せんく瘡>、詳細不明 類乾せんく瘡> バラ色ひこうく靴癩>疹 扁平苔せんく瘡> その他の丘疹落せつく屑><りんせつく屑>>性障害 その他の乾せんく瘡>性関節障害	L400 L401 L402 L403 L404 L405 L408 L409 L415 L42 L435 L445 M073\$									99 99 手術なし 97 97 手術あり														
08	0150	爪の疾患	かんく嵌>入爪(甲) 爪(甲)剥離症 爪(甲)鉤彎症 爪栄養障害 ポー<Beau>線く爪横溝症> 黄色爪症候群 その他の爪の障害 爪の障害、詳細不明 他に分類される疾患における爪の障害	L600 L601 L602 L603 L604 L605 L608 L609 L62\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 爪甲除去術 97 01 陥入爪手術 97 97				1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$								
08	0160	皮膚の萎縮性障害	瘢痕性脱毛症 硬化性萎縮性苔せんく瘡> シュヴェニガー<フツジ>Schwerner-Buzzi>の斑状皮膚萎縮症	L665 L900 L901								99 99 手術なし 97 01 瘢痕拘縮形成手術 97 97					1 2 1 2 1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K015\$ K016 K0172								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
10	0060	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E102 DM>、腎合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E103 DM>、眼合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E104 DM>、神経(学的)合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E106 DM>、その他の明示された合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E108 DM>、詳細不明の合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E109 DM>、合併症を伴わないもの								手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
											手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎 慢性腎不全	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0061	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全あり。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E105 DM>、末梢循環合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E107 DM>、多発合併症を伴うもの								手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
											手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎 慢性腎不全	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0070	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病< E112 NIDDM>、腎合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E113 NIDDM>、眼合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E114 NIDDM>、神経(学的)合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E116 NIDDM>、その他の明示された合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E118 NIDDM>、詳細不明の合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E119 NIDDM>、合併症を伴わないもの								手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
											手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎 慢性腎不全	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0071	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全あり。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病< E115 NIDDM>、末梢循環合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E117 NIDDM>、多発合併症を伴うもの								手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
											手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎 慢性腎不全	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0080	その他の糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	栄養障害に関連する糖尿病、昏睡を伴うもの E120 栄養障害に関連する糖尿病、ケトアシドーシスを伴うもの E121								手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
											手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			その他及び部位不明の上皮内癌、膀胱 腎尿路の良性新生物<腫瘍>、膀胱 腎尿路の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、膀胱	D090 D303 D414								97 03		膀胱単純摘除術	K801\$										1	3	貧血(その他)	130090			
11	0080	前立腺の悪性腫瘍	前立腺の悪性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の男性生殖器の悪性新生物<腫瘍>、その他の明示された男性生殖器 その他及び部位不明の生殖器の上皮内癌、前立腺 前立腺の異形成	C61 C637 D075 N423							手術なし その他の手術あり 経皮的放射線治療用金属 腫瘍用金属 精巣摘出術 前立腺悪性腫瘍手術等 03 07 02 03 01 01 01 02 01 02 01 06	99 99 97 04 97 04 97 05 97 97 03 07 02 03 01 01 01 02 01 02 01 06		手術なし 経尿道的前立腺手術 経尿道的前立腺核出術 前立腺被膜下摘出術 その他のKコード 経皮的放射線治療用金属 腫瘍用金属 精巣摘出術 前立腺悪性腫瘍手術 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用 支援機器を用いるもの)	K841\$ K841-5 K840 その他のKコード K007-2 K830 K843 K843-2 K843-3 K843-4	D413	1 前立腺針生検法	7 10 6 9 5 8 4 7 4 6 3 5 3 4 2 3 1 2 1 1	10 密對小線源治療(一連につき) 組織内照射 前立腺癌に対する永久挿入療法 塩化ラジウム(223Ra) カバジタキセル アセトン付加物 アピラテロン酢酸エステル エンゲルタミド ドセタキセル水和物 化学療法 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸	M0043 223Ra アセトン付加物 酢酸エステル エンゲルタミド ドセタキセル水和物 G005 J045\$	1 1 1 2 1 2 1 3 1 2 1 1	骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。) 肺炎等 狭心症、慢性虚血性心疾患 水腎症等	070040 040080 050050 110420								
11	0100	精巣腫瘍	精巣<睾丸>の悪性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の男性生殖器の悪性新生物<腫瘍>、精巣上体<副精巣> その他及び部位不明の男性生殖器の悪性新生物<腫瘍>、精巣 その他及び部位不明の男性生殖器の悪性新生物<腫瘍>、陰のう<嚢> 良性脂肪腫性新生物<腫瘍>(脂肪腫を含む)、精巣 男性生殖器の良性新生物<腫瘍>、精巣<睾丸> 男性生殖器の良性新生物<腫瘍>、精巣上体<副精巣> 男性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、精巣<睾丸>	C62\$ C630 C631 C632 D176 D292 D293 D401								手術なし その他の手術あり 精巣悪性腫瘍手術	99 99 97 02 97 04 97 97 01 01	手術なし 精巣上体摘出術 精巣摘出術 その他のKコード 精巣悪性腫瘍手術	K832 K830 その他のKコード K833	1 1 1 1 1 1 1 1	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) リンパ節摘出術 リンパ節群郭清術 後腹膜 腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術 リンパ節群郭清術 骨盤	K615\$ K626\$ K6277 K627-4 K6278	1 8 1 6 1 2 1 1	化学療法 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 1	白血球疾患(その他)	130070							
11	012x	上部尿路疾患	110121 上部尿路結石 腎結石性及び尿管結石性閉塞を伴う水腎症 腎結石及び尿管結石 110122 上部尿路疾患(その他) 腎尿路の良性新生物<腫瘍>、腎盂 腎尿路の良性新生物<腫瘍>、尿管 腎のう<嚢>、腎、後天性 腎及び尿管のその他の明示された障害	N132 N20\$ D301 D302 N281 N288							手術なし その他の手術あり	99 99 97 05 97 05 97 05 97 05 97 05 97 06 97 97 04 04	手術なし 経皮的尿管拡張術(経皮的腎臓造設術を含む。) 経皮的腎囊腔穿刺術 経皮的腎(腎盂)瘻造設術 経尿道的尿管狭窄拡張術 経尿道的腎高尿管腫瘍摘出術 腹腔鏡下小切開尿管腫瘍摘出術 経尿道的尿管ステント留置術 その他のKコード 体外衝撃波腎・尿管結石破壊術(一連につき)	K766 K771 K775 K783 K785 K785-2 K783-2 その他のKコード K768	K775	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	経皮的腎(腎盂)瘻造設術			1 1	敗血症	180010									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等										
											子宮全摘術等	02 03 子宮鏡下子宮筋腫摘出術 K873 01 01 子宮全摘術 K877 01 01 子宮筋肉腫筋腫摘出術(腔式) K871 01 01 子宮筋腫摘出(核出)術 腔式 K8721 01 01 子宮筋腫摘出(核出)術 腔式 K8722 01 01 子宮鏡上部切断術 K876 01 01 腹腔鏡下子宮鏡上部切断術 K876-2 01 01 広韧带内腫瘍摘出術 K878 01 01 腹腔鏡下広韧带内腫瘍摘出術 K878-2																								
12	0070	卵巣の良性腫瘍	卵巣の良性新生物<腫瘍> 女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、卵巣	D27 D391							手術なし その他の手術あり 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 腹腔鏡によるもの等 腔式卵巣嚢腫内容排除術 経皮的卵巣嚢腫内容排除術 卵管結紮術(腔式を含む。)(両側) 腹腔鏡によるもの 卵管口切開術 腹腔鏡によるもの 腹腔鏡下多嚢胞性卵巣焼灼術 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 腹腔鏡によるもの 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) 腹腔鏡によるもの 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 開腹によるもの等 子宮鏡上部切断術 腹腔鏡下子宮鏡上部切断術 子宮全摘術 広韧带内腫瘍摘出術 腹腔鏡下広韧带内腫瘍摘出術 卵管結紮術(腔式を含む。)(両側) 開腹によるもの 卵管口切開術 開腹によるもの 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) 開腹によるもの	99 99 手術なし 97 97 その他のKコード 02 02 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 腹腔鏡によるもの K8872 02 02 腔式卵巣嚢腫内容排除術 K885 02 02 経皮的卵巣嚢腫内容排除術 K885-2 02 02 卵管結紮術(腔式を含む。)(両側) 腹腔鏡によるもの K887-22 02 02 卵管口切開術 腹腔鏡によるもの K887-32 02 02 腹腔鏡下多嚢胞性卵巣焼灼術 K887-4 02 02 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 腹腔鏡によるもの K8882 02 02 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) 腹腔鏡によるもの K888-22 01 01 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 開腹によるもの K8871 01 01 子宮鏡上部切断術 K876 01 01 腹腔鏡下子宮鏡上部切断術 K876-2 01 01 子宮全摘術 K877 01 01 広韧带内腫瘍摘出術 K878 01 01 腹腔鏡下広韧带内腫瘍摘出術 K878-2 01 01 卵管結紮術(腔式を含む。)(両側) 開腹によるもの K887-21 01 01 卵管口切開術 開腹によるもの K887-31 01 01 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの K8881 01 01 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) 開腹によるもの K888-21			1 1 人工呼吸	J045\$	1 3 水腎症等	110420																		
12	0080	女性生殖器の良性腫瘍(その他)	その他及び部位不明の女性生殖器の良性新生物<腫瘍> 女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、その他の女性生殖器 女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、女性生殖器、部位不明	D28\$ D397 D399							手術なし 手術あり 腔壁腫瘍摘出術 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) 輪状処女膜切除術 バルトリン腺嚢胞腫瘍摘出術(造袋術を含む。) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	99 99 手術なし 97 01 腔壁腫瘍摘出術 K856 97 01 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) K888\$ 97 01 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) K888-2\$ 97 02 輪状処女膜切除術 K847 97 02 バルトリン腺嚢胞腫瘍摘出術(造袋術を含む。) K848 97 03 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) K006\$ 97 97 その他のKコード	K015\$ K016 K0172 K019 K021\$ K021-2\$ K013\$ K013-2\$	1 1 人工呼吸	J045\$																					
12	0090	生殖器脱出症	女性生殖器脱	N81\$							手術なし 手術あり 直腸脱手術 子宮脱手術 子宮全摘術 直腸瘻手術 膀胱脱手術 腹腔鏡下膀胱脱手術 会陰形成手術 腔壁裂創縫合術(分娩時を除く。) 腔円蓋に及ぶ裂創 腔閉鎖術 腔形成手術 腔断端挙上術(腔式、腔式) 腹腔鏡下仙骨腫固定術	99 99 手術なし 97 01 直腸脱手術 腹会陰からのもの(腸切除を含む。) K7424 97 01 子宮脱手術 K865\$ 97 01 子宮全摘術 K877 97 02 直腸瘻手術 K741-2 97 02 膀胱脱手術 K802-2\$ 97 02 腹腔鏡下膀胱脱手術 K802-6 97 02 会陰形成手術 K851\$ 97 02 腔壁裂創縫合術(分娩時を除く。) 腔円蓋に及ぶ裂創 K8523 97 02 腔閉鎖術 K853\$ 97 02 腔形成手術 K860 97 02 腔断端挙上術(腔式、腔式) K860-2 97 02 腹腔鏡下仙骨腫固定術 K865-2 97 97 その他のKコード	K7424 K865\$ K877 K741-2 K802-2\$ K802-6 K851\$ K8523 K853\$ K860 K860-2 K865-2	1 1 人工呼吸	J045\$																					
12	0100	子宮内膜症	子宮の子宮内膜症	N800							手術なし	99 99 手術なし				1 1 人工呼吸	J045\$	1 3 ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210																	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			卵巣の子宮内膜症 卵管の子宮内膜症 骨盤腹膜の子宮内膜症 直腸腔中隔及び膀胱の子宮内膜症 膈の子宮内膜症 皮膚瘻痕における子宮内膜症 その他の子宮内膜症 子宮内膜症、詳細不明	N801 N802 N803 N804 N805 N806 N808 N809							その他の手術あり 腹腔鏡下腔式子宮全摘術等 腹腔鏡下子宮内膜症病巣除去術 子宮付属器癌着剥離術(両側) 腹腔鏡によるもの 腔式卵巣囊腫内容排除術 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 卵管口切開術 子宮全摘術 子宮付属器癌着剥離術(両側) 開腹によるもの 子宮付属器腫瘍摘出術(両側) 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側)	97 97 02 02 02 03 02 03 02 04 02 04 02 04 01 01 01 01 01 01 01 01			その他のKコード K877-2 K863 K862 K885 K887S K887-3S K877 K8861 K888S K888-2S																	
12	0110	子宮・子宮付属器の炎症性疾患	卵管炎及び卵巣炎 子宮の炎症性疾患、子宮頸(部)を除く 子宮頸(部)の炎症性疾患 その他の女性骨盤炎症性疾患 他に分類される疾患における女性骨盤炎症性障害	N70S N71S N72 N73S N74S							手術なし その他の手術あり 骨盤腹膜外膿瘍切開排膿術等 限局性腹腔膿瘍手術 タグラス高膿瘍 経皮的腹腔膿瘍ドレーナージ術 急性汎発性腹膜炎手術 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 腔式子宮旁結合織炎(膿瘍)切開術 後陰門蓋切開(異所性妊娠) 子宮全摘術 子宮付属器腫瘍摘出術(両側) 卵管全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側)	99 99 97 03 97 03 97 04 97 97 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 01 01 01 01			手術なし 卵管形成手術(卵管・卵巣移植、卵管架橋等) K890 K890-3 K890-2 その他のKコード K638 K6372 K637-2 K639 K639-3 K854 K854-2 K886S K877 K886S K888-2S					1	1	人工呼吸	J045S	1	2	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし) 1	3	腹膜炎、腹腔内膿瘍(女性生殖器を除く。)	100070 060370			
12	0120	卵巣・卵管・広間膜の非炎症性疾患	卵巣、卵管及び子宮広間膜の非炎症性障害	N83S							手術なし 手術あり 子宮付属器癌着剥離術(両側) 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 卵管結紮術(腔式を含む。)(両側) 卵管口切開術 子宮付属器腫瘍摘出術(両側) 卵管全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) その他のKコード	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 97			K886S K887S K887-2S K887-3S K888S K888-2S その他のKコード			1	1	人工呼吸	J045S											
12	0130	異所性妊娠(子宮外妊娠)	子宮外妊娠	O00S							手術なし 手術あり 子宮全摘術 異所性妊娠手術 子宮内膜掻爬術 その他のKコード	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97			K877 K912S K861 その他のKコード			1	2	人工呼吸	J045S											
12	0140	流産	受精卵その他の異常生成物 自然流産 医学的人工流産 その他の流産 詳細不明の流産 不成功に終わった人工流産 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する生殖器及び骨盤内感染症 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する嚢胚症 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発するシック 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する腎不全 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する代謝障害 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する骨盤臓器及び組織の傷害	O02S O03S O04S O05S O06S O07S O080 O082 O083 O084 O085 O086							99 99 97 01 97 02 97 02 97 97			手術なし 子宮全摘術 流産手術 子宮内容除去術(不全流産) その他のKコード	1	3	血管塞栓術(頭部、胸部、腹腔内血管等)	K615S	1	2	人工呼吸	J045S										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等				手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等																		
			流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発するその他の胎胎合併症 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発するその他の合併症 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する合併症。詳細不明	O087 O088 O089							手術なし	99	99	手術なし								1	2	人工呼吸	J045\$																							
12	0150	妊娠早期の出血	妊娠早期の出血	O20\$							手術なし その他の手術あり	99	99	手術なし 97 02 流産手術 97 02 子宮内容除去術(不全流産) 97 02 胎状奇胎除去術 97 97 子宮頸管縫縮術	K909\$ K909-2 K911 その他のKコード K906\$							1	2	人工呼吸	J045\$																							
12	0160	妊娠高血圧症候群関連疾患	妊娠、分娩及び産後<預>に合併する既存の高血圧(症) 慢性高血圧(症)に加重した子かんと前症 高血圧(症)を伴わない妊娠浮腫及び妊娠タンパク<蛋白>尿 妊娠高血圧(症) 子かんと前症 子かんと前症< 詳細不明の母体の高血圧(症)	O10\$ O11 O12\$ O13 O14\$ O15\$ O16							手術なし その他の手術あり	99	99	手術なし 97 03 分娩時頭部切開術(縫合を含む。) 97 03 子宮内反症修復手術(腔式、腹式) 非観血的 97 03 子宮内反症修復手術(腔式、腹式) 観血的 97 03 子宮頸管縫縮術 97 03 流産手術 97 03 子宮内容除去術(不全流産) 97 04 骨盤位娩出術 97 04 吸引娩出術 97 04 鉗子娩出術 97 04 胎児縮小術(娩出術を含む。) 97 04 臍帯還納術 97 04 脱垂肢修復術 97 04 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。) 97 04 胎盤用手剥離術 97 05 会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時) 97 05 会陰(陰門)裂創縫合術(分娩時) 97 05 頭管裂創縫合術(分娩時) 97 06 胎児外回転術 97 06 胎児内(双合)回転術 97 97 子宮破裂手術等	K891 K9051 K9052 K906\$ K909\$ K909-2 K892 K893 K894\$ K899 K900 K900-2 K901 K902 K895 K896\$ K897 K907 K908 その他のKコード K903\$ K904 K898\$					1	4	試験開腹術	K636	1	4	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3	1	4	血漿交換療法	J039	1	3	中心静脈注射	G005	1	2	人工呼吸	J045\$					
			過度の妊娠嘔吐 妊娠中の静脈合併症及び痔核 妊娠中の腎尿路性感染症 妊娠中の栄養失調(症) 主として妊娠に関連するその他の病態の母体ケア	O21\$ O22\$ O23\$ O25 O26\$							手術なし 手術あり	99	99	手術なし 97 01 子宮破裂手術 97 01 妊娠子宮摘出術(ボロー手術) 97 01 子宮内反症修復手術(腔式、腹式) 観血的 97 02 帝王切開術 97 03 分娩時頭部切開術(縫合を含む。) 97 03 子宮内反症修復手術(腔式、腹式) 非観血的 97 03 流産手術 97 03 子宮内容除去術(不全流産) 97 04 骨盤位娩出術 97 04 吸引娩出術 97 04 鉗子娩出術 97 04 胎児縮小術(娩出術を含む。) 97 04 臍帯還納術 97 04 脱垂肢修復術 97 04 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。) 97 04 胎盤用手剥離術 97 05 会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時) 97 05 会陰(陰門)裂創縫合術(分娩時) 97 05 頭管裂創縫合術(分娩時) 97 06 胎児外回転術 97 06 胎児内(双合)回転術 97 97	K909\$ K904 K9052 K898\$ K891 K9051 K909\$ K909-2 K892 K893 K894\$ K899 K900 K900-2 K901 K902 K895 K896\$ K897 K907 K908 その他のKコード					1	4	試験開腹術	K636	1	4	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3	1	4	血漿交換療法	J039	1	3	中心静脈注射	G005	1	2	人工呼吸	J045\$					
12	0170	早産、切迫早産	多胎妊娠 妊娠満37週未満の偽陣痛 妊娠満37週以後の偽陣痛 偽陣痛、詳細不明 切迫早産及び早産	O30\$ O470 O471 O479 O60\$							手術なし その他の手術あり	99	99	手術なし 97 04 吸引娩出術 97 04 鉗子娩出術 97 04 胎児縮小術(娩出術を含む。) 97 04 臍帯還納術	K909\$ K893 K894\$ K899 K900							1	4	試験開腹術	K636	1	4	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3	1	3	中心静脈注射	G005	1	4	胆嚢摘出術 腸管癒着症手術	K672 K714	1	2	人工呼吸	J045\$			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等																							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等																			
														97 01 妊娠子宮摘出術(ボロー手術) K904 97 02 帝王切開術 K898\$ 97 04 骨盤位娩出術 K892				1 4 胆嚢摘出術 K672 1 4 腸管癒着症手術 K714 1 4 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161			1 2 人工呼吸 J045\$																												
														97 04 吸引娩出術 K893 97 04 鉗子娩出術 K894\$ 97 04 胎児縮小術(娩出術を含む。) K899 97 04 臍帯還納術 K900 97 04 脱垂肢整復術 K900-2 97 04 子宮双圧圧迫術(大動脈圧迫術を含む。) K901 97 04 胎盤用手剥離術 K902 97 05 分娩時頭部切開術(縫合を含む。) K891 97 05 会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時) K895 97 05 会陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時) K896\$ 97 05 頸管裂創縫合術(分娩時) K897 97 06 胎児外回転術 K907 97 06 胎児内(双合)回転術 K908 97 97 その他のKコード																																			
12	0190	女性生殖系の炎症性疾患(その他)	バルトリン<Bartholin>腺の疾患 N75\$ 腫及び外陰のその他の炎症 N76\$ 他に分類される疾患における外陰腫の潰瘍形成及び炎症 N77\$	N75\$							手術なし	99 99	手術なし									1 2 人工呼吸 J045\$																											
12	0200	妊娠中の糖尿病	妊娠中の糖尿病 O24\$	O24\$							手術なし その他の手術あり 帝王切開術	99 99 97 97 01 01	手術なし その他のKコード 帝王切開術									1 4 試験開腹術 K636 1 4 腹腔鏡下試験開腹術 K636-3 1 4 腹腔鏡下試験切除術 K636-4 1 4 胆嚢摘出術 K672 1 4 腸管癒着症手術 K714 1 4 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161 1 4 虫垂切除術 K718\$ 1 4 結腸切除術 K719\$ 1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) K615\$ 1 2 子宮筋腫摘出(核出)術 腹式 K8721 1 2 子宮付属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの K8881 1 1 子宮頸管縫縮術 K906\$																											
12	0210	女性生殖器を含む瘻	女性生殖器を含む瘻 N82\$	N82\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01	手術なし 腎摘出術 腹腔鏡下小切開腎摘出術									1 1 膀胱瘻造設術 K805 1 1 膀胱皮膚瘻造設術 K805-2 1 1 導尿路造設術 K805-3																											
12	0220	女性生殖器のポリープ	女性生殖器のポリープ N84\$	N84\$							手術なし その他の手術あり 子宮内膜掻爬術 子宮全摘術等	99 99 97 97 02 04 01 01 01 01 01 02 01 02 01 03 01 03 01 03 01 03 01 03 01 03 01 03	手術なし その他のKコード 子宮内膜掻爬術 子宮全摘術等 女子外生殖器腫瘍摘出術 腹腔鏡下子宮筋腫摘出(核出)術 子宮鏡下有茎粘膜下筋腫切出術、子宮内膜ポリープ切除術 肛門良性腫瘍、肛門ポリープ、肛門尖圭コンジローム切除術 ローム切除術 陰嚢腫瘍摘出術 陰嚢嚢腫切除術 陰嚢嚢腫切除術 陰嚢嚢腫切除術 陰嚢嚢腫切除術 陰嚢嚢腫切除術 陰嚢嚢腫切除術 子宮頸管ポリープ切除術 子宮頸部冷凍凝固術																																				
12	0230	子宮の非炎症性障害	子宮のその他の非炎症性障害、子宮頸(部)を除く N85\$	N85\$							手術なし	99 99	手術なし									1 2 人工呼吸 J045\$					1 3 卵巣の良性腫瘍 120070																						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			アルファサラセミア<地中海貧血> ベータサラセミア<地中海貧血> デルタ・ベータサラセミア<地中海貧血> サラセミア<地中海貧血> 原因者 遺伝性胎児ヘモグロビン<血色素>症 [HPFH] サラセミア<地中海貧血>、詳細不明 鎌状赤血球貧血、クリーゼを伴うもの 鎌状赤血球貧血、クリーゼを伴わないもの 重複ヘテロ複合型鎌状化障害 鎌状赤血球原因者 遺伝性球状赤血球症 遺伝性構内赤血球症 その他の異常ヘモグロビン<血色素>症 その他の明示された遺伝性溶血性貧血 遺伝性溶血性貧血、詳細不明 薬物誘発性自己免疫性溶血性貧血 その他の自己免疫性溶血性貧血 薬物誘発性非自己免疫性溶血性貧血 溶血性尿毒症症候群 その他の非自己免疫性溶血性貧血 発作性夜間ヘモグロビン<血色素> 尿症 [マルキアファヴァ・ミケリ<Marchiafava-Micheli>症候群] その他の外因による溶血性ヘモグロビン<血色素>尿症 後天性溶血性貧血、詳細不明 急性出血後貧血 遺伝性鉄芽球性貧血 続発性鉄芽球性貧血、疾病によるもの 続発性鉄芽球性貧血、薬物及び毒素によるもの その他の鉄芽球性貧血 先天性赤血球生成障害性貧血 その他の明示された貧血 貧血、詳細不明	D560 D561 D562 D563 D564 D569 D570 D571 D572 D573 D580 D581 D582 D588 D589 D590 D591 D592 D593 D594 D595 D596 D599 D62 D640 D641 D642 D643 D644 D648 D649																									
13	0100	播種性血管内凝固症候群	播種性血管内凝固症候群 [脱線毒素症候群]	D65							99 99 手術なし 97 97 手術あり							4 9 トロンボモデュリンアルファ 3 8 アンチトロンピンIII製剤 2 5 血漿交換療法 J039 2 2 人工呼吸 J045\$ 1 1 中心静脈注射 G005											
13	0110	出血性疾患(その他)	血小板機能異常症 その他の血小板非減少性紫斑病 特発性血小板減少性紫斑病 その他の原発性血小板減少症 続発性血小板減少症 血小板減少症、詳細不明 その他の明示された出血性病態 出血性病態、詳細不明	D691 D692 D693 D694 D695 D696 D698 D699			00 0 16歳以上 16 1 16歳未満				99 99 手術なし 97 97 手術あり		1 1 脾摘出術 K711 1 1 腹腔鏡下脾摘出術 K711-2					5 11 ガンマグロブリン 4 10 アルガトロバン水和物 3 9 リツキシマブ 2 8 ロミブrostテム 1 6 放射線療法 1 5 血漿交換療法 J039 1 1 人工呼吸 J045\$		1 1 播種性血管内凝固症候群 130100 1 1 敗血症 180010									
13	0111	アレルギー性紫斑病	アレルギー性紫斑病	D690							99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 9 第XIII因子製剤											
13	0120	血液疾患(その他)	多病巣性及び単一臓器型ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症 単局性ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症 スクレオチド代謝障害による貧血 酵素障害によるその他の貧血 その他のサラセミア<地中海貧血> その他の鎌状赤血球障害 その他の後天性溶血性貧血 その他の明示された無形成性貧血 他に分類される慢性疾患における貧血 脾疾患 メヘモグロビン血症 家族性赤血球増加症 続発性<二次性>赤血球増加症<多血症> 血液及び造血器の疾患、詳細不明	C965 C966 D553 D558 D568 D578 D598 D618 D63\$ D73\$ D74\$ D750 D751 D759								99 99 手術なし 97 03 脾摘出術 97 04 腹腔鏡下脾摘出術 97 05 リンパ節摘出術 97 97		K711 K711-2 K626\$ その他のKコード				4 11 メチルチオニウム塩化合物水和物 3 10 カナキマブ 2 9 インターフェロン 2 8 化学療法 1 6 放射線療法 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$		1 1 播種性血管内凝固症候群 130100 1 1 敗血症 180010									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			先天性ウイルス性疾患 新生児の細菌性敗血症 その他の先天性感染症及び寄生虫症	P35\$ P36\$ P37\$																												
			軽度出血を伴う又は伴わない新生児の肺炎 周産期に特異的なその他の感染症 胎児失血 新生児の臍出血 胎児及び新生児の頭蓋内非外傷性出血 胎児及び新生児の出血性疾患 その他の新生児出血 胎児及び新生児の溶血性疾患 溶血性疾患による胎児水腫 核黄疸 その他の多量の溶血による新生児黄疸 早産に関連する新生児黄疸 臍帯脳脊液換群 その他及び詳細不明の肝細胞傷害による新生児黄疸 母乳の抱合抑制因子による新生児黄疸 その他の明示された原因による新生児黄疸 新生児黄疸、詳細不明 胎児及び新生児の播種性血管内凝固 その他の周産期の血液障害 胎児及び新生児に特異的な一過性糖質代謝障害 カルシウム及びマグネシウム代謝の一過性新生児障害 その他の一過性新生児内分泌障害 その他の一過性新生児電解質障害及び代謝障害 のうくま<胎盤雑症における胎便< メコンウム>イレウス 新生児のその他の腸閉塞 胎児及び新生児のえくま<死性腸炎	P38 P39\$ P50\$ P51\$ P52\$ P53 P54\$ P55\$ P56\$ P57\$ P58\$ P590 P591 P592 P593 P598 P599 P60 P61\$ P70\$ P71\$ P72\$ P74\$ P75 P76\$ P77																												
			周産期の臍穿孔 その他の新生児腹膜炎 母体血液のえんくま<下>による新生児吐血及びメレナ 新生児非感染性下痢症 その他の明示された周産期の消化器系障害 周産期の消化器系障害、詳細不明 新生児低体温 新生児のその他の体温調節機能障害 胎児及び新生児に特異的な外皮のその他の病態 新生児のけいれん<痙攣> 新生児の脳その他の機能障害 新生児の哺乳上の問題 胎児及び新生児に投与された薬物による反応及び中毒 新生児の筋緊張障害 原因不明の胎児死亡 周産期に発生したその他の病態	P780 P781 P782 P783 P788 P789 P80\$ P81\$ P83\$ P90 P91\$ P92\$ P93 P94\$ P95 P96\$																												
14	0070	頭蓋、顔面骨の先天異常	顔面非対称 顔面圧縮<圧迫顔面> 長頭(症) 斜頭(蓋)(症) 頭蓋及び顔面骨のその他の先天奇形 先天奇形様様群、主として顔貌異常を伴うもの	Q670 Q671 Q672 Q673 Q75\$ Q870							手術なし その他の手術あり 上顎骨形成術 単純な場合等 02 02 上顎骨形成術 単純な場合 02 02 上顎骨形成術 複雑な場合及び2次的再建の場合 02 02 上顎骨形成術 骨移動を伴う場合 02 02 下顎骨形成術 おとがい形成の場合 02 02 下顎骨形成術 短縮又は伸長の場合 02 02 下顎骨形成術 再建の場合 02 02 下顎骨形成術 骨移動を伴う場合 02 02 下顎骨延長術 02 02 顎関節形成術	99 99 手術なし 97 97 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		分層植皮術 全層植皮術 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 粘膜移植術 粘膜弁手術 骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K013\$ K013-2\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K021-2\$ K059\$	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		人工呼吸	J045\$								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			肺の副葉 肺分面症 肺の無発生 先天性気管支拡張症 肺の異形組織 肺の底形成<形成不全>及び異形 成<形成異常> 肺のその他の先天奇形 肺の先天奇形、詳細不明 胸膜の異常	Q331 Q332 Q333 Q334 Q335 Q336 Q338 Q339 Q340				15	1	15歳未満	手術あり	97 01 97 02 97 97		肺切除術 区域切除(1肺葉に満たないもの) 肺切除術 楔状部分切除 その他のK コード	K5112 K5111 その他のK コード			1 9 1 2 1 1	肺サーファクタント 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$											
14	0230	気道の先天異常	喉頭横隔膜症 先天性声門下狭窄(症) 喉頭のその他の先天奇形 気管及び気管支の先天奇形 呼吸器系のその他の明示された先天 奇形 呼吸器系の先天奇形、詳細不明	Q310 Q311 Q318 Q32\$ Q348 Q349				00	0	15歳以上	手術なし	99 99	手術なし				2	人工心肺(1日につき)	K601\$	1 9	パピズマブ										
			喉頭横隔膜症 先天性声門下狭窄(症) 喉頭のその他の先天奇形 気管及び気管支の先天奇形 呼吸器系のその他の明示された先天 奇形 呼吸器系の先天奇形、詳細不明	Q310 Q311 Q318 Q32\$ Q348 Q349				15	1	15歳未満	手術あり	97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 03 97 97		気管切開術 喉頭狭窄症手術 気管狭窄症手術 喉頭形成手術 気管支形成手術 喉頭横隔膜切除術(ステント挿入固定術を含 む。) その他のK コード	K386 K398\$ K389 K400\$ K518\$ K397 その他のK コード			1 9 1 1	肺サーファクタント 人工呼吸	J045\$											
14	029x	動脈管開存症、 心房中隔欠損症	140291 動脈管開存症 動脈管開存(症) 140292 心房中隔欠損症 心房中隔欠損(症)	Q250 Q251 Q211					00	0	2500g以上 251 2500g未満 00	手術なし その他の手術あり	99 99 97 02 97 02 97 02 97 97 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01	手術なし 経皮的動脈管開存閉鎖術 経皮的心房中隔欠損閉鎖術 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 弁形成等 弁形成術 胸腔鏡下弁形成術 動脈管開存症手術 動脈管開存閉鎖術(直視 下) 心房中隔欠損閉鎖術 不整脈手術 メイズ手術 肺静脈隔離術	K5621 K574-2 K615\$ その他のK コード K554\$ K554-2\$ K5622 K574\$ K5943 K594-2		1 1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について)	D206\$	1 9	パピズマブ										
			140291 動脈管開存症 動脈管開存(症) 140292 心房中隔欠損症 心房中隔欠損(症)	Q250 Q251 Q211					00	0	2500g以上 251 2500g未満 00	手術なし その他の手術あり	99 99 97 02 97 02 97 02 97 97 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01	手術なし 経皮的動脈管開存閉鎖術 経皮的心房中隔欠損閉鎖術 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 弁形成等 弁形成術 胸腔鏡下弁形成術 動脈管開存症手術 動脈管開存閉鎖術(直視 下) 心房中隔欠損閉鎖術 不整脈手術 メイズ手術 肺静脈隔離術	K5621 K574-2 K615\$ その他のK コード K554\$ K554-2\$ K5622 K574\$ K5943 K594-2		1 1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について)	D206\$	1 9	パピズマブ										
14	031x	先天性心疾患 (動脈管開存 症、心房中隔欠 損症を除く。)	140311 心室中隔欠損症 心室中隔欠損(症) 140312 房室中隔欠損症 房室中隔欠損(症) 140313 その他の左右短縮性心奇 形 大動脈肺動脈中隔欠損(症) 冠(状)血管の奇形 大動脈のその他の先天奇形 肺動脈のその他の先天奇形 部分肺静脈還流<結合>異常(症) 140314 非短縮性心奇形 大動脈弁の先天性閉鎖不全(症) 先天性僧帽弁狭窄(症) 先天性僧帽弁閉鎖不全(症) 大動脈狭窄(症) 肺動脈狭窄(症) 140315 ファロー四徴症 ファロー四徴(症) 140316 新生児乳児の先天性心奇 形 総動脈幹(症) 両大血管右室起始(症) 両大血管左室起始(症) (心)室大血管結合不一致 肺動脈閉鎖(症) 右心低形成<形成不全>症候群 左心低形成<形成不全>症候群 大動脈縮窄(症)	Q210 Q212 Q213 Q214 Q245 Q254 Q257 Q26\$ Q26\$ Q231 Q232 Q233 Q253 Q256 Q213 Q200 Q201 Q202 Q203 Q220 Q226 Q234 Q251				00	0	1歳以上 1 1歳未満	手術なし その他の手術あり	99 99 97 97	手術なし 経皮的肺動脈形成術等 経皮的肺動脈形成術 経皮的肺動脈弁拡張術 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 心室中隔欠損閉鎖術 単独のもの等 心室中隔欠損閉鎖術 大動脈弁形成を伴うも の 心室中隔欠損閉鎖術 右室流出路形成を伴う もの 肺静脈還流異常症手術 部分肺静脈還流異常 血管輪又は重複大動脈弓離断手術 右室二腔症手術 ファロー四徴症手術等 ファロー四徴症手術 肺動脈閉鎖症手術 単独のもの 肺動脈閉鎖症手術 ラステリ手術を伴うもの 弁形成術 胸腔鏡下弁形成術 大動脈弁上狭窄手術 ダムス・ケー・スタンセル(DKS)吻合を伴う大動 脈狭窄症手術 大動脈肺動脈中隔欠損症手術 三尖弁手術(エプスタイン氏奇形、ウルル氏病 手術) 両大血管右室起始症手術 右室流出路形成を 伴うもの 大血管転位症手術 心房内血流転換手術(マス タード・セニング手術) 総動脈幹症手術 単心室症又は三尖弁閉鎖症手術 冠動脈起始異常症手術 心室中隔欠損閉鎖術 肺動脈絞扼術後肺動脈 形成を伴うもの バルサルバ洞動脈瘤手術	K570-3 K570-2 K615\$ K5761 K5763 K5764 K5711 K564 K578 K580\$ K5811 K5812 K554\$ K554-2\$ K557 K557-4 K568\$ K569 K5822 K5831 K585 K586\$ K589 K5762 K577\$		1 1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について)	D206\$	1 9	パピズマブ		1 3	敗血症	180010							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード フラグ	病態区分	コード フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード フラグ	重症度等							
			外皮の他の先天奇形 既知の外因による先天奇形症候群。 他に分類されないもの 先天奇形症候群。主として低身長を伴 うもの 先天奇形症候群。主として(四)肢の 障害されたもの 早期過(剩)成長を含む先天奇形症候 群 マルファン<Marfan>症候群 その他の骨格変化を伴うその他の先 天奇形症候群 その他の明示された先天奇形症候 群。他に分類されないもの 脾の先天奇形 副腎の先天奇形 内臓逆位 結合<二重>体<結合双体> 多発先天奇形。他に分類されないも の その他の明示された先天奇形 先天奇形。詳細不明	Q84\$ Q86\$ Q871 Q872 Q873 Q874 Q875 Q878 Q890 Q891 Q893 Q894 Q897 Q898 Q899					97 09 陥没乳頭形成術、再建乳房乳頭形成術 97 11 経皮的腎(腎盂)瘻造設術 97 11 膀胱瘻造設術 97 11 膀胱皮膚瘻造設術 97 11 導尿管造設術 97 12 卵巣部分切除術(隠式を含む。) 97 12 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 97 97	K476-2 K775 K805 K805-2 K805-3 K887\$ K888\$ その他のK コード																				
15	0040	熱性けいれん	熱性けいれん<痙攣>	R560					99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 1 腰椎穿刺、胸椎穿刺、頭椎穿刺(脳脊髄 圧測定を含む。)	D403	1 2 中心静脈注射	G005														
15	0070	川崎病	皮膚粘膜リンパ節症候群[川崎病]	M303			00 0 2歳以上 02 1 2歳未満		99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について)	D206\$	2 10 インフリキシマブ		1 9 ガンマグロブリン 1 4 血漿交換療法 1 1 人工呼吸	J039 J045\$												
15	0100	虐待症候群	虐待症候群	T74\$					99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 1 人工呼吸	J045\$													
15	0110	染色体異常 (ターナー症候 群及びクライン フェルター症候 群を除く。)	ダウン<Down>症候群 エドワーズ<Edwards>症候群及び パター<Patau>症候群 常染色体のその他のトリソミー及び部 分トリソミー。他に分類されないもの 常染色体のモノソミー及び欠失。他に 分類されないもの 均衡型再配列及びマーカー(染色 体)。他に分類されないもの その他の性染色体異常。女性表現 型。他に分類されないもの 核型 47, XYY<XYY男性> 性染色体構造異常を持つ男性 性染色体モザイクを持つ男性 その他の明示された性染色体異常。 男性表現型 性染色体異常。男性表現型。詳細不 明 その他の染色体異常。他に分類され ないもの	Q90\$ Q91\$ Q92\$ Q93\$ Q95\$ Q97\$ Q98\$ Q989 Q99\$					99 99 手術なし 97 01 多指症手術 97 01 合指症手術 97 01 指癒着症手術 97 02 卵巣部分切除術(隠式を含む。) 97 02 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 97 97	K100\$ K101\$ K101-2\$ K887\$ K888\$ その他のK コード							2 3 ハリビズマブ													
15	0120	脳性麻痺	脳性麻痺	G80\$				手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 関節切除術 97 01 関節形成手術 肩、股、膝 97 01 関節鏡下再関節形成術 97 02 筋切断術 97 02 股関節筋群解離術 97 02 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを 含む。) 97 02 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを 含む。) 97 02 腱剥離術(関節鏡下によるものを 含む。) 97 02 腱延長術 97 02 腱移行術 その他のもの 97 02 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 親血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 親血的関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 02 関節鏡下関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 関節鏡下関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 02 親血的関節制動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 親血的関節制動術 肩鎖、指(手、足) 97 02 親血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 97 02 親血的関節固定術 肩鎖、指(手、足) 97 02 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足 97 02 関節形成手術 肩鎖、指(手、足)	K072\$ K0801 K080-5\$ K024 K026 K034 K034+K038 +腱延長術 K035 K038 K0402 K040-3 K0762 K0763 K076-22 K076-23 K0772 K0773 K0782 K0783 K0802 K0803				1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	1 4 リハビリテーション 1 1 人工呼吸	J045\$												0 0 片側 1 1 両側	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																	
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
			その他の腹腔内臓器の損傷 詳細不明の腹腔内臓器の損傷	S368\$ S369\$						手術あり	97 01 97 97	直腸異物除去術 その他のKコード	K738\$ その他のKコード		1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$																				
16	0580	腹壁損傷	消化管のその他の部位及び多部位における異物 消化管のその他の部位の熱傷 消化管のその他の部位の腐食	T188 T282 T287																																	
			腹部、下背部及び骨盤部の表在損傷	S30\$							99 99	手術なし																	0 0 片側								
			下背部及び骨盤部の開放創 腹壁の開放創	S310 S311							97 01 97 97	試験開腹術 その他のKコード	K636		1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$												1 1 両側								
16	0590	四肢神経損傷	肩及び上腕の神経損傷 前腕の神経損傷 手首及び手の神経損傷 股関節部及び大腿の神経損傷 下腿の神経損傷 足首及び足の神経損傷 上肢の詳細不明の神経損傷、部位不明	S44\$ S54\$ S64\$ S74\$ S84\$ S94\$ T113							99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 97	手術なし 腱移植術(人工腱形成術を含む。) 腱移行術 腓骨筋腱腱鞘形成術 神経縫合術 神経交差縫合術 神経再生誘導術 神経移行術 神経移植術 デブリードマン 親血的関節固定術 神経剥離術 その他のKコード	K039\$ K040\$ K040-3 K182\$ K182-2\$ K182-3\$ K197 K198 K002\$ K078\$ K188\$ その他のKコード		1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 組織拡張器による再建手術(一連につき) 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$	1 3 1 2 1 1	人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$															0 0 片側 1 1 両側		
16	0600	四肢血管損傷	肩及び上腕の血管損傷 前腕の血管損傷 手首及び手の血管損傷 股関節部及び大腿の血管損傷 下腿の血管損傷 足首及び足の血管損傷 上肢の詳細不明の血管損傷、部位不明	S45\$ S55\$ S65\$ S75\$ S85\$ S95\$ T114							99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 97	手術なし 四肢関節離断術 動脈形成術、吻合術 四肢の血管吻合術 血管移植術、バイパス移植術 四肢の血管拡張術・血栓除去術 デブリードマン 四肢切断術 肩甲帯離断術 血管結紮術 血管縫合術(簡単なもの) その他のKコード	K085\$ K610\$ K610-4 K614\$ K616 K002\$ K084\$ K084-2 K607\$ K607-2 その他のKコード		1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 組織拡張器による再建手術(一連につき) 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$	1 3 1 2 1 1	人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$														0 0 片側 1 1 両側			
16	0610	四肢筋腱損傷	筋離解 その他の筋断裂(非外傷性) 移動不能症候群(対麻痺性) 筋ストレッチ その他の明示された筋障害 筋障害、詳細不明 膝窩(部)のうく囊>胞の破裂 滑膜の断裂 伸筋腱の特異性断裂 屈筋腱の特異性断裂 その他の腱の特異性断裂 詳細不明の腱の特異性断裂 肩及び上腕の筋及び腱の損傷 肘の捻挫及びストレッチ 前腕の筋及び腱の損傷 手首及び手根の靭帯の外傷性断裂 中手指関節及び指関節間の靭帯の外傷性断裂 手首の捻挫及びストレッチ 指の捻挫及びストレッチ	M620\$ M621\$ M623\$ M628\$ M628\$ M629\$ M660\$ M661\$ M662\$ M663\$ M664\$ M665\$ S46\$ S534 S56\$ S633 S634 S635 S636									99 99 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 03 97 97 01 01 01 01	手術なし その他の手術あり 腱縫合術 腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。) 腱移植術(人工腱形成術を含む。) 腱移行術 腓骨筋腱腱鞘形成術 親血的関節固定術 デブリードマン その他のKコード 靭帯断裂形成手術等 靭帯断裂形成手術 腱切離・切除術(関節鏡下によるものを含む。)+腱移行術(指(手、足)) 腱縫合術+腱移行術+腱移植術(人工腱形成術を含む。)+腱移行術 靭帯断裂縫合術 関節鏡下靭帯断裂縫合術 関節鏡下靭帯断裂形成手術 関節形成手術 肩、股、膝 肩腱板断裂手術 関節鏡下靭帯断裂手術	K037 K035 K039\$ K040\$ K040-3 K078\$ K002\$ その他のKコード K079\$ K034+K0401 K037+K040\$+K039\$ K039\$+K040\$ K074\$ K074-2\$ K079-2\$ K0801 K080-3\$ K080-4\$		1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 2 1	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 組織拡張器による再建手術(一連につき) 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$	1 3 1 2 1 1	人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$															0 0 片側 1 1 両側

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術		手術・処置等1		手術・処置等2		定義副傷病		重症度等																		
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等									
			手のその他及び部位不明の捻挫及び ストレイン 手首及び手の筋及び腱の損傷 股関節部の捻挫及びストレイン 股関節部及び大腿の筋及び腱の損傷 S637 S66\$ S731 S76\$ S86\$ S834 S835 S836 S96\$ T112 T115								01 01 関節鏡下肩関節器形成術 K080-5\$																								
16	0620	肘、膝の外傷(スポーツ障害等を含む。)	膝内障 膝蓋前部滑液包炎 膝のその他の滑液包炎 産じょく<褥>期骨軟化症 下腿 老人性骨軟化症 下腿 吸収不良による成人骨軟化症 下腿 栄養失調性成人骨軟化症 下腿 アルミニウム骨疾患 下腿 成人におけるその他の薬物誘発性骨軟化症 下腿 その他の成人骨軟化症 下腿 成人骨軟化症、詳細不明 下腿 離断性骨軟化症 外側副靭帯の外傷性断裂 内側副靭帯の外傷性断裂 膝蓋骨の脱臼 膝の脱臼 半月裂傷<断裂><tear>、新鮮損傷 膝関節軟骨の裂傷<断裂><tear>、新鮮損傷 膝の(内側)(外側)側副靭帯の捻挫及びストレイン 膝の(前)(後)十字靭帯の捻挫及びストレイン 膝のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン 膝の組織の多発性損傷 M23\$ M704\$ M705\$ M8306 M8316 M8326 M8336 M8346 M8356 M8366 M8396 M932 S532 S533 S830 S831 S832 S833 S834 S835 S836 S837									手術なし その他の手術あり 関節滑膜切除術等 膝縫合術等 切断四肢再接合術	99 99 手術なし 97 03 骨穿孔術 97 03 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 其他の 97 03 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 前腕、下腿 97 03 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 鎖骨、膝蓋 97 03 関節内異物(挿入物を含む。)除去術 97 03 関節鏡下関節内異物(挿入物を含む。)除去術 97 97 02 02 関節滑膜切除術 02 02 関節鏡下関節滑膜切除術 02 02 滑液膜摘出術 02 02 関節鏡下滑液膜摘出術 02 02 膝蓋骨滑液液囊切除術 02 02 関節鏡下膝蓋骨滑液液囊切除術 02 02 関節鏡下関節鏡手術 02 02 半月板切除術 02 02 関節鏡下半月板切除術 01 01 腱縫合術 01 01 骨切り術 前腕、下腿 01 01 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 自家骨移植 01 01 関節鏡下自家骨軟骨移植術 01 01 半月板縫合術 01 01 関節鏡下半月板縫合術 01 01 関節内骨折観血的手術 肩、股、膝、肘 01 01 関節内骨折観血的手術 胸鎖、手、足 01 01 関節鏡下関節内骨折観血的手術 肩、股、膝、肘 01 01 関節鏡下関節内骨折観血的手術 胸鎖、手、足 01 01 靭帯断裂縫合術 01 01 関節鏡下靭帯断裂縫合術 01 01 観血的関節制動術 肩、股、膝 01 01 靭帯断裂形成手術 01 01 関節鏡下靭帯断裂形成手術 01 01 関節形成手術 肩、股、膝 01 01 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足 K042 K0482 K0483 K0484 K065\$ K065-2\$ K066\$ K066-2\$ K066-3\$ K066-4\$ K066-5 K066-6 K067\$ K067-2\$ K068 K068-2 K037 K0542 K0591 K059-2 K069 K069-3 K0731 K0732 K073-21 K073-22 K074\$ K074-2\$ K0771 K079\$ K079-2\$ K0801 K0802			1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 2 関節鏡下自家骨軟骨移植術 1 3 人工腎臓 其他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K059\$ K059-2 J0384 G005 J045\$																		
16	0640	外傷性切断	肩及び上腕の外傷性切断 前腕の外傷性切断 手首及び手の外傷性切断 股関節部及び大腿の外傷性切断 下腿の外傷性切断 足首及び足の外傷性切断 多部位の外傷性切断 体幹の外傷性切断、部位不明 上肢の外傷性切断、部位不明 下肢の外傷性切断、部位不明 S48\$ S68\$ S68\$ S78\$ S88\$ S98\$ T05\$ T096 T116 T136									手術なし その他の手術あり 切断四肢再接合術	99 99 手術なし 97 02 四肢切断術 97 02 肩甲帯離断術 97 02 四肢関節離断術 97 02 母指化手術 97 02 指移植手術 97 03 断端形成術(骨形成を要するもの) 97 97 01 01 切断四肢再接合術	K084\$ K084-2 K085\$ K106 K107 K087\$ K088\$		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 逆離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術 K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$	1 3 人工腎臓 其他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸 G005 J045\$																0 0 片側 1 1 両側		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			胸髄の振とう<震>(症)及び浮腫 胸髄のその他及び詳細不明の損傷 胸髄の神経根損傷 胸部<部>のその他の神経損傷 腰椎骨折 腰部椎間板の外傷性断裂 腰椎脱臼 腰髄の振とう<震>(症)及び浮腫 腰髄のその他の損傷 腰椎及び仙椎の神経根損傷 馬尾損傷 腰仙神経そう<震>損傷 腰部、仙骨部及び骨盤部の交感神経損傷 脊椎骨折、部位不明	S240 S241 S242 S245 S320\$ S330 S331 S340 S341 S342 S343 S344 S345 T08\$						手術なし	01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 02 01 02 01 02 01 02	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 内視鏡下椎弓形成術 面突起骨折骨接合術 腰椎分離部修復術 体外式脊椎固定術 脊椎、骨盤骨(軟骨)組織採取術(試験切除によるもの) その他のもの 内視鏡下椎弓切除術 脊椎骨切り術 内視鏡下脊椎固定術(胸椎又は腰椎前方固定)	K142\$ K142-5 K142-6 K142-7 K144 K1262 K131-2 K139 K142-3																		
16	0700	鎖骨・肩甲骨の骨折	鎖骨骨折 閉鎖性 肩甲骨骨折 閉鎖性	S4200 S4210						手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02	手術なし 骨折親血的手術 肩甲骨、上腕、大腿 親血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 肩甲骨、上腕、大腿 親血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 手、足、指(手、足) 骨折親血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他 関節脱臼親血的整復術 肩、股、膝 関節内骨折親血的手術 肩、股、膝、肘 関節鏡下関節内骨折親血的手術 肩、股、膝、肘 骨折非親血的整復術 肩甲骨、上腕、大腿 骨折非親血的整復術 鎖骨、膝蓋骨、手、足その他 関節脱臼非親血的整復術 肩、股、膝 その他	K0461 K046-21 K046-23 K0463 K0631 K0731 K073-21 K0441 K0443 K0611 その他のKコード	1 1	超音波骨折治療法(一連につき)	K047-3	1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$	1 3	肩関節周辺の骨折脱臼	160720									
16	0710	鎖骨・肩甲骨の開放骨折	鎖骨骨折 開放性 肩甲骨骨折 開放性	S4201 S4211						手術なし	99 99 97 01 97 01 97 01	手術なし 骨折親血的手術 肩甲骨、上腕、大腿 親血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 肩甲骨、上腕、大腿 その他	K059\$ K0461 K046-21 その他のKコード	1 2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$												
16	0720	肩関節周辺の骨折・脱臼	関節の病的脱臼及び亜脱臼、他に分類されないもの 肩甲骨 関節の反復性脱臼及び亜脱臼 肩甲骨 上腕骨近位端骨折 閉鎖性 上腕骨骨幹部骨折 閉鎖性 鎖骨、肩甲骨及び上腕骨の多発骨折 閉鎖性 肩及び上腕のその他の部位の骨折 閉鎖性 肩甲<上肢>帯の骨折、部位不明 閉鎖性 肩関節脱臼 肩鎖関節脱臼 胸鎖関節脱臼 肩甲<上肢>帯のその他及び部位不明の脱臼	M2431 M2441 S4220 S4230 S4270 S4280 S4290 S430 S431 S432 S433						手術なし その他の手術あり	99 99 97 02 97 02	手術なし 骨折経皮的鋼線刺入固定術 肩甲骨、上腕、大腿 関節内異物(挿入物を含む。)除去術 肩、股、膝 関節内異物(挿入物を含む。)除去術 肩鎖、指(手、足) 関節鏡下関節滑膜切除術 肩、股、膝 親血的関節授動術 肩、股、膝 関節鏡下関節授動術 肩、股、膝 親血的関節制動術 肩、股、膝 親血的関節制動術 肩鎖、指(手、足) 関節鏡下韧带断裂形成手術 指(手、足)その他の韧带 関節形成手術 肩、股、膝 関節鏡下肩関節嚢形成術 骨折親血的手術 肩甲骨、上腕、大腿等 骨折経皮的鋼線刺入固定術 前腕、下腿 骨折経皮的鋼線刺入固定術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 親血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 肩甲骨、上腕、大腿 超音波骨折治療法(一連につき) 骨部分切除術 関節脱臼親血的整復術 肩、股、膝 関節内骨折親血的手術 肩、股、膝、肘 関節内骨折親血的手術 胸鎖、手、足 関節鏡下関節内骨折親血的手術 肩、股、膝、肘 人工骨頭挿入術 肩、股	K0451 K0651 K0653 K066-21 K0761 K076-21 K0771 K0773 K079-23 K0801 K080-5\$ その他のKコード K0461 K0452 K0453 K046-21 K047-3 K049\$ K0631 K0731 K0732 K073-21 K0811	1 2 1 1	骨移植術(軟骨移植術を含む。) 超音波骨折治療法(一連につき)	K059\$ K047-3	1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$												

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
16	0835	下腿足関節周辺の骨折	疲労骨折、他に分類されないもの 脛骨骨幹部骨折 閉鎖性 脛骨遠位端骨折 閉鎖性 腓骨のみの骨折 閉鎖性 下腿の骨折、部位不明 閉鎖性	M436 S8220 S8230 S8240 S8290							手術なし その他の手術あり 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 前腕、下腿等 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 関節内異物(挿入物を含む。)除去術 胸鎖、肘、手、足 骨折親血的手術 前腕、下腿、手舟状骨 骨折経皮的鋼線刺入固定術 前腕、下腿 骨折経皮的鋼線刺入固定術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 骨折親血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他 親血の整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 前腕、下腿 超音波骨折治療法(一連につき) 関節脱臼親血の整復術 胸鎖、肘、手、足 関節内骨折親血的手術 胸鎖、手、足 関節鏡下関節内骨折親血的手術 胸鎖、手、足 親血の関節固定術 胸鎖、肘、手、足			1 1 超音波骨折治療法(一連につき) K047-3 1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K015\$ 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K0172 1 2 複合組織移植術 K019 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K020 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) K0222 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$ 1 1 分層植皮術 K013\$ 1 1 全層植皮術 K013-2\$ 1 1 超音波骨折治療法(一連につき) K047-3 01 01 超音波骨折治療法(一連につき) K047-3 01 01 関節脱臼親血の整復術 胸鎖、肘、手、足 K0632 01 01 関節内骨折親血の手術 胸鎖、手、足 K0732 01 01 関節鏡下関節内骨折親血の手術 胸鎖、手、足 K073-22 01 01 親血の関節固定術 胸鎖、肘、手、足 K0782			1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$				0 0 片側 1 1 両側					
16	0840	下腿足関節周辺の開放骨折	脛骨骨幹部骨折 開放性 脛骨遠位端骨折 開放性 腓骨のみの骨折 開放性 下腿の骨折、部位不明 開放性	S8221 S8231 S8241 S8291							手術なし その他の手術あり 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 前腕、下腿等 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 骨折親血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他等 骨折親血的手術 前腕、下腿、手舟状骨 親血の整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 前腕、下腿 親血の整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 手、足、指(手、足) 骨折経皮的鋼線刺入固定術 前腕、下腿 骨折経皮的鋼線刺入固定術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 超音波骨折治療法(一連につき) 関節内骨折親血的手術 胸鎖、手、足			1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K015\$ 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K0172 1 2 複合組織移植術 K019 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K020 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) K0222 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$ 1 1 分層植皮術 K013\$ 1 1 全層植皮術 K013-2\$ 1 1 超音波骨折治療法(一連につき) K047-3 01 02 骨折経皮的鋼線刺入固定術 前腕、下腿 K0452 01 02 骨折経皮的鋼線刺入固定術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 K0453 01 02 超音波骨折治療法(一連につき) K047-3 01 02 関節内骨折親血的手術 胸鎖、手、足 K0732			1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$									
16	0850	足関節・足部の骨折・脱臼	疲労骨折、他に分類されないもの 関節部及び足 内果骨折 閉鎖性 外果骨折 閉鎖性 下腿のその他の部位の骨折 閉鎖性 踵骨骨折 閉鎖性 距骨骨折 閉鎖性 その他の足根骨の骨折 閉鎖性 中足骨骨折 閉鎖性 母趾の骨折 閉鎖性 その他の趾<足ゆび>の骨折 閉鎖性 足の多発骨折 閉鎖性 足の骨折、詳細不明 閉鎖性 足首の脱臼	M437 S8250 S8260 S8280 S9200 S9210 S9220 S9230 S9240 S9250 S9270 S9290 S930								手術なし その他の手術あり 関節鏡下靭帯断裂縫合術 指(手、足)その他の靭帯 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 前腕、下腿 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 関節内異物(挿入物を含む。)除去術 胸鎖、肘、手、足 関節鏡下関節滑膜切除術 胸鎖、肘、手、足 関節鏡下関節鼠抽出手術 胸鎖、肘、手、足 靭帯断裂形成手術 指(手、足)その他の靭帯 関節鏡下靭帯断裂形成手術 指(手、足)その他の靭帯 他の靭帯 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足 骨折親血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他 親血の整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 手、足、指(手、足)			1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$ 1 1 超音波骨折治療法(一連につき) K047-3 04 04 関節鏡下靭帯断裂縫合術 指(手、足)その他の靭帯 K074-23 02 05 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 前腕、下腿 K0483 02 05 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 K0484 02 05 関節内異物(挿入物を含む。)除去術 胸鎖、肘、手、足 K0652 02 05 関節鏡下関節滑膜切除術 胸鎖、肘、手、足 K066-22 02 05 関節鏡下関節鼠抽出手術 胸鎖、肘、手、足 K067-22 02 05 靭帯断裂形成手術 指(手、足)その他の靭帯 K0793 02 05 関節鏡下靭帯断裂形成手術 指(手、足)その他の靭帯 K079-23 02 05 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足 K0802 01 01 骨折親血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他 K0463 01 01 親血の整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 手、足、指(手、足) K046-23			1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$	1 3 狭心症、慢性虚血性心疾患 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。) 3 代償性疾患(糖尿尿病を除く。)	050050 100070 100300						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術		手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等													
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等						
			趾<足ゆび>の脱臼 足首及び足の韧带の断裂 足のその他及び部位不明の脱臼	S931 S932 S933								01 01 関節脱臼親血的整復術 胸鎖、肘、手、足 01 01 関節脱臼親血的整復術 肩鎖、指(手、足) 01 01 関節内骨折親血的手術 胸鎖、手、足 01 01 関節鏡下関節内骨折親血的手術 胸鎖、手、足 01 01 関節鏡下関節内骨折親血的手術 肩鎖、指(手、足) 01 01 関節内骨折親血的手術 肩鎖、指(手、足) 01 01 韧带断裂縫合術 指(手、足)その他の韧带 01 02 骨折経皮的鎖線刺入固定術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 01 03 骨折経皮的鎖線刺入固定術 前腕、下腿 01 03 骨折親血的手術 前腕、下腿、手舟状骨 01 03 超音波骨折治療法(一連につき) 01 03 偽関節手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く)、足、指(手、足)その他 01 03 親血的関節制動術 胸鎖、肘、手、足 01 03 親血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 01 03 親血的関節固定術 肩鎖、指(手、足)	K0632 K0633 K0732 K073-22 K073-23 K0733 K0743 K0453 K0452 K0462 K047-3 K0563 K0772 K0782 K0783						99 99 手術なし		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K059\$ K013\$ K013-2\$	1 3 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1	人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸 人工呼吸 骨移植術 其他の場合 骨移植術 其他の場合 分層植皮術 全層植皮術	J0384 G005 J045\$ J045\$ K013-2\$							
16	0860	足関節・足部の開放骨折・開放脱臼	内果骨折 開放性 外果骨折 開放性 下腿のその他の部位の骨折 開放性 踵骨骨折 開放性 距骨骨折 開放性 その他の足根骨の骨折 開放性 中足骨骨折 開放性 母趾の骨折 開放性 その他の趾<足ゆび>の骨折 開放性 足の多発骨折 開放性 足の骨折、詳細不明 開放性	S8251 S8261 S8281 S9201 S9211 S9221 S9231 S9241 S9251 S9271 S9291								99 99 手術なし		97 01 骨折親血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く)、足、指(手、足)その他 97 01 親血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 手、足、指(手、足) 97 02 デブリードマン 97 02 鋼線等による直達牽引(初日、親血的に行った場合の手術手技を含む。)(1局所につき)	K0463 K046-23 K002\$ K083 K083		1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1	骨移植術(軟骨移植術を含む。) 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 分層植皮術 全層植皮術	K059\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K059\$ K013\$ K013-2\$	1 3 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1	人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸 人工呼吸 骨移植術 其他の場合 骨移植術 其他の場合 分層植皮術 全層植皮術	J0384 G005 J045\$ J045\$ K013-2\$										
16	0870	頸椎頭頸損傷	第1頸椎骨折 第2頸椎骨折 その他の明示された頸椎骨折 頸椎の多発骨折 頸部の骨折、部位不明 頸椎椎間板の外傷性断裂 頸椎の脱臼 頸部のその他及び部位不明の脱臼 頸部の多発性脱臼 頸椎の捻挫及びヒストリン 頸部のその他及び部位不明の関節及び韧带の捻挫及びヒストリン 頸椎の環状構造(症)及び浮腫 頸椎のその他及び詳細不明の損傷 頸椎の神経根損傷 腕神経そうくさくさ損傷 頸部の末梢神経損傷 頸部交感神経損傷 頸部のその他及び詳細不明の神経損傷 腹部、下背部及び骨盤部の末梢神経損傷	S120\$ S121\$ S122\$ S127\$ S129\$ S130 S131 S132 S133 S134 S136 S140 S141 S142 S143 S144 S145 S146 S346								手術なし その他の手術あり 脊椎、骨盤脱臼親血的手術等 椎間板摘出術 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 内視鏡下椎弓形成術 歯突起骨折骨接合術 腰椎分離部修復術	99 99 手術なし 97 97 01 01 01 01	手術なし 手術なし 他のKコード K118 K134\$ K142\$ K142-5 K142-6 K142-7	1 2 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1	骨移植術(軟骨移植術を含む。) 中心静脈注射 人工呼吸 人工呼吸 骨移植術 其他の場合 骨移植術 其他の場合 分層植皮術 全層植皮術	K059\$ G005 J045\$ J045\$ K013-2\$	1 3 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1	人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸 人工呼吸 骨移植術 其他の場合 骨移植術 其他の場合 分層植皮術 全層植皮術	J0384 G005 J045\$ J045\$ K013-2\$			040081 070370 11013x 110310の感染症 040080									
16	0950	腎・尿管損傷	腎損傷 尿管損傷	S370\$ S371\$							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 97 01	手術なし 動脈形成術、吻合術 腹腔内動脈(大動脈を除く。) 腎破裂縫合術 腎破裂手術 腎部分切除術 腹腔鏡下腎部分切除術 腹腔鏡下小切開腎部分切除術 腎摘出術 腹腔鏡下腎摘出術 腹腔鏡下小切開腎摘出術 尿管膀胱吻合術 尿管尿管吻合術	K6103 K757 K757-2 K769 K769-2 K769-3 K772 K772-2 K772-3 K786 K787 その他のKコード	1 2 1 1 1 1	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 経皮的腎(腎孟)瘻造設術 経尿道的尿管ステント留置術 腎破裂手術 腎部分切除術 腹腔鏡下腎部分切除術 腹腔鏡下小切開腎部分切除術 腎摘出術 腹腔鏡下腎摘出術 腹腔鏡下小切開腎摘出術 尿管膀胱吻合術 尿管尿管吻合術	K615\$ K775 K783-2 K757-2 K769 K769-2 K769-3 K772 K772-2 K772-3 K786 K787	1 3 1 2 1 1 1 1	人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸 人工呼吸 骨移植術 其他の場合 骨移植術 其他の場合 分層植皮術 全層植皮術	J0384 G005 J045\$												

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			股関節部及び下肢の第2度腐食、足首及び足を除く	T246																							
			股関節部及び下肢の第3度腐食、足首及び足を除く	T247																							
			足首及び足の程度不明の熱傷	T250																							
			足首及び足の第1度熱傷	T251																							
			足首及び足の第2度熱傷	T252																							
			足首及び足の第3度熱傷	T253																							
			足首及び足の程度不明の腐食	T254																							
			足首及び足の第1度腐食	T255																							
			足首及び足の第2度腐食	T256																							
			足首及び足の第3度腐食	T257																							
			口腔及び咽頭の熱傷	T280																							
			内部腎臓生殖器の熱傷	T283																							
			その他及び詳細不明の内臓の熱傷	T284																							
			口腔及び咽頭の腐食	T285																							
			多部位の熱傷、程度不明	T290																							
			多部位の熱傷、第1度以下と記載されたもの	T291																							
			多部位の熱傷、第2度以下と記載されたもの	T292																							
			多部位の熱傷、少なくとも1か所が第3度と記載されたもの	T293																							
			多部位の腐食、程度不明	T294																							
			多部位の腐食、第1度以下と記載されたもの	T295																							
			多部位の腐食、第2度以下と記載されたもの	T296																							
			多部位の腐食、少なくとも1か所が第3度と記載されたもの	T297																							
			部位不明の熱傷、程度不明	T300																							
			第1度熱傷、部位不明	T301																							
			第2度熱傷、部位不明	T302																							
			第3度熱傷、部位不明	T303																							
			部位不明の腐食、程度不明	T304																							
			第1度腐食、部位不明	T305																							
			第2度腐食、部位不明	T306																							
			第3度腐食、部位不明	T307																							
			傷害された体表面積による熱傷分類	T318																							
			傷害された体表面積による腐食分類	T328																							
			頭部の表在性凍傷	T330																							
			頸部の表在性凍傷	T331																							
			胸部<郭>の表在性凍傷	T332																							
			腹壁、下背部及び骨盤部の表在性凍傷	T333																							
			腕の表在性凍傷	T334																							
			手首及び手の表在性凍傷	T335																							
			股関節部及び大腿の表在性凍傷	T336																							
			膝及び下腿の表在性凍傷	T337																							
			足首及び足の表在性凍傷	T338																							
			その他及び部位不明の表在性凍傷	T339																							
			頭部の組織えく壊>死を伴う凍傷	T340																							
			頸部の組織えく壊>死を伴う凍傷	T341																							
			胸部<郭>の組織えく壊>死を伴う凍傷	T342																							
			腹壁、下背部及び骨盤部の組織えく壊>死を伴う凍傷	T343																							
			腕の組織えく壊>死を伴う凍傷	T344																							
			手首及び手の組織えく壊>死を伴う凍傷	T345																							
			股関節部及び大腿の組織えく壊>死を伴う凍傷	T346																							
			膝及び下腿の組織えく壊>死を伴う凍傷	T347																							
			足首及び足の組織えく壊>死を伴う凍傷	T348																							
			その他及び部位不明の組織えく壊>死を伴う凍傷	T349																							
			多部位の表在性凍傷	T350																							
			多部位の組織えく壊>死を伴う凍傷	T351																							
			頭部及び頸部の詳細不明の凍傷	T352																							
			胸部<郭>、腹部、下背部及び骨盤部の詳細不明の凍傷	T353																							
			上肢の詳細不明の凍傷	T354																							
			下肢の詳細不明の凍傷	T355																							
			多部位の詳細不明の凍傷	T356																							
			詳細不明の凍傷、部位不明	T357																							
			雷撃の作用	T750																							
			振動の作用	T752																							
			電流の作用	T754																							

16	1020	体温異常	熱及び光線の作用	T678								99	99	手術なし				1	3			人工腎臓その他の場合	J0384	1	1	肺炎等	040080
----	------	------	----------	------	--	--	--	--	--	--	--	----	----	------	--	--	--	---	---	--	--	------------	-------	---	---	-----	--------

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			低体温(症) 低温のその他の作用	T68 T69\$							97 97 手術あり					1 2 1 1		中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 1 1 1		誤嚥性肺炎 腎臓または尿路 の感染症 貧血(その他)	040081 110310 130090			
16	1030	気圧による損傷	気圧又は水圧の作用	T70\$							99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 1		高気圧酸素治療	J027\$	1 3 1 2 1 1		人工腎臓 その他の 場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$				
16	1040	損傷の続発性、 後遺症	頭部損傷の続発・後遺症 頭部及び体幹の表在損傷及び開放創 の続発・後遺症 脊髄損傷の続発・後遺症 胸腔内臓器損傷の続発・後遺症 腹腔内及び骨盤臓器の損傷の続発・ 後遺症 頸部又は体幹のその他の明示された 損傷の続発・後遺症 頭部及び体幹の詳細不明の損傷の 続発・後遺症 上肢の開放創の続発・後遺症 上肢の脱臼、捻挫及びひすれインの続 発・後遺症 上肢の神経損傷の続発・後遺症 上肢の筋及び腱の損傷の続発・後遺 症 上肢の挫滅損傷及び外傷性切断の 続発・後遺症 上肢のその他の明示された損傷の続 発・後遺症 上肢の詳細不明の損傷の続発・後遺 症 下肢の開放創の続発・後遺症 下肢の脱臼、捻挫及びひすれインの続 発・後遺症 下肢の神経損傷の続発・後遺症 下肢の筋及び腱の損傷の続発・後遺 症 下肢の挫滅損傷及び外傷性切断の 続発・後遺症 下肢のその他の明示された損傷の続 発・後遺症 下肢の詳細不明の損傷の続発・後遺 症 多部位及び部位不明の損傷の続発・ 後遺症 熱傷、腐食及び凍傷の続発・後遺症 薬物、薬剤及び生物学的製剤による 中毒の続発・後遺症 薬用を主とししない物質の毒作用の続 発・後遺症 外因のその他及び詳細不明の作用の 続発・後遺症	T90\$ T910 T913 T914 T915 T918 T919 T920 T923 T924 T925 T926 T928 T929 T930 T933 T934 T935 T936 T938 T939 T94\$ T95\$ T96 T97 T98\$								99 99 手術なし 97 97 手術あり					1 3 1 2 1 1		人工腎臓 その他の 場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$						
16	1060	詳細不明の損傷 等	体幹の表在損傷、部位不明 体幹の開放創、部位不明 体幹の詳細不明の関節及び靭帯の 脱臼、捻挫及びひすれイン 脊髄損傷、部位不明 体幹の詳細不明の神経、脊髄神経根 及び神経そうく裏の損傷 体幹の詳細不明の筋及び腱の損傷 体幹のその他の明示された損傷、部 位不明 体幹の詳細不明の損傷、部位不明 上肢の骨折、部位不明 上肢の表在損傷、部位不明 上肢の詳細不明の損傷、部位不明 下肢の骨折、部位不明 下肢の表在損傷、部位不明 下肢の開放創、部位不明 下肢の詳細不明の関節及び靭帯の 脱臼、捻挫及びひすれイン、部位不明 下肢の詳細不明の神経損傷、部位不 明 下肢の詳細不明の血管損傷、部位不 明 下肢の詳細不明の筋及び腱の損傷、 部位不明 下肢のその他の明示された損傷、部 位不明	T090 T091 T092 T093 T094 T095 T098 T099 T10\$ T110 T119 T12\$ T130 T131 T132 T133 T134 T135 T138								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 3 1 2 1 1		人工腎臓 その他の 場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等													
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
			アフラクシジン及びその他の真菌毒素<マイコトキシン>による食物汚染物質の毒作用 T64 その他及び詳細不明の物質の毒作用 T65\$ 薬物及び薬剤の詳細不明の有害作用 T87																																
17	0010	アルコール依存症候群	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、依存症候群 F102 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、残遺性及び避発性の精神障害 F107									99	99	手術なし														0	0	リハビリなし					
17	0020	精神作用物質使用による精神および行動の障害	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、急性中毒 F100 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、有害な使用 F101 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、離脱状態 F103 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、せん妄を伴う離脱状態 F104 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、精神障害 F105 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、健忘症候群 F106 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、その他の精神及び行動の障害 F108 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、詳細不明の精神及び行動の障害 F109 アヘン類使用による精神及び行動の障害 F11\$ 大麻類使用による精神及び行動の障害 F12\$ 鎮静薬又は催眠薬使用による精神及び行動の障害 F13\$ コカイン使用による精神及び行動の障害 F14\$ カフェインを含むその他の精神刺激薬使用による精神及び行動の障害 F15\$ 幻覚薬使用による精神及び行動の障害 F16\$ タバコ使用<喫煙>による精神及び行動の障害 F17\$ 揮発性溶剤使用による精神及び行動の障害 F18\$ 多剤使用及びその他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 F19\$					0	0	GAF40以上						1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション			1	1	アルコール性肝障害 060280								
17	0030	統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	統合失調症 F20\$ 統合失調症型障害 F21 持続性妄想性障害 F22\$ 急性一過性精神病性障害 F23\$ 感応性妄想性障害 F24 統合失調感情障害 F25\$ その他の非器質性精神病性障害 F28 詳細不明の非器質性精神病 F29					0	0	GAF40以上						1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション			1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$	1	1	人工呼吸
17	0040	気分[感情]障害	躁病エピソード F30\$ 双極性感情障害<躁うつ病> F31\$ うつ病エピソード F32\$ 反復性うつ病性障害 F33\$ 持続性気分[感情]障害 F34\$ その他の気分[感情]障害 F38\$ 詳細不明の気分[感情]障害 F39					0	0	GAF40以上						1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション			1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$	1	1	人工呼吸
17	0050	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	恐怖症性不安障害 F40\$ その他の不安障害 F41\$ 強迫性障害<強迫神経症> F42\$ 重度ストレスへの反応及び適応障害 F43\$ 解離性[転位性]障害 F44\$ 身体表現性障害 F45\$ その他の神経症性障害 F48\$					0	0	GAF40以上						1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション			1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$	1	1	人工呼吸

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			カンジダ性敗血症 播種性コクシオイド症 カプスラーツム播種性ヒストプラズマ症 播種性プラストミセス症 播種性パラコクシオイド症 播種性スポロトリーシス 播種性アスペルギルス症 播種性ムコール<ムコール>症	B377 B387 B393 B407 B417 B427 B447 B464																							
18	0020	性感染症	先天梅毒 早期梅毒 晩期梅毒 その他及び詳細不明の梅毒 淋菌感染症 クラミジア性リンパ肉芽腫(性病性) 下部尿路性器のクラミジア感染症 骨盤腹膜及びその他の腎尿路生殖器のクラミジア感染症 肛門及び直腸のクラミジア感染症 咽喉のクラミジア感染症 その他の部位の性的伝播性クラミジア感染症 軟性下疳 そけいく鼠径>(部)肉芽腫 トリコモナス症 肛門性ヘルペスウイルス[単純ヘルペス]感染症 主として性的伝播様式をとるその他の明示された感染症 性的伝播様式をとる詳細不明の感染症 非性病性梅毒 フランベジア<yaws> ピンタ<pinta>[カラト<carato>]	A50\$ A51\$ A52\$ A53\$ A54\$ A55 A560 A561 A563 A564 A568 A57 A58 A59\$ A60\$ A638 A64 A65 A66\$ A67\$							99 99 手術なし 97 97 手術あり						1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$								
18	0030	その他の感染症(真菌を除く。)	急性アメーバ赤痢 慢性腸アメーバ症 アメーバ性非赤痢性大腸炎 腸管アメーバ肉芽腫 皮膚アメーバ症 その他の部位のアメーバ感染症 アメーバ症 詳細不明 その他の原虫性腸疾患 骨及び関節の結核 腎尿路生殖器系の結核 皮膚及び皮下組織の結核 眼の結核 耳の結核 副腎の結核 その他の明示された臓器の結核 ペスト 野毛病<ツラレミア> 炭疽 ブルセラ病 鼻疽及び類鼻疽 鼠咬症 類丹毒 レプトスピラ症 その他の人畜共通細菌性疾患、他に分類されないもの ハンセン<Hansen>病 皮膚非結核性抗酸菌感染症 その他の非結核性抗酸菌感染症 皮膚リステリア症 その他の型のリステリア症 リステリア症 詳細不明 新生児破傷風 産科破傷風 その他の破傷風 ジフテリア バラ百日咳菌による百日咳 猩紅熱 放線菌症<アクチノミセス症> 非肺炎性レジオネラ症[ポンティアック<Pontiac>熱] ブラジル紫斑熱 その他の明示された細菌性疾患 部位不明の細菌感染症 回帰熱 えく膿>死性濃縮性口内炎	A060 A061 A062 A063 A067 A068 A069 A07\$ A180 A181 A184 A185 A186 A187 A188 A20\$ A21\$ A22\$ A23\$ A24\$ A25\$ A26\$ A27\$ A28\$ A30\$ A311 A318 A320 A328 A329 A33 A34 A35 A36\$ A371 A38 A42\$ A482 A484 A488 A49\$ A68\$ A690									99 99 手術なし 97 97 手術あり						1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			その他の型のアスペルギルス症 B448 アスペルギルス症、詳細不明 B449 脳クリプトコックス症 B451 皮膚クリプトコックス症 B452 骨クリプトコックス症 B453 播種性クリプトコックス症 B457 その他の型のクリプトコックス症 B458 クリプトコックス症、詳細不明 B459 肺ムーコルくムコル>症 B460 鼻脳ムーコルくムコル>症 B461 胃腸ムーコルくムコル>症 B462 皮膚ムーコルくムコル>症 B463 ムーコルくムコル>症、詳細不明 B465 その他の接合菌症 B468 接合菌症、詳細不明 B469 菌腫 B478 その他の真菌症、他に分類されないもの B488 詳細不明の真菌症 B49																									
18	0040	手術・処置等の合併症	輸液、輸血及び治療用注射に続発する合併症 T803 処置の合併症、他に分類されないもの T813 人工心臓弁の機械的合併症 T820 冠(状)動脈バイパス<副行路>及び弁移植片の機械的合併症 T822 その他の血管移植片の機械的合併症 T823 血管透析カテーテルの機械的合併症 T824 その他の心臓及び血管の人工器具及び挿入物の機械的合併症 T825 人工心臓弁による感染症及び炎症性反応 T826 その他の心臓及び血管の人工器具、挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応 T827 心臓及び血管のプロステーシス、挿入物及び移植片のその他の明示された合併症 T828 心臓及び血管のプロステーシス、挿入物及び移植片の詳細不明の合併症 T829 尿路性器プロステーシス、挿入物及び移植片の合併症 T833 体内整形外科的プロステーシス、挿入物及び移植片の合併症 T843 脳室頭蓋内(交通性)シャントの機械的合併症 T850 植え込み式神経系電気刺激装置の機械的合併症 T851 その他の眼球プロステーシス、挿入物及び移植片の機械的合併症 T853 乳房プロステーシス及び挿入物の機械的合併症 T854 腎臓プロステーシス、挿入物及び移植片による機械的合併症 T855 その他の明示された体内プロステーシス、挿入物及び移植片の機械的合併症 T856 その他の体内プロステーシス、挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応 T857 体内プロステーシス、挿入物及び移植片のその他の合併症、他に分類されないもの T858 体内プロステーシス、挿入物及び移植片の詳細不明の合併症 T859 再接着及び切断に特有の合併症 T873 予防接種に続発する感染症 T880 予防接種に続発するその他の合併症、他に分類されないもの T881 麻酔によるショック T882 麻酔による悪性高熱<体温>(症) T883 挿管の不成功又は困難 T884 麻酔のその他の合併症 T885 適正に投与された正しい薬物及び薬剤の有害作用によるアナフィラキシーショック T886 外科的及び内科的ケアのその他の明示された合併症、他に分類されないもの T888									手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 97 手術あり							2 4 テクスラゾキサソ 1 3 人工腎臓 その他の 場合 J0384 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J0458									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			外科的及び内科的ケアの合併症、詳細不明	T889																											
18	0041	移植臓器および組織の不全および拒絶反応	移植臓器及び組織の不全及び拒絶反応	T868							99 99 手術なし 97 97 手術あり											1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J0455								
18	0050	その他の悪性腫瘍	その他の部位の中皮腫 中皮腫、部位不明 その他及び部位不明の悪性新生物 <腫瘍>、胸部<胸部> その他及び部位不明の悪性新生物 <腫瘍>、腹部 その他及び部位不明の悪性新生物 <腫瘍>、その他の不明な部位 その他及び部位不明の悪性新生物 <腫瘍>、その他及び部位不明の境界部病巣 リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>、多部位のリンパ節 リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>、リンパ節、部位不明 その他及び部位不明の消化器の続発性悪性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の中樞神経系の続発性悪性新生物<腫瘍> その他の明示された部位の続発性悪性新生物<腫瘍> 続発性悪性新生物<腫瘍>、部位不明 悪性新生物<腫瘍>、部位が明示されていないもの 独立した(原発性)多部位の悪性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、消化器、部位不明 皮膚の上皮内癌、口腔の皮膚 皮膚の上皮内癌、その他及び部位不明の顔面の皮膚 その他及び部位不明の上皮内癌、上皮内癌、部位不明	C457 C459 C761 C762 C767 C768 C778 C779 C788 C794 C798 C799 C805 C97 D019 D040 D043 D099			手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 03 脾摘出術 97 04 リンパ節摘出術 97 97	K711 K626\$	その他のKコード	1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$	1 8 化学療法 1 6 放射線療法 1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J0455 G005 J0455																	
18	0060	その他の新生物	消化器系のその他及び部位不明の良性新生物<腫瘍>、消化器系、部位不明 その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物<腫瘍>、その他の明示された胸腔内臓器 その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物<腫瘍>、胸腔内臓器、部位不明 良性脂肪腫性新生物<腫瘍>(脂肪腫を含む)、腹腔内臓器 良性脂肪腫性新生物<腫瘍>(脂肪腫を含む)、その他の部位 結合組織及びその他の軟部組織のその他の良性新生物<腫瘍>、胸部<胸部>の結合組織及びその他の軟部組織 その他の部位及び部位不明の良性新生物<腫瘍>、その他の明示された部位 その他の部位及び部位不明の良性新生物<腫瘍>、部位不明の良性新生物<腫瘍> 口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、消化器、部位不明 内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、内分泌腺、部位不明 その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨 その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、末梢神経及び自律神経系 その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、腹膜	D139 D157 D159 D175 D177 D213 D367 D369 D379 D449 D480 D482 D484		手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 03 脾摘出術 97 04 リンパ節摘出術 97 05 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 97 06 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 97 07 四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術 97 07 骨腫瘍切除術 97 97	K711 K626\$ K005\$ K006\$ K030\$ K052\$	その他のKコード	1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$	1 8 化学療法 1 6 放射線療法 1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J0455																		

